秋田県文化財調査報告書第387集

東　根　小　屋　町　遺　跡

―秋田県教育・福祉複合施設整備事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書―

2005・3

秋田県教育委員会

シンボルマークは、北秋田郡森吉町白坂（しろざか）遺跡
出土の岩偶です。
縄文時代晩期初頭、1992年8月発見、高さ7㎝、凝灰岩。

東 根 小 屋 町 遺 跡

ひがし ね ご や まち い せき

―秋田県教育･福祉複合施設整備事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書―

2005・3

秋 田 県 教 育 委 員 会

久保田城跡と東根小屋町遺跡　（南西から）

久保田城跡から東根小屋町通をのぞむ　（北から）

中国産磁器（景徳鎮）

中国産磁器（漳州）

肥前産磁器（初期色絵）

波佐見産青磁

陶器碗（萩）

陶器天目茶碗（瀬戸）

陶器茶入（鳴海織部）

陶器皿（絵志野）

陶器向付（志野）

陶器向付（絵志野）

陶器向付（絵唐津）

陶器皿（唐津内野山）

陶器擂鉢（堺）

焙烙

かわらけ

灯明皿

貝風炉

砥石

温石、硯

坩堝

酒瓶（近代）

序

本県には、これまでに発見された約4,600か所の遺跡のほか、先人の遺産である埋蔵文化財が豊富に残されています。これらの埋蔵文化財は、地域の歴史や伝統を理解し、未来を展望した彩り豊かな文化を創造していくうえで、欠くことのできないものであります。

一方、学校教育においては、多様化する生徒の興味・関心に対し、適切な指導の下に個性を伸ばし、主体的に生きる力を育むことが急務となっております。そのため、教育と福祉との連携を図り、こころ豊かな人間を社会に送り出すため、新たに県立秋田明徳館高等学校を設置することにしました。本教育委員会では、このような事業との調和を図りながら、埋蔵文化財を保存し、活用することに鋭意取り組んでおります。

本報告書は、秋田県教育・福祉複合施設整備事業に先立って、平成14・15年度に秋田市中通地区において実施しました東根小屋町遺跡の発掘調査成果をまとめたものです。調査では、江戸時代の武家屋敷跡から母屋や門など、複数の建物跡を確認し、当時の生活用品である多量の陶磁器や木製品が見つかりました。陶磁器は中国からの輸入品も含まれますが、大多数は肥前産のもので、これらが海運を通じて流通した様子も明らかになりました。

本書がふるさとの歴史資料として広く活用され、埋蔵文化財保護の一助となることを心から願うものであります。

最後になりましたが、発掘調査及び本報告書の刊行にあたり、御協力いただきました秋田市教育委員会など関係各位に対し、厚くお礼申し上げます。

平成17年3月

秋田県教育委員会

教育長　小　野　寺　清

例　　　言

1　本書は秋田県秋田市中通２丁目１－52に所在する東根小屋町遺跡の発掘調査報告書である。すでに秋田県埋蔵文化財センター年報21（平成14年度)、平成15年度秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会資料、秋田県埋蔵文化財センター年報22（平成15年度)、東根小屋町遺跡発掘調査資料において調査成果の一部が公表されているが、本報告書の記載内容がすべて優先する。

2　発掘調査における平面図の作製について、第１期はアジア航測株式会社、第２期は有限会社アイテックスに平面測量を委託した。また２期にわたる調査平面図と手書き平面図との合成・ＣＡＤ化に当たっては、株式会社秋田情報企画に業務委託した。

3　第４章をまとめるにあたり、出土木簡の釈文に関する記述については、山形大学人文学部　三上喜孝助教授より、肥前産陶磁器の分類については、佐賀県立九州陶磁文化館　大橋康二副館長よりご教示を賜った。また掘立柱建物跡の調査については、八戸工業大学建築工学科　高島成侑教授および秋田県立秋田工業高等学校　五十嵐典彦教諭より現地指導を受けた。

4　出土した木製品は、株式会社吉田生物研究所に保存処理業務を委託した。また第５章　自然科学的分析には、株式会社古環境研究所、パリノ・サーヴェイ株式会社、株式会社吉田生物研究所に業務委託した分析報告書の一部を収載した。

5　附図１の作製にあたっては、秋田県立博物館蔵「御城下古絵図」[半田和彦「館蔵資料『御城下古絵図（寛文年中)』の紹介」秋田県立博物館研究報告第８号　1983（昭和58）年] を基礎資料として翻刻を試みた。不鮮明な部分は「御城下古絵図（寛文年中)」原本にあたったが、釈読不能な部分については、秋田県立図書館蔵「久保田城御城下絵図」(県Ｃ－168）との比較をもとに、秋田県立図書館古文書班伊藤成孝学芸主事より多大なるご教示を頂いた。両城下絵図は寛文初年の城下を描いており、空地や宅地の位置が一部入れ替わっているが、同一の原本から模写されたものと考えられている。

6　遺跡航空写真は、久保田城跡ほかの発掘調査にあたり、有限会社デジタルビジネス秋田に業務委託した空中写真を使用した。

7　本報告書挿図中に使用した土層表記法は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修『新版標準土色帖　1989年版』を使用した。

8　本報告書に使用した地形図は、建設省国土地理院発行 25,000分の１「秋田東部」「秋田西部」・50,000分の１「秋田」、秋田県教育庁作製工事計画図、秋田市作製2,500分の１秋田都市計画図（千秋公園）(秋田駅）である。

9　本遺跡の調査ならびに報告書刊行にあたり、次の方々よりご指導、ご教示をいただいた。記して謝意を表する(敬称略)。

高島成侑（八戸工業大学)、五十嵐典彦（秋田県立秋田工業高等学校)、大橋康二（佐賀県立九州陶磁文化館)、伊藤成孝（秋田県立図書館)、三上喜孝（山形大学)、新堀道生（秋田県立博物館)、山口博之・高桑登（山形県埋蔵文化財センター)、五十嵐貴久・須藤英之（山形市教育委員会)

10　本書の執筆・編集は、第１章と第３章の草稿を遠藤元、第２章の草稿を田村瑞保、第４章第１節を利部修が執筆した。それ以外の部分は五十嵐一治が執筆し、全体を通しての編集は五十嵐が行った。

凡　　　例

1　本報告書に収載した遺構実測図に付した方位は国家座標第Ｘ系による座標北を示す。グリッド杭座標原点ＭＡ50（Ｘ＝－31,476.426，Ｙ＝－60,654.492）とした位置における座標北と磁北との偏角は西偏５°17′20″である。なお第２期調査に当たっては、光波測距儀による遺構計測業務委託を実施したためグリッド法は採らず、国家座標を基に平面図を合成している。

2　基本層位の土層註記にはローマ数字を用いた。

3　遺構実測図の中で複数の断面図を記載した場合があるが、基準高が同じ場合には１か所にしか明示していない。

4　基本的に遺構実測図は１／40および１／20、遺物実測図は２／３および１／３の縮尺で掲載した。しかし挿図割付の関係上、さらに若干の縮小を施した挿図がある。各頁に付したスケールを参照されたい。

5　発掘調査において検出した遺構のうち、一部の小ピット類については図面および遺構一覧表を省略し、平面配置のみを掲載した。

6　挿図中に使用したスクリーントーンは以下のとおりであり、それ以外については個々に凡例を示してある。

地　山	焼　け	タール付着部分
くすみ	欠損部	うるし
その他付着物	墨付着部分	磨り
タタキ		

目　　　次

巻頭図版
序
例　言
凡　例

第1章　はじめに
　第1節　発掘調査に至るまで
　第2節　調査要項
第2章　遺跡の立地と環境
　第1節　遺跡の立地と地理的環境
　第2節　歴史的環境
第3章　発掘調査の概要
　第1節　遺跡の概観
　第2節　調査の方法
　第3節　発掘調査の経過
第4章　調査の記録
　第1節　検出遺構
　　1　掘立柱建物跡
　　2　門跡
　　3　柱列
　　4　溝跡
　　5　水場遺構
　　6　土器埋設遺構
　　7　井戸跡
　　8　トイレ遺構
　　9　土坑
　第2節　出土遺物
　　1　安土桃山時代の遺物
　　2　江戸時代の遺物
第5章　自然科学的分析
　第1節　秋田県、東根小屋町遺跡における自然科学分析（トイレ遺構分析）
　第2節　東根小屋町遺跡の自然科学分析
　第3節　秋田県東根小屋町遺跡出土木製品の樹種調査結果
第6章　まとめ
図版

第１章　はじめに

第１節　調査に至る経過

秋田県教育委員会では、多様化する生徒の実態に即し、生徒自身の適性にあった学習スタイルを選択できる単位制課程を秋田東高等学校に設置した。そして秋田市内の定時制課程を統合し、単位制・通信制の中心校として整備拡充を計画したが、校舎の老朽化が進んでいるため、秋田県が秋田市街地の中心部に整備を計画した教育•福祉複合施設内に移転し、「県立秋田明徳館高等学校」として、新たなスタートを切ることになった。

秋田県教育•福祉複合施設整備事業用地である旧秋田保健所跡地は、初代秋田藩主佐竹義宣により整備が進められた近世秋田藩の城下町であり、「中通の廓」として上級武士の屋敷が構えられた一角に位置する。また遺跡は参勤交代路に面し、久保田城外堀からも50ｍほどしか離れていないことから、かなりの上級武士が居住したことが予想された。この用地には埋蔵文化財が包蔵されている可能性があることから、秋田県教育庁総務課施設整備室は文化財保護法に基づき、この事実確認と今後の対応について生涯学習課文化財保護室に調査と指導の依頼をした。これを受けて文化財保護室は、工事区域内に係る埋蔵文化財包蔵地および包蔵地と推測される地区については確認調査が必要であることと、確認調査の結果、記録保存の必要なものについては発掘調査を実施すべきことを回答した。

平成14年６月および９月に確認調査を行い、工事区域内には武家屋敷に関わる遺構•遺物が良好に遺存していることを確認し、協議の結果、事業計画との関連から平成14年11月より２期にわたって発掘調査を実施することになった。

第２節　調査要項

遺跡名称	東根小屋町遺跡　※遺跡略号　５ＨＮＧＹＭ	
所在地	秋田県秋田市中通２丁目1－52外	
	（北緯39°42′52″，東経140°7′33″）	
調査期間	第１期調査：平成14年11月５日～12月27日	
	第２期調査：平成15年３月17日～４月18日	
調査対象面積	1,391.5㎡	（第１期：1,031.5㎡、第２期：360㎡）
調査面積	1,285㎡	（第１期：460㎡、第２期：825㎡）
調査主体者	秋田県教育委員会	
調査担当者	秋田県埋蔵文化財センター	

発掘担当者（職名は調査時）

（第１期）

大野　憲司	秋田県埋蔵文化財センター副所長
児玉　　準	秋田県埋蔵文化財センター北調査課調査班副主幹兼調査班長

利部　　修	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班学芸主事兼調査班長
高橋　　学	秋田県教育庁払田柵跡調査事務所調査班学芸主事兼調査班長
五十嵐一治	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調査班学芸主事
佐藤　　信	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班学芸主事
藤田　賢哉	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班学芸主事
村上　義直	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班文化財主事
進藤　　紀	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班学芸主事
宇田川浩一	秋田県埋蔵文化財センター北調査課調査班文化財主事
加藤　　竜	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調査班文化財主事
新海　和広	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調査班文化財主事
足利　直哉	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班調査・研究員
遠藤　　元	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調査班調査・研究員
成田　雄毅	秋田県埋蔵文化財センター北調査課調査班調査・研究員
田村　瑞保	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調査班調査・研究員
堀井　帝仁	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班調査・研究員
（第２期）	
櫻田　　隆	秋田県埋蔵文化財センター南調査課課長
児玉　　準	秋田県埋蔵文化財センター北調査課調査班副主幹兼調査班長
栗澤　光男	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調査班文化財主査
高橋　　学	秋田県教育庁払田柵跡調査事務所調査班学芸主事兼調査班長
磯村　　亨	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班学芸主事
五十嵐一治	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調査班学芸主事
進藤　　紀	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班学芸主事
宇田川浩一	秋田県埋蔵文化財センター北調査課調査班文化財主事
加藤　　竜	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調査班文化財主事
吉川耕太郎	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班文化財主事
小島　朋夏	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調整班文化財主事
新海　和広	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調整班文化財主事
菅野美香子	秋田県埋蔵文化財センター北調査課調査班文化財主事
山田　祐子	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班文化財主事
足利　直哉	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班調査・研究員
遠藤　　元	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調査班調査・研究員
成田　雄毅	秋田県埋蔵文化財センター北調査課調査班調査・研究員
田村　瑞保	秋田県埋蔵文化財センター南調査課調査班調査・研究員
堀井　帝仁	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班調査・研究員
楢岡　　淳	秋田県埋蔵文化財センター中央調査課調査班調査・研究員

整理担当者

五十嵐一治

総務担当者

佐藤　　悟	総務課長	（現　県立湯沢商工高等学校事務長）
金　　義男	総務課長	（現　企画振興部国体・障害者スポーツ大会局施設調整課副主幹）
渡辺　　憲	総務課長	
高橋　　修	主任	
佐々木敬隆	主事	（現　教育庁義務教育課主事）
成田　　誠	主事	（現　増田高等学校主事）
田口　　旭	主事	

調査協力機関　　秋田県教育庁総務課施設整備室　　秋田市教育委員会

第２章　遺跡の立地と環境

第１節　遺跡の立地と地理的環境

遺跡の位置する秋田市は、秋田県の海岸平野部ほぼ中央に位置し、太平山系を中心とする出羽山地に、東方を区画される。市域南部を西流する雄物川は内陸の横手盆地から北流し、多くの支流と合流しながら秋田市土崎港で日本海に注ぐ。その支流の一つの旭川は秋田市内を南流し、市街地の中心を経て雄物川へと合流する。この旭川は近世秋田藩主佐竹義宣が河道を西に掘り替えた堀川で、市街地中心部ではほぼ一直線に南流する。現在の秋田市街地中心部は近世城下町を踏襲しており、この旭川により内町と外町が分けられ、城下町の骨格が形成されている。

遺跡は市道中通牛島線と仲小路線との交差点北東側にあたり、旧秋田保健所とその南側に隣接する駐車場の敷地からなる。ここは秋田市街地の核心部にあたり、東側約600ｍにはＪＲ秋田駅が、北側約500ｍには秋田藩主佐竹氏12代の居城である久保田城がある。西側約400ｍには久保田城築城の際に堀川たる旭川が南流する。遺跡一帯は久保田城下でも参勤交代路に沿う、上級武士の侍町として知られ、今回の調査区から市道を挟んだ西側は、寛政年間以来、藩校明徳館が置かれた場所である。平成12年に秋田市教育委員会、平成15年に秋田県教育委員会により、発掘調査が実施されている。

今回調査した東根小屋町遺跡は、久保田城築城時に作製された「御国替当座御城下絵図」では、大手門の堀の位置から広がる湿地帯として描かれている。発掘調査の結果、湿地帯の埋め立てと地盤改良のための整地が幾度となく繰り返され、地盤沈下しながら1.5m以上にもおよぶ江戸時代の包含層が遺存していたことを確認した。最下層は「スクモ」と呼ばれる発達の悪い泥炭層であり、井戸跡の掘形では、「スクモ」層と粘土層とが互層の状態で、下位に数ｍも連続することを確認した。これらの層序は、平成15年に実施した久保田城跡の発掘調査において、大手門の堀と中土橋地区の基本層序としても確認し、絵図に描かれたように広大な湿地帯であったことが明らかになった。

第２節　歴史的環境

『秋田県秋田市遺跡詳細分布調査報告書－改訂版－』では373か所、『秋田県遺跡地図(秋田・河辺地区版)』では374か所、秋田市で遺跡が確認されている。これらに基づいて今回調査した東根小屋町遺跡周辺の近世遺跡を中心に概観する。

近世の遺跡は、八橋一里塚、久保田城跡、平田篤胤墓、金照寺山一ツ森遺跡、鋳砲所跡、藩校明徳館跡、古川堀反町遺跡、東根小屋町遺跡がある。八橋一里塚は1604（慶長９）年に江戸日本橋を起点として主要街道に一里ごとに築かれた塚で、旧国道と通称けやき通りの交差する地点にある分離帯に立地し、現在は道路になっており、日本橋から143里である。久保田城跡は秋田藩主佐竹氏12代の居城で、現在、千秋公園として市民に親しまれている一帯である。平成８年度に「千秋公園再整備基本計画」を策定し、秋田市教育委員会によって、平成９年度に都市公園整備事業による表門とその周辺整備によって表門復元のための発掘調査が実施され、表門の礎石と両側に取り付く土塁を調査してい

る。そして平成12年も表門復元に伴う工事立会時に、表門の梁間の間に柱掘形を確認している。また小規模な建物跡が発見され、創建期の門と考えられている。平田篤胤墓は国史跡に指定されている、国学四大人の一人である平田篤胤(1776～1843)の墓である。秋田大学の東側に位置する手形山塊南端の台地上に立地する。金照寺山一ツ森遺跡はＪＲ奥羽線とＪＲ羽越線が交わる金照寺山丘陵の北西端に立地。1975（昭和50）年にマイクロウェーブ回線中継所新設に伴う緊急発掘調査が秋田考古協会によって実施され、調査の結果、墳丘状盛り土や掘立柱建物跡が発見され、江戸初期の唐津焼の皿、江戸時代中期の七輪、寛永通寳などが出土している。なお墳丘状盛土については古墳などの遺構ではなく、性格不明であるが江戸時代の構築と考えられている。鋳砲所跡は大砲を鋳造する施設として、藩が1859（安政６）年に建造したものである。御休下第２街区公園の南に位置する微高地に立地し、現在は畑地となっている。藩校明徳館跡は、９代藩主佐竹義和の命によって、1790（寛政２）年に設立された藩校跡である。本遺跡の西側に隣接し、平成12年度、市街地再開発事業に伴う発掘調査が秋田市教育委員会によって実施された。調査では、調査区が中心施設の北側空閑地であることや、藩校明徳館関係の建物が焼失または解体した際に処理されたこと、また造成によって削平された可能性があることから、藩校明徳館跡の建物平面図と一致する部分は確認されなかった。なお、家臣の屋敷の一部と考えられる堀跡や井戸跡と考えられる遺構、町割りによって作られた道路の側溝の可能性がある遺構が確認された。遺物は陶磁器・土器・土製品・金属製品・銭貨・木製品等が出土した。古川堀反町遺跡は、平成16年秋、秋田中央警察署の新築工事に際して確認調査が実施され、５面にわたる聖地面と、礎石建ての建物跡が確認された。工事区域が古川堀反町から、東側の土手長町上丁まで達するため、本遺跡で確認した宅地境の排水路だけでなく、町境の大溝跡も確認した。平成17年３月から発掘調査が開始されている。北側約2.3kmには秋田藩主佐竹氏の菩提寺である天徳寺（国指定重要文化財）が、北西約3.6kmには近世陶磁器・瓦・煉瓦の窯跡である、寺内焼窯跡が位置している。

『秋田市遺跡詳細分布調査報告書』及び『秋田県遺跡地図（秋田・河辺地区版）』収載の周知の遺跡

遺跡番号	遺　跡　名	時　代	所在地	備考
1 (216)	八橋一里塚	近世	秋田市八橋本町一丁目1	
2 (217)	久保田城跡	近世	秋田市千秋公園、千秋明徳町ほか	
3 (218)	平田篤胤墓	近世	秋田市手形字大沢	
4 (219)	蛇野遺跡	縄文•奈良•平安•中世	秋田市手形字蛇野、推子、大沢	遺物包含層•城跡。2000(平成12)年・2001(平成13)年、秋田市教育委員会によって事前調査を実施。
5 (220)	柳沢遺跡	縄文	秋田市広面字柳沢	集落跡。1974（昭和49)年4月～5月に秋田県・秋田市教育委員会によって発掘調査を実施。
6 (221)	櫻田邸内遺跡	縄文	秋田市広面字赤沼	遺物包含地。
7 (228)	一ノ坪条里制遺構	奈良•平安	秋田市泉一ノ坪、保戸野八丁	条里制遺構。
8 (250)	妙圓寺阿弥陀碑		秋田市旭北寺町2-17	板碑。
9 (252)	香奇館	中世	秋田市東通明田	城館。
10(267)	金照寺山一ツ森遺跡	近世	秋田市楢山金照町	
11(347)	鋳砲所跡	近世	秋田市山王六丁目	
12(348)	七ツ森遺跡		秋田市楢山金照町	塚。
13(353)	鍋子山遺跡	縄文	秋田市川元松丘町	遺物包含地。
14(356)	當福寺石造物	中世・近世	秋田市旭北栄町7-42	宝篋印塔・板碑。
15(371)	藩校明徳館跡	近世	秋田市中通一丁目4外	
16(374)	東根小屋町遺跡	近世	秋田市中通二丁目1-52外	
17(375)	古川堀反町遺跡	近世	秋田市千秋明徳町1-9	
18	旧黒澤家住宅	近世	秋田市中通三丁目	

166
369
172
173
170
172
191
167
171
188
352
251
193
170
187
189
192
186
194
229
232
190
370
195
196
255
197
233
234
230
7
214
3
5
4
354
256
231
6
215
2
257
1
14
17
15
16
259
8
18
11
222
13
9
10
12
270
268
269
271
350
仁井田
0
2,500m

第１図　周辺遺跡位置図

166	大堤遺跡	193	手形山窯跡	229	万固山天徳寺	269	諏訪ノ沢遺跡
167	大堤館	194	大松沢Ⅱ遺跡	230	如斯亭	270	堀内館
170	地ノ内Ⅰ遺跡	195	佐渡端Ⅰ遺跡	231	全良寺官修墓地	271	館ノ下館
171	地ノ内Ⅱ遺跡	196	佐渡端Ⅱ遺跡	232	菅江真澄墓	347	鋳砲所跡
172	天館	197	佐渡端Ⅲ遺跡	233	根笹山遺跡	348	七ツ森遺跡
173	地ノ内館	214	神屋敷遺跡	236	寺内焼窯跡	350	宝竜崎遺跡
175	鶴木台Ⅲ遺跡	215	下八橋遺跡	250	妙圓寺阿弥陀碑	352	高野遺跡
176	高梨台遺跡	216	八橋一里塚	251	中山台遺跡	353	鍋子山遺跡
186	秋田城跡	217	久保田城	252	香奇館	354	蛭根遺跡
187	児桜貝塚	218	平田篤胤墓	255	泉山Ⅲ遺跡	356	當福寺石造物
188	八幡田遺跡	219	蛇野遺跡	256	上崎遺跡	369	地ノ内遺跡
189	山崎館	220	柳沢遺跡	257	走崎遺跡	370	手形山南遺跡
190	三嶽根遺跡	221	桜田邸内遺跡	259	桜谷地遺跡	371	藩校明徳館跡
191	八柳館	222	下夕野遺跡	267	金照寺山一ツ森遺跡	374	東根小屋町遺跡
192	大松沢Ⅰ遺跡	228	一ノ坪条里制遺構	268	前田遺跡	375	古川堀反町遺跡

引用・参考文献

秋田考古学協会『秋田市金照山一ツ森遺跡発掘調査報告書』　1976（昭和51）年

秋田市教育委員会、秋田城跡調査事務所『寺内焼窯跡　－寺内小学校建設に伴う近世陶磁器・瓦・煉瓦窯跡の発掘調査－』　1991（平成３）年

秋田市教育委員会『久保田城跡　－表門復元に伴う発掘調査報告書－』　1997（平成９）年

秋田市教育委員会『秋田の文化財』　秋田市教育委員会　2001（平成13）年

秋田市教育委員会『久保田城跡　－表門復元に伴う発掘調査報告書－』　2001（平成13）年

秋田市教育委員会『秋田市藩校明徳館跡　－市街地再開発事業に伴う発掘調査報告書－』　2002（平成14）年

秋田市教育委員会『秋田県秋田市遺跡詳細分調査報告書』　2002（平成14）年

秋田市『秋田市史　第六巻　考古　史料編』　2002（平成14）年

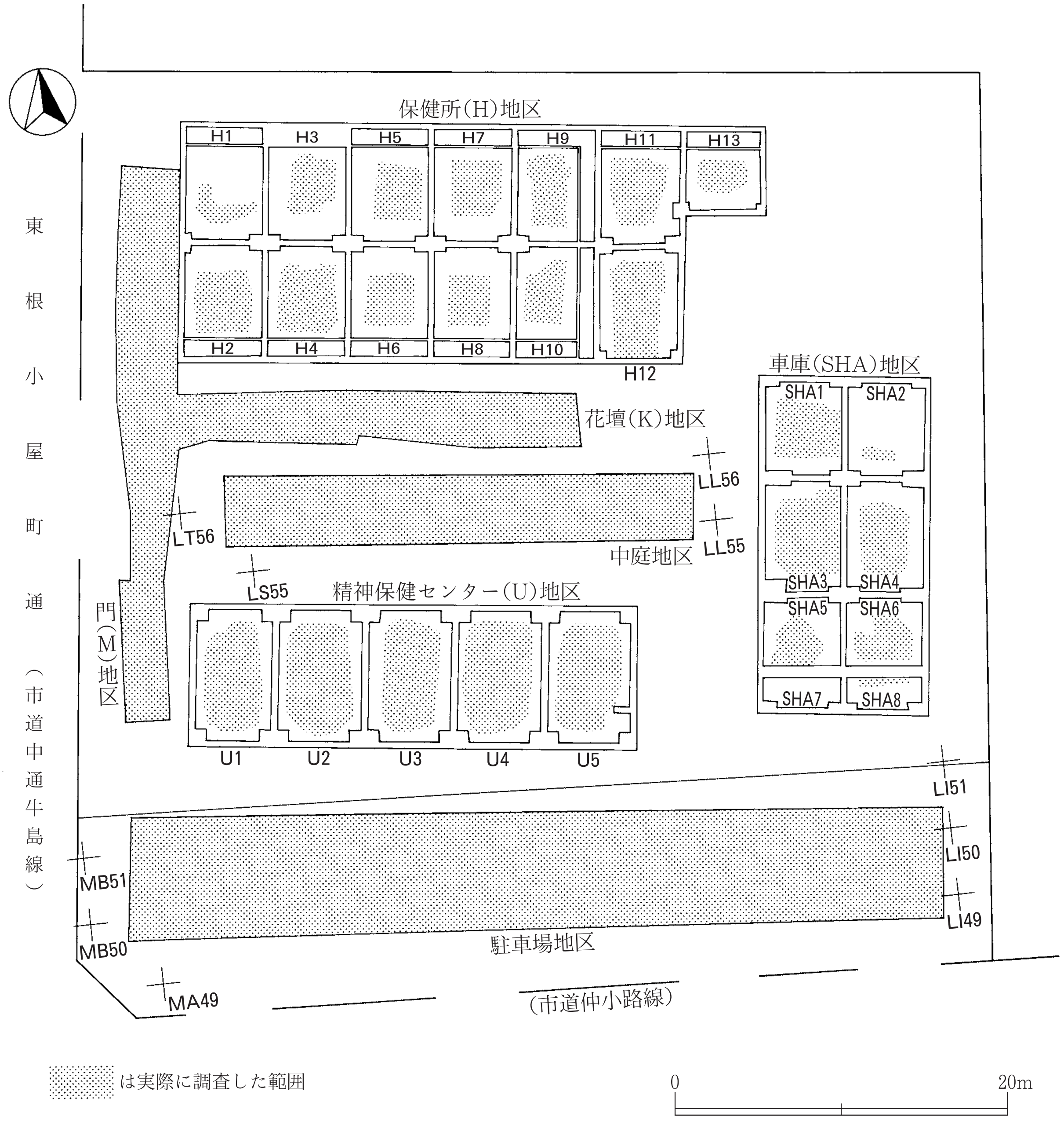
秋田県教育委員会『秋田県埋蔵文化財センター年報21　平成14年度』　2003（平成15）年

秋田県教育委員会『遺跡詳細分布調査報告書』秋田県文化財調査報告書第365集　2003（平成15）年

秋田県教育委員会『秋田県埋蔵文化財センター年報22　平成15年度』　2004（平成16）年

秋田県教育委員会『秋田県遺跡地図(秋田・河辺地区版)』　2004（平成16）年

秋田県教育委員会『遺跡詳細分布調査報告書』秋田県文化財調査報告書第401集　2005（平成17）年《印刷中》



第２図　東根小屋町遺跡調査区およびグリッド配置図

第３章　発掘調査の概要

第１節　遺跡の概観（附図１～11）

東根小屋町遺跡は秋田市街地の中心部、久保田城跡の外堀から50ｍほど南側に位置する旧秋田保健所跡にあたる。遺跡名称としての「東根小屋町遺跡」は、本来的には久保田城下町内町（侍町）の町割としての東根小屋町、そして東根小屋町通を中心に整備された宅地割、およびそれぞれの宅地に構えられた武家屋敷群から構成される総称であり、今回はその一部を調査したに過ぎない。平成16年秋に確認調査が実施された古川堀反町遺跡についても同様である。

今回の調査区について、駐車場や中庭、道路に沿った部分については一定の広さを平面的に調査することができたが、旧秋田保健所などの建物が建っていた部分では、地中に残された建物基礎（地中梁）の内部を箱形に調査することとなった。

調査の結果、地中梁構築の際に部分的に壊されてはいるものの、江戸時代各期にわたる遺構群が良好に遺存していることが明らかとなった。数回にわたる整地層、道路に直行する宅地境の排水路、それと並行する板塀跡など、宅地割および造成に直接関わる遺構群を検出した。またそれぞれの宅地の中に配置する複数の掘立柱建物跡・柵列跡を検出し、これらを構成する柱穴を900基以上確認した。井戸跡や便所跡なども検出し、また湿地帯を埋め立てた排水の悪い（地下水位の高い）宅地のため、幾条もの排水溝が宅地境の排水路に向かって切り通されていることも確認した。今回の発掘調査では、武家屋敷を一軒丸ごと調査したことになるため、陶器・磁器のほか、貝風呂・火鉢などの土器類、建築部材や多種多様の木製品、簪・鏡などの金属製品など、生活全般にかかる遺物が大量に出土した。

調査区の西辺を南北に通る市道中通牛島線は、もとは東根小屋町通とよばれ、江戸時代には参勤交代路として使用された。そのため道の両側には上級武士の屋敷が配置され、板塀に統一されていたことが記録されている。また城に近いほど重臣が配置されることから、検出した建物群はかなりの上級武士の屋敷跡と考えられ、これは桃山茶陶と呼ばれる茶器や、中国から輸入した高級陶磁器類が出土したことからも裏付けられる。

なお、調査区は便宜上７つの地区に分けて調査を実施した。第１期に調査した駐車場地区・中庭地区、第２期に調査した精神保健センター（U）地区・車庫（SHA）地区・保健所（H）地区・門（M）地区・花壇（K）地区の７地区である（第２図）。また江戸時代の層準について、整地面を基準として大層位を設定した。第１期に調査した地区では、Ⅳ下層・Ⅳ上層。しかしⅣ下層については、調査終盤で検出した面のため、Ⅳ層の中でも確実に下位の層として区別した層準という意味で、確認が難しかった部分ではⅣ上層のみの表記となった場合もある。まだ第２期に調査した地区では、Ⅳ層をａ～ｆ層に細分した。Ⅳｆ層は湿地帯を直接埋め立てた面で、Ⅳｅ層を間層としてⅣｄ層が覆う。Ⅳｄ層は宅地として整地された（生活）面として最初の面で、その上に嵩上げ層準であるⅣｃ層が覆う。Ⅳｂ層は各地区に普遍的な整地層で細分でき、この面が実質的に宅地として使用された初めの生活面なのであろう。さらにⅣａ層とした整地面が覆う。

江戸時代の層準という大雑把な呼称としてはⅣ層を使用したが、表土除去後の曝露された面には、

Ⅳ０層と表記して区別した。

第１期調査のⅣ下層は、概ね第２期のⅣｃ層か、より下位の層準に相当する。またⅣ上層は同様にⅣｂ層か、より上位の層準に相当すると考えられる。

第２節　調査と整理の方法

第１期の調査ではグリッド杭を打設し、グリッド法を用いたが、調査区が狭小で十分に機能を果たせなかった。これは調査区が湿地帯を埋め立てた宅地で地盤が緩く、水も随時滲入してきたためであり、第２期調査ではグリッド杭を打設せずに光波測拒儀を用いて遺構・遺物を直接計測し、平面図の図化を行った。

調査の記録は平面図・断面図および写真によった。図面は基本的に縮尺１／20で作成した。遺構には確認した順に番号を割り当て、精査の結果、遺構でないと判断された場合はその番号を欠番扱いとした。遺構の一部は埋土堆積状態観察•実測用ベルトを設定して掘り下げ、土層断面の分層時に野帳または図面に堆積状態をスケッチ・実測して土色•土性等を記入したが、調査期間の制約から、大部分の遺構はスケッチや写真での記録に止めざるを得なかった。

遺物は、グリッド・出土層位・出土年月日を記入したラベルとともに取り上げ、主要なものはトータルステーションによる出土地点測量を行った。

写真撮影は35mm のモノクロ、リバーサルフィルム、ネガカラーを使用した。

室内における整理では、２期にわたる遺構計測データと調査員が作製した手取りによる平面図の合成を行い、各整地面毎に遺構の平面配置を検討したうえで第２原図を作成し、トレースして挿図を作成した。遺物は洗浄・註記の後に接合し、実測図を作成、トレースして写真撮影を行った。

第３節　調査の経過

発掘調査は、第１期が平成14年11月５日から同年12月27日まで、第２期が平成15年３月17日から同年４月18日まで行った。以下、調査日誌を基に調査の経過を記す。

（第１期）

11月５日　調査開始にさきがけ、発掘調査への理解を得るために周辺店舗等に挨拶を実施し、調査時の防塵処理の徹底などを説明した。駐車場地区を覆う仮設小屋の設営を開始した。

11月６日　駐車場地区の重機による表土除去を開始。明治時代の整地層を除去し、江戸時代包含層の直上の面に止めることとした。

11月11日　グリッド杭打設開始。本日より発掘作業員を入れた調査を開始した。調査区が現地表より１m以上の深さまで下がることが想定されるため、昇降のための階段など安全器具の準備から取り掛かった。

11月13日　重機による表土除去後に泥状化した表土の除去作業を進める。所長来跡。

11月15日　調査区縦断面の観察を容易にし、確認調査結果との照合を進めるため、壁面の清掃作業を開始した。

11月18日　本日より中庭地区の仮設小屋の設営を開始。

11月19日　中庭地区仮設小屋の外周が固定され、重機による表土除去を開始した。駐車場地区同様、江戸時代包含層の直上の面まで掘削する。

11月20日　駐車場地区の遺構確認作業を進める。Ⅲ層上面で拳大の礫が帯状に並び、直下に径20cm ほどの杭を伴う遺構を確認。近代の建物基礎と考えられる。

11月26日　駐車場地区で遺構の掘り下げを開始する。中庭地区では調査区外周に排水溝の切り回しを進めた。

11月27日　中庭地区の壁面の清掃作業を開始。

11月28日　駐車場地区で遺構確認作業と並行し、確認平面図の作成を開始。中庭地区は泥状化した表土の除去作業を進める。

12月２日　八戸工業大学高島成侑教授による調査指導。駐車場地区でＳＥ122・152の遺構精査を開始。ＳＥ152は内部に礫を投げ込んでから砂を充填し、「息抜き」「魂抜き」のために節を抜いた竹を差し込んでいた。

12月３日　八戸工業大学高島成侑教授および秋田県立秋田工業高等学校五十嵐典彦教諭による調査指導。駐車場地区で検出したＳＤ１が宅地境の排水路（悪水路）であることと、それに沿った板塀があることが確認できた。

12月４日　駐車場地区ＳＥ122の遺構精査を開始。桶を重ねて井戸側としている。裏込めから寛永通宝が出土。文化財保護室泉田学芸主事来跡。中庭地区でＳＤ１に直行する小溝を検出。ＳＤ１に排水を導く溝と考えられる。

12月５日　駐車場地区でもＳＤ１に直行する小溝を複数検出した。残りが悪く、杭列としてしか把握できない。アジア航測による遺構計測業務の開始。

12月６日　駐車場地区ＳＥ122は井戸側の桶を４段目まで下げたところ、仏像が出土した。中庭地区は遺構検出状況を写真撮影し、遺構精査を開始。

12月９日　駐車場地区北辺の板塀柱穴で、礎石（根石）上に礎板を置き、柱を建てているものを確認。軟弱地盤が沈下するたびに養生を重ねたものと考えられる。また柱が撤去されて掘形のみとなったり、礎石だけが露出したものも多く検出した。中庭地区の柱穴は掘形のみで、柱材はすべて撤去されている。

12月10日　駐車場地区ＳＥ122からヒョウタンが１個体出土。湧水点への祭祀に伴う供献であろう。

12月12日　中庭地区で検出した６尺間の柱穴列に、４尺離れたもう１列の柱穴列を検出した。縁の部分と考えられる。

12月16日　駐車場地区の遺構精査にあわせ整地面を掘り下げたところ、下位の黒色土層の上面でも柱穴を多数検出した。周辺の確認作業を進める。中庭地区でも整地面を掘り下げたところ、７〜6.5尺間の柱穴列を２列検出した。

12月17日　駐車場地区下位の黒色土層の上面で、東西に延びる溝跡を検出。ＳＤ１の前段階

のものと思われる。

12月18日　調査区西縁で、駐車場地区から中庭地区まで広がる凹地状の地形を確認した。
※この凹地は春の第２期調査においても、門地区で確認した。

12月19日　文化財保護室泉田学芸主事来跡。

12月20日　中庭地区調査終了。駐車場地区下位の黒色土層上面（Ⅳ層下部と呼称）の遺構検出および確認平面図作製。

12月24日　秋田県立秋田工業高等学校五十嵐典彦教諭による調査指導。中庭地区で検出した大型の柱穴列は、6.5尺間の近世初期に遡り得る掘立柱建物跡の一部であるとの教示を頂いた。また壁面に確認した柱穴周辺の層序を精査し、Ⅳ層と一括していた江戸時代の土層をⅣａ～ｅ層に細分した。その下位のⅤ層が江戸初期に初めて沼沢地を埋め立てた整地層であることを確認した。下位のⅥ層はいわゆるスクモ層である。
※春の第２期調査ではⅤ層をⅣｆ層と呼称し、スクモ層をⅤ層とした。

12月25日　ＳＥ122の井戸側の桶は５段目を検出し、斎串の下にヒョウタンが石で割られた状態で出土した。

12月27日　柱材が残っていた柱穴の精査と柱材の抜き取りを進め、機材を撤収して調査を終了した。

（第２期）

３月17日　現地に機材を搬入し、調査を開始した。解体工事済みの建物基礎に囲まれるため、精神保健センター部分を「Ｕ地区」、車庫部分を「ＳＨＡ地区」、保健所部分を「Ｈ地区」、西辺の市道沿いの部分を「門（Ｍ）地区」、保健所に南接する花壇部分を「花壇（Ｋ）地区」と、それぞれ呼称することとし、また地中梁で区切られた区画ごとに番号を附してグリッドとみなすこととした。

３月18日　本日より光波測拒儀を使用した遺構・遺物の計測を開始した。

３月19日　各調査区とも、表土面の清掃とともに本格的な掘り下げを開始した。市街地中心部でもあり、隣接して洋菓子店なども所在するため、排土はシートで覆い防塵対策に努めた。また調査区周辺の歩道等に散水し、清掃に勤めることとした。

３月24日　各グリッド毎にサブトレンチを設定し、整地面の相互関係を確認しながら調査を進めることとした。人事異動の発表とともに、調査員の配置が一部変更となった。

３月25日　本日までに凡その整地面の変遷を捉えることができ、各調査員とも共通認識を持って調査を進めることが可能となった。また排土置き場がほとんどないため、１グリッド毎に調査を進め、終了したグリッド区画を順次排土置き場にあてることとした。

３月27日　Ｕ地区で柱穴底面に敷かれた礎板の下から落ち込んだ柱アタリを検出し、陶器皿が埋納されたものを検出した。地盤が軟弱で柱が下がり、その後に礎板を入れて復旧を図ったものと考えられる。以後同様の柱穴を多く検出した。

３月28日　ＳＫＰ1028柱穴より木簡が出土した。

４月２日	バックホーおよびキャリーを使用し、花壇地区および門地区の表土除去を開始した。
４月３日	初期の生活面Ⅳｄ層、および上位のⅣｂ層からは6.5尺間の柱穴列が、それぞれ近接して検出される。軟弱地盤で不同沈下を起こした建物を一旦解体し、嵩上げ整地の後に再び組み上げた可能性がある。
４月７日	門地区のゲート付近で、門柱を検出した。またそれに取り付く柱穴列および控えと考えられる柱穴列も同時に確認した。門周辺は堅固に整地している。
４月９日	門地区検出のＳＫＰ5007（最も新しい門柱の柱穴）は、地中部において長押を組んで強固に埋設されていることを確認した。
４月11日	10日夕方から八戸工業大学高島成侑教授による調査指導を受ける。また秋田県立秋田工業高等学校五十嵐典彦教諭にも同時に指導を受ける。門柱の幅は8.5尺で、門として申し分ない間隔で、控えの有無により門の型式が決まるため、周辺部の遺構検出を確実にするよう指導を受けた。花壇地区の調査を開始した。
４月14日	検出遺構の増大により、本日より光波測拒儀を２台使用しての遺構計測となった。また、第１期調査時に調査区西端部で確認した落ち込みについて、門地区南側において面的に確認し、東根小屋町の道路および側溝の整備に伴うものと想定した。この部分のみ地形傾斜が逆で西側に下がるが、人為的な掘削と盛土整地を確認した。
４月15日	門柱の対応関係を精査し、最低でも３時期分の柱穴のセット関係を確認した。旧い段階ほど幅も広く、初期には相応の格式を有したことが明らかである。
４月16日	工事側により、周辺を囲う鋼板の設営が開始される。
４月17日	各地区の調査について、期間内に終了できる目処がついた。16時、施設整備室に立会いのもと引渡しを終了。なお施工側の好意により18日午前中まで現場にて縦断面図を作成できることとなる。
４月18日	取り残した断面図の作成および土層註記作業を完了し、調査の全工程を終了した。また機材の整理と並行して柱材等の梱包を進め、午後より機材を撤収した。

第４章　調査の記録

第１節　検出遺構

第１期と第２期の調査結果から、掘立柱建物跡18棟・門跡３棟・柱列19条・溝跡74条・水場遺構１基・土器埋設遺構２基・井戸跡４基・トイレ遺構２基・土坑66基・配石遺構６基・柱穴・性格不明遺構24基が見つかった。このうち、掘立柱建物跡・門跡・柱列・溝跡・水場遺構・土器埋設遺構・井戸跡・トイレ遺構と土坑の一部については記述したが、それ以外は割愛した。記述しない遺構については、附図および検出遺構一覧表を参考にして頂きたい。また、掘立建物跡や柱列は尺を用いて造られる場合が多いので、これらの寸法表記には尺の単位を用いてあるが他はｍで表記している。

１　掘立柱建物跡

ＳＢ3408（第11図、附図６・７）

Ｈ地区の西側Ｈ５グリッドにありａ層及びｂ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ４で構成され東西・南北の間尺は６尺である。東西柱筋はＮ－６°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ１は長軸約0.7ｍ×短軸約0.5ｍ隅丸長方形で、底部に15～40㎝の礫が充填していた。Ｐ１―ＳＫＰ3207・Ｐ４―ＳＫＰ3210・Ｐ３―ＳＫＰ3608間が各12尺あり、同一と考えられる。また、Ｐ３―ＳＢ3709Ｐ１・ＳＫＰ3608―ＳＢ3709Ｐ２・ＳＫＰ3608―ＳＢ4020Ｐ５間が各18尺あり、相互に関連する可能性がある。

ＳＢ3709（附図７）

Ｈ地区の中央Ｈ６・Ｈ８・Ｈ10グリッドにありｂ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ９で構成され東西・南北の間尺は６尺である。東西柱筋はＮ－６°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ６は長軸約0.65×短軸0.55ｍの楕円形である。Ｐ４―ＳＫＰ4114間が12尺、Ｐ５―ＳＫＰ4105間が18尺、Ｐ９―ＳＫＰ3308間が18尺あり、同一と考えられる。ＳＢ3408・ＳＢ4020と相互に関連する可能性がある。

ＳＢ4020（附図７）

Ｈ地区の東側Ｈ９・Ｈ11グリッドにありｂ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ５で構成され東西・南北の間尺は６尺である。東西柱筋はＮ－６°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ２は長軸約0.6ｍ×短軸約0.45ｍの楕円形で、15～35㎝の礫が数個出土した。ＳＢ3408・ＳＢ3709と相互に関連する可能性がある。ＳＢ4012と切り合いそれよりも旧い。

ＳＢ4122（第11図、附図６～９）

Ｈ地区の東側Ｈ10・Ｈ12グリッドにありｂ～ｄ層で確認したが主体はｂ層である。現状ではＰ１～Ｐ８で構成され東西・南北の間尺は６尺である。東西の柱筋はＮ－6.5°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ４は長軸約0.45ｍ×短軸約0.4ｍの不整楕円形である。

ＳＢ4012（附図７）

Ｈ地区の東側にありｂ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ４で構成されると考えられ、間尺は東西が６尺南北が６尺と考えられる。東西の柱筋はＮ－3.5°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ２は直径約0.7ｍの不整円形である。ＳＢ4020と切り合いそれよりも新しい。

ＳＢ6020（附図７）

Ｋ地区東側ＬＮ56、ＬＮ～ＬＱ57グリッドにありｂ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ11で構成され、間尺は東西が5.5か６尺南北は３尺である。東西の柱筋はＮ－５°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ９は直径0.45ｍの不整円形で、最も深い底面より長さ約14㎝の礫が１点出土した。

ＳＢ320（第11図、附図３・４）

中庭地区の中央ＬＮ～ＬＱ55グリッドにあり上層・下層で確認したが主体は上層である。現状ではＰ１～Ｐ12で構成され、間尺は東西6.5南北も6.5尺と考えられる。東西の柱筋はＮ－８°－Ｅの方向を指す。Ｐ５の柱穴は長さ約0.8ｍ×幅約0.65ｍの隅丸長方形である。Ｐ２―ＳＫＰ6142・Ｐ３―ＳＫＰ6007間が各9.5尺あり、幅３尺の遺構が付属する可能性がある。また、Ｐ５―ＳＢ395Ｐ１・Ｐ６―ＳＢ395Ｐ６の東西・南北の間尺が6.5尺あり連続する可能性もある。

ＳＢ395（附図３・４）

中庭地区の東端ＬＬ55、ＬＬ・ＬＭ55グリッドにあり上層・下層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ６で構成され東西約７尺南北6.5尺である。東西の柱筋はＮ－86°－Ｗの方向を指す。Ｐ４の柱穴は長軸0.5ｍ×短軸0.37ｍの楕円形である。ＳＢ320と連続する可能性がある。

ＳＢ328（第12図、附図３・４・７）

中庭地区の中央ＬＯ～ＬＱ55、ＬＯ～ＬＱ56グリッドにありｂ層及び上・下層で確認したが下層が主体である。現状ではＰ１～Ｐ19で構成され間尺は東西・南北6.5尺と考えられ、北側には幅３尺の遺構が付属するものと思われる。東西の柱筋はＮ－６°－Ｅの方向を指す。Ｐ13は長辺0.8ｍ×短辺0.6ｍの台形の掘方に、長軸0.39ｍ×短軸0.35ｍの柱穴がある。

ＳＢ378（附図３）

中庭地区の東端ＬＬ54・55グリッドにあり主に上層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ４で構成され間尺は東西・南６尺である。東西の柱筋はＮ－7.5－Ｅの方向を指す。Ｐ２は直径0.55ｍの不整円形である。Ｐ２―ＳＫＰ2211・Ｐ３―ＳＫＰ2213間は各24尺ありＳＫＰ2211―ＳＫＰ2213間も６尺あることから、ＳＫＰ2211とＳＫＰ2213はＳＢ378と関連すると考えられる。

ＳＢ1106（第12図、附図７・10）

Ｕ地区の西側Ｕ１～Ｕ３グリッドにありｂ層・ｅ層で確認したがｂ層が主体である。現状ではＰ１～Ｐ７で構成され間尺は東西・南北6.5尺である。南北の柱筋はＮ－９°－Ｅの方向を指す。Ｐ３の柱穴は長軸約0.55ｍ×短軸約0.5ｍで、底面から板材が出土した。Ｐ７―ＳＫＰ1028の東西間尺は6.5尺と考えられ連続する可能性がある。ＳＡ1216と切り合いそれよりも新しい。

ＳＢ1102（附図７・８・10）

Ｕ地区の西端Ｕ１・Ｕ２グリッドにあり主としてｂ層・ｃ層・ｅ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ４で構成され、間尺は東西13尺南北４尺と考えられる。東西の柱筋はＮ－４°－Ｅの方向を指す。Ｐ３の柱穴は長軸約0.65ｍ×短軸約0.6ｍの楕円形で、底面から板材が出土した。

ＳＢ1306（第12図、附図７・８）

Ｕ地区の東側Ｕ４グリッドにあり主としてｂ層・ｃ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ５で構成されると考えられ、間尺は東西6.5尺南北6.5尺と考えられる。南北の柱筋はＮ－８°－Ｅの方向を指す。Ｐ１の柱穴は長軸約0.7ｍ×短軸0.6ｍの不整形で、底部から15～25㎝の礫が出土した。

ＳＢ1311（第12図、附図７・８）

Ｕ区の東側Ｕ４・Ｕ５グリッドにあり主としてｂ層・ｃ層で確認したがｂ層が主体である。現状ではＰ１～Ｐ６で構成され、間尺は東西・南北６尺と考えられる。南北の柱筋はＮ－0.5°－Ｅの方向を指す。Ｐ４の柱穴は長軸約0.7ｍ×短軸約0.6ｍの不整形である。Ｐ２―ＳＫＰ1414・Ｐ３―ＳＫＰ1412・Ｐ４―ＳＫＰ1406間は各12尺あり、連続する可能性がある。

ＳＢ1413（第12図、附図７・８）

Ｕ地区の東側にありＵ４・Ｕ５グリッドにありｂ層・ｃ層で確認したがｃ層が主体である。現状ではＰ１～Ｐ６で構成され、Ｐ３は長軸0.82ｍ×短軸0.65の楕円形で中央にあたりがある。ＳＡ1405と切り合いそれよりも新しい。

ＳＢ124（第12図、附図３・４）

駐車場地区のＬＬ～ＬＱ49、ＬＴ49、ＬＬ～ＭＡ50に及んでおり上層・下層で確認したが下層が主体である。現状ではＰ１～Ｐ33で構成され、Ｐ１～Ｐ４・Ｐ15～Ｐ18の東西間尺は７尺、これらを除いた東西・南北の間尺はすべて６尺かその倍数である。南北の柱筋はＮ－９°－Ｅの方向を指す。Ｐ１・Ｐ２・Ｐ11・Ｐ22・Ｐ23・Ｐ25～Ｐ29・Ｐ33・Ｐ34には柱が残っていた。柱穴のＰ29は長軸約0.6ｍ×短軸約0.5ｍで、柱の太さは直径約20㎝である。Ｐ２―ＳＫＰ1339の間尺が24尺、ＳＫＰ1339―ＳＫＰ1319―ＳＫＰ1333の各間尺が６尺であることから、ＳＢ124はＵ地区まで及んでいると考えられる。

ＳＢ502（附図３・４）

駐車場地区の中央ＬＯ・ＬＰ49、ＬＯ・ＬＰ50グリッドにあり上層・下層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ６で構成され、間尺は東西が6.5尺南北が６尺である。南北の柱筋はＮ－９°－Ｅの方向を指す。Ｐ４～Ｐ６には柱が残っていた。柱穴のＰ５は長軸約0.65ｍ×短軸約0.55ｍの不整形で、柱の太さは直径約20㎝である。

ＳＢ514（附図４）

駐車場地区のＬＫ～ＬＭ49、ＬＫ50グリッドにあり下層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ６で構成され、間尺は東西が６尺かその倍数南北が６尺である。南北の柱筋はＮ－９°－ Ｅの方向を指す。柱穴のＰ２は長軸約0.3ｍ×短軸約0.26ｍの楕円形である。

２　門跡

ＳＢ5009（附図６）

門地区のＬＴ56・57グリッドにありａ層で確認した。ＳＧ5016・5076を含む３つの門のうち最も新しい。現状ではＰ１・Ｐ２で構成されその南北の間尺は９尺と考えられる。柱筋はＮ－５°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ２は長軸0.8ｍ×0.7ｍの楕円形で底面には礎板が設置されている。ＳＡ5072とＳＡ5084は、本遺構に伴う塀の控柱の可能性が高い。

ＳＢ5016（附図７）

門地区のＬＴ54～58グリッドにありｂ層で確認した。門とこれに取り付く板塀を一括する。現状ではＰ１～Ｐ10で構成され、南北の柱筋はＮ―６°―Ｅの方向を指す。門の主要な柱穴はＰ２～Ｐ５であで、門の柱間はＰ２―Ｐ５間が９尺、Ｐ２―Ｐ３間とＰ５―Ｐ４間が８尺である。柱穴のＰ５は0.8ｍの不整円形で底面には礎板が設置されている。ＳＢ5009・5076を含む３つの門のうち２番目に

新しい。

ＳＢ5076（附図７）

門地区のＬＴ56グリッドにありｂ層で確認した。ＳＢ5016・5009を含む３つの門のうち最も旧い。現状ではＰ１・Ｐ２で構成されその南北の間尺は11尺と考えられる。柱筋はＮ－６°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ１は長軸0.8ｍ×短軸0.7ｍの楕円形で、底面からは根固めの礫が多量に出土した。板塀の痕跡は見つけることができなかった。

３　柱列

ＳＡ3409（附図７）

Ｈ地区の⑤グリッドにありｂ層で確認した。現状ではＰ１・Ｐ２で構成され間尺は６尺である。南北の柱筋はＮ－５°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ４は長軸約0.55ｍ×短軸約0.5ｍの楕円形で、15～30㎝の礫が充填していた。

ＳＡ3511（附図７）

Ｈ地区の⑥グリッドにありｂ層で確認した。現状ではＰ１・Ｐ２で構成され間尺は6.5尺である。東西の柱筋はＮ－85°－Ｗである。柱穴のＰ１は長軸約0.55ｍ×短軸0.45ｍの不整円形で、底部に板材が据えられていた。ＳＤ3501と切り合いそれよりも旧い。

ＳＡ3113（附図７）

Ｈ地区の②グリッドにありｂ層で確認した。現状ではＰ１・Ｐ２で構成され間尺は６尺である。南北の柱筋はＮ－３°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ２は長軸0.4ｍ×短軸0.36ｍで、底部に板材が据えられていた。

ＳＡ6046（附図７）

Ｋ地区のＬＯ～ＬＱ57グリッドにありｂ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ７で構成され、東西の間尺はＰ３―Ｐ４間が７尺それ以外は６尺である。柱穴のＰ２は長軸約0.4ｍ×短軸約0.36ｍで、底部に板材が据えられていた。柱筋はＮ－83°－Ｗの方向を指す。柱穴のＰ５は長さ0.9ｍ×幅0.6ｍの隅丸長方形である。

ＳＡ6098（附図７・８）

Ｋ地区の西側ＬＱ～ＬＳ57グリッドにありｂ層・ｃ層で確認したがｂ層が主体である。現状ではＰ１～Ｐ５で構成され、東西の間尺は６尺と考えられる。柱筋はＮ－83°－Ｗの方向を指す。柱穴のＰ２は一辺が約0.7ｍの隅丸方形で、底面に板材が２枚並べてあった。ＳＡ6101と切り合いそれよりも新しい。

ＳＡ6037（附図７）

Ｋ地区の中央ＬＰ・ＬＱ57グリッドにありｂ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ３で構成され東西の間尺は６尺である。柱筋はＮ－83°－Ｗの方向を指す。柱穴のＰ１は長辺0.65ｍ×短辺0.5ｍの隅丸平行四辺形で、底面に板材が２枚並べてあった。

ＳＡ6101（附図３・７）

Ｋ地区の西側ＬＲ56・57グリッドにありｂ層と上層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ３で構成され南北の間尺は4.5尺である。柱筋はＮ－５°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ３は長軸0.55ｍ×短軸0.45ｍの楕円形である。ＳＡ6098と切り合いそれよりも旧い。

ＳＡ1216（附図８・10）

Ｕ地区の中央Ｕ２～Ｕ４グリッドにありｃ層・ｅ層で確認したがｃ層が主体である。現状ではＰ１～Ｐ４で構成され、東西の間尺はＰ２―Ｐ３が6.5尺、Ｐ１―Ｐ２・Ｐ３―Ｐ４が各12.5尺である。柱筋はＮ－83°－Ｗの方向を指す。柱穴のＰ２は長軸0.5ｍ×短軸0.4ｍの楕円形である。ＳＢ1106と切り合いそれよりも旧い。

ＳＡ1405（第12図、附図７・８）

Ｕ地区の東端ＬＮ52・53グリッドにありｂ層・ｃ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ３で構成され、南北の間尺は６尺と考えられる。柱筋はＮ－8.5°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ２は長軸0.75ｍ×短軸0.65ｍである。ＳＢ1413と切り合いそれよりも旧い。

ＳＡ1225（附図７～９）

Ｕ地区の中央ＬＰ・ＬＱ53グリッドにありｂ層・ｃ層・ｅ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ３で構成され、東西の間尺はＰ２―Ｐ３間が６尺Ｐ１―Ｐ２間が12尺である。柱筋はＮ－82°－Ｗの方向を指す。柱穴のＰ１は長軸0.3ｍ×短軸0.2ｍの楕円形である。

ＳＡ2311（附図８）

ＳＨＡ地区の中央ＬＩ54グリッドにありｃ層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ２で構成され南北の間尺は6.5尺と考えられる。柱筋はＮ－６°－Ｅの方向を指す。柱穴のＰ２は長軸0.5ｍ×短軸0.6ｍで、５～20㎝の礫が充填していた。

ＳＡ5072（附図７）

門地区のＬＴ53～56グリッドにありｂ層で確認した。ＳＧ5009の塀（未確認）に関連する控柱と考えられ、現状ではＰ１～Ｐ６で構成される。南北の間尺はＰ２―Ｐ３が６尺、Ｐ５―Ｐ６のが７尺である。柱筋はＮ―6.5°―Ｅの方向を指す。Ｐ４は長軸0.35ｍ×0.3ｍの楕円形である。

ＳＡ5084（附図７）

門地区のＬＴ57・58グリッド、ＬＳ59グリッドにありｂ層で確認した。ＳＢ5009の塀（未確認）関連する控柱と考えられ、現状ではＰ１～Ｐ３で構成される。南北の間尺はＰ２―Ｐ３間が10尺である。柱筋はＮ―６°―Ｅの方向を指す。Ｐ２は長軸0.35ｍ×短軸0.3ｍの不整楕円形である。

ＳＡ33（附図４）

駐車場地区の中央ＬＭ～ＬＤ49グリッドにあり下層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ６で構成され、東西の間尺は６尺である。柱筋はＮ－83°－Ｗの方向を指す。柱穴のＰ３は長軸0.5ｍ×短軸0.45ｍの楕円形である。

ＳＡ31（附図４）

駐車場地区の中央ＬＬ～ＬＮ49グリッドにあり下層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ５で構成され、東西の間尺はＰ２―Ｐ３が12尺他が６尺である。柱筋はＮ－85°－Ｗの方向を指す。柱穴のＰ３は長軸0.3ｍ×短軸0.27ｍの楕円形である。

ＳＡ131（附図３）

駐車場地区の中央ＬＯ・ＬＲ50グリッドにあり主として上層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ９で構成され、東西の間尺は3.5尺～4.5尺である。柱筋はＮ－82°－Ｗの方向を指す。柱穴のＰ２は一辺が約0.15ｍの不整四角形である。

ＳＡ190（附図３・４）

駐車場地区の中央から東側ＬＩ・ＬＰ50グリッドにあり、上層・下層で確認したが上層が主体である。現状ではＰ１～Ｐ13で構成され、東西の間尺はＰ７―Ｐ８間が約18尺その他は６尺と考えられる。柱筋はＮ－82°－Ｗの方向を指す。柱穴のＰ３は辺が0.4ｍと0.6ｍの不整な平行四辺形で、底面中央に柱その周りに10～20㎝の礫が充填していた。

ＳＡ186（附図３）

駐車場地区の中央ＬＭ～ＬＯ50グリッドにあり上層で確認した。現状ではＰ１～Ｐ７で構成され、東西の間尺は６尺と考えられる。柱筋はＮ－81°－Ｗの方向を指す。柱穴のＰ３は長軸0.75ｍ×短軸0.5ｍの不整楕円形である。

ＳＡ192（附図３・４）

駐車場の中央ＬＭ・ＬＯ50グリッドにあり、上層・下層で確認したが上層が主体である。現状ではＰ１～Ｐ５で構成され、東西の間尺はＰ１―Ｐ２間・Ｐ２―Ｐ３間は約12尺他は６尺と考えられる。柱筋はＮ－81°－Ｗの方向を指す。柱穴のＰ３は長軸0.6ｍ×0.5ｍの不整円形で材や礫が出土した。

４　溝跡

ＳＤ3101（附図５）

Ｈ地区の西側Ｈ２グリッドにあり０層で確認した。現状の規模は長さ約2.5ｍ×最大幅0.35ｍで東西に延びる。

ＳＤ3203（附図５）

Ｈ地区の西側Ｈ３グリッドにあり０層で確認した。現状の規模は長さ約1.6ｍ×最大幅0.35ｍで東西に延びる。

ＳＤ3209（附図５）

Ｈ地区の西側Ｈ３グリッドにあり０層で確認した。現状の規模は長さ約2.5ｍ×最大幅0.23ｍ×深さ0.45ｍで東西に延びる。

ＳＤ3415（附図６）

Ｈ地区の西側Ｈ３・Ｈ５グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ約6.6ｍ×最大幅0.23ｍで東西に延びる。ＳＤ3403と切り合いそれよりも新しい。

ＳＤ3204（附図６）

Ｈ地区の西側Ｈ３グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ約2.7ｍ×最大幅0.33ｍで東西に延びる。

ＳＤ3306（附図５）

Ｈ地区の西側Ｈ４グリッドにあり０層で確認した。現状の規模は長さ約３ｍ×最大幅0.4ｍ×深さ0.06ｍで東西に延びる。

ＳＤ3302（附図５）

Ｈ地区の西側Ｈ４グリッドにあり０層で確認した。現状の規模は長さ約1.8ｍ×最大幅0.32ｍで東西に延びる。

ＳＤ3307（附図５）

Ｈ地区の西側Ｈ４グリッドにあり０層で確認した。現状の規模は長さ約3.5ｍ×最大幅0.76ｍ×深

さ0.13mで東西に延びる。Ｈ６グリッドのＳＤ3501と連続する可能性がある。

ＳＤ3403（附図６）

Ｈ地区の中央西側Ｈ５グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ約0.83m×最大幅0.15mで南北に延びる。ＳＤ3415と切り合いそれよりも旧い。

ＳＤ3407（附図６）

Ｈ地区の中央西Ｈ５グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ約1.65m×最大幅0.4mで南北に延びる。ＳＤ3415と切り合いそれよりも旧い。

ＳＤ3501（附図６）

Ｈ地区の中央西側Ｈ６グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ約３m×最大幅1.3mで東西に延びる。幅は西側が広く東側では窄まって最大0.26mになる。ＳＡ3511と切り合いそれより新しい。

ＳＤ3502（附図６）

Ｈ地区の中央西側Ｈ６グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ3.2m×最大幅0.33m×深さ0.14mで東西に延びる。両側に板材を組んでいる。

ＳＤ3601（附図５）

Ｈ地区の中央Ｈ７グリッドにあり０層で確認した。現状の規模は長さ約4.1m×最大幅0.65m×深さ0.13mで南北に延びる。ＳＤ3619と切り合いそれよりも新しい。

ＳＤ3619（附図８）

Ｈ地区の中央Ｈ７グリッドにありｃ層で確認した。北と西に分かれるＹ字状になり、南北の現状規模は長さ約３m×最大幅1.32m×深さは0.26mである。ＳＤ3601・ＳＤ3604・ＳＤ3602と切り合いそれらよりも旧い。

ＳＤ3604（附図５）

Ｈ地区の中央Ｈ７グリッドにあり０層で確認した。現状の規模は長さ約2.7m×最大幅0.63m×深さ0.08mで東西に延びる。ＳＤ3619と切り合いそれよりも新しい。

ＳＤ3602（附図５）

Ｈ地区の中央Ｈ７グリッドにあり０層で確認した。現状の規模は長さ約2.7m×最大幅0.33mで東西に延びる。ＳＤ3619と切り合いそれよりも新しい。

ＳＤ3951（附図８）

Ｈ地区の中央東側Ｈ10グリッドにありｃ層で確認した。現状の規模は長さ約2.6m×最大幅約１m×深さ0.17mで東西に延びる。ＳＤ3709と切り合いそれよりも旧い。

ＳＤ3940（附図７）

Ｈ地区の中央東側Ｈ10グリッドにありｂ層で確認した。現状の規模は長さ約2.6m×最大幅0.5m×深さ0.14mで東西に延びる。ＳＤ3951と切り合いそれよりも新しい。

ＳＤ4014（附図７）

Ｈ地区の東側Ｈ11グリッドにありｂ層で確認した。現状の規模は長さ約1.5m×最大幅0.35m×深さ0.1mで南北に延びる。

ＳＤ4208（附図６）

Ｈ地区の東端Ｈ13グリッドにありａ層で確認した。東西に延びて東側から南へ狭い幅で分岐する。現状の東西規模は長さ約1.15ｍ×最大幅0.35ｍ×深さ0.05ｍである。

ＳＤ1015（附図６）

Ｕ地区の西端Ｕ１グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ約3.3ｍ×最大幅0.36ｍで東西に延びる。

ＳＤ1310（附図７）

Ｕ地区のＵ１〜Ｕ５グリッドにわたりｂ層で確認した。現状の規模は長さ約26ｍ×最大幅0.63ｍで東西に緩く蛇行して延びる。ＳＢ1102と切り合いそれよりも新しい。

ＳＤ1001（附図６）

Ｕ地区の西側Ｕ１グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ約10ｍ×最大幅0.85ｍで東西に緩く蛇行して延びる。ＳＢ1102と切り合いそれよりも新しい。

ＳＤ1002（附図６）

Ｕ地区の西端Ｕ１グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ約1.5ｍ×最大幅0.4ｍで東西に延びる。

ＳＤ1110（附図８）

Ｕ地区の西側Ｕ１・Ｕ２グリッドにありｃ層で確認した。現状の規模は長さ約16ｍ×最大幅2.3ｍで東西に蛇行して延びる。ＳＢ1106と切り合いそれよりの旧い。

ＳＤ1019（附図８）

Ｕ地区の西端Ｕ１グリッドにありｃ層で確認した。現状の規模は長さ約４ｍ×最大幅0.65ｍで蛇行して東西に延びる。ＳＢ1106と切り合いそれよりも旧い。

ＳＤ1103（附図７）

Ｕ地区のＵ２〜Ｕ５グリッドにありｂ層で確認した。現状の規模は長さ約23ｍ×最大幅1.2ｍで蛇行して東西に延びる。

ＳＤ1309（附図７）

Ｕ地区の東側Ｕ４グリッドにありｂ層で確認した。現状の規模は長さ3.8ｍ×最大幅3.8ｍで東西に延びる。

ＳＤ1118（附図７）

Ｕ地区の西側Ｕ２グリッドにありｂ層で確認した。現状の規模は長さ約2.5ｍ×最大幅0.33ｍで南北に延びる。

ＳＤ2222（附図６）

ＳＨＡ地区の中央ＳＨＡ３グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ約１ｍ×最大幅0.17ｍで南北に延びる。ＳＫＰ2213と切り合うのでＳＢ378より新しいと考えられる。

ＳＤ2214（附図６）

ＳＨＡ地区の中央ＳＨＡ３グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ約５ｍ×最大幅0.65ｍ×深さ0.8ｍで南北に延びる。

ＳＤ2308（附図８）

ＳＨＡ地区の中央ＳＨＡ４グリッドにありｃ層で確認した。現状の規模は長さ約2.6ｍ×最大幅1.1

ｍで東西に延びる。

ＳＤ2503（附図６）

　ＳＨＡ地区のＳＨＡ６グリッドにありａ層で確認した。現状の規模は長さ約3.9ｍ×最大幅0.5ｍで緩く蛇行して東西に延びる。

ＳＤ5030（附図６、図版16－４）

　Ｍ地区のＭＡ53・54グリッド、ＬＴ54・55グリッド、ＬＴ57～60グリッドにありｂ層で確認した。調査区外のＬＴ55・56グリッド間に存在する分を含めると、長さ約29ｍ×幅0.8ｍの規模がありやや東側に振れた南北方向に延びる。

ＳＤ88（附図４）

　駐車場地区のＬＪ～ＬＭ49グリッドにあり下層で確認した。現状の規模は長さが約14ｍ×最大幅0.6ｍで東西に直線的に延びる。ＳＤ01と切り合いそれよりも旧い。

ＳＤ01（附図３・４、図版17・20－７・８）

　駐車場地区のＬＭ～ＬＱ50グリッドに新旧２つのＳＤ01が存在し、東側のＬＪ・ＬＫ50グリッドではそれらが一つにまとまり上層・下層で確認した。現状ではＳＤ01（新）が長さ9.5ｍ×0.4ｍ、ＳＤ（旧）が長さ11.5ｍ×幅0.2ｍである。東側で合流したＳＤ01は長さが10ｍ×幅0.6ｍあり、溝の両側には内側の杭で留めた材が組まれてある。ＳＤ01はＳＤ88と切り合いそれよりも新しい。

５　水場遺構

ＳＶ103（附図３、図版19－４～７）

　駐車場地区のＬＫ49グリッドにあり上層で確認した。規模は東西の長さが約4.2ｍ×南北の最大幅が0.9～1.7ｍ×深さが0.2～0.5ｍで、東側に向かうにつれて幅が狭くなる。北側では壁に沿って側板が全体に、南側でも側板と礫が据えられていた。ここからは構築材の板材や細い杭等の木製品以外に、陶磁器が多数出土した。人形が出土したことから、水場の祭祀を行っていた可能性がある。

６　土器埋設遺構

ＳＲ08（第11図、附図３、図版20－５）

　駐車場地区のＬＯ49グリッドにあり上層で確認した。胴部形約50㎝の甕が据えられた状態で見つかった。西側を中心に甕と接するように10㎝以下の小礫が10数個出土した。甕の底面は水平で掘方は確認できなかった。

ＳＲ521（第11図、図版20－６）

駐車場地区のＬＮ49グリッドにあり上層で確認した。最大径約50㎝高さ約50㎝の甕が正位の状態で見つかった。甕の直上には0.3～0.4ｍの厚さで、10～20㎝の礫と５㎝前後の礫が充填していた。

７　井戸跡

ＳＥ5037（第10図、附図７）

　Ｍ地区のＬＴ58グリッドにありｂ層で確認した。形状は0.85ｍ×0.75ｍの不整形で、底面は平坦で壁は垂直に立ち上がり上位でややくびれるものの、全体に筒状である。

ＳＥ5046（第10図、附図５、図版16－１～３）

　Ｍ地区のＬＴ55グリッドにあり０層で確認した。井戸は、直径1.4～1.5ｍ×深さ3.2ｍの略円形の掘方に直径0.65ｍ×高さ0.8～0.9ｍの桶の枠を４段積み重ねたものである。その構築法は下の枠に上

の枠を被せるもので、所々に枠がずり落ちないように止めの工夫を施している。井戸枠の内側からは箸・曲げ物の木製品、煙管等の金属製品が出土した。

ＳＥ122（第10図、附図３、図版20－１・２）

駐車場地区のＬＲ50グリッドにあり上層で確認した。井戸は、南北の一辺が1.1ｍでこの中央に直交する部分の長さが約1.5ｍの略円形の掘方に、直径約0.8ｍ×高さ0.7〜0.9ｍの桶の枠を積み重ねたものである。現状では５段の枠が確認でき、その構築法は下の枠に上の枠を被せるもので、所々に枠がずり落ちないように止めの工夫を施している。井戸枠の内側からは５〜30㎝の礫の他、磁器・木器・銭貨等多くの遺物が出土した。木器には木仏・漆器・箸等がある。

ＳＥ152（第10図、附図３、図版20－３・４）

駐車場地区のＬＱ49グリッドにあり上層で確認した。形状は長軸約１ｍ×短軸約0.75ｍ×深さ1.2ｍの不整楕円形である。平坦な底面から壁が垂直に立ち上がり中央上位で僅かにくびれるものの、全体に筒状になる。

８　トイレ遺構

ＳＫ3208（第11図、附図７、図版３－４・５）

Ｈ地区の西側③グリッドにありｂ層で確認した。形状は長さ0.9ｍ×幅0.7ｍの不整隅丸長方形で、東側に板材が据えられていた。北西側の0.5ｍ×0.3ｍの範囲に筵のような痕跡を確認している。土坑からは板や細い材の破片が出土し、土壌分析の結果トイレであることが分かった。

ＳＫ199（第11図、附図３、図版18－７・８）

駐車場地区のＬＬ50グリッドにあり上層で確認した。規模は長軸1.1ｍ×短軸0.7ｍ×深さ0.15ｍの不整楕円形である。底面は平坦で壁は緩く湾曲して立ち上がる。西側から曲げ物が出土し、土壌分析の結果トイレであることが分かった。

９　土坑

ＳＫ1111（附図８、図版10－５〜８）

Ｕ地区のＵ２グリッドにありｃ層で確認した。本来は直径10ｍ程の円形もしくは楕円形の大きな土坑と考えられ、深さは1.3ｍである。断面は凹凸のある底面から擂り鉢状に立ち上がり壁は急傾斜である。底面からは長さ15〜20㎝の方形の板材が出土した。

検出遺構一覧表(1)

遺構名	グリッド	地区	確認面	備考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材・木製品	自然木他	その他
SD1	LI・LJ49 LK・LL50 LM・LN LO・LP・ LQ	駐車場	上・下層		◎27図2,27図1	◎62図3,71図6,67図3,62図1,62図4,62図2	◎		◎	◎漆器,部材	◎	カゴ,布,炭化物,92図2
SKP2	LN50	駐車場	上層									
SD4	LL・LM49 50	駐車場	上層								◎	
SD6		駐車場			◎							
SR8	LO49	駐車場	上層		34図1			◎				鉄製品
SKP9	LP50	駐車場	上層									
SKP10	LP49	駐車場	上層		◎	◎		◎				
SD11	LP・LQ50	駐車場	上層								◎	
SKP12	LP49	駐車場	上層			◎			◎			
SKP14	LR・LS50	駐車場	下層	Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ								骨
SKP15	LR・LS50	駐車場	下層	Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ								
SKP16	LR・LS50	駐車場	下層	Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ								
SKP17	LR・LS50	駐車場	下層	Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ								
SKP18	LS50	駐車場	下層	Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ								
SKP19	LS50	駐車場	下層	Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ							◎	
SKP20	LS50	駐車場	下層	Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ								
SKP21	LS50	駐車場	下層	SB124P25,Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ							◎	種
SKP22	LS50	駐車場	下層	Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ								
SKP23	LS50	駐車場	下層	Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ								
SKP24	LS50	駐車場	下層	Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ								
SKP25	LS49	駐車場	下層	SB3709P3,Ⅳ層最下層新出ﾋﾟｯﾄ								
SD26	LQ49 50	駐車場	下層								◎	
SKP27	LR・LS50	駐車場	下層	SB124P26							◎	
SKP28	LT50	駐車場	下層	SB124P23							◎	
SD29	LM49	駐車場	下層									
SKP30	LM49	駐車場	下層									
SKP31	LM49	駐車場	下層	SA31P3								
SKP32	LM49	駐車場	下層									
SA33	LM・LN・49 LO	駐車場	下層	SA33P1～P5,SB514P6								
SK34	LM49 50	駐車場	下層								◎	
SKP36	LM50	駐車場	下層									
SKP37	LM50	駐車場	下層	SB124P7							◎	
SKP39	LM50	駐車場	下層									
SKP40	LM50	駐車場	下層									
SKP41	LM50	駐車場	下層									
SKP42	LN49	駐車場	下層									
SKP43	LN49	駐車場	下層									
SKP44	LN・LO49	駐車場	下層	SA31P1								
SKP46	LN50	駐車場	下層									
SK48	LN50	駐車場	下層						◎			
SKP49	LN49	駐車場	下層	SA31P2								
SD50	LT49 50	駐車場	下層		◎	◎						
SD51	LQ49 50	駐車場	下層								◎	
SD52	LP49	駐車場	下層									
SKP53	LO50	駐車場	上層									
SKP56	LO50	駐車場	下層	SB124P3								
SKP57	LO50	駐車場	下層	SB502P3		◎						
SKP58	LO50	駐車場	下層	SB124P17							◎	
SKP59	LO50	駐車場	下層	SA131P9								
SKP61	LO49	駐車場	下層	SB502P4							◎	
SKP62	LO49	駐車場	下層									
SKP63	LO49	駐車場	下層									
SKP64	LO49	駐車場	下層	SB502P5							◎	
SD65	LO49 50	駐車場	下層									
SD67	LR49	駐車場	下層								◎	
SKP68	LI49	駐車場	下層									
SKP69	LI49	駐車場	下層	SB124P9								
SKP70	LI49	駐車場	下層									
SKP71	LI49	駐車場	下層									
SKP72	LI49	駐車場	下層									
SK73	LI49	駐車場	下層									
SKP74	LI49	駐車場	下層									
SKP75	LI・LJ49 50	駐車場	下層									
SK76	LI・LJ49	駐車場	下層									
SKP77	LI49	駐車場	下層									
SKP78	LJ49	駐車場	下層									
SKP79	LJ49	駐車場	下層									
SKP80	LJ49	駐車場	下層									
SKP82	LJ49	駐車場	下層									
SKP83	LJ49	駐車場	下層									
SKP84	LJ49	駐車場	下層									
SKP85	LJ49	駐車場	下層									
SKP86	LJ49	駐車場	下層									
SKP87	LJ49	駐車場	下層								◎	
SD88	LJ・LK・49 LL・LM50	駐車場	下層									
SKP89	LJ49	駐車場	下層			◎						
SKP90	LK49	駐車場	下層									
SKP91	LK49	駐車場	下層									
SKP92	LK49	駐車場	下層									
SKP93	LK49	駐車場	下層									
SKP94	LK49	駐車場	下層									
SKP95	LK49	駐車場	下層	SB514P2								
SK96	LK49	駐車場	下層									
SKP97	LL49	駐車場	下層									
SK98	LK・LL49	駐車場	下層		◎	◎			◎			種
SKP99	LL50	駐車場	下層									

検出遺構一覧表(2)

遺構名	グリッド	地区	確認面	備考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材・木製品	自然木他	その他
SKP100	LL49	駐車場	下層									
SK101	LM・LN49 50	駐車場	上層		◎32図8,35図5,25図1,15図9	◎		◎	◎			種,貝
SKP102	LN50	駐車場			◎41図2	◎62図6	◎	◎	◎	◎加工木		焙烙か土器、古銭,種,貝,92図1
SV103	LJ・LK49	駐車場	上層		◎32図3,35図4,32図11,32図9,35図6,32図7,32図6	◎67図8,67図7,67図13,63図4,67図6,67図5,68図3,68図2,68図4	◎		◎	◎漆器,下駄(歯),下駄,加工木,箸,95図1	◎	焙烙か土器、硯,温石,碁石,古銭,鉄製品,キセル,種,貝,炭化物,骨,56,95図2（かんざし）
SK104	LO50	駐車場	上層		◎							
SKP105	LO50	駐車場	上層		◎							
SKP106	LO50	駐車場	上層									
SKP107	LO50	駐車場	上層									
SKP108A 108B	LO49 50	駐車場	上層		◎	◎				◎漆器	◎	
SKP109	LO50	駐車場	上層						◎			
SKP110	LO50	駐車場	上層									
SKP111	LO50	駐車場	上層							◎杓（ひしゃく）、部材		
SKP112	LO49 50	駐車場	上層								◎	
SKP113	LO49 50	駐車場	上層	SB124P18								古銭
SKP114	LO50	駐車場	上層									
SKP115	LO50	駐車場	上層									
SKP116	LO50	駐車場	上層									
SKP117	LO50	駐車場	上層									
SKP118	LO50	駐車場	上層									
SKP119	LO50	駐車場	上層									
SKP120	LO50	駐車場	上層	SB124P4							◎	
SKP121	LP50	駐車場	上層	SB124P1	◎	76図1					◎	
SE122	LR50	駐車場	上層		◎35図2,15図12,32図5	◎68図1,67図9,67図11,67図2,67図10,67図4,68図6,67図12,68図5	◎	◎	◎	◎曲物,タガ,漆容器,漆器,杓,折敷,下駄,94図8,94図9	◎	焙烙か土器,土鈴,カゴ,布,古銭,鉄製品,種,貝,ひょうたん,骨,硯,温石,人形,とり頭,94図2,94図3,94図1
SKP123	LP50	駐車場	上層	SA131P6								鉄製品
SKP124	LP50	駐車場	上層	SB124P15							◎	
SKP125	LP50	駐車場	上層								◎	
SKP126	LP49 50	駐車場	上層									
SKP127	LP50	駐車場	上層									
SKP128	LP50	駐車場	上層									
SKP129	LP50	駐車場	上層									
SKP130	LP49 50	駐車場	上層								◎	
SKP131	LP50	駐車場	上層	SA131P5								
SKP132	LP50	駐車場	上層	SA131P7								
SKP133	LP50	駐車場	上層	SB124P2		◎				◎部材	◎	
SKP134	LP50	駐車場	上層	SA131P8								
SKP135	LP50	駐車場	上層	SB502P2								
SKP136	LK50	駐車場	上層	SA190P8								
SKP137	LK50	駐車場	上層	SA190P9							◎	
SKP138	LK50	駐車場	上層	SA190P10								
SKP139	LJ50	駐車場	上層	SA190P11								
SKP140	LJ50	駐車場	上層	SA190P12							◎	
SKP141	LI49 50	駐車場	上層	SA190P13								
SKP142	LQ50	駐車場	上層	Ⅳ層下部　江戸初？								
SKP143	LQ50	駐車場	上層	SA143P2								
SKP144	LQ50	駐車場	上層	SA143P3,Ⅳ層下部　江戸初？								
SKP145	LQ50	駐車場	上層	SA143P4								
SKP146	LQ50	駐車場	上層	SB124P14,Ⅳ層下部 江戸初？							◎	
SKP147	LN50	駐車場	上層								◎	
SKP148	LN50	駐車場	上層									
SKP149	LN50	駐車場	上層	SB124P5								
SKP150	LN50	駐車場	上層	SB124P6							◎	
SKP151	LP50	駐車場	上層									
SE152	LQ50	駐車場	上層		◎32図4	◎76図2,76図3			◎	◎箸	◎	焙烙か土器,94図11,銀板品
SKP153	LR50	駐車場	上層	SB124P13								
SKP154	LR50	駐車場	上層									
SKP155	LR50	駐車場	上層									
SKP156	LR50	駐車場	上層									
SKP157	LR50	駐車場	下層	SB124P12								
SKP158	LR50	駐車場	上層									
SKP159	LR50	駐車場	上層									
SKP160	LR50	駐車場	上層	SA131P1								
SKP161	LN50	駐車場	上層									
SKP162	LN50	駐車場	上層									
SKP163	LM50	駐車場	上層									
SKP164	LM・LN50	駐車場	上層									
SKP165	LM50	駐車場	上層									
SKP166	LM49 50	駐車場	上層									
SKP167	LM50	駐車場	上層									
SKP168	LM50	駐車場	上層	SB124P8								
SKP169	LM50	駐車場	上層									
SKP170	LS50	駐車場	上層									
SKP171	LS50	駐車場	上層									
SKP172	LS50	駐車場	上層									
SKP173	LS50	駐車場	上層	SB124P24							◎	
SKP174	LS・LT50	駐車場	上層								◎	
SKP176	LS50	駐車場	上層									

検出遺構一覧表(3)

遺構名	グリッド	地区	確認面	備考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材・木製品	自然木他	その他
SKP177	LS50	駐車場	上層									
SK178	LR50	駐車場	上層									
SKP179	LQ50	駐車場	上層									
SKP180	LP50	駐車場	上層									
SKP181	LP50	駐車場	上層									
SKP182	LP50	駐車場	上層									
SKP183	LO50	駐車場	上層									
SKP184	LN50	駐車場	上層		◎					◎箸		
SKP185	LN50	駐車場	上層	SA186P3,SA190P4		◎						
SKP186	LN50	駐車場	上層	SA186P4								
SKP187	LM・LN50	駐車場	上層	SA186P5							◎	
SKP188	LM50	駐車場	上層	SA190P6,SA192P4							◎	
SKP189	LM50	駐車場	上層	SA186P6								
SKP190	LM50	駐車場	上層	SA190P7							◎	
SKP191	LM50	駐車場	上層	SA186P7								
SKP192	LN50	駐車場	上層	SA186P2,SA192P3	◎					◎足駄		
SKP194	LP50	駐車場	上層									
SKP195	LQ・LR50	駐車場	上層									
SKP196	LQ50	駐車場	上層									
SKP197	LL50	駐車場	上層		◎	◎					◎	
SKP198	LL50	駐車場	上層									
SK199	LL・LM50	駐車場	上層									
SKP200	LO50	駐車場	上層	SA186P2,SA190P3,SA192P2								
SQ201	LQ・LR49 50	駐車場	上層		◎41図1	◎			◎			炭化物
SX202	LS・LT50	駐車場	上層									
SE301	LP55	中庭	上層		◎						◎	
SKP302	LL55	中庭	上層									
SKP303	LL54 55	中庭										
SK304	LM55	中庭	上層		◎	◎			◎	◎漆器,串,足駄		
SK305	LM55 56	中庭										
SK306	LM55	中庭	上層		◎	◎				◎足駄		94図6
SK307	LM55	中庭	上層									
SK308	LM55	中庭	上層	SB395P6								
SK310	LM55	中庭	上層		◎	◎					◎	焙烙か土器
SK311	LM55	中庭	上層			◎						
SK312	LN55	中庭	上層									
SK313	LN55	中庭	上層		◎	◎						
SK314	LN55	中庭	上層									
SKP315	LN55	中庭	上層	SB320P5								
SK316	LN55	中庭	上層									
SKP317	LN55	中庭	上層									
SD318	LN55	中庭	上層									
SKP319	LN55	中庭	上層	SB320P7							◎	
SK320	LO55	中庭	上層	SB320P8	◎35図1							
SK321	LN55	中庭	上層									
SK322	LO55	中庭	上層									
SK323	LO55	中庭	上層									
SKP324	LO55	中庭	上層									
SKP325	LN55	中庭	上層									
SKP326	LO55	中庭	上層		◎							
SKP327	LO55	中庭	上層									
SK328	LO・LP55	中庭	上層	SB328P13	◎					◎部材		
SK329	LP55	中庭	上層									
SK330	LP55	中庭	上層	SB320P10		◎67図1						
SK331	LP55	中庭	上層									
SKP333	LP55	中庭	上層									
SKP334	LP55	中庭	上層									
SKP335	LP55	中庭	上層	第2面で検出								
SKP336	LP55	中庭	上層									
SKP337	LP55	中庭	上層									
SK338	LP・LQ55	中庭	上層	SB328P15							◎	
SKP339	LQ55	中庭	上層									
SK340	LQ55	中庭	上層		◎		◎			◎下駄	◎	
SKP341	LP55	中庭	上層								◎	
SKP342	LQ55	中庭	上層								◎	
SKP343	LQ55	中庭	上層									
SKP344	LR55	中庭	上層									
SKP345	LR56	中庭	上層									
SKP346	LR・LS56	中庭	上層									
SKP347	LR56	中庭	上層									
SKP348	LR55	中庭	上層									
SK349	LO55	中庭	上層		◎	◎						
SK350	LO55	中庭	上層	SB320P3	◎32図12	◎	◎			◎漆器	◎	焙烙か土器
SKP351	LP55	中庭	上層		◎	◎			◎			
SKP352	LR56	中庭	上層									
SKP353	LR56	中庭	上層	SA6101P4								
SKP354	LR56	中庭	上層		◎	◎						
SQ355	LN55	中庭	上層									
SKP356	LR55	中庭	上層									
SKP357	LR55	中庭	上層									
SKP358	LR55	中庭	上層									
SKP359	LR55	中庭	上層									
SKP360	LR55	中庭	上層									
SKP361	LR55	中庭	上層									
SKP362	LR55	中庭	上層									
SK363	LP55	中庭	上層									
SKP364	LQ55	中庭	上層									
SK365	LP55	中庭	上層									
SD367	LM55	中庭	上層		◎35図3	◎				◎部材,箸,下駄	◎	
SK370	LO55	中庭				54図5						
SK371	LN55	中庭	上層			◎						
SK374	LQ55	中庭	上層			◎						94図12(針)
SK375	LR55	中庭	上層	SA6101P5								
SK376	LO54	中庭	上層									
SKP377	LP55	中庭	上層									
SK378	LL54	中庭	上層	SB378P4								
SK379	LL54	中庭	上層	SB395P4							◎	
SKP380	LL55	中庭	上層	SB378P2		◎						
SKP381	LL55	中庭	上層								◎	

検出遺構一覧表(4)

遺構名	グリッド	地区	確認面	備考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材・木製品	自然木他	その他
SKP382	ＬＮ55	中庭	上層	SB320P4								
SK383	ＬＯ55	中庭	下層									
SKP384	ＬＯ55	中庭	下層			◎						
SD385	LO･ＬＰ55	中庭										
SKP386	ＬＯ55	中庭	上層									
SKP387	ＬＯ55	中庭	上層									
SKP388	ＬＰ55	中庭	上層	第2面で検出								
SKP389	ＬＰ55	中庭	上層	第2面で検出								
SD390	ＬＱ55	中庭	上層	第2面で検出								
SK391	ＬＱ55	中庭	上層	SB320P12 第2面で検出								
SKP392	ＬＰ55	中庭	上層	第2面で検出								
SKP393	ＬＰ55	中庭	上層	第2面で検出								
SKP394	LM54 55	中庭	上層									
SKP395	LM54 55	中庭	上層	SB395P5								
SKP396	LM55	中庭	上層									
SKP397	ＬＬ55	中庭	上層								◎	
SKP398	ＬＬ55	中庭	上層	SB378P1								
SKP399	ＬＱ56	中庭	下層	SB328P19								
SD400		中庭	下層									
SKP401	ＬＱ55 56	中庭	下層	SB328P18								
SK402	ＬＱ55 56	中庭	下層	SB320P1								
SKP403	ＬＮ55	中庭	下層									
SKP404	ＬＮ55	中庭	下層									
SKP405	ＬＮ55	中庭	下層									
SKP406	ＬＮ55	中庭	下層	SB320P6								
SKP407	LM･LN55	中庭	下層									
SKP408	LM55	中庭	下層									
SKP409	LM54 55	中庭	下層									
SKP410	ＬＮ55	中庭	上層									
SKP411	ＬＮ55	中庭	上層									
SKP412	ＬＮ55	中庭	下層									
SKP413	ＬＮ55	中庭	下層									
SX414	LM54 55	中庭	下層									
SKP415	LM54 55	中庭	下層									
SKP416	ＬＮ55	中庭	下層									
SKP417	ＬＮ55	中庭	下層									
SKP418	LM55	中庭	下層	SB395P2								
SKP419	LL･LM55	中庭	下層									
SK420	ＬＱ55	中庭	下層									
SKP422	ＬＬ55	中庭	下層	SB395P3	◎	◎						
SKP423	LM55	中庭	下層									
SKP424	ＬＬ55	中庭	下層									
SKP425		中庭										
SKP426	ＬＬ55	中庭	下層								◎	
SKP427	ＬＬ55	中庭	下層									
SKP429	LM55	中庭	下層	SB395P1								
SK430	ＬＰ55	中庭	下層	SB328P14								
SKP431		中庭										
SKP432	ＬＰ55	中庭	下層									
SKP433	ＬＯ55	中庭	下層	SB328P12								
SKP434	ＬＯ55	中庭	下層									
SK435	LL･LM54	中庭										
SKP436	ＬＬ54	中庭	下層									
SKP437	ＬＬ54	中庭	下層									
SKP438		中庭										
SKP439	ＬＯ55	中庭	下層	SB328P6								
SKP440	ＬＯ55	中庭	下層									
SKP441	ＬＯ55	中庭	下層									
SKP442	ＬＯ55	中庭	下層	SB328P7								
SKP443	ＬＯ55	中庭	上層									
SKP444	ＬＯ55 56	中庭	下層	SB328P8								
SKP445	ＬＯ55	中庭	下層									
SKP446	ＬＰ55 56	中庭	下層									
SKP447	ＬＰ55 56	中庭	下層	SB328P9							◎	
SKP448	LP･ＬＱ55 56	中庭	下層	SB320P2,SB328P10								
SKP449	ＬＯ55	中庭										
SKP450	ＬＯ55	中庭										
SKP451	ＬＰ55	中庭	下層									
SKP452	ＬＱ56	中庭										
SKP453	ＬＲ56	中庭	上層									
SKP454	ＬＱ56	中庭	下層									
SKP455	ＬＯ55 56	中庭										
SKP456	ＬＱ56	中庭	下層									
SKP457	ＬＰ56	中庭										
SKP458	ＬＮ55	中庭	下層									
SKP459	ＬＮ55	中庭	下層									
SKP460	ＬＮ55	中庭	下層									
SKP461	ＬＱ56	中庭	下層									
SKP462	ＬＲ56	中庭	上層									
SKP463	ＬＲ55	中庭	下層									
SKP464	ＬＲ56	中庭	上層									
SKP465	LR･ＬＳ56	中庭	上層									
SKP466	ＬＳ56	中庭	上層									
SKP467	ＬＳ56	中庭	上層									
SKP468	ＬＮ55	中庭	下層									
SKP469	ＬＰ56	中庭										
SKP470	ＬＱ56	中庭										
SKP471	LR･ＬＱ56	中庭										
SX472	ＬＱ55	中庭				◎	◎		◎	◎下駄		
SK481	ＬＯ55	中庭	上層									

検出遺構一覧表(5)

遺構名	グリッド	地区	確認面	備考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材・木製品	自然木他	その他
SK482	LN55	中庭	上層									
SKP483	LO55	中庭	上層									
SK484	LO55	中庭	下層	SB328P11								
SK485	LO55	中庭	上層									
SK486	LP55	中庭	上層									
SK487	LP55	中庭	下層									
SK488	LP55	中庭	上層									
SK489	LM55	中庭	上層									
SKP490	LM55	中庭	上層									
SKP491	LP55	中庭	上層									
SKP492	LP55	中庭	下層	SB320P11								
SK493	LN・LO55	中庭	下層									
SKP494	LO55	中庭	下層									
SKP495	LO55	中庭	下層									
SKP496	LP55	中庭	上層									
SKP497	LL55	中庭	上層	SB378P3								
SKP498	LO55	中庭	上層	SB320P9								
SKP501	LP49	駐車場	下層	SB124P31								
SKP502	LP49	駐車場	下層	SB502P6	◎	62図5			◎			炭化物
SKP503	LP49	駐車場	下層									
SKP504	LP49	駐車場	下層									
SKP505	LP50	駐車場	下層	SB124P16							◎	
SKP506	LP50	駐車場	下層									
SKP507	LP50	駐車場	下層									
SKP508	LP50	駐車場	下層									
SKP509	LP50	駐車場	下層	SB502P1								
SKP510	LP50	駐車場	下層									
SKP511	LP50	駐車場	下層									
SKP512	LP49	駐車場	下層									
SKP513	LP49	駐車場	下層	SB124P30								
SKP514	LL49	駐車場	下層	SB514P4								
SKP515	LL49	駐車場	下層	SA31P5								
SKP516	LT50	駐車場	下層									
SKP517	LT49	駐車場	下層									
SKP518	LT49	駐車場	下層									
SKP519	LT50	駐車場	下層	SB124P22	◎							
SKP520	LT49	駐車場	下層								◎	
SR521	LN49	駐車場	上層									
SKP522	LO50	駐車場	下層									
SKP523	LL49 50	駐車場	下層									
SKP524	LM49	駐車場	下層	SA31P4								
SKP525	LM・LL49	駐車場	下層	SA33P6,SB514P5								
SKP526	LL49	駐車場	下層	SB124P20							◎	
SKP527	LL49	駐車場	下層								◎	
SKP528	LK49	駐車場										
SKP529	LK49	駐車場	下層									
SKP530	LK49	駐車場	下層	SB514P3								
SKP531	LK49	駐車場	下層									
SKP533	LN50	駐車場	下層									
SKP534	LN50	駐車場	下層									
SKP535	LN49 50	駐車場	下層									
SKP536	LN50	駐車場	下層									
SKP537	LN50	駐車場	下層									
SKP538	LQ49	駐車場	下層	SB124P28 Ⅳ層下部 江戸初？							◎	
SKP539	LQ50	駐車場	下層	Ⅳ層下部　江戸初？								
SKP540	LQ50	駐車場	下層	Ⅳ層下部　江戸初？								
SKP541	LS50	駐車場										
SKP543	LM49	駐車場	下層	SB124P19								
SKP544	LK49	駐車場	下層									
SKP545	LK49	駐車場	下層								◎	
SKP546		駐車場	下層								◎	
SKP547	LK49	駐車場	下層									
SKP548	LM50	駐車場	下層									
SK549	LN50	駐車場	下層									
SK550	LN・LO50	駐車場	下層							◎下駄,部材,曲物,箸		
SKP551	LK・LL49	駐車場	下層									
SK552	LO・LP50	駐車場	下層	SA190P1,SA192P1								
SKP553	LO50	駐車場	下層									
SKP554	LN49	駐車場	下層									
SKP555	LN49	駐車場	下層									
SKP556	LN49	駐車場	下層	SB124P33								
SKP557	LN49	駐車場	下層	SB124P32							◎	
SKP559	LP49	駐車場	下層									
SKP560	LP49	駐車場	下層									
SKP561	LQ49	駐車場	下層	SB124P29 Ⅳ層下部 江戸初？							◎	
SKP562	LN50	駐車場	下層									
SKP563	LM49	駐車場	下層									
SKP564	LM49	駐車場	下層									
SKP565	LM50	駐車場	下層		◎							
SKP566	LM50	駐車場	下層									
SKP567	LI50	駐車場	下層									
SKP568	LJ50	駐車場	下層									
SKP569	LJ50	駐車場	下層									
SKP570	LJ50	駐車場	下層									
SKP571	LK50	駐車場	下層									
SKP572	LK50	駐車場	下層									
SKP573	LK50	駐車場	下層									
SKP574	LK50	駐車場	下層	SB514P1								
SKP575	LK50	駐車場	下層									
SKP576	LT50	駐車場	下層	SB124P11								
SKP577	LT50	駐車場	下層	SB124P10							◎	
SKP578	MA50	駐車場	下層	SB124P21							◎	
SKP579	LS49	駐車場	下層								◎	
SKP580	LS49	駐車場	下層								◎	
SKP581	LT49	駐車場	下層									
SKP591	LN49	駐車場	下層									
SKP592	LN49	駐車場	下層									
SKP593	LM50	駐車場	下層									
SKP594	LT50	駐車場										
SKP595	LP50	駐車場	下層									
SKP596	LM50	駐車場	下層									
SKP597	LM50	駐車場	下層	SA192P5								
SKP598	LQ50	駐車場	下層									

検出遺構一覧表(6)

遺構名	グリッド	地区	確認面	備考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材・木製品	自然木他	その他
SKP599	LT49	駐車場	下層									
SD1001	U1	精神	Ⅳa		◎	◎					◎	
SD1002	U1	精神	Ⅳa									
SKP1003	U1	精神	Ⅳa									
SKP1004	U1	精神	Ⅳb	SB1106P7	◎	◎	◎	◎		◎漆器片,曲物(底)	◎	鉄製品
SKP1005	U1	精神	Ⅳb									
SD1006	U1	精神	Ⅳb		◎						◎	
SKP1007	U1	精神	Ⅳb	SB1102P1							◎	
SKP1010	U1	精神	Ⅳb									
SKP1011	U1	精神	Ⅳc	SB1102P4	◎						◎	
SKP1012	U1	精神	Ⅳc									
SKP1013	U1	精神	Ⅳc									
SKP1014	U1	精神	Ⅳc									
SD1015	U1	精神	Ⅳa									
SKP1016	U1	精神	Ⅳc		◎	◎						鉄製品
SKP1017	U1	精神	Ⅳc									
SD1019	U1	精神	Ⅳc		◎							
SKP1020	U1	精神	Ⅳd									
SKP1021	U1	精神	Ⅳd									
SD1022	U1	精神	Ⅳd									
SK1023	U1	精神	Ⅳd	SB1106P3							◎	
SD1024	U1	精神	Ⅳc			◎					◎	
SA1025	U1	精神	Ⅳd									
SA1026	U1	精神	Ⅳd			◎						
SA1027	U1	精神	Ⅳd									
SKP1028	U1	精神	Ⅳb		◎	◎						
SKP1101	U2	精神	Ⅳb									
SKP1102	U2	精神	Ⅳb	SB1102P3						◎曲物（底）	◎	
SD1103	U2	精神	Ⅳb									
SD1104	U2	精神	Ⅳb									
SD1105	U2	精神	Ⅳb									
SKP1106	U2	精神	Ⅳe	SB1106P5		◎					◎	
SKP1107	U2	精神	Ⅳe	SA1216P1								
SKP1108	U2	精神	Ⅳe	SB1108P6							◎	
SKP1109	U2	精神	Ⅳe									
SD1110	U2	精神	Ⅳc		◎							貝,炭化物
SK1111	U2	精神	Ⅳc		◎					◎曲物,曲物(底),箸,折敷,下駄		種,骨
SKP1113	U2	精神	Ⅳf								◎	
SKP1114	U2	精神	Ⅳf		◎RP1の漆膜,13図1							
SKP1115	U2	精神	Ⅳe	SB1102P2							◎	
SKP1116	U2	精神	Ⅳe									
SKP1117	U2	精神	Ⅳe									
SD1118	U2	精神	Ⅳb									
SD1119	U2	精神	Ⅳb		◎	◎		◎		◎加工木,箸,下駄,曲物(底)		貝
SKP1120	U2	精神	Ⅳe									
SK1121	U2	精神	Ⅳe		13図2					◎曲物,箸		
SKP1122	U2	精神	Ⅳe									
SKP1123	U2	精神	Ⅳf									
SKP1124	U2	精神	Ⅳf									
SKP1125	U2	精神	Ⅳf									
SKP1126	U2	精神	Ⅳf									
SKP1127	U2	精神	Ⅳf									
SKP1128	U2	精神	Ⅳf									
SKP1129	U2	精神	Ⅳf									
SKP1130	U2	精神	Ⅳf									
SKP1131	U2	精神	Ⅳf									
SKP1132	U2	精神	Ⅳe									
SKP1133	U2	精神	Ⅳf									
SK1134	U2	精神	Ⅳb		◎						◎	
SKP1135	U2	精神	Ⅳb	SA1225P1								
SKP1136	U2	精神	Ⅳc									
SB1201	U3	精神	Ⅳb								◎	
SKP1202	U3	精神	Ⅳb	SB1106P2	◎	◎						
SKP1203	U3	精神	Ⅳb		◎14図3	◎				◎箸	◎	
SKP1204	U3	精神	Ⅳb	SB1106P1		◎						
SD1205	U3	精神	Ⅳb		◎					◎箸		
SKP1206	U3	精神	Ⅳb	SB1106P4	◎	◎						鉄製品
SD1207	U3	精神	Ⅳb							◎箸		
SD1208	U3	精神	Ⅳb									
SKP1209	U3	精神	Ⅳb		◎	◎						
SD1210	U3	精神	Ⅳc									
SD1211	U3	精神	Ⅳc		◎	◎44図3	◎			◎箸		
SKP1212	U3	精神	Ⅳb									
SKP1213	U3	精神	Ⅳb							◎部材		
SKP1214	U3	精神	Ⅳc	SA1216P2								
SKP1215	U3	精神	Ⅳc									
SKP1216	U3	精神	Ⅳc	SA1216P3						◎箸		
SKP1217	U3	精神	Ⅳc									
SKP1218	U3	精神	Ⅳb									
SKP1219	U3	精神	Ⅳc									
SKP1220	U3	精神	Ⅳc		◎							
SKP1221	U3	精神	Ⅳc									
SKP1222	U3	精神	Ⅳc									
SKP1223	U3	精神	Ⅳc									
SKP1224	U3	精神	Ⅳc						◎			
SKP1225	U3	精神	Ⅳc	SA1225P2								
SKP1226	U3	精神	Ⅳc									
SKP1227	U3	精神	Ⅳc									
SKP1228	U3	精神	Ⅳc									
SKP1229	U3	精神	Ⅳc									
SKP1230	U3	精神	Ⅳc									
SKP1231	U3	精神	Ⅳb							◎箸		
SKP1232	U3	精神	Ⅳd	SA1225P3						◎曲物(底)		
SKP1233	U3	精神	Ⅳe									
SKP1234	U3	精神	Ⅳe									
SKP1235	U3	精神	Ⅳe									
SKP1236	U3	精神	Ⅳe							◎部材		
SKP1237	U3	精神	Ⅳe									
SKP1301	U4	精神	Ⅳb	SB1311P1								

検出遺構一覧表(7)

遺構名	グリッド	地　区	確認面	備　　考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材・木製品	自然木他	その他
SKP1302	U4	精神	Ⅳb		◎						◎	
SKP1303	U4	精神	Ⅳb	SB1311P6								
SKP1304	U4	精神	Ⅳb	SB1306P3							◎	
SKP1305	U4	精神	Ⅳb	SB1311P5	◎	◎						硯,温石
SKP1306	U4	精神	Ⅳb	SB1306P2							◎	
SKP1307	U4	精神	Ⅳb									
SD1308	U4	精神	Ⅳb									
SD1309	U4	精神	Ⅳb								◎	鉄製品
SD1310	U4	精神	Ⅳb			◎						焙烙か土器
SKP1311	U4	精神	Ⅳb	SB1311P4								
SKP1312	U4	精神	Ⅳb	SB1311P2							◎	炭化物
SKP1313	U4	精神	Ⅳb			◎						
SKP1314	U4	精神	Ⅳc	SB1413P4								
SKP1315	U4	精神	Ⅳc	SA1216P4								
SKP1316	U4	精神	Ⅳc	SB1413P6								
SKP1317	U4	精神	Ⅳc	SB1306P5							◎	
SKP1318	U4	精神	Ⅳc	SB1413P5								
SKP1319	U4	精神	Ⅳc									
SKP1320	U4	精神	Ⅳc	SB1306P1						◎曲物,下駄	◎	
SKP1321	U4	精神	Ⅳc	SB1311P3								
SKP1322	U4	精神	Ⅳc									キセル
SKP1323	U4	精神	Ⅳc									
SKP1324	U4	精神	Ⅳb		◎	◎				◎加工木		
SKP1325	U4	精神	Ⅳc	SB1306P4								
SKP1326	U4	精神	Ⅳb									
SKP1328	U4	精神	Ⅳc									
SKP1329	U4	精神	Ⅳc									
SKP1331	U4	精神	Ⅳd									
SKP1332	U4	精神	Ⅳd									
SKP1333	U4	精神	Ⅳd									
SKP1334	U4	精神	Ⅳb			◎						
SD1335	U4	精神	Ⅳb									
SKP1336	U4	精神	Ⅳc			◎						
SKP1337	U4	精神	Ⅳc			◎						
SKP1338	U4	精神	Ⅳc									
SKP1339	U4	精神	Ⅳc									
SKP1340	U4	精神	Ⅳc									
SKP1341	U4	精神	Ⅳc									
SKP1342	U4	精神	Ⅳc									
SD1401	U5	精神	Ⅳc									
SKP1402	U5	精神	Ⅳb		◎	45図6						
SKP1403	U5	精神	Ⅳb									
SKP1404	U5	精神	Ⅳc		◎	◎						
SKP1405	U5	精神	Ⅳb	SA1405P3								
SKP1406	U5	精神	Ⅳb									
SKP1407	U5	精神	Ⅳc									
SKP1408	U5	精神	Ⅳb	SA1405P1								
SKP1409	U5	精神	Ⅳc									
SKP1410	U5	精神	Ⅳc									
SKP1411	U5	精神	Ⅳc									
SKP1412	U5	精神	Ⅳc									
SKP1413	U5	精神	Ⅳb	SA1413P3	◎						◎	種
SX1414	U5	精神	Ⅳb		◎	◎				◎曲物(底)		
SKP1415	U5	精神	Ⅳb									
SKP1416	U5	精神	Ⅳc	SA1405P2								
SKP1417	U5	精神	Ⅳc	SB1413P2								
SKP1418	U5	精神	Ⅳc		◎							
SKP1419	U5	精神	Ⅳc		◎							
SKP1420	U5	精神	Ⅳc									
SKP1421	U5	精神	Ⅳc									
SKP1422	U5	精神	Ⅳc									
SKP1423	U5	精神	Ⅳc									
SKP1424	U5	精神	Ⅳc	SB1424P1								
SKP1425	U5	精神	Ⅳc									
SKP1426	U5	精神	Ⅳc									
SKP1427	U5	精神	Ⅳc				◎					
SKP1428	U5	精神	Ⅳd									
SKP1429	U5	精神	Ⅳd									
SKP1430	U5	精神	Ⅳd							◎箸		
SKP1431	U5	精神	Ⅳd									
SKP1432	U5	精神	Ⅳd									
SKP1433	U5	精神	Ⅳd									
SKP1434	U5	精神	Ⅳe									
SKP1435	U5	精神	Ⅳe									
SKP1436	U5	精神	Ⅳe									
SKP1437	U5	精神	Ⅳe									
SKP1438	U5	精神	Ⅳe									
SKP1439	U5	精神	Ⅳe									
SKP1440	U5	精神	Ⅳf									
SKP1441	U5	精神	Ⅳf									
SKP1442	U5	精神	Ⅳe									
SKP2002	SHA1	車庫	Ⅳc			◎						
SX2003	SHA1	車庫	Ⅳc							◎曲物		
SKP2004	SHA1	車庫	Ⅳc									
SKP2005	SHA1	車庫	Ⅳc									
SX2006	SHA1	車庫	Ⅳc									
SKP2007	SHA1	車庫	Ⅳc									
SK2008	SHA1	車庫	Ⅳc		◎	◎				◎部材	◎	鉄製品
SKP2009	SHA1	車庫	Ⅳc									
SKP2010	SHA1	車庫	Ⅳc									
SKP2011	SHA1	車庫	Ⅳc									
SK2012	SHA1	車庫	Ⅳc		◎	◎	◎			◎曲物		鉄製品,貝
SKP2013	SHA1	車庫	Ⅳc									
SKP2014	SHA1	車庫	Ⅳc									
SKP2015	SHA1	車庫	Ⅳc									
SX2101	SHA2	車庫	Ⅳc		◎	◎			◎	◎箸,曲物,足駄		種
SK2102	SHA2	車庫	Ⅳc		◎	◎		◎				貝
SK2103	SHA2	車庫	Ⅳc									
SK2201	SHA3	車庫	Ⅳa		◎	◎					◎	
SX2202	SHA3	車庫	Ⅳa			◎				◎箸		
SKP2203	SHA3	車庫	Ⅳa									
SKP2204	SHA3	車庫	Ⅳa		◎							
SKP2205	SHA3	車庫	Ⅳa									
SKP2206	SHA3	車庫	Ⅳa									
SKP2207	SHA3	車庫	Ⅳa									

検出遺構一覧表(8)

遺 構 名	グリッド	地　区	確認面	備　　考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材･木製品	自然木他	その他
SKP2208	SHA3	車庫	Ⅳa			◎						
SKP2209	SHA3	車庫	Ⅳa									
SKP2210	SHA3	車庫	Ⅳc								◎	
SKP2211	SHA3	車庫	Ⅳc									
SKP2213	SHA3	車庫	Ⅳc									
SD2214	SHA3	車庫	Ⅳa		◎18図1,17図6,17図7,17図2,16図9,16図10,16図6,16図4	◎48図19,49図7,48図9,48図12,48図1,47図2,51図3,49図8				◎曲物,加工木,箸,下駄,足駄,部材,漆器,木札,材,86図5,86図2～4･6,85図6,85図4,85図3	◎	種,骨,キセル,鉄製品,土鈴,古銭,朱
SKP2215	SHA3	車庫	Ⅳa									
SKP2217	SHA3	車庫	Ⅳa									
SKP2218	SHA3	車庫	Ⅳc									
SKP2219	SHA3	車庫	Ⅳc			44図1						
SKP2220	SHA3	車庫	Ⅳc									
SKP2221	SHA3	車庫	Ⅳc									
SD2222	SHA3	車庫	Ⅳa									
SKP2301	SHA4	車庫	Ⅳa									
SX2302	SHA4	車庫	Ⅳa		◎17図3,17図1,24図9,14図1,16図2,16図8	◎51図5,48図23,49図9,49図5,51図2,50図1,71図2,50図3,48図13,51図6,48図4,51図4,48図6,48図14,48図5,48図20,49図4	◎	◎	◎	◎部材,漆器,漆器片,木製品,箸,下駄,足駄,曲物（底）	◎	種,貝,硯,温石,焙烙か土器,碁石
SKP2305	SHA4	車庫	Ⅳa		◎	◎						古銭
SKP2306	SHA4	車庫	Ⅳc	SA2311P1								
SKP2307	SHA4	車庫	Ⅳc									
SKP2308	SHA4	車庫	Ⅳc		◎	◎		◎		◎足駄		
SKP2309	SHA4	車庫	Ⅳc									
SKP2310	SHA4	車庫	Ⅳc									
SKP2311	SHA4	車庫	Ⅳc	SA2311P2								
SX2401	SHA5	車庫	Ⅳc		◎	◎44図4,44図2		◎		◎材,部材,曲物(底),酒樽,箸,足駄,83図2	◎	キセル,古銭,59
SKP2402	SHA5	車庫	Ⅳc							◎漆器		
SKP2501	SHA6	車庫	Ⅳa			◎						
SKP2502	SHA6	車庫	Ⅳa									
SD2503	SHA6	車庫	Ⅳa		◎	◎						
SK2504	SHA6	車庫	Ⅳa		◎	◎48図15,48図3		◎		◎部材,曲物(底)		鉄製品
SQ2505	SHA6	車庫	Ⅳb		◎	◎			◎			
SKP2506	SHA6	車庫	Ⅳa		◎	◎48図22,48図8						
SKP2508	SHA6	車庫	Ⅳc									
SKP2509	SHA6	車庫	Ⅳc									
SKP2510	SHA6	車庫	Ⅳc									
SKP2511	SHA6	車庫	Ⅳc							◎礎板		
SKP2512	SHA6	車庫	Ⅳc									
SKP2513	SHA6	車庫	Ⅳc									
SKP2701	SHA8	車庫	Ⅳc									
SKP2702	SHA8	車庫	Ⅳc									
SQ3001	H1	保健所	Ⅳa									
SKP3002	H1	保健所	Ⅳb									
SKP3003	H1	保健所	Ⅳb									
SD3101	H2	保健所	Ⅳ0			◎						焙烙か土器,鉄製品
SX3102	H2	保健所	Ⅳ0		◎	◎			◎	◎漆器		貝
SK3104	H2	保健所	Ⅳb		◎	◎						種,骨
SK3105	H2	保健所	Ⅳb									
SK3106A	H2	保健所	Ⅳb									
SK3106B	H2	保健所	Ⅳb									
SKP3107	H2	保健所	Ⅳb									
SKP3108A	H2	保健所	Ⅳb									
SKP3108B	H2	保健所	Ⅳb									
SKP3109	H2	保健所	Ⅳb	SA3113P1								
SKP3110	H2	保健所	Ⅳb									
SKP3111	H2	保健所	Ⅳb									
SKP3112	H2	保健所	Ⅳb									
SKP3113	H2	保健所	Ⅳb	SA3113P2							◎	
SKP3114	H2	保健所	Ⅳc									
SKP3115	H2	保健所	Ⅳc									
SKP3116	H2	保健所	Ⅳb									
SD3201	H3	保健所	Ⅳ0								◎	土鈴,炭化物
SKP3202	H3	保健所	Ⅳb		◎					84図4		
SD3203	H3	保健所	Ⅳ0								◎	
SD3204	H3	保健所	Ⅳa									
SD3205	H3	保健所	Ⅳa									
SKP3206	H3	保健所	Ⅳa									
SKP3207	H3	保健所	Ⅳb									
SK3208	H3	保健所	Ⅳb				◎					
SD3209	H3	保健所	Ⅳ0									
SKP3210	H3	保健所	Ⅳc								◎	
SKP3211	H3	保健所	Ⅳc								◎	
SKP3212	H3	保健所	Ⅳc									
SKP3213	H3	保健所	Ⅳc									
SX3301	H4	保健所	Ⅳ0		◎	◎	◎	◎	◎			鉄製品,焙烙か土器,種,88図6
SD3302	H4	保健所	Ⅳ0									
SKP3304	H4	保健所	Ⅳ0			◎						
SD3306	H4	保健所	Ⅳ0			◎54図6			◎			
SD3307	H4	保健所	Ⅳ0								◎	
SKP3308	H4	保健所	Ⅳb									
SKP3309	H4	保健所	Ⅳb									
SKP3310	H4	保健所	Ⅳb									
SKP3311	H4	保健所	Ⅳb									
SK3312	H4	保健所	Ⅳb									

検出遺構一覧表(9)

遺構名	グリッド	地区	確認面	備考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材･木製品	自然木他	その他
SKP3313	H4	保健所	Ⅳb									
SKP3314	H4	保健所	Ⅳc									
SKP3315	H4	保健所	Ⅳc									
SKP3316	H4	保健所	Ⅳb		◎							
SD3401	H5	保健所	Ⅳa								◎	
SKP3402	H5	保健所	Ⅳa								◎	
SD3403	H5	保健所	Ⅳa									
SKP3404	H5	保健所	Ⅳa									
SKP3405	H5	保健所	Ⅳa	SB3408P3								種
SKP3406	H5	保健所	Ⅳa	SB3408P4								
SD3407	H5	保健所	Ⅳa									古銭,鉄製品
SKP3408	H5	保健所	Ⅳb	SB3408P2						◎加工木	◎	
SKP3409	H5	保健所	Ⅳb	SA3409P1								
SKP3410	H5	保健所	Ⅳb									
SKP3411	H5	保健所	Ⅳb	SB3408P1								
SKP3412	H5	保健所	Ⅳc									
SKP3413	H5	保健所	Ⅳc									
SKP3414	H5	保健所	Ⅳb	SA3409P2								古銭
SD3415	H5	保健所	Ⅳa									
SD3501	H6	保健所	Ⅳa		◎	◎	◎		◎			
SD3502	H6	保健所	Ⅳa			◎					◎	
SKP3503	H6	保健所	Ⅳb									
SKP3504	H6	保健所	Ⅳb	SB3709P9								
SKP3505	H6	保健所	Ⅳb			◎						
SKP3506	H6	保健所	Ⅳb									
SK3507	H6	保健所	Ⅳb		◎	◎45図12,45図15,45図14,45図9	◎			◎足駄,曲物(底),曲物,下駄,箸,漆片,漆容器,84図2,84図5	◎	炭化物,鉄製品,焙烙か土器,硯,温石,83図5
SKP3508	H6	保健所	Ⅳb			◎						
SKP3509	H6	保健所	Ⅳb	SA3511P2	◎				◎	◎加工木,箆(部材)		
SKP3510	H6	保健所	Ⅳa		◎				◎			古銭
SKP3511	H6	保健所	Ⅳb	SA3511P1		◎						種
SK3512	H6	保健所	Ⅳb	SA3709P8	◎							種
SK3513	H6	保健所	Ⅳb									
SK3514	H6	保健所	Ⅳa									
SKP3515	H6	保健所	Ⅳb	SB3709P1								
SKP3516	H6	保健所	Ⅳb									
SKP3517	H6	保健所	Ⅳb		◎	◎						
SKP3518	H6	保健所	Ⅳb		◎							
SKP3519	H6	保健所	Ⅳb									
SKP3520	H6	保健所	Ⅳc									
SKP3521	H6	保健所	Ⅳc									
SD3601	H7	保健所	Ⅳ0		◎	◎			◎			硯,温石,鉄製品
SD3602	H7	保健所	Ⅳ0								◎	
SKP3603	H7	保健所	Ⅳ0									88図5
SD3604	H7	保健所	Ⅳ0		◎	◎54図3						
SKP3606	H7	保健所	Ⅳ0		◎							
SKP3607	H7	保健所	Ⅳ0									
SKP3608	H7	保健所	Ⅳa		◎							
SD3609	H7	保健所	Ⅳa									
SKP3610	H7	保健所	Ⅳa									
SKP3611	H7	保健所	Ⅳb								◎	
SKP3612	H7	保健所	Ⅳb									
SKP3613	H7	保健所	Ⅳb							◎漆器		
SKP3614	H7	保健所	Ⅳb									
SKP3615	H7	保健所	Ⅳb								◎	
SKP3616	H7	保健所	Ⅳb		◎							
SKP3617	H7	保健所	Ⅳb								◎	焙烙か土器
SKP3618	H7	保健所	Ⅳb									
SD3619	H7	保健所	Ⅳc							◎部材		種
SKP3620	H7	保健所	Ⅳc									
SKP3621	H7	保健所	Ⅳc									
SKP3622	H7	保健所	Ⅳa									
SKP3623	H7	保健所	Ⅳa									
SQ3624	H7	保健所	Ⅳa									
SKP3625	H7	保健所	Ⅳa									
SKP3626	H7	保健所	Ⅳa									
SA3627	H7	保健所	Ⅳa									
SQ31	H7	保健所										
SX3701	H8	保健所	Ⅳ0		◎	◎54図4,54図9	◎		◎			焙烙か土器,炭化物,88図3
SKP3702	H8	保健所	Ⅳ0									
SD3703	H8	保健所	Ⅳ0		◎	◎					◎	焙烙か土器,キセル,88図1,88図2
SD3704	H8	保健所	Ⅳ0		◎	◎	◎		◎	◎加工木	◎	焙烙か土器
SKP3705	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3706	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3707	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3708	H8	保健所	Ⅳb	SB3709P2								
SKP3709	H8	保健所	Ⅳb	SB3709P7								
SKP3710	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3711	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3712	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3713	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3714	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3715	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3716	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3717	H8	保健所	Ⅳb		◎						◎	
SKP3718	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3719	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3720	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3721	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3722	H8	保健所	Ⅳc									
SKP3723	H8	保健所	Ⅳc									
SKP3724	H8	保健所	Ⅳc									
SKP3725	H8	保健所	Ⅳc									
SKP3726	H8	保健所	Ⅳc									
SKP3727	H8	保健所	Ⅳc									
SKP3728	H8	保健所	Ⅳc									
SD3729	H8	保健所	Ⅳc									
SKP3730	H8	保健所	Ⅳ0									

検出遺構一覧表(10)

遺構名	グリッド	地区	確認面	備考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材・木製品	自然木他	その他
SKP3731	H8	保健所	Ⅳb									
SKP3801	H9	保健所	Ⅳa									
SKP3802	H9	保健所	Ⅳa									
SKP3804	H9	保健所	Ⅳb								◎	
SKP3805	H9	保健所	Ⅳb									
SKP3806	H9	保健所	Ⅳb									
SKP3807	H9	保健所	Ⅳb		◎							骨
SKP3808	H9	保健所	Ⅳb									
SKP3810	H9	保健所	Ⅳb								◎	
SKP3812	H9	保健所	Ⅳb		◎					◎部材	◎	
SKP3813	H9	保健所	Ⅳb									
SKP3814	H9	保健所	Ⅳb									
SKP3816	H9	保健所	Ⅳb									
SKP3817	H9	保健所	Ⅳb			◎						
SKP3818	H9	保健所	Ⅳb	SB4020P5								
SKP3819	H9	保健所	Ⅳb									
SKP3821	H9	保健所	Ⅳb	SB4020P1							◎	
SKP3822	H9	保健所	Ⅳb									
SKP3824	H9	保健所	Ⅳb									
SKP3825	H9	保健所	Ⅳb									
SKP3826	H9	保健所	Ⅳb								◎	
SKP3827	H9	保健所	Ⅳb		◎	◎						
SKP3828	H9	保健所	Ⅳa									
SKP3901	H10	保健所	Ⅳa									
SKP3902	H10	保健所	Ⅳa									
SKP3903	H10	保健所	Ⅳa	SB4122P8		◎						
SKP3904	H10	保健所	Ⅳa			◎			◎			
SK3905	H10	保健所	Ⅳa		◎	◎		◎	◎		◎	焙烙か土器,貝,炭化物
SKP3906	H10	保健所	Ⅳa									
SKP3907	H10	保健所	Ⅳa		◎	◎		◎	◎			
SKP3908	H10	保健所	Ⅳa									貝
SKP3909	H10	保健所	Ⅳa							◎箸		
SKP3910	H10	保健所	Ⅳa									
SKP3911	H10	保健所	Ⅳa		◎	◎			◎			
SD3912	H10	保健所	Ⅳa		◎	◎						
SK3913	H10	保健所	Ⅳa			◎				◎曲物		キセル
SKP3915	H10	保健所	Ⅳa									
SKP3916	H10	保健所	Ⅳb	SB3709P5	◎	◎						
SKP3925	H10	保健所	Ⅳb									古銭
SKP3926	H10	保健所	Ⅳb									碁石
SKP3927	H10	保健所	Ⅳb	SB3709P6								種
SKP3928	H10	保健所	Ⅳb			◎						
SKP3929	H10	保健所	Ⅳb									
SKP3930	H10	保健所	Ⅳb	SB4122P7	◎							
SKP3931	H10	保健所	Ⅳb									
SKP3932	H10	保健所	Ⅳb		◎							
SKP3933	H10	保健所	Ⅳb	SB4122P2								
SKP3934	H10	保健所	Ⅳb									
SKP3935	H10	保健所	Ⅳb									
SKP3936	H10	保健所	Ⅳb									
SKP3937	H10	保健所	Ⅳb									
SKP3938	H10	保健所	Ⅳb									
SKP3939	H10	保健所	Ⅳb									
SD3940	H10	保健所	Ⅳb									種
SKP3942	H10	保健所	Ⅳb	SB3709P4								
SKP3943	H10	保健所	Ⅳb									
SKP3944	H10	保健所	Ⅳb							◎箸	◎	
SKP3945	H10	保健所	Ⅳb									
SKP3946	H10	保健所	Ⅳb									
SKP3947	H10	保健所	Ⅳb									
SKP3948	H10	保健所	Ⅳb							◎串		
SKP3949	H10	保健所	Ⅳb		◎							
SKP3950	H10	保健所	Ⅳb	SB4122P1								骨
SD3951	H10	保健所	Ⅳc									
SKP3952	H10	保健所	Ⅳb									
SD4002	H11	保健所	Ⅳa		◎	◎						
SKP4006	H11	保健所	Ⅳa			50図2,48図10						
SKP4007	H11	保健所	Ⅳa									
SKP4009	H11	保健所	Ⅳa			◎						
SX4010	H11	保健所	Ⅳa		◎	◎51図1			◎	◎漆器		種
SD4011	H11	保健所	Ⅳa			◎48図21						
SKP4012	H11	保健所	Ⅳb	SB4012P3							◎	
SKP4013	H11	保健所	Ⅳb	SB4012P4								
SD4014	H11	保健所	Ⅳb									
SKP4015	H11	保健所	Ⅳb	SB4012P1								鉄製品
SKP4016	H11	保健所	Ⅳb		◎							
SKP4018	H11	保健所	Ⅳb	SB4012P2								
SKP4019	H11	保健所	Ⅳb							◎下駄		
SKP4020	H11	保健所	Ⅳb	SB4020P4								
SKP4021	H11	保健所	Ⅳb									
SKP4022	H11	保健所	Ⅳb	SB4020P2								
SKP4023	H11	保健所	Ⅳb									
SKP4024	H11	保健所	Ⅳb	SB4020P3								
SKP4025	H11	保健所	Ⅳb									
SKP4026	H11	保健所	Ⅳc									
SKP4027	H11	保健所	Ⅳb									
SKP4028	H11	保健所	Ⅳc									
SKP4029	H11	保健所	Ⅳc									
SKP4030	H11	保健所	Ⅳc									
SKP4031	H11	保健所	Ⅳc									
SKP4032	H11	保健所	Ⅳc									
SKP4034	H11	保健所	Ⅳd									
SKP4035	H11	保健所	Ⅳd			◎						
SKP4036	H11	保健所	Ⅳb									
SKP4037	H11	保健所	Ⅳd									
SKP4099	H11	保健所	Ⅳb									
SX4101	H12	保健所	Ⅳa		◎17図4	◎49図6,48図18,49図2,48図11,48図7		◎	◎	◎木簡,箸,下駄,部材,86図1,86図8	◎	鉄製品,キセル,種,貝,炭化物,85図2,85図1
SX4103	H12	保健所	Ⅳa		◎	◎			◎	◎漆器,漆片,下駄,足駄,85図5	◎	鉄製品,種,貝,骨
SKP4105	H12	保健所	Ⅳa									
SX4106	H12	保健所	Ⅳa							◎加工木		もっこ
SKP4107	H12	保健所	Ⅳa									

検出遺構一覧表(11)

遺構名	グリッド	地区	確認面	備考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材・木製品	自然木他	その他
SKP4108	H12	保健所	Ⅳa									
SKP4109	H12	保健所	Ⅳa									
SX4110	H12	保健所	Ⅳa		◎	◎					◎	炭化物,骨
SKP4111	H12	保健所	Ⅳb									
SKP4113	H12	保健所	Ⅳb									
SKP4114	H12	保健所	Ⅳb									
SKP4115	H12	保健所	Ⅳb									
SKP4116	H12	保健所	Ⅳb									
SKP4117	H12	保健所	Ⅳb									
SKP4118	H12	保健所	Ⅳb									
SKP4119	H12	保健所	Ⅳb									
SKP4120	H12	保健所	Ⅳc		◎						◎	
SKP4121	H12	保健所	Ⅳc									
SKP4122	H12	保健所	Ⅳc	SB4122P6								
SKP4123	H12	保健所	Ⅳc									
SKP4124	H12	保健所	Ⅳc									
SKP4125	H12	保健所	Ⅳc									
SKP4126	H12	保健所	Ⅳc									
SKP4127	H12	保健所	Ⅳc	SB4122P5							◎	
SKP4128	H12	保健所	Ⅳc									
SKP4129	H12	保健所	Ⅳc									
SKP4130	H12	保健所	Ⅳc									
SKP4131	H12	保健所	Ⅳc									
SKP4132	H12	保健所	Ⅳc	SB4122P4							◎	
SKP4133	H12	保健所	Ⅳd									
SKP4134	H12	保健所	Ⅳd									
SKP4135	H12	保健所	Ⅳd									
SKP4138	H12	保健所	Ⅳd	SB4122P3								
SKP4139	H12	保健所	Ⅳd									
SX4201	H13	保健所	Ⅳa		◎	◎				◎漆器		鉄製品
SKP4202	H13	保健所	Ⅳa		◎	◎48図24			◎		◎	骨
SKP4203	H13	保健所	Ⅳa		◎16図5	◎48図17		◎				
SKP4204	H13	保健所	Ⅳa									種
SX4205	H13	保健所	Ⅳa		◎16図3	◎						種
SX4206	H13	保健所	Ⅳa		◎16図1	◎49図3,50図4		◎	◎	86図7		種
SD4207	H13	保健所	Ⅳa									
SD4208	H13	保健所	Ⅳa		◎	◎			◎			
SKP4209	H13	保健所	Ⅳa		◎							
SKP4210	H13	保健所	Ⅳa									
SKP4211	H13	保健所	Ⅳa							◎漆片		
SKP4212	H13	保健所	Ⅳb									
SKP4213	H13	保健所	Ⅳb									
SKP4214	H13	保健所	Ⅳb									
SKP4215	H13	保健所	Ⅳb									
SKP4216	H13	保健所	Ⅳb									
SKP5001	LT58	門	Ⅳb								◎	
SKP5002	LT58	門	Ⅳb									
SKP5003	LT58	門	Ⅳb								◎	
SKP5004	LT57	門	Ⅳb									
SKP5005	LT57	門	Ⅳb									
SKP5006	LT58	門	Ⅳb								◎	
SKP5007	LT57	門	Ⅳa	SB5009P1							◎	
SKP5008		門	Ⅳa			◎						
SKP5009	LT56	門	Ⅳa	SB5009P2							◎	86図9
SKP5010	LT55	門	Ⅳb		◎						◎	
SKP5011	LT56	門	Ⅳb									
SKP5012	LT55	門	Ⅳb		◎	◎45図5		◎			◎	
SKP5012B	LT55	門	Ⅳb									
SKP5013	LT54	門	Ⅳb		◎							
SKP5014	LT54	門	Ⅳb	SB5016P8							◎	
SKP5015	LT54	門	Ⅳb									
SKP5016	LT56	門	Ⅳb	SB5016P5							◎	
SKP5017	LT56	門	Ⅳb									
SKP5019	LT55	門	Ⅳb		◎	◎			◎	◎漆器,木製品	◎	
SKP5020	LT54	門	Ⅳb	SB5016P9							◎	
SKP5021	LT56	門	Ⅳb	SB5016P4	◎	◎						
SKP5022	LT56	門	Ⅳb	SB5076P2	◎						◎	
SKP5024	LT57	門	Ⅳb			◎						
SKP5025	LT53	門	Ⅳb	SA5072P6	◎							
SKP5026	LT53	門	Ⅳb									
SKP5027	LT55	門	Ⅳb	SA5072P2	◎					◎漆器		古銭
SKP5028	LT55	門	Ⅳb									
SKP5029	LT53	門	Ⅳb		◎	◎						キセル
SD5030	MA25~LT60	門	Ⅳb		◎14図1	◎45図2				◎曲物,漆器,下駄,木製品,加工木,材,84図1	◎	キセル,種,もっこ,貝,骨,84図8(鏡)
SKP5031	LT53	門	Ⅳb	SA5072P4								
SKP5032	LT53	門	Ⅳb	SA5072P5								
SKP5033	LT57	門	Ⅳb		◎	◎					◎	鉄製品,
SKP5034	LT55	門	Ⅳb	SB5016P7	◎	◎						
SKP5035	LT58	門	Ⅳb									
SKP5036	LT58	門	Ⅳb	SA5084P2								
SKP5037	LT58	門	Ⅳb	SB5016P1	◎							
SKP5038	LT59	門	Ⅳb									
SKP5039	LT59	門	Ⅳb									カゴ(ざる)
SK5040	LT59	門	Ⅳb		◎					◎下駄,部材	◎	もっこ
SKP5041	LT59	門	Ⅳb									
SKP5042	LT59	門	Ⅳb									
SKP5043	LT57	門	Ⅳb		◎	◎						鉄製品
SKP5044	LT58	門	Ⅳb									
SKP5045	LT56	門	Ⅳb	SB5016P2		◎						
SE5046	LT55	門	Ⅳ0		◎15図9,21図3,21図1,21図2	◎54図2,54図7,54図8,54図1				◎箸,曲物,88図7,88図8	◎	鉄製品,キセル,種,貝,骨,硯,温石,88図9(こて)
SKP5047	LT55	門	Ⅳb									
SKP5048	LT55	門	Ⅳb		◎							
SKP5049	LT55	門	Ⅳb									
SKP5051	LT59	門	Ⅳb									
SKP5052	LS59	門	Ⅳb	SA5084P1	◎							
SKP5053	LT54	門	Ⅳb	SA5072P3								
SKP5054	LT54	門	Ⅳb									
SKP5055	LT58	門	Ⅳb									
SKP5056	LT57	門	Ⅳb									
SKP5057	LT57	門	Ⅳb		◎							

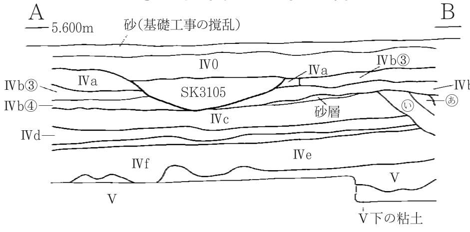
検出遺構一覧表(12)

遺構名	グリッド	地区	確認面	備考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材･木製品	自然木他	その他
SKP5058	LS57	門	Ⅳb		◎						◎	
SKP5059	LS56	門	Ⅳb									
SKP5060	LS56	門	Ⅳb									
SKP5061	LT59	門	Ⅳb									
SKP5062	LT59	門	Ⅳb									
SKP5063	LT55	門	Ⅳb									
SKP5064	LT53	門	Ⅳb							◎材	◎	
SKP5065	LT54	門	Ⅳb									
SKP5066	MA54	門	Ⅳb								◎	
SKP5067	MA54	門	Ⅳb									
SKP5068	MA54	門	Ⅳb									
SKP5069	MA54	門	Ⅳb	SB5016P10								
SKP5070	LT57	門	Ⅳb									
SKP5071	LT56	門	Ⅳb									
SKP5072	LT56	門	Ⅳb	SA5072P1								
SKP5073	LT56	門	Ⅳb									
SKP5074	LT56	門	Ⅳb	SB5016P3								
SKP5075	LT57	門	Ⅳb							84図3		
SKP5076	LT56	門	Ⅳb	SB5076P1								
SKP5077	LT56	門	Ⅳb									
SKP5078	LT57	門	Ⅳb									
SKP5079	LT56	門	Ⅳb									
SKP5080	LT55	門	Ⅳb	SB5016P6							◎	
SKP5081		門	Ⅳb									
SKP5082	LT55	門	Ⅳb									
SKP5083	LT57	門	Ⅳb									
SKP5084	LT57	門	Ⅳb	SA5084P3								
SKP5085	LT59	門	Ⅳb		◎14図6	45図12			◎			
SKP5086	LT59	門	Ⅳb		14図7	◎				◎漆器		
SKP5087	LT59	門	Ⅳb		◎	◎						鉄製品
SKP5088	LT58	門	Ⅳb			◎				◎部材	◎	
SKP5090	LT55	門	Ⅳb									
SKP6001	LN57	花壇	Ⅳb	SB6020P7								
SKP6002	LN56	花壇	Ⅳb	SB6020P8	◎	◎		◎		◎箸		
SKP6003	LN56	花壇	Ⅳb	SB6020P9								
SKP6004	LN56	花壇	Ⅳb									
SKP6005	LN56	花壇	Ⅳb			◎						
SKP6006	LN57	花壇	Ⅳb									
SKP6007	LO56	花壇	Ⅳb									
SKP6008	LN56	花壇	Ⅳb			◎						
SKP6009	LN56	花壇	Ⅳb		◎	◎					◎	
SKP6010	LN57	花壇	Ⅳb									
SKP6011	LN56	花壇	Ⅳb									
SKP6012	LO56	花壇	Ⅳb									
SKP6013	LN56	花壇	Ⅳb									
SKP6014	LO56	花壇	Ⅳb		◎							
SKP6015	LO57	花壇	Ⅳb	SB6020P10								
SKP6016	LN57	花壇	Ⅳb	SB6020P6								
SKP6017	LO57	花壇	Ⅳb		◎	◎						
SKP6019	LO57	花壇	Ⅳb									
SKP6020	LO57	花壇	Ⅳb	SB6020P5	◎	◎				◎加工木		
SKP6021	LO57	花壇	Ⅳb	SB6020P11	◎	◎				◎斎串(加工木)	◎	
SKP6022		花壇	Ⅳb									
SKP6023	LO57	花壇	Ⅳb	SA6046P6	◎	◎	◎			◎漆器片	◎	
SKP6024	LO56	花壇	Ⅳb									
SKP6025	LO56	花壇	Ⅳb									
SKP6026	LO56	花壇	Ⅳb									
SKP6027	LO56	花壇	Ⅳb					◎		◎下駄		
SX6028	LO57	花壇	Ⅳb		◎14図4,14図5	◎45図7,45図8,45図3			◎	◎漆器,漆器片,下駄,箆,櫛,把手,箸,串,加工木		鉄製品,貝,骨
SKP6029	LP57	花壇	Ⅳb		◎							
SKP6030	LP56	花壇	Ⅳb									
SKP6031	LP57	花壇	Ⅳb	SA6046P5	◎	◎	◎					
SKP6032	LP57	花壇	Ⅳb									
SKP6033	LP57	花壇	Ⅳb	SA6037P3		◎						
SKP6034	LP57	花壇	Ⅳb									
SKP6036	LP57	花壇	Ⅳb									
SKP6037	LP57	花壇	Ⅳb	SA6037P2		◎						
SKP6038	LP56	花壇	Ⅳb									貝
SKP6039	LP56	花壇	Ⅳb									
SKP6040	LO56	花壇	Ⅳb									
SKP6041	LP57	花壇	Ⅳb									
SKP6042	LP56	花壇	Ⅳb									
SKP6043	LP57	花壇	Ⅳb		◎	◎						
SKP6044	LP57	花壇	Ⅳb									
SKP6045	LP56	花壇	Ⅳb								◎	
SKP6046	LP57	花壇	Ⅳb	SA6046P4	◎	◎45図10						骨
SKP6047	LP56	花壇	Ⅳb									
SKP6048	LP57	花壇	Ⅳb								◎	
SKP6049		花壇	Ⅳb									
SKP6050	LN56	花壇	Ⅳb							◎箸		
SKP6051	LO56	花壇	Ⅳb									
SKP6052	LP57	花壇	Ⅳb			◎45図4						
SKP6053	LP57	花壇	Ⅳb	SB6020P2							◎	
SKP6054	LO57	花壇	Ⅳb	SB6020P4		◎45図1						
SKP6055	LQ57	花壇	Ⅳb			◎						
SKP6056	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6057	LP57	花壇	Ⅳb	SA6046P3		◎						
SKP6058	LQ57	花壇	Ⅳb	SA6037P1	◎							
SKP6059	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6060	LQ57	花壇	Ⅳb	SB6020P1						◎櫛		
SKP6061	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6062	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6063	LQ56	花壇	Ⅳb									
SKP6066	LQ57	花壇	Ⅳb	SA6098P5		◎						
SKP6067	LQ56	花壇	Ⅳb									
SKP6068	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6069	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6070	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6071	LQ56	花壇	Ⅳb									
SKP6072	LQ56	花壇	Ⅳb									
SKP6073	LQ56	花壇	Ⅳb									
SKP6074	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6075	LQ56	花壇	Ⅳb	SA6046P2		◎45図11				◎部材		

検出遺構一覧表(13)

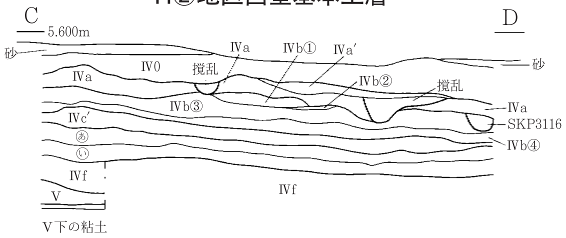
遺構名	グリッド	地区	確認面	備考	陶器	磁器	擂鉢	かわらけ	貝風炉	材・木製品	自然木他	その他
SKP6076	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6078	LQ56	花壇	Ⅳb		◎							
SKP6079		花壇	Ⅳb									
SKP6080	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6081	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6082	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6083	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6084	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6085	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6086	LQ56	花壇	Ⅳb		◎14図2	◎						
SKP6087	LQ57	花壇	Ⅳb			◎						
SKP6088	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6089	LQ57	花壇	Ⅳb	SA6098P4						◎部材		
SKP6090	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6091	LQ57	花壇	Ⅳb	SA6046P1	◎							
SKP6092	LQ57	花壇	Ⅳb							◎曲物		
SKP6094	LQ57	花壇	Ⅳb								◎	
SKP6095	LQ56	花壇	Ⅳb	SB328P17							◎	
SKP6096	LQ56	花壇	Ⅳb									
SKP6097	LR56	花壇	Ⅳb									
SKP6098	LR57	花壇	Ⅳb	SA6098P3		◎						
SKP6099	LR57	花壇	Ⅳb	SA6101P2								
SKP6100	LR57	花壇	Ⅳb	SA6101P1								
SKP6101	LR56	花壇	Ⅳb	SA6101P3								
SKP6102	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6103		花壇	Ⅳc									
SKP6104	LR57	花壇	Ⅳb	SA6098P2		◎						キセル
SKP6105	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6106	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6107	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6108	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6109	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6110	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6111	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6112	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6113	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6114	LR56	花壇	Ⅳb								◎	
SKP6115	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6116	LS57	花壇	Ⅳc									
SKP6117	LS57	花壇	Ⅳc									
SKP6118	LS57	花壇	Ⅳc									
SKP6119	LS57	花壇	Ⅳc									
SKP6120	LS57	花壇	Ⅳc									
SKP6121	LO57	花壇	Ⅳb									
SKP6123	LO56	花壇	Ⅳb									
SKP6124	LP57	花壇	Ⅳb	SB6020P3	◎						◎	
SKP6126	LP57	花壇	Ⅳb									
SKP6127	LP57	花壇	Ⅳb									
SKP6128		花壇	Ⅳb								◎	
SKP6129	LO56	花壇	Ⅳb	SB328P3								
SKP6130	LN56	花壇	Ⅳc									
SKP6131	LP57	花壇	Ⅳb							◎部材		
SKP6132	LN56	花壇	Ⅳb	SB328P5								
SKP6133	LO56	花壇	Ⅳc									
SKP6134	LO57	花壇	Ⅳc	SA6046P7								
SKP6135		花壇	Ⅳb									
SKP6136	LS57	花壇	Ⅳc									
SKP6137	LS57	花壇	Ⅳc									
SKP6138	LN56	花壇	Ⅳb									
SKP6139	LO56	花壇	Ⅳb									
SKP6140	LS57	花壇	Ⅳd									
SK6141	LS57	花壇	Ⅳd									
SKP6142	LO56	花壇	Ⅳb									
SKP6144	LS57	花壇	Ⅳc		◎							
SKP6145	LS57	花壇	Ⅳc	SA6098P1								
SKP6146	LS57	花壇	Ⅳc									
SKP6147	LP56	花壇	Ⅳb	SB328P2								
SKP6148	LS57	花壇	Ⅳc									
SKP6149	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6150	LQ57	花壇	Ⅳc									
SKP6151		花壇	Ⅳc									
SKP6152	LR57	花壇	Ⅳc									
SKP6154	LQ57	花壇	Ⅳc									
SKP6155	LQ57	花壇	Ⅳc									
SKP6157	LQ57	花壇	Ⅳb									
SKP6158	LP56	花壇	Ⅳd									
SKP6159	LQ56	花壇	Ⅳd									
SKP6160	LQ56	花壇	Ⅳb	SB328P16								
SKP6161	LQ56	花壇	Ⅳe									
SKP6162	LQ57	花壇	Ⅳe									
SKP6164	LN56	花壇	Ⅳb									
SKP6165	LN56	花壇	Ⅳb									
SKP6167	LO56	花壇	Ⅳb									
SKP6168	LO56	花壇	Ⅳa									
SX6169	LO56	花壇	Ⅳb									
SX6170	LP56	花壇	Ⅳb									
SKP6171	LP56	花壇	Ⅳa									
SKP6172	LP56	花壇	Ⅳb									
SKP6173	LP56	花壇	Ⅳb	SB328P4								
SKP6174	LP56	花壇	Ⅳb	SB328P1								
SKP6175	LQ56	花壇	Ⅳb									
SKP6176	LQ56	花壇	Ⅳb									
SKP6177	LQ56	花壇	Ⅳb									
SKP6178	LQ56	花壇	Ⅳa									
SKP6179	LQ56	花壇	Ⅳa									
SKP6180	LQ56	花壇	Ⅳb									
SKP6181	LR56	花壇	Ⅳa									
SKP6182	LR56	花壇	Ⅳa									
SKP6183	LR56	花壇	Ⅳb									
SKP6184	LR56	花壇	Ⅳb									
SKP6185	LR56	花壇	Ⅳb									
SKP6186	LN56	花壇	Ⅳb									
SKP7001	LO50	駐車場	上層	SA190P2　SA186P1								
SKP7002	LR49	駐車場	上層	SB124P27								

H②地区南壁基本土層



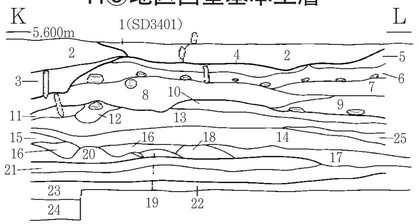
砂層　保健所建築工事の撹乱
IV0　大型青粘土塊混入の暗褐色土(明治)
IVa　黒褐色＋青粘土 ベージュ粘土塊有(江戸期)
IVb③ 赤茶スクモ有 黒色土門地区でIVb′(江戸期)
IVb④ グレーの粘土層 門地区でIVb″(江戸期)
砂層　黒色砂質土 (江戸期)
IVc　黒 所々にスクモ・ベージュ粘土(江戸期)
㋐　道路に伴う？造成の段差に埋まった覆土(江戸期)
㋑　道路に伴う？造成の段差に埋まった覆土(江戸期)
IVd　ベージュ粘土(江戸期)
IVe　黒＋スクモ(江戸期)
IVf　グレー〜ベージュの粘土(江戸期)
V　スクモ自然堆積
V下の粘土 自然堆積層

H②地区西壁基本土層



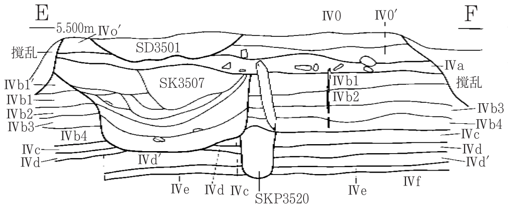
砂質土(現代)
IV0　(明治)
IVa′　IVa＋青の砂質土(江戸期)
IVa　(江戸期)
IVb① 青い大粘土塊＋黒褐色(江戸期)
IVb② 黒い砂質土(江戸期)
IVb③ (江戸期)
IVb④ (江戸期)
IVc′　灰オリーブ色＋赤茶の粘土(5Y4/2＋赤茶の粘土)
　灰オリーブ土の塊(10〜5cm)充填
㋐　黒色(10YR2/1)炭化物2% シルト質土
　下部に木っ端(2〜3mm)有 粘性強 しまり強
㋑　黒褐色(2.5Y3/2)粘性・しまり弱
IVf　(江戸期)
V　自然堆積
V下の粘土 自然堆積

H⑤地区西壁基本土層



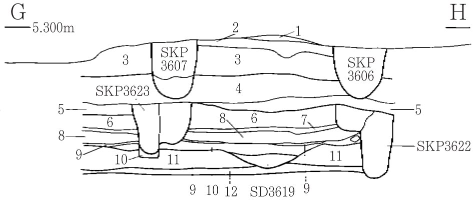
1 黒色(10YR1.7/1)シルト質埴土 粘性中 しまり強
2 黒色 緑灰色ブロック有 炭化物(径10mm)多量(明治の版築面)粘性中 しまり強
3 黒色(10YR1.7/1)シルト質埴土〜シルト質埴壌土 粘性中 しまり強
4 黒色(10YR1.7/1)シルト質埴土〜シルト質埴壌土6層の層界に黄色ブロックラミナが一列有
5 にぶい黄褐色(10YR5/4)重埴土 この層よりIVa ベージュ粘土面 木っ端や枝有
6 黒色(10YR1.7/1)シルト質埴壌土〜シルト質埴土 酸化粒・礫多量 粘性中 しまり強
7 黒色 2層と類似 泥炭ブロック多量 シルト質埴土〜泥炭ブロック多量 粘性中 しまり強
8 黒色(10YR1.7/1)軽埴土〜シルト質埴土 緑灰色斑有 粘性中 しまり強
9 黒色(10YR1.7/1)軽埴土 10層との層界に礫敷く 粘性中 しまり強
10 にぶい黄褐色(10YR5/4)重埴土 この層よりIVa ベージュ粘土面 木っ端・枝有
11 5層のブロック・黒色土が混在 版築時の一単位ブロック
12 5層のブロック・黒色土が混在 版築時の一単位ブロック
13 黒色基調 オリーブ黄色・緑灰色土(径20mm)ブロック状有
14 黒色(10YR1.7/1)軽埴土 16・17の層界で白粘土ラミナ しまり強
15 緑灰色(7.5GY6/1)重埴土 粘土ブロック しまり強
16 極暗褐色〜黒褐色(7.5YR2/3〜7.5YR2/2)軽埴土 泥炭ブロック しまり強
17 極暗褐色〜黒褐色(7.5YR2/3〜7.5YR2/2)軽埴土 泥炭 しまり強
18 17層(極暗褐色〜黒褐色)白粘土(径20〜30mm)多量
19 18層と同じ
20 緑灰色(7.5GY6/1)重埴土 粘土ブロック しまり強
21 黒色(10YR1.7/1)軽埴土 緻密度高い 20層・22層より緻密
22 黒色(10YR1.7/1)軽埴土 緻密度高い 20層・22層より緻密
23 褐色(10YR4/4)粘土化泥炭 明ベージュ
24 極暗褐色〜暗褐色(7.5YR2/3〜7.5YR3/4)ベージュ 植物体有
25 緑灰色(7.5GY6/1)重埴土 粘土ブロック有 しまり強

H⑥地区西壁基本土層



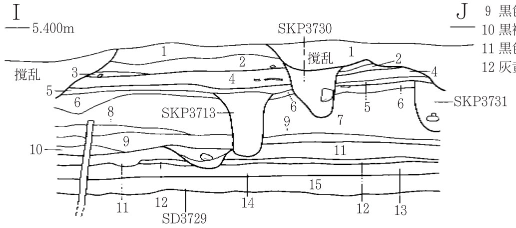
IV0　オリーブ黒色(5Y2/2)シルト〜細砂 礫3%
　青粘土塊20%(明治以降の層)粘性弱 しまり強
IV0′　黒褐色(2.5Y3/1)シルト 礫10% 青粘土塊10%
　(明治期か) 粘性弱 しまり強
IVa　黒色(2.5Y2/1)シルト〜粘土 礫30%
　(江戸末期整地層か)粘性弱 しまり強
IVb1′ 黒褐色(10YR3/1)粘土 IVb1類似の粘土塊5%
　粘性強 しまり中
IVb1 灰黄褐色(10YR4/2)粘土 粘性強 しまり強
IVb2 オリーブ黒色(5Y3/1)粘土 粘性弱 しまり強
IVb3 黒色(7.5Y2/1)シルト〜粘土 粘土塊10%
IVb4 黒褐色(7.5Y3/1)赤褐色の腐植40% 粘性弱 しまり強
IVc　黒色(10YR1.7/1)シルト〜粘土 粘性中 しまり中
IVd　黒褐色(10YR3/2)粘土 腐植3% 粘性強 しまり弱
IVd′ 褐灰色(10YR4/1)粘土 腐植5% 粘性強 しまり弱
IVe　暗褐色(7.5Y3/3)粘土 腐植30% 粘性中 しまり弱
IVf　黒褐色(10YR3/2)粘土 腐植10% 粘性強 しまり弱

H⑦地区北壁基本土層



1 黒色(5Y2/1)IV0層 粘性弱 しまり強
2 緑灰色(5G5/1)礫多量 IV0層 粘性強 しまり強
3 オリーブ黒色(5Y3/1)炭化・木質・礫多量 IV0層 粘性中 しまり中
4 オリーブ黒色(5Y3/1)ブロック20% IVa層 粘性中 しまり強
5 オリーブ黒色(5Y3/1)砂多量 IVa層 粘性弱 しまり中
6 黒褐色(2.5Y3/1)粘土ブロック主体 IVb層 粘性強 しまり強
7 オリーブ灰色(7.5GY6/1)小石多量 IVb層
8 黒褐色(10YR2/2)粘土ブロック少量 木質多量 IVb層
9 黒色(10YR2/1)水分多量 IVb層
10 黒褐色(2.5Y3/1)炭化物少量 粘土ブロック有 木質少量 IVb層
11 黒色(2.5Y2/1)IVc層
12 灰黄褐色(10YR4/2)IVd層

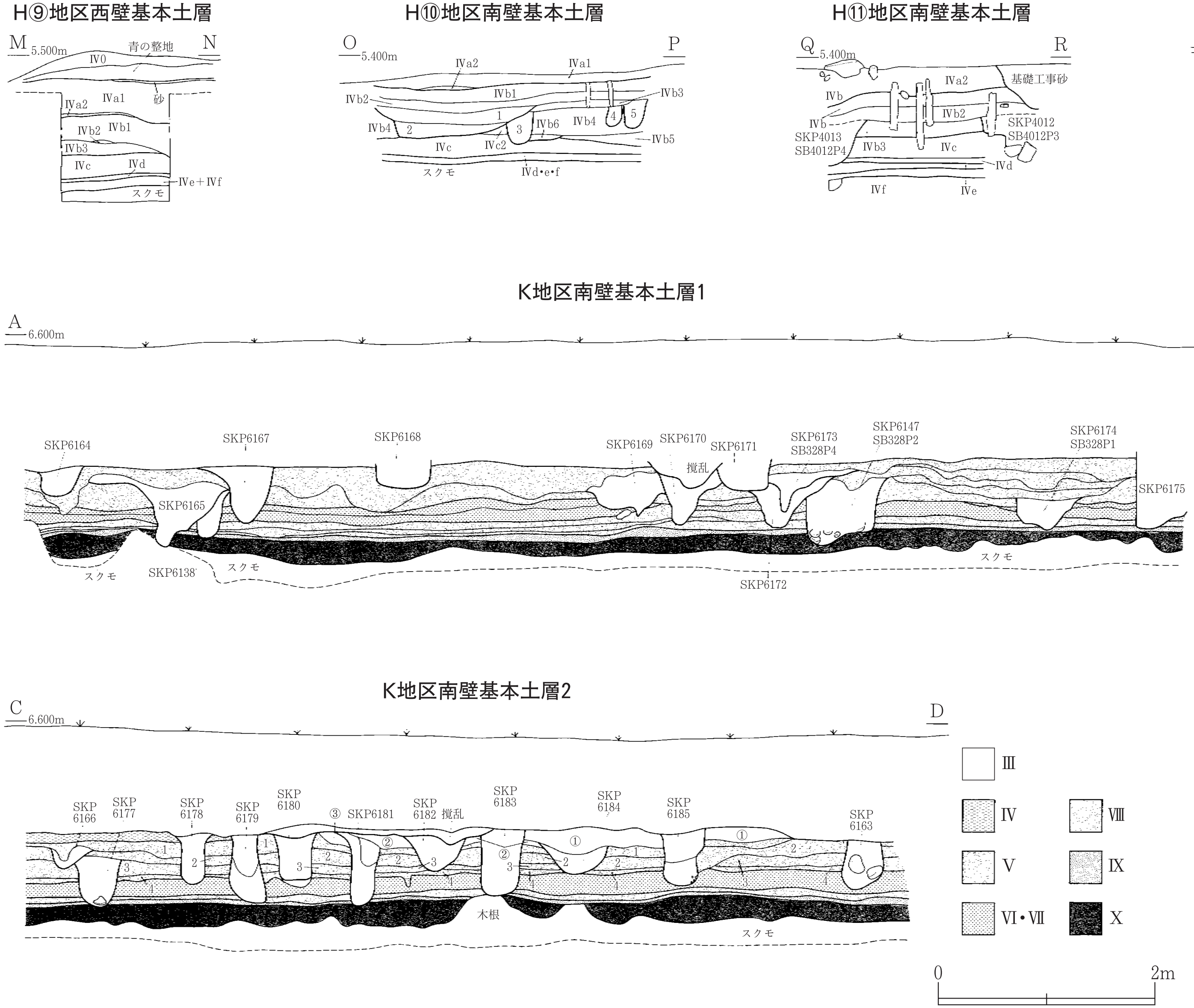
H⑧地区東壁基本土層



1 黒褐色(2.5Y3/1)シルト〜粘土 炭化物粒1% 粘性弱 しまり強
2 オリーブ黒色(5Y3/2)粘土 IV0層 礫1% 粘性弱 しまり強
3 黒色(10YR1.7/1)粘土 炭化物粒10% 焼土粒1% 粘性弱 しまり強
4 黒色(2.5Y2/1)粘土 IVa層 礫1% 粘性中 しまり強
5 暗灰黄色(2.5Y4/2)粘土 IVb1層 粘土塊40% 粘性強 しまり強
6 灰色(7.5Y4/1)粘土 IVb2層 粘土塊30% 粘性強 しまり強
7 極暗褐色(7.5Y2/3)粘土 IVb3層 粘土塊30% 腐植30% 粘性中 しまり中
8 オリーブ黒色(5Y3/1)粘土 IVb4層対応か 砂1% 粘性強 しまり弱
9 黒色(10Y2/1)粘土 IVb4層対応か IVe層類似腐植3% 粘性強 しまり中
9′ 黒褐色(10YR3/1)粘土 腐植1% 粘性中 しまり中
10 黒褐色(10YR3/2)粘土 IVb4層対応か 粘土塊20% 粘性強 しまり中
11 H6グリッド基本土層IVc層とほぼ同じ
12 H6グリッド基本土層IVd層とほぼ同じ
13 H6グリッド基本土層IVe層とほぼ同じ
14 H6グリッド基本土層IV f 層とほぼ同じ
15 H6グリッド基本土層スクモ層とほぼ同じ

0　2m

第3図　H地区基本土層

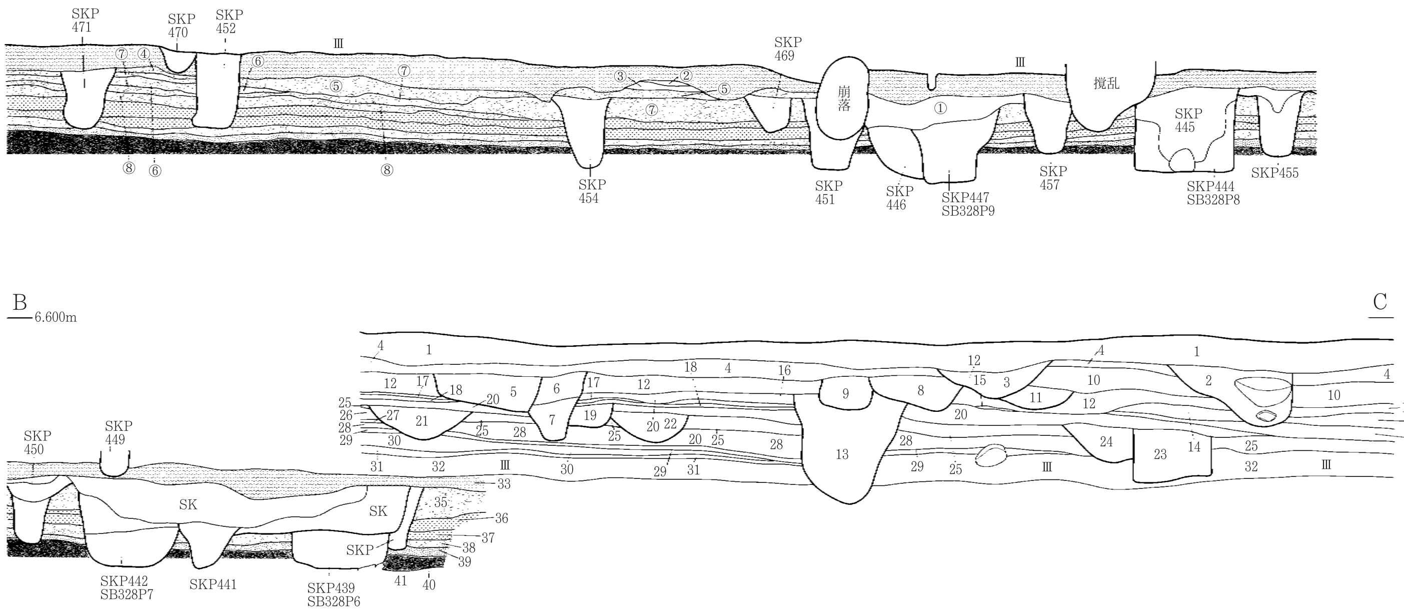


Ⅴ－１　黒褐色(10YR3/1)粘土ブロック(径3～10㎜)少量 灰白･浅黄色土10%
　　小円礫(径1～2㎝)少量 砂粒多量 粘性弱 しまり強
Ⅴ－２　黒褐色(10YR3/1)粘土ブロック(径2～30㎜)有 灰白･浅黄色土20%
　　小円礫(径1～3㎝)少量 粘性中 しまり強
Ⅴ－３　灰色(5Y4/1)粘土ブロック(径1～20㎜)有 淡黄･明緑灰色土5%
　　小円礫(径1～2㎝)･木っ端少量 粘性中 しまり強
Ⅴ－４　黒色(7.5YR1.7/1)粘土ブロック(径2～20㎜)有 灰白･浅黄色土10%
　　木っ端少量 粘性強 しまり中
Ⅴ－５　褐灰色(10YR4/1)粘土ブロック(径2～20㎜)有 淡黄色･明緑灰土10%
　　小円礫(径1～3㎝)少量 下半に木っ端少量 粘性中 しまり中
Ⅴ－６　極暗褐色(7.5YR2/3)粘土ブロック(径3～5㎜)有 灰白色･
　　明緑灰色土10% 小円礫少量 木っ端少量 粘性強 しまり弱
Ⅵ　黒色(10YR1.7/1)腐植土少量 Ⅳb－6との層界に粘土ブロック
　　(径5～10㎜)少量 粘性弱 しまり中
Ⅶ　黒褐色(10YR3/1)下半はⅣd－1へ漸移 Ⅳc－1(径5㎝)少量
　　粘性中 しまり強
Ⅷ－１　オリーブ黄色(5Y6/3)黒褐色土少量 黒色粒(径2㎜)少量
　　粘性強 しまり中
Ⅷ－２　暗オリーブ色(2.5Y3/3)木っ端多量 Ⅳd-3とⅣd-１間の自然流土か
　　黒色粒(径2㎜)少量 粘性強 しまり中
Ⅷ－３　オリーブ黄色(5Y6/3)土質等はⅣd-1と類似 粘性強 しまり中
Ⅸ　黒褐色(2.5Y3/2)炭化物(径5㎜)1% 木っ端少量
　　黒色粒(径1～4㎜)1% 粘性強 しまり中
Ⅹ－１　暗オリーブ色(2.5Y3/3)灰白色土少量 木っ端･枝等多量
　　黒色粒(径2～3㎜)1% 粘性強 しまり中
Ⅹ－２　灰白色･灰色(5Y7/2～5Y6/1)混合土 整地層 粘性強 しまり中
Ⅹ－３　暗褐色(10YR3/3)木っ端多量 粘性中 しまり中
Ⅹ－４　暗褐色(10YR3/4)木っ端多量 粘性中 しまり弱

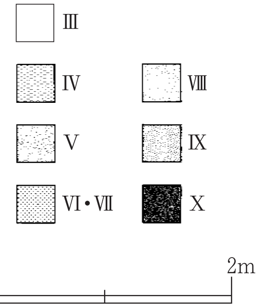
Ⅲ－①　褐灰色(10YR4/1)灰黄褐色粘土粒少量 小礫(径2㎝)少量
　　粘性弱 しまり強
Ⅲ－②　灰色(7.5Y4/1)砂粒主体 小礫(径5～10㎜)多量 粘性弱 しまり強
Ⅲ－③　オリーブ黒色(5Y3/1) 青灰色ブロック(径5㎜)多量
　　褐色土ブロック多量 粘性中 しまり強
Ⅳ　黒褐色(2.5Y3/1)炭化物粒(径3～5㎜)1% 焼土粒1% 粘土
　　粘土塊3% 礫3% 焼土 炭化物少量 粘性中 しまり強
Ⅴ－１　オリーブ黒色(5Y3/1)粘土 粘土塊(径5～30㎜)5% 砂1%
　　礫1% 粘性強 しまり強
Ⅴ－２　黒色(2.5Y2/1)粘土 粘土塊(径10～50㎜)20% 粘性強 しまり中
Ⅴ－３　黒褐色(10YR2/3)粘土 腐植20% 粘性強 しまり弱
Ⅵ･Ⅶ　黒褐色(2.5Y3/2)粘土塊(径10～30㎜)20% 粘性強 しまり中

第４図　H･K地区基本土層

中庭地区北壁基本土層

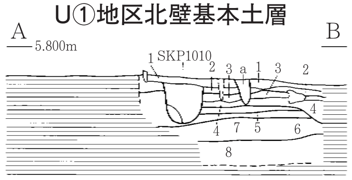


1 砂利層 アスファルト直下路盤
2 撹乱 土管埋設の溝
3 撹乱 青色砂＋礫
4 路盤砂利直下層 黒色土＋青色粘土粒少量
砂微量
5 撹乱 砂利多量＋礫少量＋砂少量
6 撹乱 青色粘土＋砂利
7 撹乱 青色粘土
8 撹乱 黒色土＋瓦少量＋礫少量
9 撹乱 砂利多量
10 黒色・粘土ブロック混合土
11 撹乱 青色粘土
12 黒色土
13 撹乱 礫多量＋砂利多量
14 青色粘土＋砂利少量
15 均質の砂層
16 青色粘土＋礫少量
17 砂層
18 黒色土＋青色粘土粒少量
19 撹乱 黒色土＋青色粘土粒少量
20 青色粘土ブロック＋砂利少量
21 撹乱 黒色土＋青色粘土多量＋礫少量
22 撹乱 黒色土＋青色粘土多量＋礫少量
23 撹乱 白色粘土
24 撹乱 黒色土＋粘土ブロック少量＋礫少量
25 黒色土＋粘土粒少量+砂少量
26 青色粘土
27 黒色土
28 青色粘土
29 黒色土＋粘土粒少量
30 青色粘土
31 青色粘土＋砂少量
32 (Ⅲ)オリーブ灰色(5GY5/1)粘土 粘土塊30%
粘性強 しまり強
33 (Ⅳ)オリーブ黒色(7.5Y3/1)細砂～シルト
粘土粒3% 粗砂1% 粘性強 しまり中
35 (Ⅴ)黒褐色(5YR2/1)粘土塊40%
有機質物5% 粘性強 しまり中
36 (Ⅵ)黒色(10YR1.7/1)シルト 有機質物1%
粘性弱 しまり弱
37 (Ⅶ)黒色(10YR2/1)有機質物1%
粘性中 しまり弱
38 (Ⅷ)黒褐色(10YR3/1)粘土 有機質物
褐色～白色粘土粒20% 粘性強 しまり弱
39 (Ⅸ)黒褐色(10YR3/2)粘土 有機質物
褐色～白色粘土主体 粘性強 しまり弱
40 (Ⅹ)暗褐色(10YR3/3)粘土 有機質物
褐色～白色粘土粒10% 粘性強 しまり弱
41 (？)極暗褐色(7.5YR2/3)有機質物
スクモ主体層 粘性強 しまり弱
① 黒褐色(10YR2/2)シルト～粘土 粘土粒20%
礫少量 粘性強 しまり弱
② 灰黄褐色(10YR4/2)粘土 粘性強 しまり強
③ 黒色(10Y2/1)粘土 粘性強 しまり強
④ 黒色(5Y2/1)粘土 粘土粒5% 粘性強
しまり強
⑤ 暗灰黄色(2.5Y4/2)粘土 粘土塊40%
粘性強 しまり強
⑥ 黒褐色(2.5Y3/2)シルト～粘土
粘土粒3% 粘性中 しまり中
⑦ 黒褐色(7.5Y2/2)シルト 粘土粒1%
Ⅴ層類似 粘性中 しまり中
⑧ 黒褐色(2.5Y3/1)粘土 粘土塊40% 粘性強
しまり弱



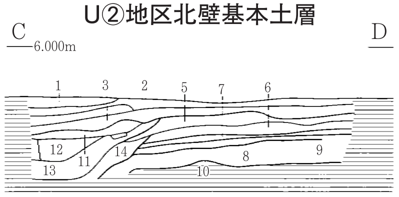
第５図　中庭地区基本土層

U①地区北壁基本土層



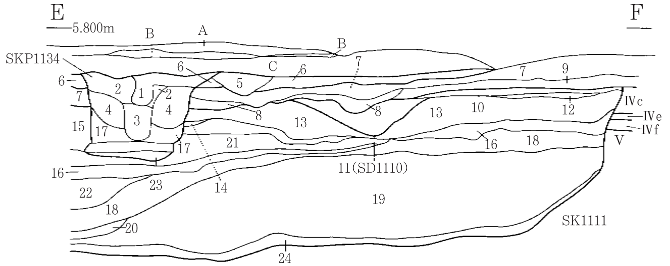
a 黒褐色(10YR3/1)
1 黒色(10YR2/1)
2 黒色(10YR1.7/1)
3 黒褐色(10YR3/1)
4 暗褐色(10YR3/4)
5 褐灰色(10YR5/1)
6 黒褐色(10YR3/2)
7 褐灰色(10YR4/1)
8 暗褐色(10YR3/4)

U②地区北壁基本土層



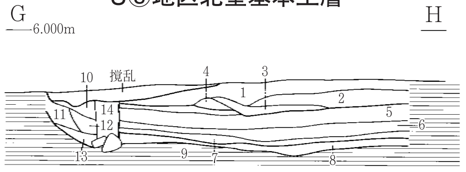
1 黒褐色(10YR3/2)
2 黒色(10YR2/1)
3 オリーブ灰色(7.5Y3/1)
4 黒色(10YR1.7/1)
5 黒褐色(10YR3/1)
6 暗褐色(10YR3/4)
7 褐灰色(10YR5/1)
8 黒褐色(10YR3/2)
9 褐灰色(10YR4/1)
10 暗褐色(10YR3/4)
11 黒色(10YR2/1)
12 黒色(10YR1.7/1)
13 暗褐色(10YR3/4)
14 黒褐色(10YR2/3)

U②地区東壁基本土層



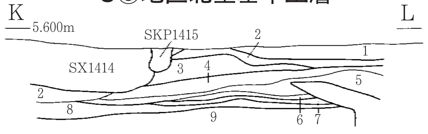
1 黒褐色(10YR3/1)青灰色粘土ブロック少量 木っ端少量 柱痕 SKP1134 粘性強 しまり強
2 黒褐色(10YR3/1)青灰色粘土ブロック全体に多量 SKP1134 粘性強 しまり強
3 褐灰色(10YR4/1)青灰色粘土ブロック少量 木っ端少量 柱痕 SKP1134 粘性中 しまり中
4 黒色(10YR2/1)青灰色粘土ブロック 灰黄褐色粘土ブロック多量 SKP1134 粘性中 しまり弱
5 褐灰色(10YR5/1)粘土 粘性中 しまり強
6 灰色(7.5Y5/1)粘土 粘性中 しまり強
7 黒色(10YR2/1)炭化物粒微量 砂質ブロック微量 粘性中 しまり中
8 黒褐色(10YR3/1)炭化物粒微量混入 灰黄褐色粘土粒少量 粘性中 しまり弱
9 暗褐色(10YR3/3)青灰色粘土ブロック少量 木っ端多量 粘性中 しまり中
10 黒褐色(10YR3/1)青灰色粘土粒全体に多量 SK1111 粘性中 しまり強
11 黒褐色(10YR3/2)灰黄褐色粘土ブロック全体に多量 SD1110 粘性中 しまり強
12 黒色(10YR2/1)青灰色粘土粒少量 SK1111 粘性中 しまり強
13 黒褐色(10YR2/3)炭化物粒微量 木っ端全体に多量 SK1111 粘性中 しまり強
14 灰黄褐色(10YR4/2)木っ端全体に多量 SK1111 粘性中 しまり弱
15 黒褐色(10YR3/1)灰黄褐色粘土ブロック粒少量 SK1111 粘性中 しまり弱
16 暗褐色(10YR3/3)木っ端全体に多量 SK1111 粘性強 しまり弱
17 黒色(10YR2/1)青灰色粘土粒少量 SKP1134 粘性中 しまり強
18 黒色(10YR2/1)灰黄褐色粘土ブロック少量 SK1111 粘性中 しまり弱
19 黒褐色(10YR3/1)灰黄褐色粘土ブロック少量 SK1111 粘性中 しまり弱
20 黒褐色(10YR2/2)灰黄褐色粘土ブロック全体に多量 SK1111 粘性中 しまり弱
21 黒色(10YR2/1)SK1111 粘性中 しまり弱
22 黒褐色(10YR3/1)灰黄褐色粘土ブロック多量 SK1111 粘性中 しまり強
23 黒褐色(10YR3/1)灰黄褐色粘土粒少量 SKP1134 粘性中 しまり弱
24 黒色(10YR2/1)灰黄褐色粘土粒少量 木っ端多量 SK1111 粘性中 しまり弱
A 黒褐色(10YR3/1)砂利・砂多量 粘性弱 しまり強
B にぶい黄色(2.5Y6/3)砂層 粘性弱 しまり強
C 黒褐色(10YR3/1)砂利多量 粘性弱 しまり強

U③地区北壁基本土層



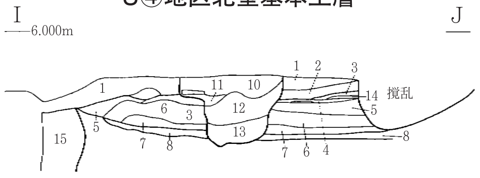
1 オリーブ灰色(7.5Y3/1)
2 黒色(10YR2/1)
3 黒色(10YR1.7/1)
4 黒褐色(10YR3/1)
5 黒色(10YR1.7/1)
6 黒褐色(10YR3/1)
7 暗褐色(10YR3/4)
8 褐灰色(10YR5/1)
9 黒褐色(10YR3/2)
10 黒色(10YR2/1)
11 黒色(10YR1.7/1)
12 黒褐色(10YR2/2)
13 褐灰色(10YR4/1)
14 黒色(10YR1.7/1)
15 木っ端層

U⑤地区北壁基本土層

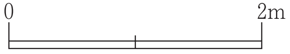


1 黒褐色(10YR3/1)粘性中 しまり中
2 黒褐色(10YR3/1)褐灰色粘土ブロック20%
明黄褐色粘土ブロック20% 粘性中 しまり中
3 黒色(10YR1.7/1)整地層 炭化物・灰黄褐色粘土
ブロック多量 粘性中 しまり強
4 黒褐色(10YR3/2)粘土 炭1%混入 灰黄褐色粘土
ブロック5% 粘性中 しまり中
5 暗褐色(10YR3/3)粘土 植物遺体多量
粘性中 しまり中
6 褐灰色(10YR5/1)粘土 整地層 粘性強 しまり強
7 黒褐色(10YR3/2)生活面 炭化物微量
粘性中 しまり強
8 褐灰色(10YR4/1)整地層
9 暗褐色(10YR3/4)スクモ層 木質・植物質多量

U④地区北壁基本土層

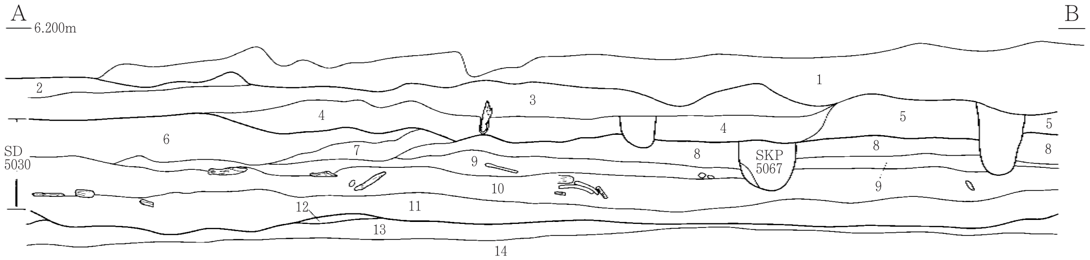


1 黒色(10YR2/1)
2 黒色(10YR1.7/1)
3 黒褐色(10YR3/1)
4 黒色土
5 暗褐色(10YR3/4)
6 褐灰色(10YR5/1)
7 黒褐色(10YR3/2)
8 褐灰色(10YR4/1)
9 暗褐色(10YR3/4)
10 黒色(10YR2/1)
11 黒褐色(10YR3/2)
12 黒色(10YR1.7/1)
13 黒色(10YR2/1)
14 褐灰色(10YR5/1)
15 黒色(10YR2/1)



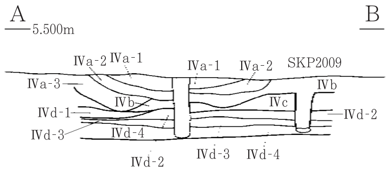
第６図　U地区基本土層

M地区南側西壁基本土層



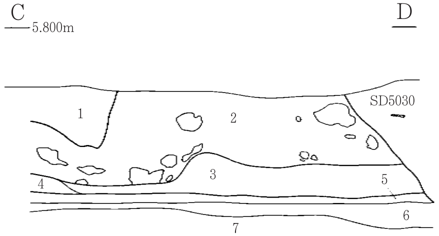
1 保健所施設の瓦礫層
2 黒褐色(10YR3/2)表土 細かな岩石帯状 粘性強 しまり弱
3 黒褐色(10YR3/1)小礫(5㎝)有 黒色土微量 粘性中 しまり弱
4 細い砕状岩石 砂有 粘性中 しまり弱～中
5 褐色～にぶい黄褐色(10YR4/4～10YR5/4)小礫有 粘性中～強 しまり弱～中
6 黒褐色(10YR2/2)にぶい黄褐色・灰色土大・小ブロック状に混在 粘性弱 しまり中
7 黒褐色(2.5Y2/1)黒褐色小ブロック30% 粘性弱 しまり中
8 黒褐色(10YR2/3)にぶい黄褐色・灰色・黒褐色土マーブル状40% 粘性弱 しまり中
9 黒色(10YR2/1)黒色帯 黒褐色土点在 植物遺体有 粘性弱 しまり中
10 黒褐色(10YR2/2)黒色土点在 植物遺体有 粘性弱 しまり中
11 黒褐色(10YR2/2～10YR3/2)灰色土小ブロック状に点在 粘性弱 しまり中
12 黒褐色(10YR2/2)植物遺体層 粘性弱 しまり強
13 黒褐色～暗褐色(10YR2/3～10YR3/3)灰色土小ブロック状有 粘性弱 しまり強
14 黒褐色(10YR2/3)黒褐色土5% 水分多量 粘性弱 しまり強

SHA①地区西壁基本土層



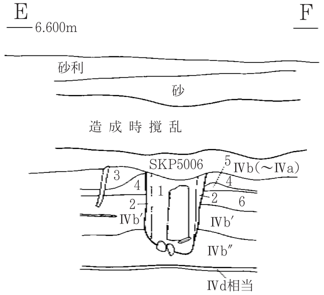
Ⅳa-1 黒色(2.5Y2/1)白色粒1～2%(幕末生活面)粘性中 しまり強
Ⅳa-2 黒色(5Y2/1)木っ葉密集層 粘土ブロック1% 粘性強 しまり弱
Ⅳa-3 オリーブ黒色(5Y3/2)砂多量 粘性強 しまり中
Ⅳb　黒色(2.5Y2/1)白色粒5～10% 粘性強 しまり強
Ⅳc　黒色(5Y2/1)所々途切れる箇所有り 粘土ブロック斑状有
　　(江戸生活面)粘性強 しまり中
Ⅳd-1 黒色(5Y2/1)粘土ブロック土(Ⅳd)‥粘性強 しまり弱
Ⅳd-2 オリーブ黒色(5Y3/1)粘土ブロック5%
　　(Ⅳe)‥白色粘土層ラミナ状 粘性強 しまり弱
Ⅳd-3 黒褐色(2.5Y3/1)土質はⅣd-2と同じ 粘土ブロック5%
　　(Ⅳe)‥白色粘土層ラミナ状 粘性強 しまり弱
Ⅳd-4 暗オリーブ褐色(2.5Y3/3)木っ端所々に有 粘土ブロック
　　(Ⅳf)‥粘性強 しまり弱

M地区最南端南壁基本土層



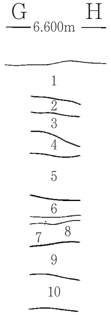
1 砂層精神施設構築の際の撹乱
2 黒色～黒褐色(10YR2/1～10YR2/2)灰色・黒褐色小ブロック微量
　植物遺体多量 Ⅳc′としている層準 粘性強 しまり弱
3 黒褐色(10YR2/2～10YR3/2)にぶい黄褐色ブロック状25%
　塊状粘土で盛土整地 粘性強 しまり強
4 暗褐色～にぶい黄褐色(10YR3/3～10YR4/3)黒褐色土微量
　スクモ下粘土層 2層(Ⅳc′)で切られる 粘性強 しまり強
5 黒褐色(10YR2/2)暗褐色～にぶい黄褐色土10%強 黒色帯
　粘性強 しまり強
6 黒褐色～暗オリーブ褐色(2.5Y3/2～2.5Y3/3)暗褐色土20%
　しまり強
7 黒褐色(10YR2/3)スクモ層 植物遺体多量 粘性弱 しまり強

M地区北側西壁基本土層



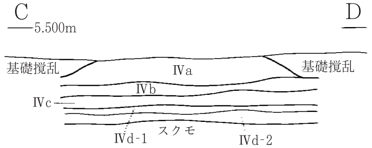
1 黒褐色(10YR3/2)シルト 細かい礫有
2 黒褐色(10YR3/2)シルト 地山大粒多量
3 黒褐色(10YR3/2)シルト 地山大粒少量 Ⅳb層の一部
4 褐色(10YR4/3)シルト 地山大粒多量 Ⅳb層の一部
5 褐色(10YR4/3)シルト 地山小ブロック多量 Ⅳb層の一部
6 黒褐色(10YR2/3)シルト

M地区西壁基本土層・柱状図



1 表土 保健所施設の瓦礫・砂利層
2 旧表土で暗灰黄色土 砂混じり層
3 (明治以降整地層か)岩石有
4 (明治か)黒褐色(10YR3/1)
5 (明治整地) 褐色～にぶい黄褐色
6 SD5030 黒褐色(10YR2/2)
7 SD5030 黒色帯
8 SD5030 黒褐色(10YR2/2～10YR2/3)
9 Ⅳc′で黒褐色粘土ブロック有
10 スクモ下粘土層

SHA④地区西壁基本土層

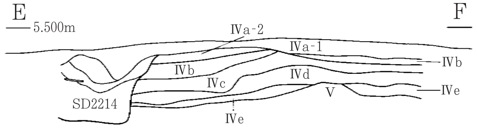


Ⅳa　黒褐色(2.5Y3/1)小礫1% 遺物包含 粘性強 しまり中
Ⅳb　黒褐色(2.5Y3/1)整地層 礫1～3% 粘性強 しまり強
Ⅳc　黒色(5Y2/1)下半部に粘土ブロック1% 粘性強 しまり強
Ⅳd-1 暗オリーブ褐色(2.5Y3/3)整地層 粘土ブロック有
　　粘性強 しまり中
Ⅳd-2 オリーブ黒色(5Y3/2)白色粒3% 木っ端が所々有
　　(Ⅳe～f)‥粘性強 しまり強

0　2m

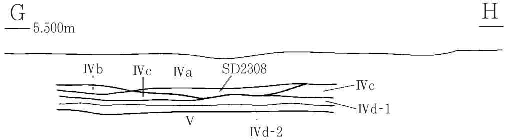
第７図　M・SHA地区基本土層

SHA③地区北壁基本土層



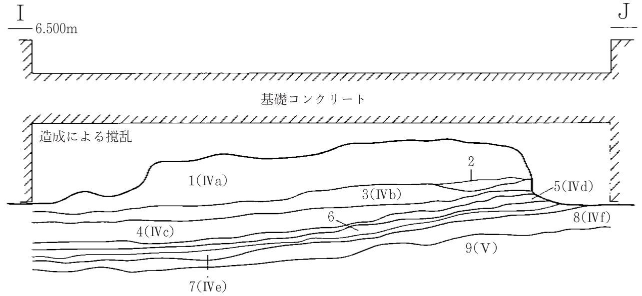
Ⅳa-1 黒褐色(10YR3/1)青灰色粒1% 灰白色粒1%
白色粒3% 粘性強 しまり強
Ⅳa-2 黒色(10YR2/1)小円礫少量 Ⅳa-1層と同様に青灰色・
灰白・白色粒有 粘性強 しまり中
Ⅳb 黒褐色(10YR3/2)粘土ブロック1% 赤色粒1%
白色粒3% 粘性強 しまり中
Ⅳc 黒色(10YR1.7/1)粘土ブロック1% 白色粒1%
粘性強 しまり中
Ⅳd 黒褐色(10YR3/2)整地層 炭化粒1% 粘土ブロック土
粘性強 しまり強
Ⅳe 灰黄色(2.5Y7/2)炭化粒1%
Ⅴ スクモ層

SHA④地区西壁基本土層



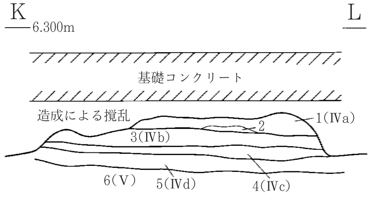
Ⅳa 黒褐色(2.5Y3/1)小礫1% 遺物包含 粘性強 しまり中
Ⅳb 黒褐色(2.5Y3/1)整地層 礫1～3% 粘性強 しまり強
Ⅳc 黒色(5Y2/1)下半部に粘土ブロック1% 粘性強 しまり強
Ⅳd-1 暗オリーブ褐色(2.5Y3/3)整地層 粘土ブロック土
粘性強 しまり中
Ⅳd-2 オリーブ黒色(5Y3/2)白色粒3% 木っ端が所々有
(Ⅳe～f)・・粘性強 しまり強
Ⅴ スクモ層

SHA⑥地区南壁基本土層



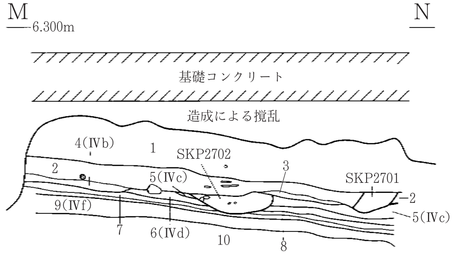
1 黒色(5Y2/1)シルト～粘土 砂粒少量 礫3% 粘性中 しまり中
2 黒色(10YR1.7/1)シルト腐植20% 木片少量 粘性弱 しまり弱
3 黒褐色(10YR3/1)粘土 粘土粒30% 礫1% 粘性強 しまり中
4 黒色(10YR1.7/1)粘土 粘性弱 しまり弱
5 黒褐色(2.5Y3/2)粘土 スクモ類似腐植5% 粘性強 しまり弱
6 黒褐色(10YR3/2)粘土 スクモ類似腐植10% 粘性中 しまり弱
7 黒褐色(10YR2/2)粘土 スクモ類似腐植15% 粘性強 しまり弱
8 暗褐色(10YR3/3)粘土 粘土塊10% 粘性強 しまり弱
9 極暗褐色(7.5YR2/3)粘土 スクモ層 粘性弱 しまり弱

SHA⑦地区北壁基本土層



1 黒褐色(2.5Y3/1)シルト～粘土 細砂微量 粘土塊5% 粘性中 しまり中
2 灰オリーブ色(5Y6/2)粘土 Ⅳ層の整地に伴う粘土ブロック 粘性強 しまり弱
3 黒褐色(2.5Y3/2)粘土 スクモ層由来の腐植10% 粘土塊5% 粘性強 しまり弱
4 黒色(10YR1.7/1)粘土 粘性強 しまり中
5 暗オリーブ褐色(2.5Y3/3)粘土塊3% 粘性強 しまり弱
6 極暗褐色(7.5YR2/3)粘土 粘性強 しまり弱

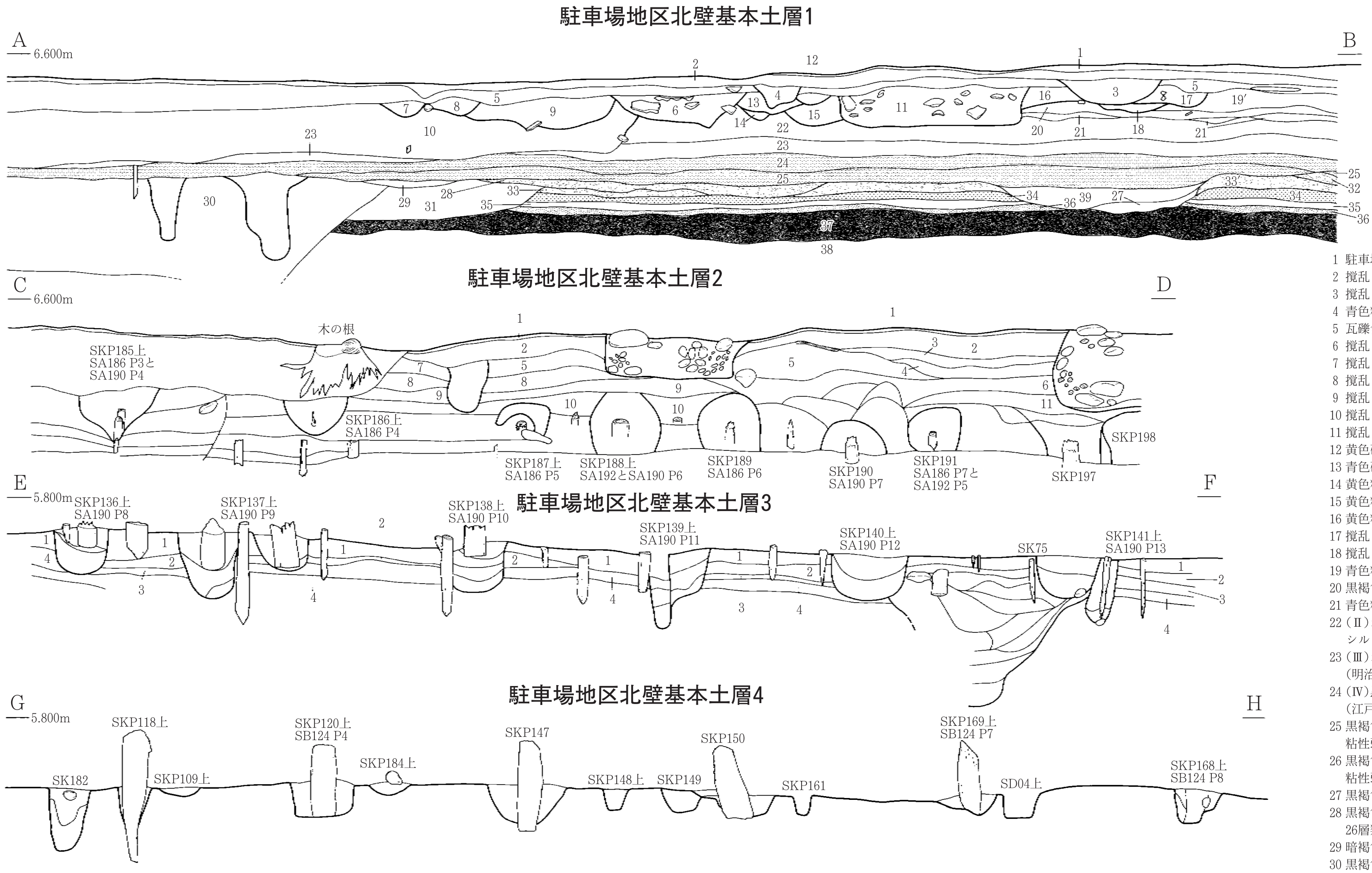
SHA⑧地区北壁基本土層

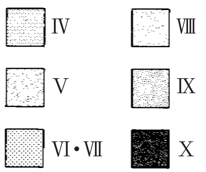


1 黒色(5Y2/1)シルト～粘土 砂粒少 礫3% 粘性中 しまり中
2 黒色(10YR1.7/1)シルト 腐植20% 木片少量 粘性弱 しまり弱
3 黒褐色(10YR3/1)粘土 砂粒1% 種子(ウリ？)3% 粘性強 しまり弱
4 黒褐色(10YR3/1)粘土 粘土粒30% 礫1% 粘性強 しまり中
5 黒色(10YR1.7/1)粘土 粘性弱 しまり弱
6 黒褐色(2.5Y3/2)粘土 スクモ類似腐植5% 粘性強 しまり弱
7 黒褐色(10YR3/2)粘土 スクモ類似腐植10% 粘性中 しまり弱
8 黒褐色(10YR2/2)粘土 スクモ類似腐植15% 粘性強 しまり弱
9 暗褐色(10YR3/3)粘土 粘土塊10% 粘性強 しまり弱
10 極暗褐色(7.5YR2/3)粘土 スクモ層 粘性弱 しまり弱

0　2m

第８図　SHA地区基本土層



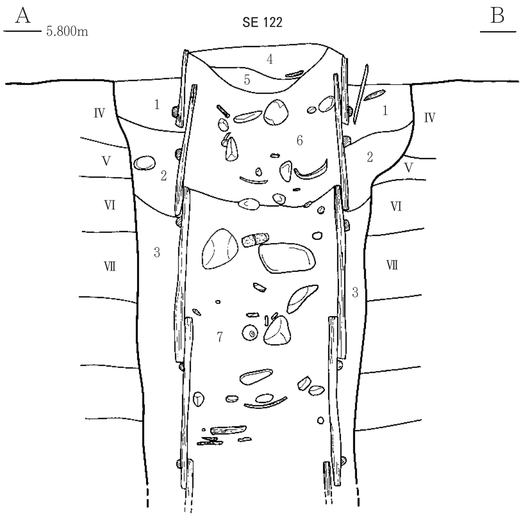


1 駐車場アスファルト直下の路盤 砂利
2 撹乱 駐車場アスファルト直下の路盤 砂利
3 撹乱 建材破片等多量の黒色土
4 青色粘土小ブロック少量の黒色土
5 瓦礫含む黒色土
6 撹乱 瓦・コンクリート破片等含む黒色土
7 撹乱 黄色砂粒主体
8 撹乱 礫多量 黄色砂主体
9 撹乱 黄色粘土小粒主体
10 撹乱 褐色土主体
11 撹乱 瓦多量の黒色土
12 黄色砂粒・礫多量
13 青色砂層
14 黄色粘土塊多量
15 黄色粘土塊・礫等含む 14層に類似
16 黄色粘土塊・砂粒等含む黒色土
17 撹乱 礫多量 12層に相当する黒色土
18 撹乱 黄色粘土塊含む黒色土 16層との層境に鉄分沈着
19 青色粘土塊多量含む(近～現代の整地層か)
20 黒褐色土 礫少量
21 青色粘土塊多量 Ⅱ層上面に貼られた整地層
22 (Ⅱ)オリーブ黒色(5Y3/1)礫等少量 黒褐色土 シルト～細砂 礫3% 粘性弱 しまり中
23 (Ⅲ)オリーブ黒色(5Y3/2)炭粒1% 青色粘土ブロック多量 (明治期以降造成)シルト～細砂 粘塊40% 粘性弱 しまり強
24 (Ⅳ)黒褐色(10YR2/2)炭粒1% 白色粒含む黒い暗褐色土 (江戸期造成)粘性弱 しまり強
25 黒褐色(2.5Y3/1)シルト～微砂 粘土粒1% 礫3% 粘性弱 しまり中
26 黒褐色(10YR2/3)シルト 腐植40% ラミナ状に黒色土と互層 粘性弱 しまり弱
27 黒褐色(2.5Y3/2)粘土 粘塊10% 粘性強 しまり弱
28 黒褐色(10YR2/3)シルト 腐植30% ラミナ状に黒色土と互層 26層類似 粘性弱 しまり弱
29 暗褐色(10YR3/4)シルト 腐植50% 粘性弱 しまり弱
30 黒褐色(7.5YR2/2)シルト～粘土 粘土塊20% 粘性中 しまり弱
31 黒褐色(2.5Y3/2)粘土 粘塊40% 粘性強 しまり中
32 灰色(10Y4/1)細砂 粘性弱 しまり強
33 黒褐色(10YR3/2)シルト～粘土 粘塊30% 粘性強 しまり中
34 黒色(10YR1.7/1)シルト～粘土 粘性中 しまり中
35 灰オリーブ色(5Y4/2)粘土 粘性強 しまり弱
36 黒褐色(10YR3/2)粘土 腐植混じり30% 粘性強 しまり弱
37 暗灰黄色(2.5Y4/2)粘土 腐植混じり10% 粘性強 しまり弱
38 極暗褐色(7.5YR2/3)粘土 腐植土 粘性弱 しまり弱
39 灰色(7.5Y5/1)腐植混じり3% 粘性強 しまり弱

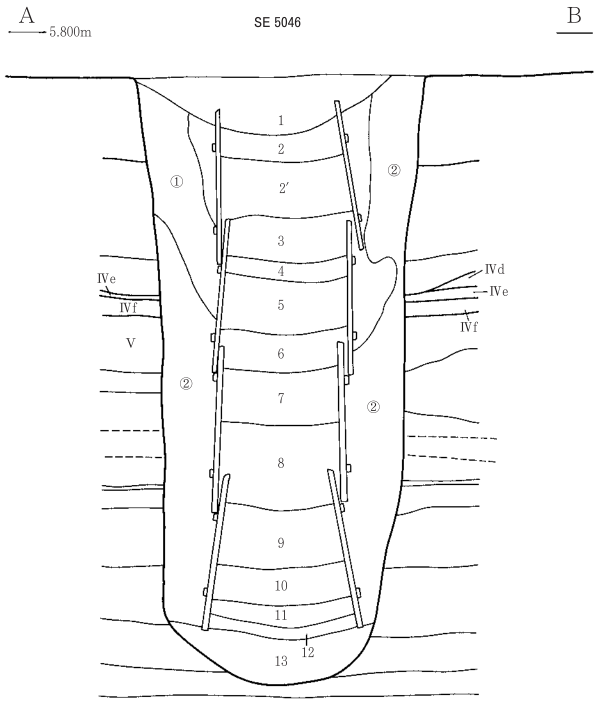
1 黒色(10YR1.7/1)地密度低い 表土混入(明治以降)粘性弱
2 にぶい黄褐色(10YR5/4～10YR5/3)地密度低い 砂土 礫が入る(明治以降)粘性弱
3 黒色(やや灰色がかる)(10YR1.7/1～10YR2/1)緻密度非常に高い 砂土および重埴土 (明治以降)粘性強
4 褐灰色と黒褐色を基調に、にぶい黄褐色～褐色がブロック状に入る(10YR5/1、10YR3/1、10YR4/3～10YR4/4)緻密度非常に高い 砂土および重埴土 明治以降の土 ブロックは径10～50㎜ 非常に多く混入する 粘性強
5 にぶい黄褐色～暗褐色(10YR4/3～10YR3/3)緻密度非常に高い 砂土および重埴土(明治以降)粘性強
6 黒褐色～黒色(10YR3/1～10YR2/1)緻密度高い 砂土および重埴土(明治以降)粘性強
7 黒褐色を基調に、褐灰色～にぶい黄褐色がブロック状に入る(10YR3/1、10YR5/1～10YR4/3)緻密度高い 砂土および重埴土 明治以降の土 粘性強
8 にぶい黄褐色を基調に、にぶい黄色がブロック状に入る(10YR4/3、2.5Y6/3)緻密度高い 砂土および重埴土(明治以降)ブロックは径10～50㎜ 非常に多く混入する 粘性強
9 黒色、にぶい黄色(10YR1.7/1、2.5Y6/3)緻密度非常に高い 砂土および重埴土(江戸末～明治初期)径50㎜程の礫、多く混入する 粘性強
10 にぶい黄褐色～褐色を基調に、黒色がブロック状に入る(10YR4/3～10YR4/4、10YR2/1)砂土および重埴土(江戸末～明治初期)粘性強
11 砂土および重埴土(江戸末～明治初期)の土 粘性強

0　2m

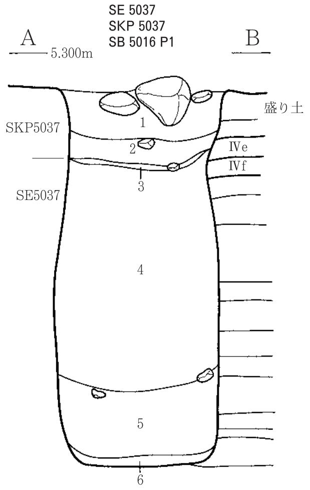
第９図　駐車場地区基本土層



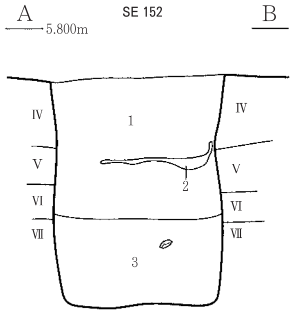
SE 122
1 黒褐色(10YR3/1)黒褐色シルト 中～細砂ブロック状有
2 1層類似
3 緑灰色(5G5/1)緑灰細粒砂 細～中礫少量
4 黄灰色(2.5Y4/1)黄灰色シルト～砂 細礫少量
5 黄褐色(2.5Y5/3)黄褐色粘土
6 黄灰色(2.5Y4/1)4層と同じ 木製品・礫多量
7 黄灰色(2.5Y4/1)黄灰色シルト～砂 大礫投棄
木製品多量 貝・カニの動物遺体
Ⅳ 黒色(10YR2/1)炭中粒中量含む 黒色泥炭～シルト
植物片多量 江戸整地層上の腐植
Ⅴ 灰黄褐色(10YR5/2)灰黄褐色粘土 植物細片少量
江戸整地層
Ⅵ 黒褐色(10YR2/2)黒褐色泥炭 植物細片堆積のスクモ層
Ⅶ 褐灰色(10YR4/1)褐灰色粘土 植物細片ごく少量



SE 5046
1 暗褐色 青粘土ブロック(径3cm前後)
2 暗褐色 黄褐色砂質土20%木っ端
その他混入物充填
2′ 木っ端少量
3 暗褐色 砂質 黄褐色砂質土50%
4 灰褐色 砂質 黄褐色砂質土有
5 暗褐色～黒褐色 砂質土 木っ端・
かわらけ有
6 黒褐色 砂質土 下部は木っ端敷き
7 暗褐色 砂質土 黄褐色砂質土
8 灰褐色～暗褐色 砂質土
9 粘性強い暗褐色土 木っ端多量
青粘土20%
10 玉砂利層 木っ端5%混入
11 黒っぽい砂層
12 青っぽい砂層
13 青褐色　砂の縞模様土
① 黒色 茶褐色粘土ブロック
② 灰褐色 茶褐色・青粘土ブロック



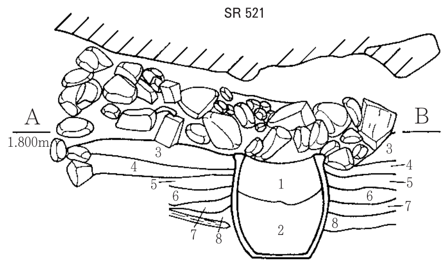
SKP 5037
1 黒色～灰色(グライ化)緑灰色土有 礫多量
2 黒色～灰色
3 緑灰色ブロック(径20～30mm)ラミナ状
SE 5037
4 2層と同じ軽埴土 砂(径0.5～1mm)少量
5 2層と同じ礫の投げ込み面で分層
6 粗砂(径0.5～1mm)



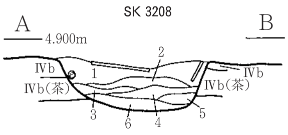
SE 152
1 砂層
2 黒色(10YR2/1)重埴土 粘性強 しまり中
3 黒色(10YR1.7/1)重埴土 粘性強 しまり弱

0　2m

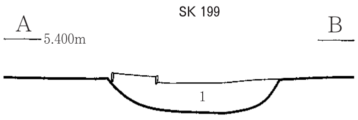
第10図　井戸跡・柱穴断面



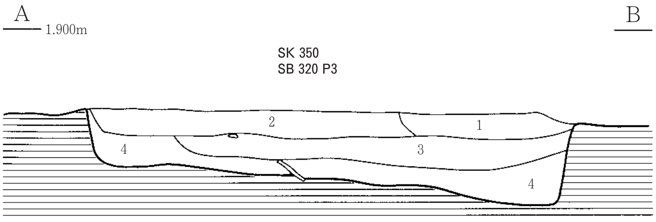
SR 521
1 黒色(10YR1.7/1)粘性･しまり中
2 黒色(10YR1.7/1) 1 層類似 ややグライ化して灰色化
3 黒色(10YR2/1)粘性･しまり中
4 灰黄褐色(10YR6/2)粘性･しまり中
5 黒褐色(10YR3/1)粘性･しまり中
6 黒色(10YR2/1)泥炭層 粘性･しまり中
7 黒色(10YR2/1)ブロック有 粘性･しまり中
8 黒色(10YR1.7/1)粘性･しまり中

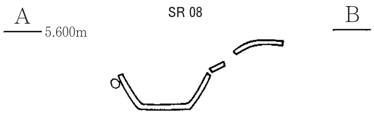


SK 3208
1 黒褐(10YR3/1)灰黄褐色粘土 ウリの種全体的に少量
　粘性強 しまり弱
2 黒(10YR1.7/1)砂質多湿土 ウリの種全体的に少量
　粘性弱 しまり弱
3 黒褐(10YR2/2)粘性中 しまり弱
4 黒褐(10YR3/1)青灰色粘土ブロック(径1cm)多量
　砂と小礫(径0.5〜1cm)の層 粘性弱 しまり弱
5 黒褐(10YR2/3)木っ端少量 灰黄褐色粘土ブロック
　(径3cm)微量 粘性中 しまり弱
6 黒(10YR2/1)木っ端少量 粘性中 しまり中

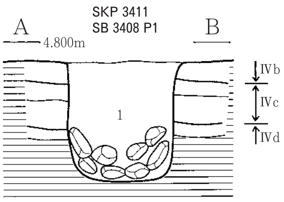


SK 199
1 黒色(10YR2/1)植物遺体少量 粘性･しまり中

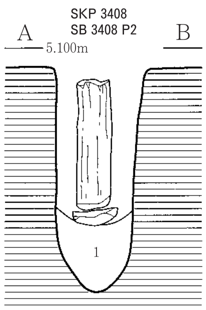




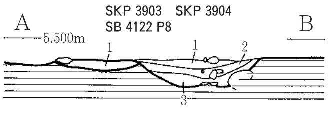
SK 350
1 黒〜黒褐色(10YR2/1〜3/1)砂質埴土と重埴土混合土 木製品集積層
　粘性強 しまり強
2 黒〜黒褐色(10YR2/1〜3/1)砂質埴土と重埴土混合土 砂(径１㎜)多量
　黄灰〜灰黄色粘土有　材少量 粘性強 しまり強
3 黒褐色(10YR3/1)重埴土 黄灰〜灰黄色粘土多量 材少量 粘性強 しまり弱
4 黒〜黒褐色(10YR2/1〜3/1)重埴土 黒色土斑状有 粘性強 しまり弱



SKP 3411
1 黒基調のオリーブ黄 緑灰色(径20mm)ブロック状
　粘性中 しまり中

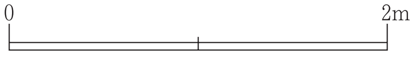


SKP 3408
1 緑灰(7.5GY6/1)角塊状(15cm)の構造
　粘性中 しまり強

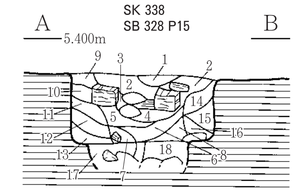


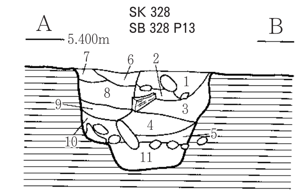
SKP 3903
1 黒(10YR2/1)粘性弱 しまり強

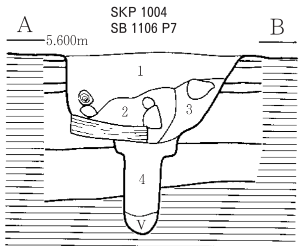
SKP 3904
1 黒色(10YR2/1)粘性弱 しまり強
2 褐灰(10YR5/1)粘性弱 しまり強
3 褐灰(10YR6/1)粘性弱 しまり強



第11図　土器埋設遺構・トイレ遺構・土坑・柱穴断面



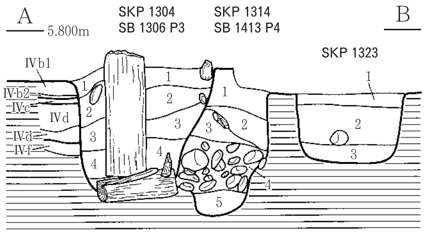


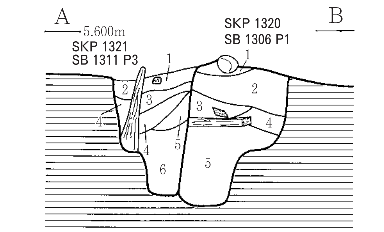


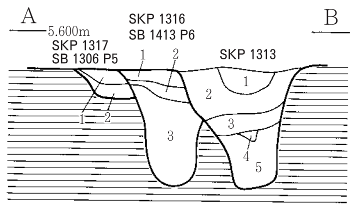
SK 338
1 黒色と灰褐色混合(10YR1.7/1)砂質・重埴土混合土
グライ化粘土多量 粘性強
2 黒色(10YR1.7/1～2/1)重埴土 小礫・グライ化粘土有 粘性強
3 礫・木っ端投棄 廃絶行為 粘性なし
4 1層と同じ
5 2層と同じ
6 黒色(10YR1.7/1～2/1)灰褐色ブロック状有 グライ化ブロック有
7 1層と同じ 小礫(径50㎜)があり根固めもしくは礎石の類
8 7層と同じ 円礫(径100㎜)含み礎石と思われる
9 1層と同じ
10 灰褐色(7.5YR6/2)ブロック状の粘土塊(径50㎜)が集積し層を成す
11 黒色(10YR1.7/1～2/1)重埴土 グライ化 裏込め土
12 1層と同じ
13 泥炭層 重埴土 植物遺体 粘性強
14 灰褐色を基調 砂質・重埴混合土 粘性強い
15 2層と同じ 白色粘土のラミナ16層の層界に有
16 2層と同じ
17 黒色(10YR2/1)礫・スクモ有 粘性弱 しまり中
18 黒褐色(10YR3/2)礫・スクモ有 粘性弱 しまり強

SK 328
1 黒色・褐灰混合 砂質土 砂(径0.5～1㎜)多量
粘性強 しまり中
2 灰黄褐色(10YR6/2)褐灰色粘土ブロック
(径20㎜)多量 粘性強 しまり中
3 黒色(10YR1.7/1)グライ化黒色斑状有 重埴土
2層との層界に礫・木っ端有 粘性強
4 黒褐色(2.5Y3/1～10YR3/1)粘性強
5 黒褐色(10YR3/1)重埴土 礎石直上の土層
粘性非常に強い
6 黒色(10YR1.7/1)砂質埴土 裏込め土 粘性強い
7 褐灰色(10YR5/1)重埴土 裏込め土 粘性強
8 黒～黒褐色(10YR1.7/1～3/1)重埴土
ブロック状の腐蝕 粘性強
9 黒(10YR1.7/1)褐灰色がブロック状有
10 黒～暗灰色(N2/1～3/1)重埴土 裏込め土 粘性強
11 黒褐色(10YR3/1)粘質土 粘性中 しまり弱

SKP 1004
1 黒褐(10YR3/1)灰黄褐色粘土ブロック
(径5mm～1cm)と炭化物粒約20%
粘性弱 しまり強
2 灰黄褐(10YR4/2)粘土ブロック50%
粘性強 しまり中
3 黒褐(10YR3/2)粘性中 しまり中
4 灰黄褐(10YR4/2)暗褐色土ブロック多量
礫有 粘性強 しまり強







SKP 1304
1 黒褐(10YR3/1)砂質土 灰色ブロック
(径5～10mm)少量 粘性中 しまり中
2 黒褐(10YR3/1)砂質土 灰色ブロック有
粘性中・しまり中
3 黒褐土に灰色ブロック(径30mm)有
粘性中 しまり中
4 黒色・黒褐色ブロック(径50mm)有
粘性中 しまり中

SKP 1314
1 黒色～黒褐色(10YR2/1～10YR3/1)
灰色・黒色混合 版築面 粘性中 しまり強
2 黒色～黒褐色(10YR2/1～10YR3/1)砂質土 砂少量
粘性中 しまり中
3 明緑灰色～緑灰色(7.5GY8/1～7.5GY6/1)砂土
粘性中 しまり中
4 緑灰色(7.5GY6/1)礫(径100～150mm)を敷く
粘性中 しまり中
5 明緑灰色(7.5GY8/1)砂(径1mm)有
粘性中 しまり中

SKP 1323
1 黒色～黒褐色(10YR2/1～10YR3/1)
灰色・黒色ブロック(径30mm)多量
2 黒色～黒褐色(10YR2/1～10YR3/1)砂質土
3 黒色(7.5Y2/1)ベージュ粘土 粘性強 しまり強

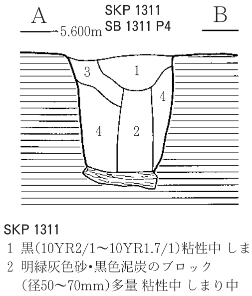
SKP 1320
1 黒色(10YR3/1)砂質土 灰色ブロック有
粘性中 しまり中
2 黒褐色～黒色(10YR3/1～10YR2/1)砂少量
粘性中 しまり中
3 黒褐色(10YR3/1)砂少量 粘性中 しまり中
4 黒色(10YR2/1)粘性やや強 しまり中
5 明緑灰色(7.5GY8/1)砂土 粘性中 しまり中

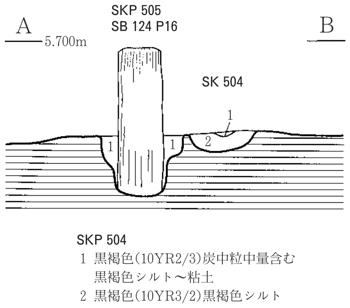
SKP 1321
1 黒色(10YR1.7/1～10YR2/1)植物繊維・枝少量
2 黒色(7.5Y2/1)と灰色(7.5Y5/1)混合土
ブロック(径50mm)有 粘性中 しまり中
3 黒色(7.5Y2/1)ベージュ粘土有　粘性強 しまり強
4 明緑灰色(7.5GY8/1)砂土
5 黒色(7.5Y2/1)ベージュ粘土有 粘性強 しまり強
6 4層と5層のブロック

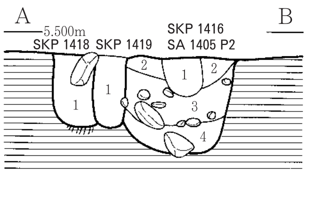
SKP 1316
1 黒色～黒褐色(10YR2/1～10YR3/1)砂質土
粘性中 しまり中
2 黒色(10YR2/1)粘性中　しまり中
3 黒色(10YR2/1)泥炭・明緑灰色ブロック
(径10～30mm)有　粘性中 しまり中

SKP 1317
1 黒褐色(10YR3/1)褐色ブロック有
粘性中 しまり中
2 黒色(10YR2/1)粘性強 しまり中
3 黒褐色(10YR3/1)粘性強 しまり中

SKP 1313
1 黒色(7.5Y2/1)泥炭ブロック有
粘性中 しまり中
2 黒褐色～黒色(10YR3/1～10YR2/1)
砂質土 黒色ブロック(径20mm)少量
3 黒褐色～黒色(10YR3/1～10YR2/1)
緑灰色ブロック(径30mm)有
4 黒色(7.5Y2/1)ベージュ泥炭
粘性強 しまり中
5 黒色(10YR2/1)・黒褐色(10YR3/1)
混合土 粘性中 しまり中







SKP 1311
1 黒(10YR2/1～10YR1.7/1)粘性中 しまり中
2 明緑灰色砂・黒色泥炭のブロック
(径50～70mm)多量 粘性中 しまり中
3 黒色(7.5Y2/1)泥炭 明緑灰色ブロック
(径50～70mm)少量 粘性中 しまり中
4 黒色(7.5Y2/1)泥炭 明緑灰色少量
粘性中 しまり中

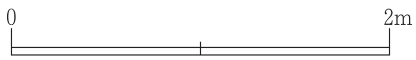
SKP 504
1 黒褐色(10YR2/3)炭中粒中量含む
黒褐色シルト～粘土
2 黒褐色(10YR3/2)黒褐色シルト

SKP 505
1 黒褐色(10YR3/2)黒褐色シルト
青灰色粘土大粒少量 植物片多量

SK 1416
1 黒褐色(2.5Y3/2)粘土 粘土ブロック有
柱痕 粘性弱 しまり中
2 黒褐色(2.5Y3/2)粘土 粘土ブロック有
粘性中 しまり強
3 灰オリーブ色(7.5Y5/2)砂・粘土混合土
礫(3～10cm)多量
4 黒褐色(10YR3/2)礫(拳大)多量
黒色粘土ブロック有 粘性強 しまり中

SKP 1418
1 黒褐色(2.5Y3/2)粘土 灰オリーブ色粘土
ブロック10% 粘性強 しまり中

SKP 1419
1 黒褐色(2.5Y3/1)粘土 粘性中 しまり中



第12図　土坑・柱穴断面

第２節　出土遺物

１　安土桃山時代の遺物

（１）陶器

肥前（唐津）産陶器および尾張産陶器が出土した。

唐津産陶器では、碗・皿（胎土目積段階）・向付などが一定量出土した。胎土目積段階の皿では、畳付が縮緬状となり、「岸岳系」と思われる破片も出土した。皿・向付などには鉄絵を描いた、いわゆる「絵唐津」が含まれ、その中でも胎土目積段階に属する一群が、この時期の所産といえる。

尾張産陶器では、瀬戸天目茶碗、志野皿・向付、織部茶入などが出土した。

（２）磁器

胎土目積による朝鮮産白磁皿が出土した。肥前産磁器は砂目積段階からの生産が開始されるため、朝鮮産であると、九州陶磁文化館大橋副館長から教示を受けた。

２　江戸時代の遺物

（１）陶器

大部分は肥前（唐津）産陶器であるが、萩・信楽・瀬戸・備前・堺・越前産の陶器や関西系陶器、在地系と思われるものなど、多種多様の遺物が出土した。

器種は碗・皿・鉢・瓶・甕・壷・片口・擂鉢などが主体で、秉燭（ひょうそく）を含む灯火具や灰落としなども一定量出土した。唐津系皿では砂目積溝縁皿が多量に出土し、高台の削り出しを省略した糸切離しのみのものも多い。その他には刷毛目文や二彩手・三島手のほか、内野山窯産の砂目積の玉子手皿や輪禿の銅緑釉皿、京焼風陶器の碗・皿なども出土した。溝縁皿のほとんどは、灯明皿として転用されている。擂鉢は唐津系のほか、備前・堺産のものも出土した。底部周辺に墨書を有するものも若干量ある。第29図６のように、朝鮮唐津の壺も出土した。

詳細については一覧表を参照されたい。

（２）磁器

景徳鎮・漳州産の染付皿・猪口などのほか、呉須赤絵の皿や清朝磁器碗などの輸入磁器が若干量出土したほかは、ほとんどが肥前産磁器であり、波佐見産磁器も一定量含む。青磁・白磁（色絵素地）のほか、大多数は染付で、色絵も一定量出土した。鉄釉のものも若干量ある。波佐見産磁器は、初期の青磁のほか、江戸中期以降のいわゆる「くらわんか」手が一定量出土した。江戸後期～幕末期の瀬戸美濃産磁器も出土した。

器種は多岐にわたり、碗・猪口・皿・鉢・瓶・壺などの主要器種のほか、段重・仏飯器・香炉・線香立・灰落とし・油壺・鬢盥（びんだらい）・水滴・人形なども出土した。皿は轆轤成形のほか、型押しや糸切り細工のものも出土した。肥前産皿は、初期伊万里が多量出土しており、また色絵も初期のものから出土しているため、肥前における磁器生産の早い段階から、日本海を通じた海運で運ばれてきていることが確認できた。17世紀後半代にヨーロッパ向けに輸出された芙蓉手の染付大皿も破片ながら出土している。皿は同一製品の複数出土例が多数あり、数客づつまとめて購入したことが考えられる。

碗はいわゆる広東碗がごく少量しか出土せず、18世紀第４四半期から19世紀前半代にかけての遺物

出土量が少ない。

詳細については一覧表を参照されたい。

（３）土器

かわらけ・焙烙・貝風呂・焜炉（ほうろく）・火鉢などのほか、土錘や土鈴・蓮華・人形も出土した。

かわらけは轆轤成形で回転糸切りのもののほか、ヘラ削りを施したものもある。また木型への型押し成形のものが一定量出土しており、現在整理中の久保田城跡や藩校明徳館跡でも出土例がある。

第83図５の貝風呂は側面および底面に墨書を有し、「弘化五年」という紀年銘が入れられている。

第96図８は瓦器であるが、この項に含めた。

詳細については一覧表を参照されたい。

（４）石製品

硯や温石、砥石が出土した。破損した硯を温石に転用したものが目立つ。砥石は第87図１の様に台木に組み込まれたものも出土した。第90図１は焜炉などの蓋・栓であろうか。

詳細については一覧表を参照されたい。

（５）木製品

木製品は漆器椀・曲物・桶・箆・櫛・下駄・草履芯・木偶・仏像などのほか、木札などの木簡類や、斎串なども出土した。

多量出土した漆器椀のほとんどには、家紋などが描かれている。桶は大型のものが井戸側にも使用されており、もっとも大規模な井戸側で５段目まで重ねて使用されていたものが確認された。

第94図９はＳＥ122井戸跡から出土した仏像で、下部からの穿孔があり、仏像の光背などに複数個が挿されて装着されたものの一つであろうか。この井戸跡からはヒョウタンも複数個出土し、湧水点に対する祭祀が執り行われていたことが確認できた。第95図17に示した馬櫛などが出土したことからも、屋敷内に厩が置かれていた可能性が想定できる。

詳細については一覧表を参照されたい。

（６）その他

破片ではあるが瓦が出土した。ほとんどが上位の整地面からの出土であり、江戸時代におけるこの屋敷内の建物跡で使用されていたものかどうかは不明である。近代以降の可能性もある。

（７）金属製品

鏡や簪（かんざし）などの、いわゆる女性道具が出土している。第88図６のように、土蔵の扉などの軸受けと思われるものや、９のような鏝先も出土した。

第86図９は饅頭金具で、門地区のSB5009P2から出土した。まさに門の扉に装着されていたものであり、廃絶時に埋納されたものかもしれない。

第93図４は刀の切羽で、５は土蔵や小屋などの鍵に使われる貫木錠の一部であろう。

出土遺物一覧表(1)

（単位 cm）

挿図	No.	地区	遺構・グリッド	内	層	層 2	注　記	接合破片	器種	特　徴	時　期	口径	底径	器高	備　考
13	1	U2	SKP1114	@			U2,RP01		皿	砂目,灯明皿,溝縁皿	1600～1630	13.2	4.2	3.7	
13	2	U2	SKP1121	@			U2,6層(Ⅳe)		皿	絵唐津		-	-	-	
13	3	H8	H8						皿	絵唐津		-	-	-	
13	4	U3	U3		5				皿	胎土目	1590～1610	(12.7)	(5.0)	3.6	
14	1	M	SD5030	@			CL4N+1.5m		碗		1590～1610	11.2	4.6	6.3	
14	2	K	SKP6086	@					碗	唐津		(10.0)	4.2	(7.7)	
14	3	U3	SKP1203	@			U3		皿	内野山か？砂目	c17前半	-	4.8	-	SKP1206の境
14	4	K	SX6028	@					向付	志野		-	-	-	
14	5	K	SX6028	@				LI50北壁	皿	刷毛目(初期）,砂胎土目	c17,1610～	-	(13.0)	(4.1)	
14	6	M	M				C-0より北1.8m		鉢?	備前		(20.0)	-	-	SKP5085より北1.8m
14	7	M	SKP5086	@			MC-0		鉢	瀬戸美濃,植木鉢		(22.2)	(13.6)	15.45	
15	1	U5	U5		Ⅳ	b(2)			碗	内野山か？	c17前半～中	-	4.7	(3.5)	
15	2	H7	H7		Ⅳ	b(3)			皿	肥前,ワラ灰釉	1580～1590	10.4	3.7	3.0	
15	3	U2	U2		Ⅳ	b(4)			皿	岸岳?	1580～1610	-	(5.4)	(2.3)	
15	4	K	K				RP2		皿	皿,胎土目	1590～1610	11.84	4.9	3.4	
15	5	U2	U2		Ⅳ	b(4)		SHA4Ⅳb 層	皿	皿,石を粉にした砂目	1610～1640	(17.2)	(8.4)	(3.8)	
15	6	SHA3	SHA3		Ⅳ	b			皿	砂目,灯明皿,溝縁皿	1600～1630	(11.0)	5.0	(2.3)	
15	7	K	K				RP01		皿	胎土目	1590～1610	11.1	4.8	3.45	
15	8	SHA1	SHA1		Ⅳ	b			?	茶陶		-	(15.6)	(14.4)	
15	9	M	SE5046	@	Ⅳ	b(3)			壺	肥前	c17中	9.1	-	(14.6)	
15	10	SHA1	SHA1		Ⅳ	b			擂鉢	備前	江戸後期 c18	-	(14.5)	(6.4)	
15	11	U2	U2		Ⅳ	b(4)			擂鉢	胎土目段階	c16末～c17初	-	(8.4)	(7.2)	
15	12	SHA6	SHA6		Ⅳ	b			擂鉢	備前		-	-	-	
15	13	H10	H10		Ⅳ	b(1)			向付	志野		-	-	-	
15	14	SHA4	SHA4		Ⅳ	b			瓶	漆付着,備前		-	(6.0)	(13.4)	
16	1	H13	SX4206	@			H13	H13Ⅳ層上	小杯	山杯		6.8	3.1	5.1	
16	2	SHA4	SX2302	@			SHA4埋土		瓶	上は鉄釉,下は鉄漿	c17中～末	-	5.0	-	
16	3	H13	SX4205	@			H13		碗	碗	c19関西系	(8.0)	(4.4)	5.4	
16	4	SHA3	SD2214	@	Ⅳ	c(3)	SHA3		皿	砂目	1600～1630	-	-	(1.9)	
16	5	H13	SKP4203	@			H13		皿	砂目,溝縁皿	1600～1630	(12.6)	4.8	3.15	
16	6	SHA3	SD2214	@			SHA3		皿	砂目,溝縁皿	1600～1630	(11.8)	4.9	(3.0)	
16	7	SHA3	SD2214	@			SHA3埋土内		皿	砂目,灯明皿,溝縁皿	1600～1630	(11.6)	5.2	(2.9)	
16	8	SHA4	SX2302	@			SHA1	SHA3Ⅳa 層	皿	唐津三島手	c17後半	-	-	-	
16	9	SHA3	SD2214	@	Ⅲ		SHA 3		皿	二彩手(初期）,砂胎土目	c17,1610～	-	(10.8)	(4.6)	
16	10	SHA3	SD2214	@			SHA3		皿	鉄釉,溝縁皿,灯明皿	1610～1640	13.7	6.0	3.6	
17	1	SHA4	SX2302	@			SHA1		皿	内野山か？	c17末～c18前半	-	(7.6)	(5.8)	
17	2	SHA3	SD2214	@			SHA3	SHA3カクラン	皿・鉢?	二彩手（初期）	c17,1610～	-	-	-	
17	3	SHA4	SX2302	@			SHA4	SHA4Ⅳa 層	片口	片口,鉄釉	c17,2/4,3/4	(21.0)	(9.6)	9.8	
17	4	H12	SX4101	@			H12		水滴		c19関西系	-	-	(3.9)	
17	5	SHA4	SX2302	@			SHA1	SHA4	皿	刷毛目・二彩手,高台斜カット,砂目	c18	(31.8)	-	(6.5)	
17	6	SHA3	SD2214	@			SHA3	SHA3埋土？	擂鉢		c16末～c17初	(27.7)	(7.3)	(12.5)	
17	7	SHA3	SE2214	@			SHA3		擂鉢	備前		(30.0)	-	(7.4)	
18	1	SHA3	SD2214	@			SHA3ウラゴメ	SHA3Ⅳ（3)層,SHA3Ⅲ層	擂鉢	堺?	c17 前 ,c16 末～c17初	(34.2)	11.0	(13.1)	意図的に割られる
19	1	SHA4	SHA4		Ⅳ	a			碗	無文,京焼風,呉器手	c17後半～c18前半	-	5.4	(3.25)	
19	2	H7	H7		Ⅳ	a			皿	胎土目	1590～1630	(11.8)	(5.0)	3.2	
19	3	SHA4	SHA4		Ⅳ	a			碗	唐津,刷毛目	c17～c18	(10.4)	4.0	6.1	
19	4	H9	H9		Ⅳ	a			皿	胎土目	1590～1610	(10.1)	(3.2)	(3.2)	
19	5	SHA4	SHA4		Ⅳ	a 中			皿	砂目,溝縁皿	1600～1630	12.1	5.1	2.85	
19	6	H12	H12		Ⅳ	a			皿	内野山窯,玉子手（砂目）,五寸皿	c17,1610～1640	(14.0)	4.7	(3.2)	
19	7	H9	H9		Ⅳ	a			皿	内野山窯,玉子手（砂目）,五寸皿	c17,1610～1640	(14.4)	4.8	3.15	
19	8	SHA4	SHA4		Ⅳ	a 中			皿	砂目,灯明皿	1600～1630	12.2	4.6	3.35	
19	9	H11	H11		Ⅳ	上		H11Ⅳa(2)層	皿	二彩手,高台斜カット,砂目	c18	-	-	-	
20	1	H2	H2		Ⅳ	a			皿	二彩手(初期）,砂胎土目	c17,1610～	-	-	-	
20	2	H11	H11		Ⅳ	上		SHA4Ⅳa 層	香炉?	二彩手,香炉か？	c17後半	(14.4)	-	(4.4)	
20	3	H11	H11		Ⅳ	a			碗	瀬戸黒		(11.2)	-	(5.6)	
20	4	SHA4	SHA4		Ⅳ	a			皿	碗,刻字あり,京焼風	c19関西系	-	5.7	(4.8)	
20	5	H6	H6		Ⅳ	a			皿	畳付にアルミナ砂塗る	c18中～末	-	(7.0)	(3.6)	
21	1	M	SE5046	@	Ⅳ	b 上		H13Ⅳa 層上	皿	二彩手(初期）,砂胎土目	c17,1610～	-	-	-	
21	2	M	SE5046	@			床面遺物		鉢			19.0	13.2	17.6	
21	3	M	SE5046	@	Ⅳ	b(3)			擂鉢	越前	c16	(30.0)	-	(9.0)	
22	1	H5	H5		Ⅳ	上			壺?	唐津袋もの,アルミナ砂	c18後半	-	(8.4)	(8.3)	
22	2	H5	H5		Ⅳ	上			小杯	唐津,山杯,墨書「二」		-	3.45	(2.6)	
22	3	H4	H4		Ⅳ	上			鉢・甕?	墨書		-	5.4	(0.7)	
22	4	U4	U4		Ⅳ	上			皿	胎土目	1590～1610	(10.8)	4.3	3.8	
22	5	K	K		Ⅳ	上			皿	胎土目	1590～1610	(13.0)	4.0	3.2	
22	6	U1	U1		Ⅳ	上			皿	胎土目	1590～1610	(10.6)	(3.6)	3.3	
22	7	H3	H3		Ⅳ	上			皿	砂目,溝縁皿	1600～1630	(11.5)	5.0	(2.9)	
22	8	H	H		Ⅳ	上			皿	刷毛目,二彩手,高台斜カット,砂目	c18	-	-	-	
22	9	SHA4	SHA4		Ⅳ	上			皿	内野山銅緑釉,二彩手	c17後半～c18前半	(18.7)	-	(4.0)	
22	10	SHA6	SHA6		Ⅳa,Ⅳ	上			線香立て	唐津,線香立て	c17末～c18中	(13.6)	-	(4.0)	
22	11	H5	H5		Ⅳ	上			皿	京焼風,銹絵,高台内深い,印なし	c18前半,江戸～明治	-	(5.0)	(1.9)	
22	12	H8	H8		Ⅳ	上			皿	畳付にアルミナ砂塗る	c18中～末	-	(6.0)	(3.7)	
23	1	U1	U1		Ⅳ	上			火入	刷毛目,二彩手		(29.6)	-	-	
23	2	H5	H5		Ⅳ	上			壺	茶壷,信楽		-	-	-	
23	3	U2	U2		Ⅳ	上			皿	志野		(13.4)	(7.4)	3.0	
23	4	H12	H12				南側トレンチ		皿	絵志野		-	-	-	
23	5	H13	H13		Ⅳ	上			瓶	瀬戸美濃,灰釉,徳利?	c18～c19	-	(11.0)	(14.9)	
24	1	H3	H3		Ⅳ	b			皿	絵唐津		-	5.0	(2.85)	
24	2	H8	H8		Ⅳb～Ⅳc				皿	胎土目段階	1590～1610	(14.0)	(5.0)	4.9	
24	3	H7	H7		Ⅳ	b			皿	胎土目	1590～1610	(10.8)	3.4	2.5	
24	4	U5	U5		Ⅳ				皿	砂目,溝縁皿	1600～1630	(12.6)	(4.4)	2.95	
24	5	H4	H4		Ⅳ	上			皿	唐津三島手	c17前半	-	-	-	
24	6	H1	H1		Ⅳ	上			皿	唐津三島手	c17前半	-	-	-	
24	7	H5	H5		Ⅳ	上			皿	京焼風,印あり	c17後半	-	(4.4)	(2.0)	
24	8	H4	H4		Ⅳ				擂鉢		c19	(33.6)	-	(13.0)	
24	9	SHA6	SHA6		Ⅳ				擂鉢		c17前半	-	(10.4)	(4.5)	
25	1	H5	H5		Ⅳ				擂鉢	堺		(32.2)	-	(8.7)	
25	2	SHA4	SHA4				カクラン	LM49Ⅳ層	碗	瀬戸天目,大窯	江戸初期	(11.5)	5.0	6.9	
25	3	駐車場	LN50		Ⅳ		RP03		皿	志野		(11.6)	(6.2)	(2.2)	
25	4	H10	H10		Ⅳ	a			向付	志野織部		-	-	(3.2)	
25	5	U3	U3		Ⅳ				壺	信楽,茶壷		(10.8)	-	(3.7)	
25	6	SHA4	SHA4		Ⅳ	b			盤	信楽,大盤		(39.0)	(27.6)	(8.4)	
26	1	U2	U2		Ⅲ				茶入	鳴海織部		-	-	(5.4)	
26	2	不明	不明						小杯	砂目,ぐい呑み	1600～1630	(8.0)	(3.0)	4.5	
26	3	SHA6	SX2507	@			SHA6	LM55Ⅳ層	碗	唐津,碗		(10.0)	4.4	(7.2)	
26	4	不明	不明						皿	唐津三島手	c17前半	-	-	-	

出土遺物一覧表(2)

（単位 cm）

挿図	№.	地区	遺構・グリッド	内	層	層2	注　記	接合破片	器種	特　徴	時　期	口径	底径	器高	備　考
26	5	SHA4	SHA4				カクラン		皿	二彩手,高台斜カット,砂目	c18	(40.8)	-	(5.2)	
26	6	不明							擂鉢	越前		(25.0)	-	(4.0)	駐車場か中庭地区
27	1	駐車場	SD1	@			LJ50Ⅰ層No.11	LJ49Ⅳ層	瓶	唐津袋もの,上は鉄釉,下は鉄漿	c17中〜末	-	(6.5)	(8.2)	
27	2	駐車場	SD1	@	Ⅰ		LJ50No.10		壺	内野山銅緑釉	c17中〜末	(6.7)	-	-	
27	3	駐車場	SD1	@	Ⅰ		LK50No.13	2トレⅣ層E+4m,2トレⅣ層E+2m	皿	刷毛目,高台斜カット,砂目	c18	-	-	-	
28	1	駐車場	LT50				一括		碗	高台砂目,藁灰釉・鉄釉	c17中	10.0	4.3	7.05	
28	2	駐車場	駐車場				明治整地層より上位		碗	無文,京焼風,呉器手	c17後半〜c18前半	-	-	(5.0)	
28	3	駐車場	LK49				南側壁一括		碗	無文,京焼風,呉器手,高台内施釉	c17後半〜c18前半	(10.2)	(5.0)	(4.8)	
28	4	駐車場	駐車場				江戸明治整地層		向付	京焼風,碗,印あり	c17後半	(6.0)	4.2	(4.3)	
28	5	確認調査	4トレ				E+6.3m,S+1.7m 青粘土下の黒土		皿	胎土目	1590〜1610	10.7	4.8	3.35	
28	6	駐車場	LN49				一括		皿	絵唐津		(35.2)	-	(6.3)	
28	7	駐車場	LO50				一括		皿	絵唐津		-	-	-	
28	8	中庭	LP55				一括,水切り溝部分南側		皿	砂目	1600〜1630	12.5	4.2	3.0	
28	9	駐車場	LK50				LL50一括		皿	大皿（玉子手）	c17前半〜中	-	(8.4)	-	
28	10	確認調査	2トレ				E+4〜5m		皿	京焼風,印あり	c17後半	(12.5)	(5.0)	4.0	
28	11	駐車場	LI50				北壁		皿	京焼風,印あり	c17後半	-	(8.1)	(4.1)	
28	12	中庭	LQ55		Ⅲ				皿	京焼風		-	-	-	
28	13	駐車場	LI49				東側壁一括		碗	京焼風,印あり	c17後半	-	(4.6)	(1.4)	
29	1	駐車場	LS50				一括		皿	二彩手,高台斜カット,砂目	c18	-	(7.0)	(1.95)	
29	2	駐車場	LO49		Ⅳ			LQ50Ⅳ層下	甕	唐津袋もの,タタキ成形		(18.8)	(16.0)	(4.4)	
29	3	駐車場	LT50				一括		皿			21.1	8.25	6.2	
29	4	駐車場	LL49				南側壁一括		皿	唐津三島手	c18	-	-	-	
29	5	駐車場	LM50				一括		甕	唐津,底部墨書あり	1630以前	-	(11.6)	(5.15)	
29	6	駐車場	LN49					LO50Ⅳ層Ⅳ層上,LP50一括	花生	朝鮮唐津,タタキ成形,藁灰釉・鉄釉,かけわけ	1590〜1610	(8.0)	(5.2)	(23.8)	
30	1	駐車場	LT50				一括		甕	格子目	c17,2/4〜c18	-	-	-	
30	2	駐車場	LI50				北壁		甕	格子目	c17,2/4〜c18	-	(13.0)	(6.0)	
30	3	駐車場	LT50				MA50一括		甕	格子目	c17後半〜c18前半	(18.0)	-	(8.55)	
30	4	駐車場	LO50		Ⅳ	下			茶入	鳴海織部		-	-	(4.5)	
30	5	駐車場	LK50				北側壁一括		皿	志野		-	-	-	
30	6	駐車場	LQ50		Ⅳ	下			皿	絵志野		(11.3)	(6.2)	2.45	
30	7	駐車場	LI50				一括		皿	志野,漆継ぎ		(21.2)	-	(3.8)	
30	8	駐車場	LO50				一括		三足盤	信楽?		-	(23.2)	(4.5)	
30	9	駐車場	LT50				水切り溝一括土器		擂鉢	越前		(36.4)	-	(5.5)	
31	1	駐車場	LN50				一括		擂鉢	備前		-	(5.2)	(7.5)	
31	2	確認調査	2トレ				E+4〜5mⅡ層		擂鉢	備前		-	-	-	
31	3	駐車場	LN50				北側壁一括		擂鉢	備前		(28.4)	-	(6.0)	
31	4	駐車場	LN50				一括	LR50Ⅲ層一括	擂鉢	備前	江戸後期 c18	(31.0)	(19.5)	(14.1)	
31	5	駐車場	LI49		Ⅳ			LI49東側壁一括	碗		c19関西系	-	3.1	(3.7)	
31	6	中庭	LL54				LL54〜LL55一括		鉢		c19関西系	-	(13.6)	(12.2)	
32	1	駐車場	SK122	@	Ⅳ		RP０１		碗	唐津,砂目段階	1600〜1630	-	(5.0)	(4.7)	
32	2	駐車場	SD7	@			LP50	LP50北側壁Ⅳ層	碗	唐津	c17中	(11.0)	4.8	7.6	
32	3	駐車場	SK103	@			LK49,No.31	LK49ウラゴメ土中3〜4層	碗			(12.0)	5.35	7.7	
32	4	駐車場	SE152	@	Ⅲ				瓶	肥前か福岡,タタキ成形	c17前半	-	-	(8.5)	
32	5	駐車場	SK122	@			LR50		皿	砂目,底部墨書「一」		-	(5.5)	-	
32	6	駐車場	SK103	@			LK49,No.14		皿	砂目,溝縁皿	1600〜1630	(13.0)	4.5	(3.1)	
32	7	駐車場	SK103	@			LK49No.4	1トレE+58mⅡ層	壺?	唐津袋もの,徳利か壷	c17後半	-	8.5	(7.12)	
32	8	駐車場	SK101	@			LN50		片口	全面釉	c18	(31.8)	-	(9.4)	
32	9	駐車場	SK103	@			No.9LK49		甕	格子目	c17,2/4〜c18	(19.6)	-	(8.7)	
32	10	駐車場	SK101	@			LN50	LN49Ⅳ層一括	甕	唐津		(11.8)	-	(14.6)	
32	11	駐車場	SK103	@			LK49		甕		c17,2/4〜c18前半	(29.0)	-	(8.4)	
32	12	中庭	SX350	@				LO55Ⅳ層上	甕		c17後半〜c18前半	(14.2)	-	(13.1)	
33	1	駐車場	SX521	@			LO49		甕	大甕		50.0	23.7	53.4	
34	1	駐車場	SR8	@			LO55Ⅳ層		甕	大甕?		-	31.7	(35.75)	
35	1	中庭	SK320	@				SX350	擂鉢			-	(11.2)	(7.7)	
35	2	駐車場	SE122	@	Ⅶ				擂鉢	備前	江戸後期 c18	-	(13.7)	(11.85)	
35	3	中庭	SD367	@					茶道具	茶道具,備前		-	(12.2)	(5.0)	
35	4	駐車場	SK103	@			LK49,No.15		瓶	備前		-	(7.8)	(7.7)	
35	5	駐車場	SK101	@			LN50	LN49Ⅳ層,LM49一括	甕	福岡・関西？		(9.6)	6.4	12.15	
35	6	駐車場	SK103	@			LK49		壺	信楽		7.0	-	(5.3)	
36	1	駐車場	LR50		Ⅳ			RP13	碗	内野山窯,玉子手（砂目）	c17,1610〜1640	(4.8)	-	(4.2)	
36	2	駐車場	LN50		Ⅳ		RP02		碗	内野山か？	c17前半〜中	-	(4.2)	-	
36	3	駐車場	LT50		Ⅳ			LO55Ⅳ層	碗	茶陶		(10.6)	6.7	(3.3)	
36	4	駐車場	LR49		Ⅳ			LR50Ⅳ層	碗	京焼風,印あり	c17後半	(5.8)	5.1	(6.2)	
36	5	駐車場	LR49		Ⅳ				火入	唐津	c17末〜c18前半	(10.6)	(5.8)	(6.3)	
36	6	駐車場	LM50		Ⅳ	上			皿	絵唐津,胎土目		-	(12.8)	-	
36	7	駐車場	LK50		Ⅳ	上			皿	絵唐津,大皿		-	-	-	
36	8	駐車場	LI49		Ⅳ				皿	絵唐津,砂目	1610〜1630	-	5.0	(2.7)	
36	9	駐車場	LM49				一括	LP50Ⅳ層	皿	絵唐津		-	-	-	
36	10	駐車場	LQ49		Ⅳ				皿	絵唐津,砂目,墨書	1600〜1630	-	-	-	
36	11	駐車場	LS50		Ⅲ		LI49東側壁Ⅳ層		皿	絵唐津		-	(4.8)	(1.0)	
36	12	駐車場	LO50		Ⅳ		SD01付近		皿	胎土目	1590〜1610	11.0	4.0	3.5	
36	13	駐車場	LP50		Ⅳ		RP08		皿	胎土目	1590〜1610	9.9	3.6	3.15	
36	14	駐車場	LJ49		Ⅳ	上			皿	胎土目	1590〜1610	(11.4)	(4.6)	(3.8)	
36	15	駐車場	LN49		Ⅳ				皿	胎土目	1590〜1610	(10.6)	(3.9)	3.4	
37	1	駐車場	LO49				南壁一括	LP50Ⅳ層	皿	胎土目	1590〜1630	11.2	(4.05)	3.45	
37	2	駐車場	LR49		Ⅳ				皿	砂目	1600〜1630	-	4.4	-	
37	3	駐車場	LN50		Ⅳ		RP01		皿	砂目	1600〜1630	11.0	3.8	2.85	
37	4	駐車場	LP49		Ⅲ		LP49Ⅳ層		皿	砂目	1600〜1630	-	4.2	-	
37	5	駐車場	LJ50		Ⅳ	上			皿	砂目段階	1600〜1630	-	-	-	
37	6	駐車場	LQ49		Ⅳ				皿	砂目,溝縁皿	1600〜1630	(12.2)	(4.4)	(3.4)	
37	7	駐車場	LQ50		Ⅳ	下		LQ50RP15	皿	砂目,溝縁皿	1600〜1630	(13.6)	(4.6)	3.9	
37	8	駐車場	LJ50		Ⅳ	上			皿	二彩手（初期）,高台しっかり	c17,1610〜	-	(12.0)	-	

出土遺物一覧表(3)

（単位 cm）

挿図	No.	地区	遺構・グリッド	内	層	層 2	注　記	接合破片	器種	特　徴	時　期	口径	底径	器高	備　考
37	9	駐車場	LK49		Ⅳ		RP05		皿	二彩手(初期）,砂胎土目,大皿	c17,1610～	-	12.0	(4.4)	
38	1	駐車場	LK49		Ⅳ		RP01		皿	内野山銅緑釉	c17後半～c18前半	(13.0)	(4.6)	(3.7)	
38	2	駐車場	LN50		Ⅲ～Ⅳ		北側壁		皿	内野山銅緑釉,外面墨書あり	c17後半～c18前半	(13.0)	(4.9)	3.6	
38	3	駐車場	LL49				南側壁一括		皿	内野山か？	c17末～c18前半	-	(6.6)	(3.1)	
38	4	駐車場	MI49		Ⅳ				皿	内野山銅緑釉	c17後半～c18前半	(21.2)	-	(5.9)	
38	5	中庭	LN54		Ⅳ	上			皿	三島手	c17末～c18前半	-	-	-	
38	6	駐車場	LP50		Ⅲ～Ⅳ				壺?	袋もの底面	c16末～c17初	-	-	-	
38	7	駐車場	LO50		Ⅲ～Ⅳ				花生	唐津袋もの	c17中～末	-	(6.6)	-	
39	1	駐車場	LP50		Ⅲ～Ⅳ			LP50 Ⅳ 層 北壁	片口	刷毛目	c17後半～c18前半	-	-	-	
39	2	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅳ		E+2m		皿	二彩手,刷毛目,高台斜カット砂目	c18	-	(15.8)	-	
39	3	駐車場	LO50		Ⅳ		SD01付近	LO50 Ⅳ 層 北側壁	火入	二彩手,鉄釉	c17,1610～	(21.0)	-	-	
39	4	駐車場	LM49				一括	LM50Ⅳ層上	鉢		c17後半～c18前半	-	10.3	-	
39	5	駐車場	LL49		Ⅳ				擂鉢		c17前半	-	(9.0)	(5.4)	
39	6	駐車場	LM49		Ⅳ				擂鉢		c17前半	-	(11.6)	(6.3)	
40	1	駐車場	LP50		Ⅳ				皿	志野		11.6	7.1	2.4	
40	2	駐車場	LP50		Ⅳ				皿	絵志野		(11.8)	(7.0)	(2.7)	
40	3	駐車場	LR49		Ⅳ				壺	瀬戸,茶壺		-	-	-	
40	4	中庭	LM55		Ⅳ	上			擂鉢	備前		-	(14.5)	(4.1)	
40	5	駐車場	LS50		Ⅳ				小杯		c19前半関西系	(6.6)	2.4	(3.8)	
40	6	駐車場	LL49		Ⅳ				碗		c18関西系	(8.8)	(2.8)	(5.3)	
40	7	駐車場	LL49		Ⅳ				?		c19関西系	-	(9.3)	(1.9)	
40	8	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅳ				皿	灯明皿	c18以降	(11.7)	5.2	3.0	
41	1	駐車場	SQ201	@			RP1一括	LR49 Ⅲ 層 ,LR49Ⅳ層下	擂鉢		c17前	-	(10.6)	(8.7)	
41	2	駐車場	SX102	@	Ⅲ				擂鉢		c17前半	(31.4)	-	(9.6)	
42	1	中庭	LR55		Ⅲ				向付	絵唐津	1590～1610	(9.3)	5.0	(10.5)	
42	2	駐車場	LT49		Ⅲ				片口	刷毛目	c17後半～c18前半	(10.6)	4.3	7.1	
42	3	駐車場	LI49		Ⅲ		南壁		皿	二彩手,高台斜カット砂目,大皿	c18	-	(14.2)	-	
42	4	駐車場	LM49				RP06	LM49Ⅲ層上	片口		c17後半～c18前半	(13.0)	(5.8)	(6.4)	
42	5	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅲ		E+6.5m		壺	唐津袋もの	c17前半	-	(8.0)	-	
42	6	確認調査	1ﾄﾚ		Ⅱ		東端		線香立て	唐津	c17末～c18前半	(15.0)	(7.0)	6.0	
42	7	確認調査	2ﾄﾚ				E+5mⅢ層		甕	格子目	c17,2/4～c18	-	(17.8)	(7.75)	
42	8	駐車場	LO50		Ⅲ				碗	萩	c17～c18	11.6	(5.65)	8.2	
43	1	確認調査	2ﾄﾚ				W+12mⅡ層		皿	京焼風,印あり	c17後半	(10.6)	(4.8)	(2.7)	
43	2	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		W+4m		瓶	刷毛目	c18前半	-	(6.6)	(8.0)	
43	3	駐車場	LN50		Ⅰ				瓶	唐津袋もの,上は鉄釉,下は鉄漿	c17中～末	(5.8)	-	(10.2)	
43	4	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅰ		W+11.5m		鉢	唐津,刷毛目	c17末～c18初	-	(13.2)	(7.3)	
43	5	駐車場	LI50				北側壁		小杯	唐津		(4.8)	2.4	(2.1)	
44	1	SHA3	SKP2219	@			SHA3		皿	中国漳州		-	-	-	
44	2	SHA5	SX2401	@			SHA5埋土		皿	初期色絵,手塩皿	1640～1650	-	(2.5)	(1.3)	
44	3	U3	SD1211	@			U3		碗		c18	(8.6)	3.4	4.1	
44	4	SHA5	SX2401	@			SHA5埋土		壺	小壺	1630～1640	-	(4.6)	(4.8)	
44	5	K	K		Ⅳ	c			小杯	小杯	c17後半	(2.7)	1.45	1.6	
44	6	U4	U4		Ⅳ	c(6)			皿	中国漳州		(10.2)	4.9	2.7	
44	7	U4	U4		Ⅳ	c(6)			皿	中国景徳鎮(明末)		-	(5.4)	(1.52)	
44	8	SHA4	SHA4		Ⅳ	c			壺	色絵,油つぼ	1640～1660	-	-	(2.2)	
44	9	SHA5	SHA5		Ⅳ	c			皿	肥前	1630～1640	(12.4)	5.4	3.15	
45	1	K	SKP6054	@					碗	中国景徳鎮		-	-	-	
45	2	M	SD5030	@			CL 付近		碗	中国景徳鎮		-	(5.5)	(5.08)	
45	3	K	SX6028	@					猪口		1630～1640	6.7	2.7	4.05	
45	4	K	SKP6052	@				SKP6153	碗	肥前	c17後半	(11.8)	(4.6)	5.9	
45	5	M	SP5012	@				Ⅳｂ層	碗	肥前	1640～1660	(10.2)	(4.4)	6.5	
45	6	U5	SKP1402	@			U5		皿	最初期,形うち型打成型,輪花高台外側丁寧に削る	1610～1630	-	6.0	(1.9)	
45	7	K	SX6028	@			K		皿	肥前	1630～1640	(12.8)	(5.6)	3.0	
45	8	K	SX6028	@			H8		皿	肥前	1640～1650	-	(7.4)	(3.3)	
45	9	H6	SD3507	@			H6		皿	型打	c17末～c18前半	-	(4.5)	(2.15)	
45	10	K	SKP6046	@					碗	羽子板,色絵	c18後半～c19初	(5.3)	(2.2)	2.2	
45	11	K	SKP6075	@					瓶		c17後半	-	(7.0)	(3.7)	
45	12	H6	SK3507	@			H6		瓶	肥前	c17後半	-	(6.0)	(2.9)	
45	13	M	SKP5085	@			C-0		段重		c18後半	-	-	(3.8)	
45	14	H6	SD3507	@			H6		蓋	段重	1670～1690	-	-	1.9	
45	15	H6	SD3507	@			H6		蓋		c17末～c18初	(4.9)	-	1.45	
46	1	SHA6	SHA6		Ⅳ	b			?	肥前	1610～1630	-	-	(3.4)	
46	2	SHA1	SHA1		Ⅳ	b			碗		c17後半	-	(3.8)	(3.0)	
46	3	SHA6	SHA6		Ⅳ	b	中庭表土		碗	肥前	1630～1640	(7.9)	(4.4)	6.7	
46	4	H9	H9		Ⅳ	b(1)			碗	肥前	1630～1640	-	4.65	(3.6)	
46	5	H10	H10		Ⅳ	b(1)		H10Ⅳa 層	碗	色絵	1650～1670	(11.6)	5.9	4.4	
46	6	H8	H8		Ⅳ	b(1～3)		H8Ⅳ層上	紅皿		c17後半	(5.8)	2.85	1.4	
46	7	H10	H10		Ⅳ	b(1)			碗	肥前	1650～1660	-	-	(3.4)	
46	8	H5	H5		Ⅳ	b(9)			碗		c17後半	(10.0)	-	(5.2)	
46	9	SHA3	SHA3		Ⅳ	a		SHA3Ⅳｂ	碗蓋	有田,青磁染付	c18前半	(10.3)	3.9	2.9	
46	10	H9	H9		Ⅳ	b(1)			皿	銹絵皿	1630～1650	-	-	-	
46	11	SHA6	SHA6		Ⅳ	b		H3Ⅳa(Ⅳa-1)層	皿	肥前	1610～1640	-	4.8	(2.9)	
46	12	H9	H9		Ⅳ	b（1)			皿	肥前	1630～1640	(13.3)	(5.9)	3.07	
46	13	H4	H4		Ⅳ	b(3)			皿	最上等,白磁	1670～1690	-	(11.0)	(1.55)	
46	14	H8	H8		Ⅳ	b(1～3)			皿	肥前	c17中頃	-	4.8	(1.4)	
46	15	H6	H6		Ⅳ	b			皿	白磁,漆継ぎ	1690～c18初	-	(8.5)	(2.55)	
46	16	H5	H5		Ⅳ	b(9)			皿	青磁染付,福	c18後半	(10.6)	(7.4)	2.5	
47	1	H6	H6		Ⅳ	b			皿	有田,輸出か？	c17末～c18初	-	(17.2)	(2.6)	
47	2	SHA4	SHA4		Ⅳ	b			瓶	小瓶,花卉文	1630～1640	-	-	(5.0)	
47	3	U3	U3		Ⅳ	b(1)			瓶	小瓶,蘭	1630～1640	-	2.7	(2.35)	
47	4	H13	H13		Ⅳ	a～b	RP		人形	初期伊万里,人形	1630～1640	縦(4.3)	横(2.5)	厚(2.1)	
47	5	H2	H2		Ⅳ	0		H2Ⅳb 層,H2Ⅳb(2)	人形	人形,獅子,肥前	c18前半～中	縦(4.4)	横(3.5)	厚(4.1)	
48	1	SHA3	SD2214	@			SHA3		小杯	中国景徳鎮		(5.4)	(2.6)	2.3	
48	2	SHA3	SD2214	@			SHA3		猪口		1630～1640	(8.0)	(4.0)	5.65	
48	3	SHA6	SX2504	@			SHA6埋土		猪口		c17後半	(7.0)	3.4	4.7	

出土遺物一覧表(4)

（単位 cm）

挿図	No.	地区	遺構・グリッド	内	層	層２	注　記	接合破片	器種	特　徴	時　期	口径	底径	器高	備　考
48	4	SHA4	SX2302	@			SHA1		猪口		c17末～c18初	(7.2)	(3.6)	4.7	
48	5	SHA4	SX2302	@			SHA1		猪口	型打ち	c17末～c18前半	(6.5)	(4.7)	5.1	
48	6	SHA4	SX2302	@			SHA1	SHA4Ⅳa 層	猪口		c17後半	(7.5)	(4.0)	4.9	
48	7	H12	SX4101	@			H12		小杯	色絵,小碗	c18後半	(7.2)	(2.3)	3.8	
48	8	SHA6	SKP2506	@			SHA6		碗	中葉碗	c17	(10.4)	-	(4.6)	
48	9	SHA3	SD2214	@			SHA3盛土		碗	色絵	1660～1670	(10.6)	(5.1)	6.3	
48	10	H11	SKP4006	@			H11		碗	肥前	1630～1650	(11.7)	(4.8)	7.4	
48	11	H12	SX4101	@			H12		碗	色絵	1650～1670	-	-	(5.1)	
48	12	SHA3	SD2214	@			SHA3	SHA3撹乱	碗	肥前	1660～1670	(11.9)	(4.7)	6.6	
48	13	SHA4	SX2302	@			SHA4	SHA4Ⅳa 層	碗		c17後半	(10.7)	(4.6)	5.6	
48	14	SHA4	SX2302	@			SHA1		猪口	型打ち	c17末～c18前半	-	(3.8)	(3.5)	
48	15	SHA6	SX2504	@			SHA6埋土		碗	肥前,氷裂文	Ｃ18前半	(9.6)	(3.8)	4.75	
48	16	H13	SX4206	@			H13		小杯	羽子板,色絵,小杯	c18後半～c19初	(5.9)	-	(2.3)	
48	17	H13	SKP4203	@			H13		紅皿		c18	(6.2)	2.7	2.28	
48	18	H12	SX4101	@			H12		碗蓋	有田,碗蓋大明年製	c18,2/4～3/4	(10.4)	(3.6)	3.0	
48	19	SHA3	SD2214	@			SHA3		皿	肥前	1630～1640	(12.9)	(5.4)	2.45	
48	20	SHA4	SX2302	@			SHA1		碗	小喇碗,色絵,輪禿を色でかくす	c18前半	(9.4)	3.6	4.15	
48	21	H11	SD4011	@			H11		皿	畳付広い,蛇ノ目高台,手塩皿	1640	(9.3)	(4.0)	2.02	
48	22	SHA6	SKP2506	@			SHA6		皿	銹絵皿	1630～1650	-	5.2	(1.8)	
48	23	SHA4	SX2302	@			SHA 1		皿	肥前,白磁,型打ち成形	c17後半	(12.4)	(6.8)	3.55	
48	24	H13	SKP4202	@			H13,RP15Ⅳa 層		皿	初期伊万里	1630～1640	-	5.0	(1.85)	
49	1	SHA4	SX2302	@			SHA1		皿	白磁,型打ち	1670～c18初	(13.8)	(8.2)	(4.5)	
49	2	H12	SX4101	@			H12		皿	輪宝文	1780～1810	-	-	-	
49	3	H13	SX4206	@			H13		皿	型打ち	c17末～c18前半	-	(9.6)	2.7	
49	4	SHA4	SX2302	@			SHA4埋土		鉢		c17末～c18初	-	(7.3)	(3.9)	
49	5	SHA4	SX2302	@			SHA1		皿	有田	1690～1730	(13.8)	(7.6)	(3.7)	
49	6	H12	SX4101	@			H12		皿	肥前,大明年製,波佐見系	c18後半	9.9	4.5	2.85	
49	7	SHA3	SD2214	@	Ⅳ	c(3)	SHA3		皿	肥前,鹿,生がけ,素焼きしないので指あと残る	1630～1640	(27.6)	12.8	(3.0)	
49	8	SHA3	SD2214	@	Ⅳ	c(3)	SHA3		皿	芙蓉手	1660～1680	-	(15.1)	(1.4)	
49	9	SHA4	SX2303	@			SHA4カクラン		皿	肥前,ハリ支え	1690～1730	(21.2)	(12.6)	4.0	
50	1	SHA4	SX2302	@			SHA1		皿	肥前	c18前半	(31.1)	(17.8)	(5.6)	
50	2	H11	SKP4006	@			H11	H9Ⅳa 層	鉢	生がけ焼成不良,花卉文	1630～1640	-	(7.6)	(7.1)	
50	3	SHA4	SX2302	@			SHA1		鉢		c18前半	(20.4)	9.5	7.7	
50	4	H13	SX4206	@			H13		鉢	蓋付鉢,口禿	c18前半～中	(21.4)	-	(10.1)	
51	1	H11	SX4010	@			H11		鉢	関西系植木鉢	c19～幕末	(18.8)	-	(7.4)	
51	2	SHA4	SX2302	@			SHA1	LI50一括	皿	有田,白磁,型打ち	1670～c18初	(14.5)	(7.6)	(4.5)	
51	3	SHA3	SD2214	@			SHA3		香炉	白磁	1640～1660	(10.0)	(9.1)	6.45	
51	4	SHA4	SX2303	@			SHA1		香炉	白磁	1630～1650	-	(5.4)	(5.2)	
51	5	SHA4	SX2302	@	Ⅳ	a	SHA4		仏飯器	肥前	c17後半	7.5	4.2	6.3	
51	6	SHA4	SX2302	@			SHA4埋土		仏飯器	鉄釉とかきわけ	1630～1640	(7.6)	4.3	5.6	
52	1	H12	H12		Ⅳ	a			小杯	エビ色絵,小杯	c18末～c19前半	-	(1.45)	(0.9)	
52	2	SHA4	SHA4		Ⅳ	a			碗		c17後半	(8.6)	(3.9)	(4.9)	
52	3	SHA4	SHA4		Ⅳ	a			碗	肥前系	c19後半	(7.8)	3.7	5.3	
52	4	SHA4	SHA4		Ⅳ	a			猪口		c17後半	(7.8)	(2.4)	4.1	
52	5	SHA4	SHA4		Ⅳ	a			猪口		c17後半	(7.3)	3.2	4.6	
52	6	H5	H5		Ⅳ	a			碗	肥前	1610～1630	-	-	-	
52	7	H11	H11		Ⅳ	a(2)			碗	肥前	1610～1630	-	-	(4.6)	
52	8	U3	U3		Ⅳ			H7Ⅳa 層	碗		1630～1640	-	-	(3.7)	
52	9	H11	H11		Ⅳ	a(2)			香炉	白磁,３足香炉,雷文ハンコ	1630～1640	-	-	(4.9)	
52	10	H7	H7		Ⅳ	a			碗	肥前	1630～1640	(11.1)	(4.5)	6.95	
52	11	H11	H11		Ⅳ	a(2)			碗	肥前	1650～1660	-	(4.75)	(3.0)	
52	12	SHA4	SHA4		Ⅳ	a		H3Ⅳ層上	碗	肥前	1650～1660	(11.1)	(4.3)	(6.25)	
52	13	H11	H11		Ⅳ	a(2)			碗		c17後半	-	(4.7)	(2.7)	
52	14	H7	H7		Ⅳ	a		H9排土中	碗		c17後半	(9.6)	-	(5.8)	
52	15	H6	H6		Ⅳ	a			碗		c17後半	-	(2.9)	(2.6)	
52	16	H11	H11		Ⅳ	a(2)			碗	有田,盆栽の模様	1650～1670	(11.1)	(4.6)	5.8	
52	17	SHA4	SHA4		Ⅳ	a			碗	白磁	c17後半	(12.0)	(5.2)	6.2	
52	18	H10	H10		Ⅳ	a			碗		c17後半	-	3.8	(3.4)	
52	19	H12	H12		Ⅳ	a			碗	色絵	c17後半	-	-	(3.0)	
52	20	H12	H12		Ⅳ	a			碗	色絵	c17後半	-	-	(3.1)	
52	21	SHA4	SHA4		Ⅳ	a			碗	白磁	c17後半	(10.9)	(4.8)	5.95	
52	22	H2	H2		Ⅳ	0		H2Ⅳa 層	碗	肥前	1690～1730	(10.15)	4.4	5.95	
52	23	SHA4	SHA4		Ⅳ	a		SHA4Ⅳ層上	碗	有田,コンニャク印	1690～c18初	(10.2)	(4.3)	5.5	
52	24	H9	H9		Ⅳ	a			碗	白磁	c17後半	-	(4.8)	(3.4)	
52	25	H12	H12		Ⅳ	a			碗	白磁	c17後半	(11.0)	-	(4.95)	
53	1	H11	H11		Ⅳ	a(2)			皿	朝鮮産白磁,胎土目,7寸位,見込一段下げる	c16後半	-	(6.4)	(2.7)	
53	2	SHA4	SHA4		Ⅳ	a			皿	波佐見,青磁	1630～1640	-	-	-	
53	3	H9	H9		Ⅳ	a			碗	見込に「福」は古い	1650～1660	-	3.0	(2.6)	
53	4	SHA3	SHA3		Ⅳ	a			皿	肥前,糸切り細工,型打ち成形	1650～1670	-	-	3.4	
53	5	H11	H11		Ⅳ	a(2)			皿	白磁	c17後半	-	(8.4)	(1.45)	
53	6	H5	H5		Ⅳ	a			瓶	小瓶,花卉文	1630～1640	-	-	(4.45)	
53	7	H12	H12		Ⅳ	a			瓶	小瓶,	1630～1640	-	(3.5)	(4.4)	
53	8	H10	H10		Ⅳ	a			瓶	小瓶,蘭	1630～1640	-	(2.8)	(3.1)	
53	9	H12	H12		Ⅳ	a			瓶		1630～1640	-	-	(6.2)	
53	10	SHA4	SHA4		Ⅳ	a			皿	芙蓉手	1660～1680	-	-	-	
53	11	H1	H1		Ⅳ	a(2)			瓶	肥前	1630～1640	-	6.4	(8.1)	
53	12	H10	H10		Ⅳ	a			瓶		1630～1640	-	(15.9)	(9.85)	
53	13	H7	H7		Ⅳ	a 上			人形	魚の絵,色絵		-	-	-	
54	1	M	SE5046	@	Ⅳ	b(3)下			小杯	小杯	c17後半	3.05	1.8	2.07	
54	2	M	SE5046	@			Ⅳb(3)層		碗	肥前	1650～1660	(11.35)	4.8	6.55	
54	3	H7	SD3604	@			H7		碗	肥前	c18中～末	(10.2)	3.6	(5.0)	
54	4	H8	SX3701	@			H8,RP3・4		碗	肥前,波佐見系コンニャク印,鶴,端反	c19前半	(10.4)	3.7	6.2	
54	5	H8	SX3701	@			H8砂層中		碗	肥前系	1820～1860	-	3.1	(4.2)	
54	6	H4	SD3306	@			H4		碗	小碗	1770～1810	(10.1)	(3.5)	4.9	
54	7	M	SE5046	@	6層・9層対応			１段目のオケ内,上層Ⅳb’	碗	肥前系,端反碗	1820～1860	(10.0)	(4.0)	5.8	
54	8	M	SE5046	@	Ⅳ	b(3)		M	鉢		c17後半	(20.2)	(8.2)	7.9	
54	9	H8	SX3701	@			H8,RP01		仏飯器		c18後～c19初	-	(4.5)	(5.22)	
55	1	U2	U2		Ⅳ	上			碗	中国産漳州の白磁		-	4.9	(2.1)	
55	2	H8	H8		Ⅳ	上			小杯	小杯	c17後半	(3.5)	1.7	1.9	
55	3	H	H		Ⅳ	上			小杯		c18	(2.2)	(0.75)	1.1	
55	4	SHA5	SHA5		Ⅳ	上			猪口		c17後半	(8.0)	3.4	4.2	
55	5	H12	H12		Ⅳ	上			猪口	白磁	c18後半	(5.3)	(3.8)	3.5	
55	6	H2	H2		Ⅳ	上			碗	瀬戸美濃	幕末～明治	(7.6)	(2.8)	3.95	
55	7	H5	H5		Ⅳ	上			碗	蛸唐草	1820～1860	-	-	-	

出土遺物一覧表(5)

（単位 cm）

挿図	No.	地区	遺構・グリッド	内	層	層 2	注記	接合破片	器種	特徴	時期	口径	底径	器高	備考
55	8	U2	U2		Ⅳ	上	LN50 北側壁一括		碗		1630～1640	(11.4)	-	(3.3)	
55	9	H1	H1		Ⅳ	上			猪口	白磁	c18前半	(7.0)	3.5	4.9	
55	10	H11	H11		Ⅳ	上			碗	肥前	1610～1630	-	(4.4)	(3.7)	
55	11	H12	H12		Ⅳ	0			碗	肥前	1610～1630	(11.25)	(4.8)	6.95	
55	12	U2	U2		Ⅳ	上			碗	色絵	c17後半	-	-	(2.2)	
55	13	U1	U1		Ⅳ	上			碗	肥前	1650～1660	(9.2)	(3.7)	4.85	
55	14	H7	H7		Ⅳ	0	一括	H9Ⅳ b (1)	碗	芙蓉手	1660～1670	(10.0)	(4.2)	6.0	
55	15	H5	H5		Ⅳ	上			碗	色絵	c17後半	(4.6)	2.25	3.18	
55	16	H8	H8		Ⅳ	上			碗	初期色絵	1650	(12.0)	4.6	5.9	
55	17	H3	H3		Ⅳ	上			碗		c17後半	-	(4.6)	(3.5)	
55	18	H3	H3		Ⅳ	上			碗		c17後半	-	(4.4)	(2.4)	
55	19	H3	H3		Ⅳ	上			碗	白磁	c17後半	(9.2)	(3.2)	4.8	
55	20	H7	H7		Ⅳ	0	一括	LN55 Ⅳ層上面,H3Ⅳ層上面	碗	肥前	c17後半	11.4	4.0	5.7	
55	21	H3	H3		Ⅳ	上			碗	色絵	c17,4/4～c18初	(11.3)	-	(3.9)	
55	22	H1	H1		Ⅳ	上			碗	白磁	c17後半	(10.0)	-	(4.4)	
55	23	H5	H5		Ⅳ	上			碗		c17末～18初	(9.8)	(3.9)	5.85	
56	1	H13	H13		Ⅳ	上			碗	梅,雪もち笹	c18前半	(10.3)	(3.9)	4.9	
56	2	H4	H4		Ⅳ	上			碗	白磁	c18後半	(10.0)	(3.4)	4.5	
56	3	H5	H5		Ⅳ	上			碗		c18,4/4	(9.0)	(3.2)	5.63	
56	4	H7	H7		Ⅳ	(0)			碗	瀬戸美濃	幕末～明治	(9.4)	(3.7)	4.6	
56	5	H8	H8		Ⅳ	上			碗蓋	肥前,同一フタ	c18後半	(14.4)	4.4	(2.8)	
56	6	H2	H2		Ⅳ	上			碗蓋	肥前では無い,碗蓋,端反,瀬戸美濃か関西系	1820～1860	(9.4)	(4.0)	(2.5)	
56	7	H6	H6		Ⅳ	上			碗	肥前,嗽碗	c18前半～中	(14.7)	(5.3)	6.05	
56	8	H9	H9		Ⅳ	上			小杯		c18前半	(5.3)	(2.0)	2.25	
56	9	H5	H5		Ⅳ	上			小杯		c18	(4.2)	(1.25)	1.65	
56	10	H3	H3		Ⅳ	上			碗	エビ色絵	c18末～c19前半	-	(1.5)	(1.35)	
56	11	H3	H3		Ⅳ	上			皿	肥前, 3 足皿,鉄釉皿	1630～1640	(20.0)	-	5.5	
56	12	SHA7	SHA7		Ⅳ	上			皿	肥前,柳の舞	1630～1640	(13.3)	5.3	2.65	
56	13	H11	H11		Ⅳ	上			皿	肥前,柳の舞	1630～1640	13.0	5.9	3.65	
56	14	H5	H5		Ⅳ	上			皿	肥前,うさぎ,型打ち成形,手塩皿	1640～1650	(9.3)	(3.9)	1.85	
57	1	H5	H5		Ⅳ	上			皿	肥前,糸切り細工,型打ち,青磁	1650～1670	(16.2)	(8.5)	3.3	
57	2	H5	H5		Ⅳ	上			皿	肥前,糸切り細工,型打ち,青磁	1650～1670	(14.4)	8.2	2.8	
57	3	SHA4	SHA4		Ⅳ	上			皿	型打ち成形	1670～c18初頭	-	(5.6)	(1.7)	
57	4	H10	H10		Ⅳ	上			皿		c17末～c18前半	-	(8.2)	(3.8)	
57	5	H	H		Ⅳ	上			皿	口銹	c17末～c18前半	-	-	(3.6)	
57	6	H8	H8		Ⅳ	上			鉢		c18 第 2 ～ 3 四半期	-	(8.6)	(2.9)	
57	7	H9	H9		Ⅳ～Ⅳ(0)	上			皿	肥前,波佐見系,斜格子,輪禿	c18後半	(12.5)	4.3	3.75	
57	8	H7	H7		Ⅳ	0			皿	色絵	c18後半	-	(7.6)	(1.2)	
57	9	H4	H4		Ⅳ	上			皿	見込対極図,肥前	c18,4/4～1810代	(13.5)	(9.2)	3.5	
58	1	H2	H2		Ⅳ	上			皿	波佐見系	c17後半	(10.5)	(7.4)	(1.9)	
58	2	H11	H11		Ⅳ	上			皿		1820～1860	(13.6)	(9.4)	3.35	
58	3	H5	H5		Ⅳ	上			皿	瀬戸美濃	幕末～明治	(8.2)	3.9	2.35	
58	4	H5	H5		Ⅳ	上			皿	瀬戸美濃	幕末～明治	(9.5)	(6.0)	2.05	
58	5	H2	H2		Ⅳ	上			人形	人形	c18	縦(3.1)	横(4.1)	-	
58	6	H7	H7		Ⅳ	上		H7 Ⅳ (0),H9 Ⅳ～Ⅳ(0)層上	瓶	肥前,青磁	c17後半	-	(7.2)	(7.0)	
58	7	H9	H9		Ⅳ～Ⅳ(0)上				瓶	肥前	c17後半	-	(4.9)	(6.45)	
58	8	H1	H1		Ⅳ	上			瓶		c18後半	-	(5.4)	(4.45)	
58	9	K	K		Ⅳ	上			蓋		c17後半	(6.4)	-	1.65	
58	10	H1	H1		Ⅳ	上			蓋		c18,4/4～c19初	(13.6)	-	(2.9)	
58	11	H5	H5		Ⅳ	上			仏飯器	肥前	c18前半	(7.6)	3.6	5.5	
58	12	H5	H5		Ⅳ	上			瓶	酒徳利		3.0	11.2	(26.2)	
59	1	K	K		Ⅳ	上			花生	肥前,磁器目指す	c17末～c18前半	-	(5.2)	(7.0)	
59	2	駐車場	LT49		Ⅲ			2トレⅣ層 E +8.8m,KⅣ層上	人形	銹絵,人形	c17後半～c18前半	縦(7.1)	横(6.0)	厚(6.7)	
60	1	H2	H2		Ⅳ				碗	瀬戸美濃	幕末～明治	(9.4)	(4.1)	4.75	
60	2	H7	H7		Ⅳ	a			小杯		c17後半	(2.9)	(1.6)	1.9	
60	3	SHA4	SHA4		Ⅳ				皿	肥前	1610～1630	(21.0)	-	(4.7)	
60	4	H3	H3		Ⅳ				皿	初期伊万里	1630～1640	-	(3.85)	(1.92)	
60	5	H10	H10		Ⅳ				皿	銹絵皿	1630～1650	-	-	-	
60	6	H7	H7		Ⅳ	上			皿	有田,墨弾き,型打ち成形,竹に雀	1780～1810	(10.7)	6.4	(2.3)	
60	7	H5	H5		Ⅳ				皿		c17末～c18前半	-	(7.4)	(3.15)	
60	8	SHA6	SHA6		Ⅳ	上			蓋		c17中	(9.2)	-	3.4	
60	9	H8	H8		Ⅳ	上			皿	色絵	c18	-	2.9	(1.4)	
60	10	H4	H4		Ⅳ	上			蓋	色絵	c17末～c18前半	(5.5)	-	1.2	
60	11	H13	H13		Ⅳ	上			人形		c18	縦(6.0)	-	-	
61	1	H3	H3				表土除去		碗	瀬戸美濃		-	3.8	(4.2)	
61	2	SHA4	SHA4		Ⅳ	b			小杯	小杯	1640～1650	-	(1.7)	(2.1)	
61	3	駐車場	LN50				北側壁一括土器	K 表土除去	壺	壺,波濤文,ハートつなぎ	1630～1640	(7.2)	-	-	
61	4	K	K				表土除去		蓋		c18,4/4～c19初	(10.4)	-	(2.5)	
62	1	駐車場	SD1	@			LK50		猪口	蕎麦猪口,(C19,1/4)焼継ぎ,竹	1780～1800	(7.0)	(6.0)	6.4	
62	2	駐車場	SD1	@			LK50		碗		c18	-	2.8	(2.5)	
62	3	駐車場	SD1	@			LL50		皿	肥前	1630～1640	(11.8)	(4.5)	(2.5)	
62	4	駐車場	SD1	@	Ⅰ		LI49		瓶		1630～1640	-	(8.8)	(9.1)	
62	5	駐車場	SKP502	@			LP49		瓶	肥前	c17後半	-	6.6	(4.9)	
62	6	駐車場	SX102	@	Ⅲ				碗	肥前	1630～1650	(10.6)	-	(5.4)	
62	7	中庭	LN55				一括	LM55Ⅳ層排土	皿	中国景徳鎮（明末）		-	6.9	(1.6)	
62	8	駐車場	LI49				一括南側壁		小杯		c17後半	(4.6)	-	(2.85)	
62	9	駐車場	LM49						皿	中国漳州赤絵		-	-	-	
62	10	駐車場	LO49				一括		皿	中国漳州		-	-	-	
62	11	確認調査	2ﾄﾚ				中央部深堀青粘土下のクロ		皿	中国漳州		-	-	-	
62	12	中庭	LP56						碗	中国漳州の白磁		-	5.3	(2.05)	
62	13	駐車場	LN49						碗	中国漳州の白磁		-	-	-	
62	14	駐車場	LI49				南側壁一括		蓮華	中国清朝磁器,蓮華		-	-	-	
63	1	駐車場	LQ50				一括		猪口	小碗	c17後半～c18初	-	(3.9)	(3.5)	
63	2	確認調査	2ﾄﾚ				E+1m		碗		1610～1640	(11.0)	-	-	

出土遺物一覧表(6)

（単位 cm）

挿図	No.	地区	遺構•グリッド	内	層	層 2	注　記	接合破片	器種	特　徴	時　期	口径	底径	器高	備　考
63	3	駐車場	ＬＮ49		Ⅳ			LJ49 一括 ,LN50Ⅳ層上	碗	高台無釉,鉄釉碗	1630～1640	5.1	(11.5)	7.5	
63	4	駐車場	ＳＫ103	@			LK49No.7		碗	肥前,青磁	1630～1640	(11.2)	(4.5)	7.05	
63	5	駐車場	ＬＩ49				一括南側壁	2トレ E+3mⅣ層	碗	△よろけじま	1640～1660	-	4.6	(5.4)	
63	6	駐車場	ＬＲ49						碗	肥前,青磁	1630～1640	(10.4)	-	(4.8)	
63	7	駐車場	ＬＬ49				一括		碗	肥前	1650～1660	(9.9)	3.6	5.25	
63	8	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+8.3m		碗	白磁	c17後半	(10.4)	-	(4.5)	
63	9	確認調査	4ﾄﾚ				E+12.0m　青粘土下のクロ		碗		c17後半	(10.2)	-	(5.6)	
63	10	駐車場	ＬＯ50				北側壁一括		碗	肥前	c17後半	(10.0)	(4.0)	5.0	
63	11	駐車場	ＬＩ49				一括南側壁		碗		c17後半	-	(4.4)	(2.65)	
63	12	中庭	ＬＮ55				一括		碗	色絵	c17後半	-	-	-	
63	13	駐車場	ＬＮ49				一括南側壁		碗		c17後半	-	(3.05)	(2.15)	
63	14	駐車場	ＬＫ49						碗	雨降り文	点なければＣ18 前 ,1670 ～Ｃ18初	(10.2)	-	(4.9)	
63	15	駐車場	ＬＬ49				一括		碗	雨降り文	点なければＣ18 前 ,1670 ～Ｃ18初	(9.8)	(4.0)	6.3	
63	16	確認調査	2ﾄﾚ				E+4.5m 青の下のクロ		碗		c17末～18初	(10.7)	(4.2)	5.2	
63	17	駐車場	ＬＪ50						小杯		c17末～c18前半	(6.6)	2.4	3.7	
63	18	駐車場	ＬＬ49				一括		碗	色絵	c18前半	-	-	-	
63	19	駐車場	ＬＲ49						碗	肥前	c18前半	(10.5)	4.4	5.9	
63	20	駐車場	LM49				一括		碗	肥前,コンニャク印,厚手	c18,2/4～3/4	(9.8)	(3.6)	5.6	
63	21	駐車場	ＬＮ50				一括		碗	色絵,焼継ぎ	c18後半	-	-	-	
63	22	駐車場	LM49				一括		碗		1770～1780	(9.4)	-	(3.8)	
63	23	駐車場	ＬＮ50				北側壁一括		碗	嗽碗	c18前半	-	(5.3)	(3.2)	
63	24	駐車場	ＬＯ50		Ⅲ～Ⅳ				紅皿		c17後半～c18前半	(7.65)	(3.4)	1.8	
63	25	駐車場	ＬＩ49				南側壁一括		碗		1750～1790	(8.7)	3.5	4.9	
64	1	駐車場	ＬＮ49				一括		碗	肥前,嗽碗	c18中～末	(15.8)	(5.1)	5.9	
64	2	駐車場	ＬＳ49				一括		碗蓋	有田,大明年製	c18,2/4～3/4	(10.0)	(3.8)	2.52	
64	3	駐車場	LM49				一括		碗蓋	肥前,福	c18後半	(9.5)	4.8	3.3	
64	4	駐車場	ＬＱ50						碗蓋	蛸唐草	1820～1860	(9.0)	(3.8)	(2.1)	
64	5	駐車場	ＬＲ49						小杯	型打ち	c18	(4.0)	(1.8)	1.52	
64	6	駐車場	ＬＯ50				一括		小杯		c18	3.65	1.45	1.55	
64	7	駐車場	ＬＩ49				南側壁一括		小杯		c18後半～c19初	(4.2)	1.55	1.73	
64	8	駐車場	MA50				MA50～LQ50一括		皿	肥前,窯ノ辻,型打ち成形,手塩皿	1630～1640	(8.7)	3.2	2.6	
64	9	駐車場	MA50				一括西壁		皿		1610～1630	-	-	-	
64	10	駐車場	ＬＴ50				一括		皿	波佐見,三足,青磁	1630～1640	-	5.3	(3.4)	
64	11	駐車場	ＬＬ49				一括		皿	肥前	1630～1640	-	5.8	(1.5)	
64	12	駐車場	ＬＴ49				一括	LT50一括	皿	焼成不良,流水に草	1630～1640	(13.4)	4.5	3.25	
64	13	駐車場	ＬＩ49				一括南側壁		皿	肥前	1630～1640	-	(4.7)	(1.6)	
64	14	駐車場	ＬＫ50				LK50～LL 5 0 一括		皿		1650～1660	-	(3.8)	-	
64	15	駐車場	MA50				一括西壁		皿		1630～1650	-	-	(2.8)	
64	16	駐車場	ＬＴ 50				一括		皿	肥前	1640～1650	(21.2)	(9.0)	3.9	
65	1	駐車場	ＬＪ 49				南側壁一括		皿	古九谷	1650代	-	-	-	
65	2	駐車場	ＬＩ49				南側壁一括		皿	古九谷	1650代	-	-	-	
65	3	駐車場	ＬＴ49				南側壁一括		皿	古九谷	1650代	-	-	-	
65	4	駐車場	ＬＳ49				一括		皿	有田以外	1690～1730	(13.6)	(7.6)	(2.9)	
65	5	駐車場	ＬＬ50				一括		皿	コンニャク印,大明年製	1690～1730	(17.0)	(6.5)	2.35	
65	6	駐車場	ＬＩ49		Ⅲ		南側壁		皿	色絵	c18前半	(5.9)	2.4	2.2	
65	7	駐車場	ＬＱ50		Ⅲ	上			皿	型打ち成形,皿	c17後半	-	(5.4)	(1.8)	
65	8	駐車場	ＬＰ50				一括		皿	肥前,焼継ぎ	c18後半	-	(9.0)	(1.8)	
65	9	駐車場	ＬＪ50				一括		鉢	帆掛け船,肥前	1780～1820	-	(7.8)	(2.5)	
65	10	駐車場	ＬＩ49				東側壁一括		皿	色絵,口縁に釉が無いとフタがつく	c18後半	(5.0)	(3.0)	2.3	
65	11	駐車場	ＬＱ49				一括		段重	段重,焼継ぎ,焼継ぎ師の銘入り	c18後半～幕末	-	6.0	(0.75)	
65	12	駐車場	ＬＪ50						皿	肥前,波佐見	c18	(10.1)	(4.0)	2.95	
65	13	駐車場	ＳＥ5	@		上	1トレ		皿	綱干文,肥前	c19初～幕末	(10.4)	(6.2)	(2.4)	
65	14	駐車場	ＬＮ50				一括		皿	瀬戸美濃	幕末～明治	(9.2)	(4.9)	2.15	
65	15	駐車場	ＬＩ49				一括南側壁	LN50一括	鉢		1650～1660	(19.8)	-	(8.5)	
65	16	駐車場	ＬＫ50				北側壁一括		鉢		c18前半	(20.0)	-	(4.6)	
66	1	駐車場	LM50				一括		瓶	小瓶,花卉文	1630～1640	-	-	(3.65)	
66	2	駐車場	ＬＩ49				一括南側壁		瓶	初期伊万里		-	-	-	
66	3	駐車場	ＬＫ49				南側壁一括		瓶	色絵	c17後半	-	-	-	
66	4	駐車場	LM49				RP09		瓶	高台少し変	c17（後半か？）	-	5.7	(5.3)	
66	5	駐車場	ＬＴ49				一括	LS50一括	瓶	鉄釉瓶,型打ち,はり合わせ（内に布目）	c17後半～c18前半	-	-	(8.2)	
66	6	駐車場	ＬＬ49				南側壁一括		壺	油壺	c18後半	-	-	-	
66	7	駐車場	ＬＩ49				南側壁一括		瓶		c18後半	-	-	(3.6)	
66	8	中庭	ＬＮ55				一括,水切り溝部分北側		壺	小壺	1630～1640	(7.8)	-	-	
66	9	駐車場	ＬＪ50				北壁一括		壺	肥前	1640～1650	(7.6)	-	(3.85)	
66	10	駐車場	ＬＪ49				一括		蓋		1630～1640	(8.0)	-	2.4	
66	11	駐車場	ＬＬ49				一括		仏飯器	肥前	1630～1640	-	4.15	(6.2)	
66	12	駐車場	ＬＲ50				北側壁一括		仏飯器		c17末～c18初	(7.9)	4.5	5.75	
66	13	駐車場	ＬＩ49				一括南側壁		合子	色絵,合子フタ	c17後半	(7.2)	-	1.3	
66	14	駐車場	ＬＬ49				一括	LM49Ⅳ層	灰落とし	青磁	c18後半	(5.3)	5.1	6.75	
66	15	駐車場	駐車場				明治整地層より上位		蓮華	瀬戸美濃,蓮華	幕末～明治	長(6.3)	幅5.0	高(1.95)	
66	16	中庭	ＬＰ55				一括,水切り溝北側		人形	女人形色絵	c17末～c18前半	縦(6.5)	横(5.0)	厚(2.7)	
66	17	駐車場	ＬＮ50				一括		蓋	段重,焼継ぎ師銘	1820～1860	(11.3)	-	(2.8)	
66	18	駐車場	ＬＮ50				一括		水滴	水滴		縦(4.1)	横(6.7)	厚(2.1)	
66	19	駐車場	ＬＩ50				一括		人形		1630～1640	縦(4.0)	横(3.0)	厚(2.0)	
67	1	中庭	ＳＫ330	@					碗	中国景徳鎮		-	-	-	
67	2	駐車場	ＳＥ122	@	Ⅱ		ウラゴメ		猪口	型打ち成形	c17末～c18前半	-	(4.9)	(2.3)	
67	3	駐車場	ＳＤ1	@			LK50	SK103,LK49ウラゴメ土中Ⅲ層～Ⅳ層	碗	肥前	1640～1660	(11.8)	(3.7)	(7.0)	
67	4	駐車場	ＳＥ122	@	Ⅱ		ウラゴメ	LR50Ⅲ層,2トレⅣ層 E+5.9m	碗	初期色絵	1650～1670	(12.7)	-	(5.0)	
67	5	駐車場	ＳＫ103	@			LK49		碗		c17後半	-	(4.2)	(2.8)	
67	6	駐車場	ＳＫ103	@			LK49ウラゴメ土中Ⅲ～Ⅳ層		碗	△よろけじま	1640～1660	(9.5)	(4.5)	7.15	
67	7	駐車場	ＳＫ103	@			LK49ウラゴメ土中Ⅲ～Ⅳ層		皿	焼成不良,流水に草	1630～1640	(13.25)	4.8	3.5	
67	8	駐車場	ＳＫ103	@			LK49No.10		皿	肥前,皿	1630～1640	(12.65)	(5.4)	2.95	

出土遺物一覧表(7)

（単位 cm）

挿図	No.	地区	遺構･グリッド	内	層	層２	注　記	接合破片	器種	特　徴	時　期	口径	底径	器高	備　考
67	9	駐車場	SE122	@			RP22		碗	肥前,2重網目	c18中～後半	9.8	3.9	5.25	
67	10	駐車場	SE122	@	Ⅰ				皿		c17末～c18前半	-	-	(2.2)	
67	11	駐車場	SE122	@	Ⅰ		ウラゴメ	2トレ E+15m Ⅳ層	皿	波佐見,青磁	1630～1640	-	-	-	
67	12	駐車場	SE122	@	Ⅰ	(1)			碗	羽子板,色絵	c18後半～c19初	(8.2)	-	2.5	
67	13	駐車場	SK103	@			LK49		皿	有田,相文,青磁	1630～1640	-	(7.9)	(3.85)	
68	1	駐車場	SE122	@			RP11		壺	肥前,油壺	c18後半～c19初	-	4.6	(9.5)	
68	2	駐車場	SK103	@			LK49		合子	合子蓋	c17末～c18初	(6.1)	-	(1.75)	
68	3	駐車場	SK103	@	Ⅲ		LK49		合子	肥前,合子蓋	c17末～c18初	(4.4)	-	0.8	
68	4	駐車場	SK103	@	Ⅲ～Ⅳ		LK49ウラゴメ土中		香炉	白磁	1630～1650	-	(4.8)	(5.9)	
68	5	駐車場	SE122	@	Ⅳ				人形	唐子	c18	縦(4.4)	横(4.5)	厚(4.1)	
68	6	駐車場	SE122	@			LP50,ウラゴメ土		人形	色絵,人形	1650～1670	縦(3.2)	横(3.1)	厚(1.1)	
69	1	確認調査	2トレ		Ⅳ		E+2.7m		碗	中国漳州の白		-	-	-	
69	2	中庭	LP55		Ⅳ	上			皿	中国漳州		-	-	-	
69	3	駐車場	LQ50		Ⅳ		RP01		皿	中国漳州		-	-	-	
69	4	確認調査	4トレ		Ⅳ		E+15.8m,S+0.4m		碗	中国清朝磁器	c18末～c19前半	(14.5)	(7.3)	7.0	
69	5	駐車場	LR50		Ⅳ		RP02		碗	中国漳州の白		-	5.0	(1.25)	
69	6	確認調査	4トレ		Ⅳ		E＋8.5m		碗	中国漳州の白		-	-	-	
69	7	駐車場	LK50		Ⅳ	上			猪口		c17後半	(7.2)	3.8	4.8	
69	8	駐車場	LJ49		Ⅳ			MI49Ⅳ層	猪口		c17後半	(9.0)	(4.2)	5.05	
69	9	駐車場	LI49		Ⅳ				猪口	小碗	c17後半～c18初	-	(3.6)	(4.1)	
69	10	駐車場	LI49		Ⅳ	上			猪口	漆継ぎ	c17末～c18初	(7.7)	(4.0)	5.2	
69	11	確認調査	2トレ		Ⅱ		W+4m	2トレ E+3m Ⅳ層	猪口	蕎麦猪口,二重正格子目,蛇ノ目高台	1820～幕末	-	(5.3)	(3.35)	
69	12	確認調査	2トレ		Ⅳ		E+4m		小杯	染付	c18	(6.6)	(3.0)	3.0	
69	13	駐車場	LK50		Ⅳ	上			小杯		1630～1640	(6.5)	2.4	3.7	
69	14	駐車場	LK50		Ⅳ	上			碗	色絵	c18後半	-	2.9	(2.7)	
69	15	駐車場	LP50		Ⅳ		北壁		碗	肥前	1630～1640	(8.4)	(4.6)	6.3	
69	16	駐車場	LQ49		Ⅳ			LQ50Ⅲ～Ⅳ	碗	鉄釉碗	1630～1640	-	4.6	(4.0)	
69	17	駐車場	LQ49					LP49Ⅳ層	碗	高台無釉,鉄釉碗	1630～1640	(10.3)	4.2	6.6	
69	18	確認調査	2トレ		Ⅳ		W+10m		碗	初期伊万里	1630～1640	-	(4.3)	(3.95)	
69	19	駐車場	LJ49		Ⅳ				碗	肥前	1650～1660	-	4.25	(4.0)	
69	20	駐車場	LI49		Ⅳ	上			碗	中葉碗	c17	(11.2)	-	(5.2)	
69	21	中庭	LN55		Ⅳ				碗		c17後半	(11.8)	-	(3.8)	
69	22	確認調査	2トレ		Ⅳ		E+7.2m		碗		c17後半	(11.5)	-	(4.9)	
69	23	駐車場	LS50		Ⅳ		LS50一括,LS50Ⅲ層上面		碗		c17後半	(10.8)	-	(5.4)	
69	24	確認調査	4トレ		Ⅳ		E+15.5m～16.8m		碗	肥前	1670～1690	(14.4)	(5.0)	6.1	
69	25	駐車場	LO50		Ⅳ				碗		c17後半	-	4.35	(2.8)	
70	1	駐車場	LO50		Ⅳ		北側壁		碗		c17後半	-	(4.7)	(2.65)	
70	2	確認調査	2トレ		Ⅳ		E+8m		碗		c17後半	(10.5)	(4.8)	6.1	
70	3	確認調査	4トレ		Ⅳ		E+4.6m		碗	白磁	c17後半	(8.8)	(3.8)	5.4	
70	4	駐車場	LM49		Ⅳ				碗		c17末～18初	(9.8)	4.1	5.8	
70	5	駐車場	LK50		Ⅳ	上			碗	雨降り文	点なければc18前,1670～c18初	(10.2)	-	(5.1)	
70	6	駐車場	LK50		Ⅳ	上		LN49Ⅳ層,LR50Ⅳ層上面	碗		c17末～18初	(10.2)	(4.4)	5.8	
70	7	確認調査	2トレ		Ⅳ		E+5.8m		碗	色絵	c18	-	2.7	(2.0)	
70	8	駐車場	LO50		Ⅲ～Ⅳ		北側壁		碗	色絵,嗽碗	c17末～c18初	(14.4)	(5.0)	6.4	
70	9	駐車場	LJ50		Ⅳ	上			碗	型紙で化粧土	1670～c18初	(9.9)	-	(4.55)	
70	10	駐車場	LN49		Ⅳ				碗	肥前	c18,2/4～3/4	(9.6)	(3.7)	4.7	
70	11	駐車場	LO50		Ⅳ		SD01付近	LO50	碗	小嗽碗	c18後半	(9.8)	(3.6)	4.5	
70	12	駐車場	LI49		Ⅳ				碗	肥前,氷裂に菊	c18後半	9.85	4.9	4.5	
70	13	駐車場	LM49				RP03Ⅳ層		碗	肥前	c18後半	(11.1)	4.2	6.5	
70	14	駐車場	LN49		Ⅳ			LN49一括,LN50一括	碗	肥前,輪宝文	1780～1810	(9.8)	3.4	4.9	
70	15	駐車場	LS49		Ⅲ～Ⅳ		一括		小杯		c17後半～c18前半	(4.5)	(2.2)	2.45	
70	16	駐車場	LI49		Ⅳ		No.1		碗	肥前,二重網目	c18中～後半	9.9	(3.6)	5.35	
70	17	確認調査	2トレ		Ⅳ		W+1m		小杯		c18	(4.2)	1.6	1.4	
70	18	駐車場	LO50		Ⅲ～Ⅳ		北側壁		小杯		c18	(4.0)	(1.5)	1.4	
70	19	駐車場	LI49		Ⅳ				小杯		c18	3.25	1.3	1.25	
70	20	駐車場	LO50		Ⅲ～Ⅳ		北側壁		小杯		1640～1650	-	2.55	(1.55)	
70	21	駐車場	LN49		Ⅳ				碗	エビ色絵	c18末～c19前半	(5.5)	(2.0)	2.55	
70	22	駐車場	LJ50		Ⅳ	上			皿	小皿	1650～1660	-	(3.4)	(0.93)	
71	1	駐車場	LR50		Ⅳ		RP12		皿	肥前	1610～1640	(13.2)	5.0	3.3	
71	2	確認調査	2トレ		Ⅳ		E+8.8m		皿	肥前	1630～1640	(12.6)	6.0	3.35	
71	3	駐車場	LR49		Ⅳ				皿	肥前,柳の舞など	1630～1640	13.8	6.0	3.2	
71	4	確認調査	2トレ		Ⅳ		W→15m		皿	肥前,柳の舞など	1630～1640	(12.7)	5.9	(3.6)	
71	5	駐車場	LK49		Ⅳ				皿	肥前	1630～1640	(13.2)	(5.9)	3.15	
71	6	駐車場	SD1	@			LJ49Ⅰ層No.4	LJ49Ⅳ層上面	皿	波佐見,三足,青磁	1630～1640	-	(5.2)	(3.1)	
71	7	駐車場	LR50		Ⅳ				皿	肥前	1630～1640	(12.4)	(4.1)	2.25	
71	8	駐車場	LK50		Ⅳ	上			皿	有田,相文,青磁	1630～1640	-	(7.5)	(2.65)	
71	9	確認調査	4トレ		Ⅳ		E+21.4mのコンクリートより東側		皿	見込に大明成化年製	1640～1650	-	(7.8)	(1.4)	
72	1	駐車場	LL49		Ⅳ	上		駐車場江戸整地層	皿	口銹,肥前	1640代	19.4	(8.9)	5.65	
72	2	駐車場	LN50		Ⅳ	上			皿	古九谷	1650代	-	-	(4.3)	
72	3	確認調査	2トレ		Ⅳ		E+10.5m	2トレ W→10mⅡ層	皿	古九谷	1650代	-	-	-	
72	4	駐車場	LI49		Ⅳ	上		MI49Ⅳ層	皿		1650～1660	(13.2)	(8.0)	2.65	
72	5	駐車場	LM49		Ⅳ				皿	色絵,糸切り皿	1660～1690	縦(5.5)	横(8.8)	1.9	
72	6	確認調査	2トレ		Ⅱ		E+15m		皿	肥前,鷺,ハリ,（寿福）	1660～1670	(13.8)	(8.6)	3.05	
72	7	駐車場	LO50		Ⅳ	上			皿	肥前	1660～1680	(12.6)	(6.6)	(2.3)	
72	8	駐車場	LO50				一括	LO50Ⅳ層,LI49南側Ⅲ層	鉢	有田,青磁	1670～1690	20.5	(10.0)	(7.3)	
73	1	確認調査	2トレ		Ⅳ		W→15m		皿	有田,青磁	c17後半	14.9	8.1	2.5	
73	2	駐車場	LP50		Ⅲ～Ⅳ			LP50Ⅳ層北壁	皿	肥前,波佐見系	c17後半	(22.4)	(6.6)	5.9	
73	3	駐車場	LK49		Ⅳ		RP02	LK49一括,LK50Ⅳ上	皿		c17後半	(11.4)	6.0	4.8	
73	4	駐車場	LP50		Ⅲ～Ⅳ				皿		c18前半	(12.9)	(6.9)	2.8	
73	5	中庭	LL55		Ⅳ	上			瓶	小瓶	1630～1640	-	(2.6)	(2.9)	
73	6	駐車場	LN50		Ⅳ				瓶	小瓶,蘭	1630～1640	-	2.4	(1.7)	

出土遺物一覧表(8)

（単位 cm）

挿図	No.	地区	遺構•グリッド	内	層	層２	注　記	接合破片	器種	特　徴	時　期	口径	底径	器高	備　考
73	7	駐車場	ＬＯ50		Ⅲ～Ⅳ			LO50一括,LO50Ⅳ層上	鉢		c17後半	(18.5)	(7.2)	8.27	
73	8	中庭	LM55		Ⅳ				瓶		1630～1640	-	5.4	(3.2)	
73	9	駐車場	ＬＫ50		Ⅳ	上			瓶	青磁	1630～1640	-	(6.8)	(4.5)	
73	10	駐車場	ＬＲ50		Ⅳ		RP3		瓶	肥前	1630～1640	-	(7.2)	(6.3)	
73	11	駐車場	ＬＰ50		Ⅳ		RP07		壺	色絵,油壺	1640～1660	-	-	-	
73	12	駐車場	LM49		Ⅳ		南側壁		瓶	色絵	c17後半	-	-	-	
73	13	中庭	LM55		Ⅳ				瓶	色絵	c17後半	-	-	-	
74	1	中庭	ＬＯ55		Ⅳ	上			仏飯器	鉄釉とかけわけ	1630～1640	-	(4.0)	(3.95)	
74	2	中庭	ＬＰ55		Ⅳ	上			仏飯器	肥前	1630～1640	-	4.9	(4.8)	
74	3	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅳ		E+12m		灯火具	燭台	c17後半～c18前半	-	-	(4.8)	
74	4	駐車場	LM50		Ⅳ	上			人形		c18	縦(2.2)	横(2.1)	厚(1.6)	
74	5	駐車場	ＬＩ49		Ⅳ				人形	鶏型人形	c17後半	縦(3.1)	横(3.9)	厚(2.2)	
74	6	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅳ		E+12m		灯火具	燭台	c17後半～c18前半	-	幅(4.75)	高(6.8)	
74	7	駐車場	ＬＮ49		Ⅳ				人形	唐子	c18	縦(4.7)	横(5.6)	厚(5.3)	
75	1	駐車場	ＬＰ50		Ⅳ			LO50Ⅲ～Ⅳ	瓶	肥前,青磁	c17後半	8.6	-	(7.8)	
75	2	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅳ		E+9m		瓶		c17後半	-	-	(6.55)	
75	3	駐車場	ＬＯ50		Ⅲ～Ⅳ		北側壁		瓶		c17後半	-	-	(6.2)	
75	4	駐車場	ＳＤ1	@			No.8	LJ49Ⅳ層	瓶	肥前	c17後半	-	6.7	(10.5)	
75	5	駐車場	ＬＰ50		Ⅲ～Ⅳ		北側壁	LO50一括	花生	肥前,青磁	c17後半	-	(6.0)	(3.3)	
75	6	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+6.5m	2トレⅣ層 E+4.5m,2トレⅣ層 E+7m	瓶	肥前,瓶か壷	c17後半～c18前半	-	5.0	(7.6)	
75	7	駐車場	ＬＲ49		Ⅳ			LR49Ⅲ・Ⅳ,LR45Ⅳ,LJ49一括,LQ50Ⅲ,LQ49Ⅱ,LJ50北壁一括	瓶		c17後半	-	(6.5)	(18.5)	
75	8	駐車場	ＬＰ50		Ⅳ		RP05		蓋	蛸唐草	c19前半	(7.8)	-	2.05	
75	9	駐車場	ＭＩ49		Ⅳ				蓋		1670～1690	(10.0)	-	(2.5)	
75	10	駐車場	ＬＪ50		Ⅳ	上			段重	色絵	c17後半	-	-	(2.5)	
75	11	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅳ		E+1m		薬合		c18末～幕末	(5.9)	(5.7)	2.1	
75	12	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅳ		E+1m		香炉	肥前,三足香炉	c17	-	(8.9)	(5.4)	
75	13	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅳ		E+9.5m		香炉		c17末～c18初	(10.4)	-	(4.3)	
75	14	駐車場	ＬＳ49		Ⅳ				水滴	水滴,紅皿など	c17後半～c18前半	-	-	-	
76	1	U3	SKP1210	@	Ⅲ		LP50		皿	中国漳州赤絵		-	-	-	
76	2	駐車場	ＳＥ152	@	Ⅲ			LQ50Ⅳ下,LR50Ⅳ	碗		1610代～1640代	(11.0)	-	-	
76	3	駐車場	ＳＥ152	@	Ⅲ			LR50Ⅳ層	碗		1610代～1640代	-	-	(6.1)	
76	4	駐車場	ＬＴ49		Ⅲ				皿	中国景徳鎮（明末）		-	(9.0)	(1.0)	
76	5	中庭	ＬＱ56		Ⅲ				碗	初期伊万里		(10.5)	-	(5.1)	
76	6	駐車場	ＬＩ49		Ⅲ				碗	小碗	c18前半	-	3.6	(3.35)	
76	7	駐車場	ＬＳ49		Ⅲ				紅皿	型打ち	c18	(4.2)	(2.4)	1.4	
76	8	駐車場	ＬＲ50		Ⅲ	上			小杯		c18後半～c19初	4.3	1.3	1.35	
76	9	駐車場	ＬＲ49		Ⅲ				紅皿	型打ち	c18	(5.3)	(2.8)	1.55	
76	10	駐車場	ＬＩ49		Ⅲ		南側壁		碗	色絵	c17後半	-	-	(3.8)	
76	11	駐車場	LR50		Ⅲ				皿	最初期肥前,宝(巻物)	1610～1630	-	(5.4)	(2.2)	
76	12	駐車場	ＬＳ50		Ⅲ			LT50～MA50一括	皿	型打ち,鶴,山内町百間窯	1630～1640	-	-	-	
76	13	駐車場	ＬＲ49		Ⅲ			LR50一括,LS50一括	皿	肥前	1630～1640	(12.9)	5.4	3.4	
76	14	駐車場	ＬＳ50		Ⅲ				皿		1630～1650	-	-	-	
76	15	中庭	中庭					表土除去時出土	皿	有田,青磁染付	1660～1690	-	7.5	(2.4)	
76	16	駐車場	ＬＩ49		Ⅲ		南側壁		皿	色絵	c17末～c18前半	-	-	-	
76	17	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅲ		E+9m		花生	肥前,耳付き瓶	1630～1650	6.0	-	-	
76	18	駐車場	ＬＩ50				北側壁	LI49 Ⅲ層南側壁	瓶		c17後半	-	(6.2)	(7.3)	
76	19	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅲ		E+10m		線香立て	線香立て,火入れ	c17中	-	(5.6)	(5.0)	
76	20	駐車場	ＬＩ49				南側壁Ⅲ層		瓶	蛸唐草	1780～幕末	-	-	-	
76	21	駐車場	ＬＱ50		Ⅲ				皿	青磁染付,蛇ノ目高台	1780～1800	(13.6)	(8.0)	4.25	
77	1	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+1.4m		碗	肥前	1610～1630	-	-	-	
77	2	確認調査	2ﾄﾚ				E+5mⅡ層		碗	肥前,青磁	1630～1640	(10.4)	(4.8)	7.3	
77	3	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		W+13m		碗		c17後半	-	-	-	
77	4	駐車場	駐車場				明治整地層より上位		碗	肥前	1690～1730	(10.0)	(4.0)	5.58	
77	5	確認調査	1ﾄﾚ		Ⅱ		E+7.7m,S+0.5m		碗	初期色絵		-	-	(3.0)	
77	6	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		W+12m		鉢	蓋付き鉢,口禿	c18前半	-	-	(8.2)	
77	7	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+8.3m		皿	肥前	1630～1640	(13.8)	(5.7)	2.7	
77	8	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+4.5m		皿	肥前	1630～1640	-	(5.1)	1.6	
77	9	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+6.5m	H5Ⅳ層上	碗	肥前,コンニャク印	c18前半	(9.8)	3.8	5.4	
77	10	中庭	LM54		Ⅱ				皿	瑠璃釉→掻き取り→透明釉	1630～1640	-	(6.75)	(1.85)	
77	11	確認調査	1ﾄﾚ		Ⅱ		E+5.4m	１トレ E+1.0mⅣ層	皿	初期伊万里	1630～1650	(13.1)	(4.8)	3.1	
77	12	確認調査	1ﾄﾚ		Ⅱ		E+7.1m		皿	肥前,型打ち	1650～1670	(20.6)	(12.5)	3.4	
77	13	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+6.5m		皿	肥前,鹿	1660～1680	(23.0)	(13.0)	5.6	
78	1	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+4～5m		皿	大明年製	1670～1690	(9.6)	(5.8)	2.6	
78	2	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+4～5m		皿	肥前,コンニャク印○	1690～1710	(20.4)	(13.5)	3.65	
78	3	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+5m		皿	肥前	c18前半	(12.6)	7.2	3.3	
78	4	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		W→10m		皿	肥前	c18前半	(14.3)	(9.0)	(3.4)	
78	5	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		W+12m	2トレ W→10mⅡ層	皿	肥前	c18前半	(13.55)	7.95	3.5	
78	6	確認調査	2ﾄﾚ				W→10mⅡ層		皿		c17後半	-	(7.6)	(1.5)	
78	7	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+10.5m		皿	輪花	c18前半	-	-	-	
78	8	駐車場	駐車場					南側駐車場地区明治期地層より上位	皿	肥前,葡萄文	c18後半	10.0	5.0	2.6	
79	1	確認調査	2ﾄﾚ				E+8.3mⅡ層,E+0.7mⅡ層		皿	肥前,蛇の目高台真似	1820～1860	(16.5)	(11.0)	(3.6)	
79	2	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		W+5m	2トレ W+7mⅡ層	皿		1820～1860	-	-	-	
79	3	駐車場	駐車場				明治整地層より上位		鉢		c18前半	-	-	-	
79	4	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		E+8.3m		蓋		c17末～c18初	(7.6)	-	3.6	
79	5	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		W→10m		鉢	肥前	c18後半	-	(9.2)	(3.5)	
79	6	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		W+12m		瓶		1630～1640	-	(5.8)	(5.9)	
79	7	駐車場	駐車場					明治整地層	皿	肥前,しお田町しだ富(貴重春)	c19前	(29.5)	(16.7)	5.2	
79	8	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		W+8m		花生	肥前,仏花器	c19初～幕末	(7.8)	-	(14.3)	

出土遺物一覧表(9)

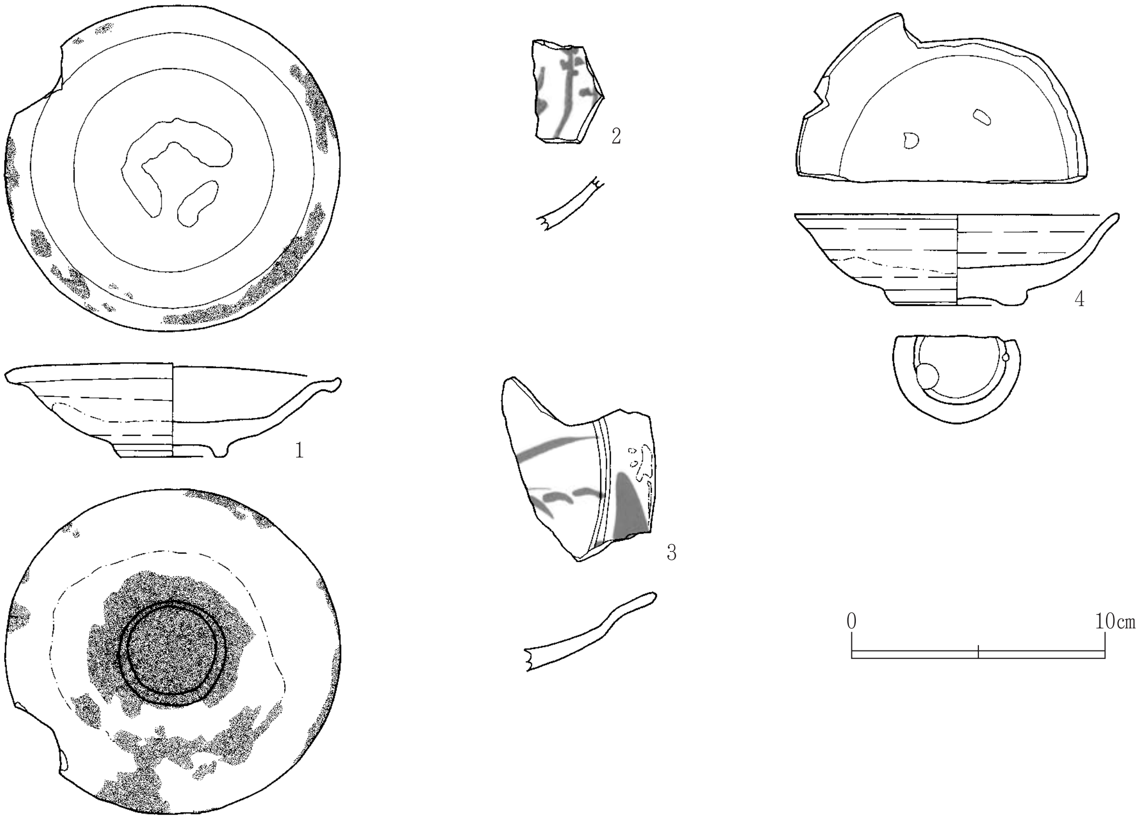
（単位 cm）

挿図	No.	地区	遺構・グリッド	内	層	層 2	注　記	接合破片	器種	特　徴	時　期	口径	底径	器高	備　考
79	9	確認調査	2トレ		Ⅱ		W+6m		瓶	肥前	c18末～幕末	-	-	(4.9)	
79	10	駐車場	駐車場				明治整地層より上位		段重		1780～1810	-	-	(5.4)	
79	11	確認調査	2トレ		Ⅱ		W+9m		文鎮?	器種不明,色絵,文鎮	1640～1660	縦(1.9)	横 (6.2)	厚(1.4)	
80	1	駐車場	LM50				北側壁一括		髪盥	銹釉	c17後半～c18初	-	-	-	
80	2	中庭	LM54				水切り溝一括		皿	中国漳州		-	-	-	
80	3	H7	H7						猪口	中国景徳鎮		(6.3)	2.2	3.8	
80	4	確認調査	2トレ		Ⅳ				小杯		c17後半～c18前半	3.0	1.6	1.6	
80	5	駐車場	駐車場					江戸整地層	碗	肥前	1630～1640	(8.85)	4.0	6.28	
80	6	H2	H2				H2～H4ハイド中		碗	エビ色絵,小杯	c18末～c19前半	-	-	(2.1)	
80	7	SHA4	SHA4				カクラン		猪口	猪口	c17後半	(7.0)	(3.4)	(4.6)	
80	8	駐車場					一括		碗	肥前	1820～1860	(9.1)	(4.5)	4.4	
80	9	確認調査	4トレ		Ⅳ		E+21.4mのコンクリートより東側		碗	竹文	1780～1800	(8.0)	(5.4)	(5.2)	
80	10	不明							碗	高台無釉,鉄釉碗	1630～1640	-	(5.2)	(6.9)	駐車場か中庭地区
80	11	H11	H11		Ⅳ	a(2)			碗		c17後半	-	(4.7)	(2.25)	
80	12	中庭	LP55				一括,水切り溝北側		碗		c17後半	(10.2)	3.8	5.4	
80	13	確認調査	2トレ		Ⅱ		西端+0.5		碗		c18前半	-	(4.5)	(3.0)	
80	14	U5	U5				排水溝		瓶		1630～1640	-	(4.1)	(2.7)	
80	15	駐車場	LM49				一括	LM50	碗	肥前,氷裂に菊	c18前半～中2/4～3/4	(10.0)	4.6	5.1	
80	16	不明	不明						壺	色絵	c17後半	-	-	(2.6)	
80	17	不明	不明						紅皿	貼付け高台,手づくね	c17末～c18前半	5.7	3.0	1.85	
80	18	駐車場	駐車場				江戸整地層		瓶		c17後半	-	(6.4)	(7.45)	
80	19	駐車場	LJ49				一括	駐車場江戸整地層	皿	焼成不良,流水に草	1630～1640	(13.4)	5.2	(3.6)	
81	1	確認調査	2トレ		Ⅱ		W+10.5m	駐車場江戸整地層	皿	肥前,波佐見系,見込釉ハギ	c18後半	(17.8)	6.3	(5.1)	
81	2	駐車場	南側駐車場					江戸期整地層	皿	波佐見,三足,青磁	1630～1640	-	6.0	(3.3)	
81	3	駐車場	LJ49				表採		皿	古九谷	1650代	-	-	-	
81	4	不明							皿	肥前	c17後半	-	(5.9)	(2.8)	駐車場か中庭地区
81	5	不明	不明				表採		皿	肥前,白鷺	c17後半	-	(10.0)	(1.5)	
81	6	M	M				表土除去		皿	有田,墨弾き,型打ち成形,竹に雀	1780～1810	(10.3)	6.3	(2.4)	
81	7	不明	不明					不明	鉢		1650～1660	(21.4)	-	(7.5)	
82	1	中庭	LN55				一括	LN55一括水切り溝南側	鉢		c17後半	-	-	-	
82	2	駐車場	駐車場				江戸整地層		仏飯器		1630～1650	-	(4.65)	(4.4)	
82	3	確認調査	2トレ				排土		花生	四方だすき	1610～1640	-	(6.6)	(2.5)	
83	1	SHA5	SX2401	@			SHA5		砥石			縦(4.5)	横(3.4)	厚(0.7)	
83	2	SHA5	SX2401	@			埋土	SHA5	木偶			長(23.3)	幅(2.8)	厚(2.6)	
83	3	U2	SK1111	@	15		一括,U2	SKP1134付近	箆			長18.85	幅1.75	厚0.7	
83	4	U4	SKP1311	@	Ⅳ	上	U4		土錘			長(7.8)	幅5.4	-	
83	5	H6	SK3507	@			H6	H4Ⅳ層,H6Ⅳ層上,H6Ⅳb層,H6Ⅳa層	貝風呂			(14.5)	-	(13.4)	弘化五年
84	1	M	SD5030	@			RW18		椀	漆器,模様有り		-	-	(3.8)	
84	2	H6	SK3507	@			H6		椀	漆器,両面漆模様有り		(12.8)	(5.2)	4.42	
84	3	M	SKP5075	@			漆 1		椀	漆器,模様有り		-	6.0	(5.0)	底部穿孔
84	4	H3	SKP3202	@			H3		椀	漆器,模様有り,外黒,内赤		-	-	-	
84	5	H6	SK3507	@			H6		木簡			長(7.2)	幅4.0	厚0.6	
84	6	U1	SKP1028	@	Ⅰ		U1		木簡			長(9.95)	幅1.5	厚0.2	
84	7	K	SX6028	@					箆			長9.4	幅1.2	厚0.5	
84	8	M	SD5030	@			RM5		鏡			縦7.0	横6.8	厚0.4	
84	9	H9	H9		Ⅳ	b(1)			かわらけ(糸)			(11.4)	(6.0)	2.1	
84	10	SHA3	SHA3		Ⅳ	b			焙烙			(19.6)	(18.0)	2.15	
84	11	SHA6	SHA6		Ⅳ	b			土鈴			縦5.2	横(3.4)	-	
84	12	H5	H5		Ⅳ	b(7)			椀	漆器,模様有り (赤),外黒内赤		-	-	(6.8)	
84	13	H4	H4		Ⅳ	b(1)			椀	漆器,椀		(10.3)	(5.6)	(5.4)	
84	14	H10	H10		Ⅳ	b(1～2)			椀	漆器,高台付き椀,模様有り		-	(5.6)	(6.9)	高台高 (3.5)
84	15	SHA4	SHA4		Ⅳ	b 中			椀	漆器,模様有り (赤),外黒内赤		(14.5)	-	(4.35)	
84	16	SHA3	SHA3		Ⅳ	b 上			椀	漆器,椀,模様(鶴と亀の絵)有り		(11.5)	-	(3.9)	
85	1	H12	SX4101	@			H12		貝風呂			(12.6)	10.2	12.0	
85	2	H12	SX4101	@			H12	Ⅳ層上	貝風呂			(12.3)	10.3	(11.9)	
85	3	SHA3	SD2214	@			RW4	SHA3	椀蓋	漆器,蓋,外黒内赤		(11.2)	-	(3.35)	
85	4	SHA3	SD2214	@			SHA3		椀蓋	漆器,模様「金」の文字,内赤		(11.4)	-	(3.8)	
85	5	H12	SX4103	@			H12		椀蓋	漆器,蓋,模様有り,内赤		-	5.8	(3.9)	
85	6	SHA3	SD2214	@	Ⅲ		SHA3		椀	漆器,高台付き椀,模様有り(底),外黒内赤		-	(5.6)	(7.3)	高台高 (2.6)
86	1	H12	SX4101	@			H12		椀	漆器,椀,模様有り		(11.6)	(7.2)	(5.45)	
86	2	SHA3	SD2214	@	Ⅲ		SHA3		椀	漆器,椀,模様無し,外黒内赤		-	5.7	(4.1)	
86	3	SHA3	SD2214	@	Ⅲ		SHA3		椀	漆器,模様有り,外黒内赤		(11.2)	-	5.9	
86	4	SHA3	SD2214	@	Ⅲ		SHA3		椀	漆器,模様有り,外黒内赤		(11.9)	-	(5.7)	
86	5	SHA3	SD2214	@	Ⅲ		SHA3		椀	漆器,模様有り (白),外黒内赤		-	5.7	(8.7)	
86	6	SHA3	SD2214	@	Ⅲ		SHA3		椀蓋	漆器,蓋,模様有り,外黒内赤		(11.7)	(5.1)	3.2	
86	7	H13	SX4206	@			RW,H13		木簡			長(9.35)	幅2.95	厚0.9	
86	8	H12	SX4101	@			H12		木簡			長(19.7)	幅5.4	厚0.55	2面
86	9	M	SKP5009	@			RI01		饅頭金具			縦(9.6)	横(12.2)	高(1.5)	
86	10	H6	H6		Ⅳ	上			花生	花瓶？		-	(6.2)	(12.0)	
86	11	H2	H2		Ⅳ	a			かわらけ	かわらけ?,灯明皿		(10.2)	(4.0)	(2.1)	在地系陶器か
86	12	H2	H2		Ⅳ	a			土鈴			縦(3.0)	横(2.3)	-	
86	13	H10	H10		Ⅳ	a			臂	鉄製品		縦3.7	横10.2	厚(0.1)	
86	14	H4	H4		Ⅳ	a			坩堝			5.8	-	4.7	
86	15	H11	H11		Ⅳ	a			温石			縦(9.9)	横6.8	厚(1.2)	
87	1	H10	H10		Ⅳ	a	RW84		砥石			縦33.5	横8.3	厚5.8	
87	2	H6	H6		Ⅳ	b			木簡			長(21.1)	幅(3.8)	厚(7.5)	2面
87	3	SHA4	SHA4		Ⅳ	a 中			木簡			長(15.7)	幅1.75	厚0.4	
87	4	SHA4	SHA4		Ⅳ	a 中			木簡			長(11.0)	幅(1.5)	厚0.4	
87	5	SHA6	SHA6		Ⅳ	a			斎串			長(24.1)	幅2.1	厚0.6	
87	6	H12	H12		Ⅳ	a	一括		椀蓋	漆器,蓋,模様有り,外黒内赤		(11.2)	-	(3.0)	
87	7	SHA4	SHA4		Ⅳ	a 中			？	漆器,模様有り		直径(5.5)	-	厚(1.4)	
88	1	H8	SD3703	@			H8		土鈴			縦5.0	横(3.5)	-	

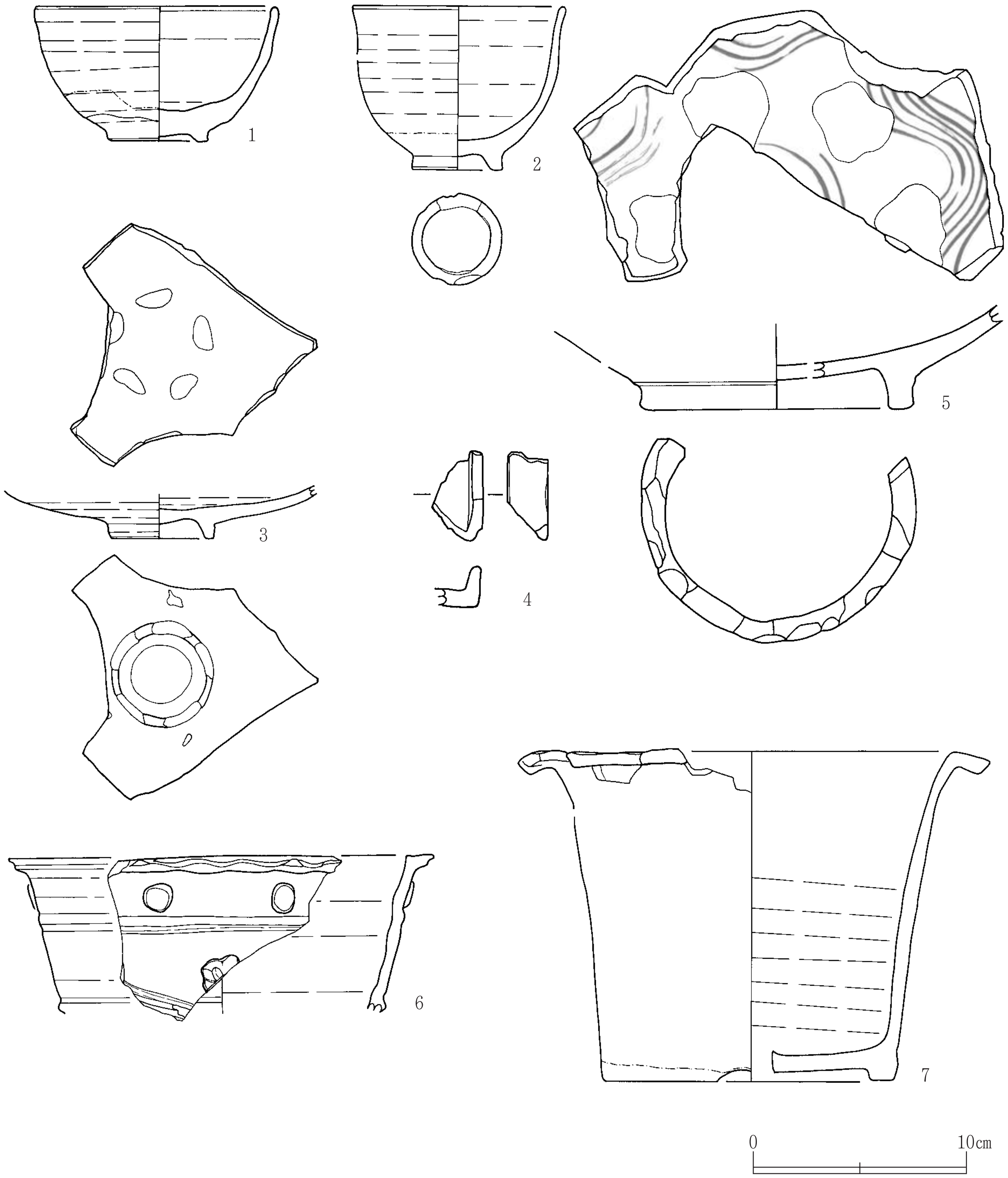
出土遺物一覧表(10)

（単位 cm）

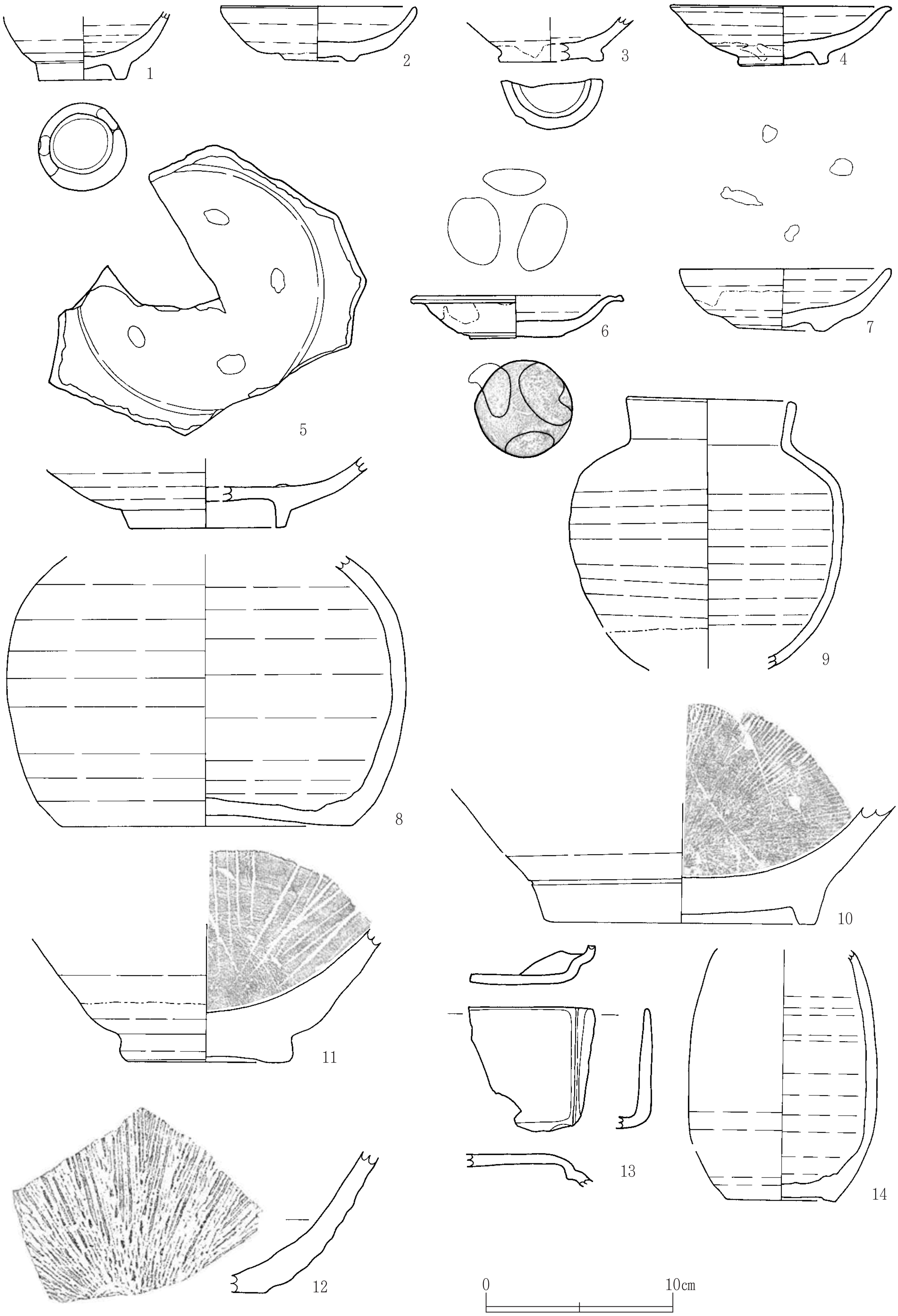
挿図	№.	地区	遺構･グリッド	内	層	層２	注　記	接合破片	器種	特　徴	時　期	口径	底径	器高	備　考
88	2	H8	SD3703	@			H8		人形	金魚		縦2.0	横4.0	厚1.8	
88	3	H8	SX3701	@			H8砂層中		土錘			長5.0	幅5.1	-	
88	4	H7	H7		Ⅳ	上			人形	亀		縦2.8	横2.5	厚1.1	
88	5	H7	SKP3603	@			H7		硯			縦(5.55)	横6.8	厚(2.1)	
88	6	H4	SX3301	@			H4		軸受?			縦(17.0)	横(14.0)	厚(8.8)	
88	7	M	SE5046	@	Ⅳ	b上			下駄	漆付足駄		長21.9	幅6.9	厚2.7	
88	8	M	SE5046	@	Ⅳ	b(3)			下駄	漆付足駄		長22.5	幅7.4	厚2.9	
88	9	M	SE5046	@	Ⅳ				鍬先			長9.0	幅1.4	高3.1	
89	1	H3	H3		Ⅳ	上			かわらけ（糸）			(11.3)	(8.0)	1.6	
89	2	H3	H3		Ⅳ	上			焙烙			(16.6)	(10.5)	(3.65)	
89	3	SHA1	SHA1		Ⅳ	上			土鈴			縦(2.0)	横(2.9)	-	
89	4	H6	H6		Ⅳ	上			人形			縦(4.4)	横(2.1)	厚(0.7)	
89	5	H8	H8		Ⅳ	上			芥子面			縦2.5	横2.3	厚0.7	
89	6	U4	SKP1311	@			U4		土錘			長6.0	幅5.3	-	
89	7	H4	H4		Ⅳ	上			焙烙			(21.5)	(20.3)	(3.3)	
89	8	H8	H8		Ⅳ	上			焜炉			縦(8.6)	横(8.65)	高(10.1)	
89	9	H5	H5		Ⅳ			H5Ⅳ層上,カクラン	焜炉			(23.4)	-	(18.3)	
90	1	K	K		Ⅳ	上			栓			縦4.4	横4.6	高4.1	
90	2	H8	H8		Ⅳ	上			砥石			縦(7.7)	横(5.7)	厚(1.2)	
90	3	SHA5	SHA5		Ⅳ	上			温石			縦(6.2)	横5.3	厚(1.7)	
90	4	H8	H8		Ⅳ	上			印章			縦(4.4)	横1.6	厚1.3	
90	5	U4	U4		Ⅳ	上			硯			縦12.8	横5.3	厚1.4	両面
90	6	H9	H9		Ⅳ	0	RW01		?	漆器,模様有り(金),両面赤		直径(3.9)	-	厚(0.3)	
90	7	H12	H12				RW17		椀	漆器,模様有り		(10.3)	5.5	2.8	
90	8	U2	U2		Ⅳ	上			椀蓋	漆器,蓋,模様有り(赤),外黒内赤		(10.8)	(4.8)	3.1	
90	9	H7	H7		Ⅳ	上			目皿			(9.4)	(6.3)	(1.0)	
90	10	H10	H10		Ⅳ	(1)			かわらけ	ケズリ調整有り		(11.7)	(4.0)	(2.3)	
90	11	U2	U2		Ⅳ				砥石	砥石		縦(8.1)	横3.9	厚2.8	
90	12	H5	H5		Ⅲ	上			簪	鉄製品,蝶の模様		縦10.0	横7.0	厚(0.2)	
91	1	SHA3	SHA3		15				土鈴			縦(3.0)	横(3.1)	-	
91	2	不明	不明				調査区外		硯			縦(9.2)	横6.7	厚1.0	
91	3	H13	H13						草履芯	草履		長24.0	幅6.6	厚1.5	
92	1	駐車場	SX102	@	Ⅱ				灯火皿	灯明皿,タンコロ		(5.2)	3.0	4.15	タンコロ
92	2	駐車場	SD1	@			LI49		温石			縦(8.5)	横(10.6)	厚(1.9)	
92	3	駐車場	SKP10	@	Ⅱ		1トレ北＋0.4m		かわらけ	かわらけ,灯明皿（タール付き）		(9.0)	(3.0)	1.9	型押
92	4	駐車場	LI49				南側壁一括		かわらけ	かわらけ,灯明皿		(9.6)	(5.8)	1.5	型押
92	5	駐車場	LL49				南側壁一括		かわらけ	かわらけ,灯明皿		(10.2)	(4.0)	2.0	型押
92	6	駐車場	LM49				RP06		灯火皿	灯火具,タンコロ		(6.2)	-	(3.0)	タンコロ
92	7	駐車場	LM49						灯火皿	灯火具(タール付き),タンコロ		4.6	4.4	3.8	タンコロ
92	8	駐車場	LI50				北側壁		鉢			-	(18.5)	-	
92	9	駐車場	LN50				北側壁一括		火鉢			(20.0)	-	-	火鉢か
92	10	駐車場	LM49				一括		鉢			-	(14.0)	(8.2)	
92	11	駐車場	LJ49				南側壁一括		土鈴			縦(3.3)	横(2.9)	-	
92	12	駐車場	LM50				北側壁一括		人形			縦(3.9)	横(3.9)	厚(3.1)	
92	13	駐車場	LP50						土錘			長6.2	幅5.3	-	
93	1	中庭	LL53				LL53～LL54一括水切溝部分調査区東側		戸車			直径6.6	-	厚(1.5)	
93	2	駐車場	LM49				一括		硯			縦(11.7)	横(6.1)	厚(1.4)	両面
93	3	駐車場	LK49				一括		硯			縦(14.7)	横(7.8)	厚(1.7)	
93	4	駐車場	LO50				一括		切羽	鉄製品,切羽		縦4.4	横2.4	-	
93	5	中庭	LM54				一括		貫木錠	鉄製品,貫木錠		縦12.6	横2.3	厚1.8	
94	1	駐車場	SE122	@	7層				焙烙			長(7.3)	幅(5.0)	厚(3.7)	
94	2	駐車場	SE122	@			5段目内		蓮華			長9.4	幅4.6	厚3.6	
94	3	駐車場	SE122	@	Ⅳ				砥石			縦(7.1)	横(7.25)	厚(4.6)	
94	4	駐車場	SK103	@	Ⅳ		LK49		砥石,砂状の付着物あり			縦(11.8)	横(3.8)	厚(1.9)	
94	5	駐車場	SX105	@					砥石			縦(12.0)	横4.7	厚(3.9)	
94	6	中庭	SK306	@					温石			縦(9.0)	横7.1	厚(1.1)	
94	7	駐車場	SE122	@			RW06		椀蓋	漆器,蓋,模様有り		-	6.2	3.5	
94	8	駐車場	SE122	@			RW09		椀蓋	漆器,蓋,模様有り		(9.3)	4.95	2.5	
94	9	駐車場	SE122	@	7層				仏像			11.6	3.9	3.5	
94	10	中庭	SX310	@					櫛			長3.7	幅8.15	厚1.1	
94	11	駐車場	SE152	@	Ⅰ		埋土内,RM02		金属板	銀板?		縦(9.5)	横(6.4)	厚(0.5)	重さ200g
94	12	中庭	SK374	@					釣針			縦5.3	横4.7	-	
95	1	駐車場	SK103	@	Ⅲ				?	木製品,漆		(3.4)	-	(5.0)	
95	2	駐車場	SK103	@			LK49		簪	鉄製品,かんざし		縦14.0	横1.8	厚0.2	
95	3	駐車場	LI49		Ⅳ				かわらけ	かわらけ,灯明皿		8.8	(5.0)	1.4	型押
95	4	駐車場	LP50		Ⅳ		RP06		かわらけ	かわらけ,灯明皿		7.0	(4.0)	1.2	型押
95	5	中庭	LM55		Ⅳ	上			かわらけ	かわらけ,灯明皿,ゆがみ有り		(9.6)	(4.5)	1.9	型押
95	6	駐車場	LI49		Ⅲ		RP04		かわらけ	かわらけ（糸）		8.2	4.8	2.1	
95	7	駐車場	LJ49		Ⅳ				かわらけ	かわらけ（糸）,灯明皿		-	(4.6)	(2.4)	
95	8	確認調査	4ﾄﾚ		Ⅳ		E+8.5m,		かわらけ	かわらけ（糸）		(13.0)	(8.0)	2.3	
95	9	駐車場	LN49		Ⅳ				灯火皿	灯明皿,タンコロ		5.5	3.6	4.4	タンコロ
95	10	駐車場	LJ50		Ⅳ	上			火入?	火入?		(11.2)	(10.4)	(7.5)	
95	11	確認調査	4ﾄﾚ				E+15.5m～16.8m 深トレの黒		人形	犬？		縦2.2	横1.75	厚0.85	
95	12	駐車場	LM49		Ⅳ	上		LM49Ⅳ層	硯			縦(14.4)	横5.5	厚2.4	
95	13	駐車場	LT50		Ⅳ				温石			縦(7.3)	横7.3	厚(0.5)	
95	14	駐車場	LM49		Ⅳ				砥石			縦(6.2)	横(5.25)	厚(0.95)	
95	15	駐車場	LJ49		Ⅳ				椀	漆器,模様有り（赤）		(12.0)	-	4.25	
95	16	駐車場	LO50				一括		椀蓋	漆器,模様有り,外黒内赤					
95	17	中庭	LM54		Ⅳ				馬櫛			長(20.8)	幅(8.9)	厚1.4	
95	18	駐車場	LM50		Ⅳ				切羽	鉄製品,切羽		縦4.2	横(2.3)	-	
96	1	駐車場	LL49		Ⅳ		RW06		下駄	漆付足駄		長(20.5)	幅(6.1)	厚(3.3)	
96	2	駐車場	LQ50		Ⅳ		RP03		椀	漆器,椀		-	-	(4.9)	
96	3	駐車場	LR49		Ⅲ				かわらけ	かわらけ,灯明皿		(8.7)	(3.8)	1.5	型押
96	4	駐車場	LR49		Ⅲ				かわらけ	かわらけ		9.6	(4.0)	2.2	型押
96	5	駐車場	LQ49		Ⅲ		LR49		かわらけ	かわらけ,灯明皿		10.6	(4.0)	2.1	型押
96	6	駐車場	LS50		Ⅲ				かわらけ	かわらけ,灯明皿		9.4	(5.0)	2.0	型押
96	7	駐車場	LQ50		Ⅲ				焙烙	焙烙		長(14.0)	幅(17.7)	高(8.2)	
96	8	確認調査	2ﾄﾚ		Ⅱ		W+12m		瓦器	瓦器		-	-	-	
		確認調査	2ﾄﾚ												



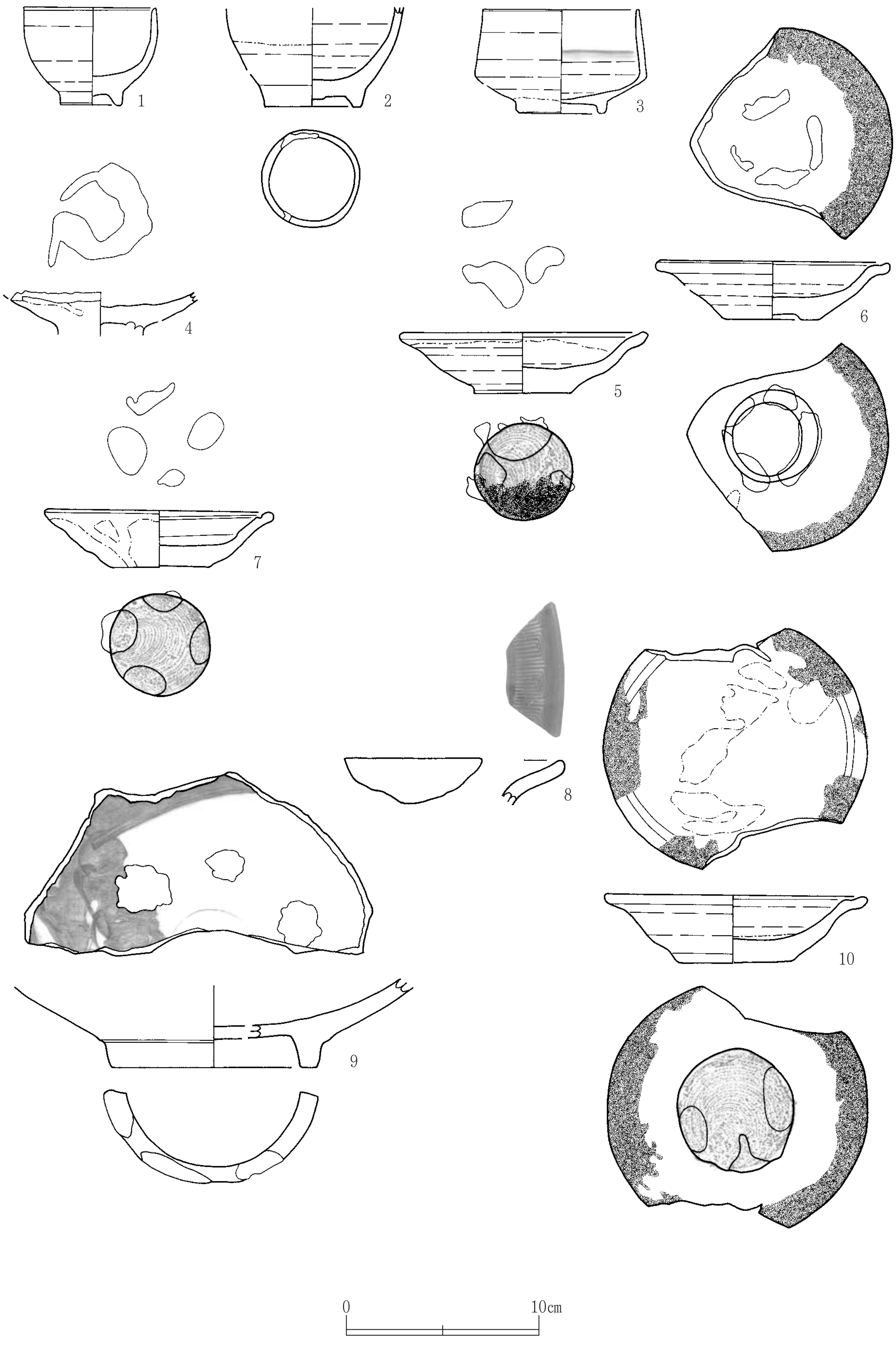
第13図　遺構内外出土遺物　陶器(Ⅳｆ／Ⅳｅ／Ⅳｄ／Ⅳｃ)



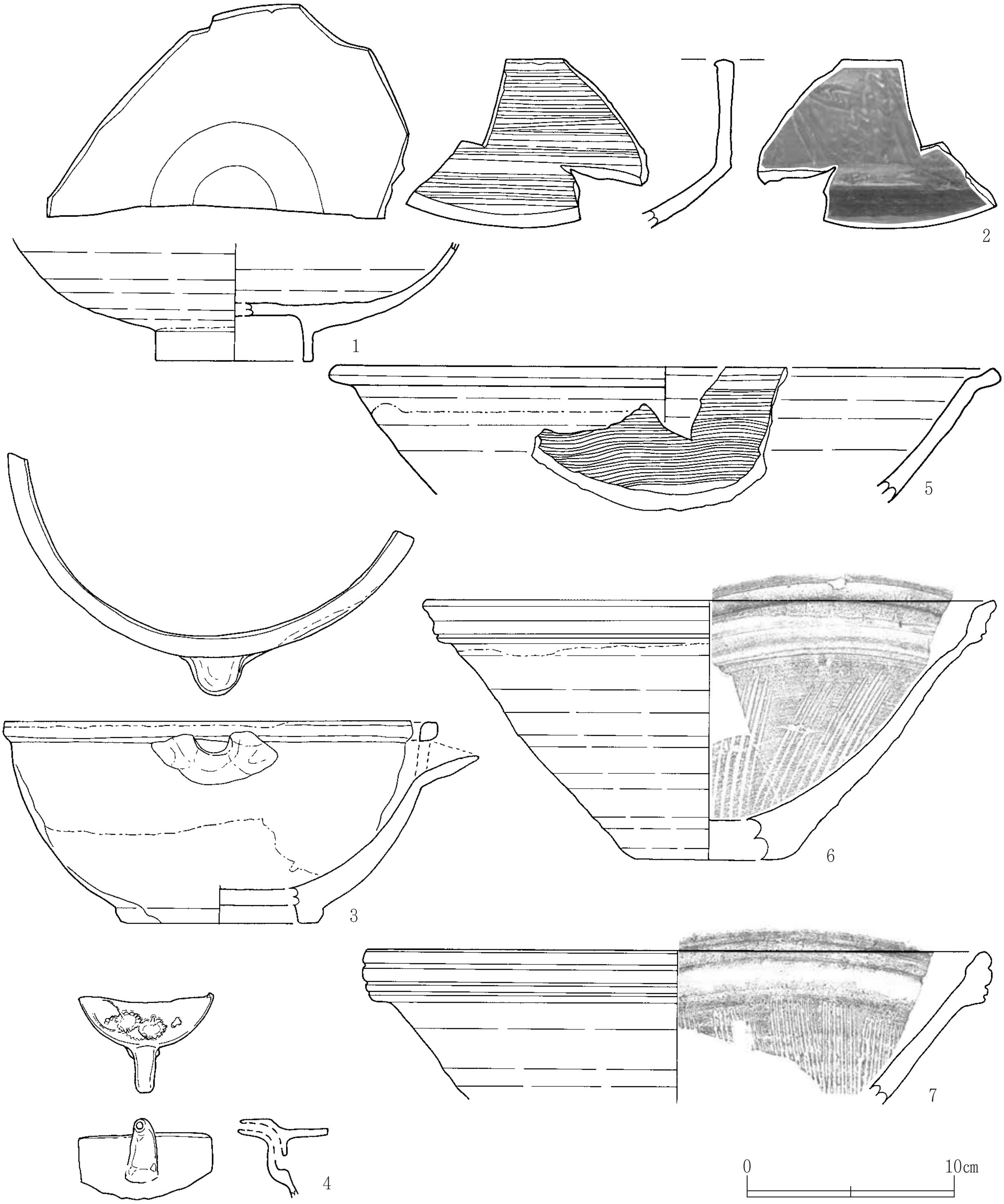
第14図　遺構内出土遺物　陶器（Ⅳｂ）



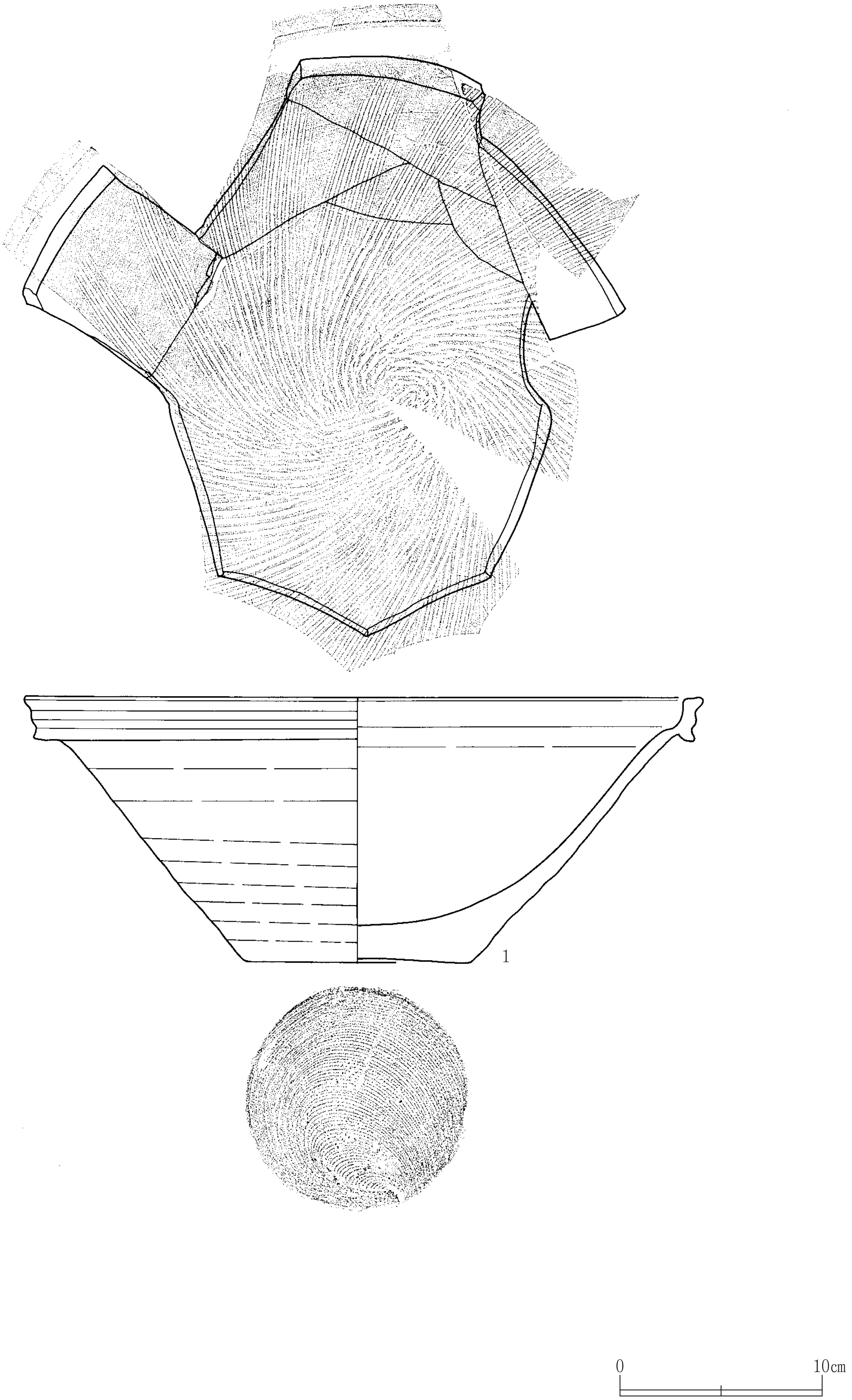
第15図　遺構外出土遺物　陶器(Ⅳｂ)



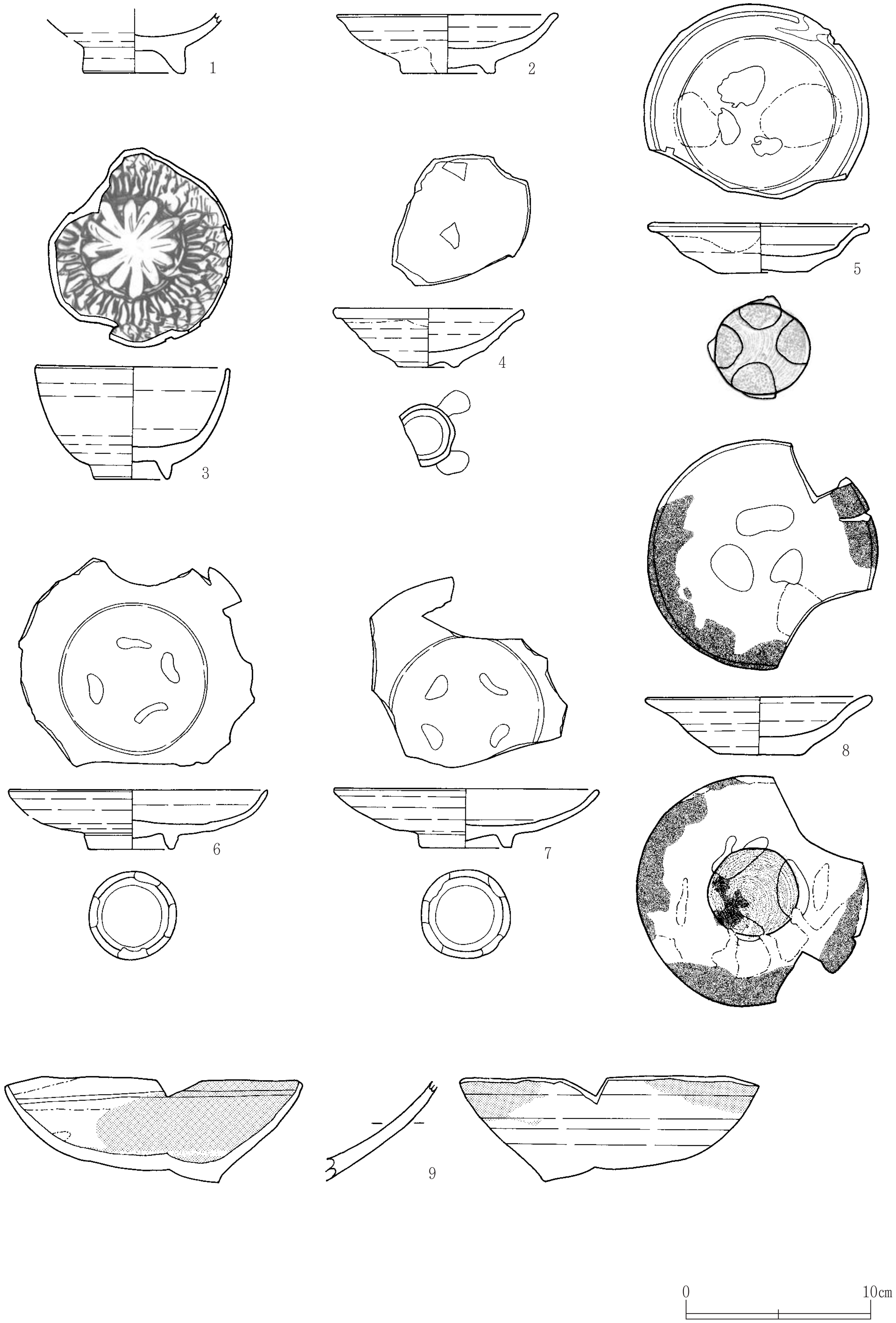
第16図　遺構内出土遺物　陶器（Ⅳａ）



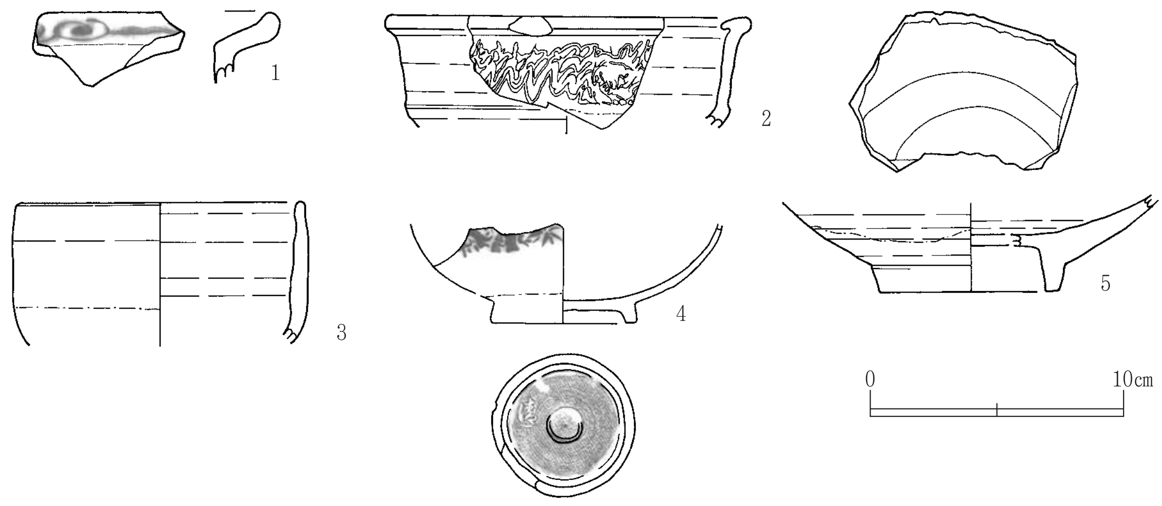
第17図　遺構内出土遺物　陶器（Ⅳａ）



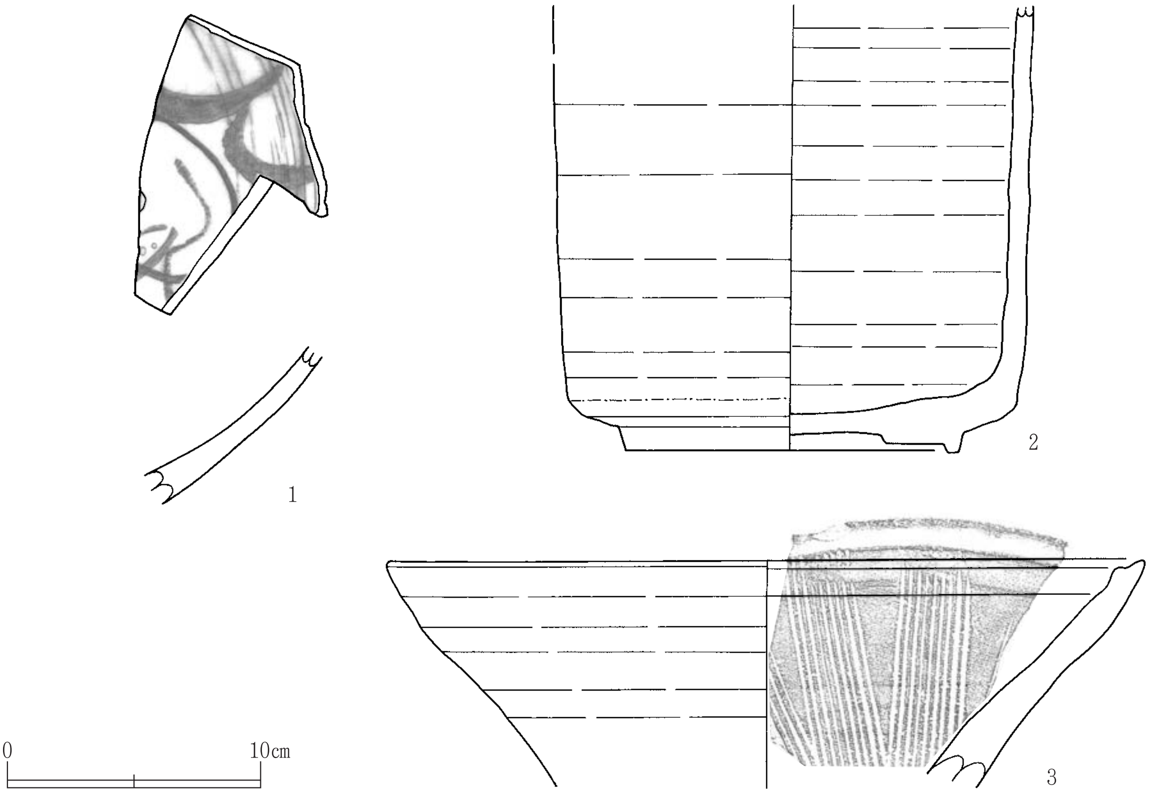
第18図　遺構内出土遺物　陶器(Ⅳａ)



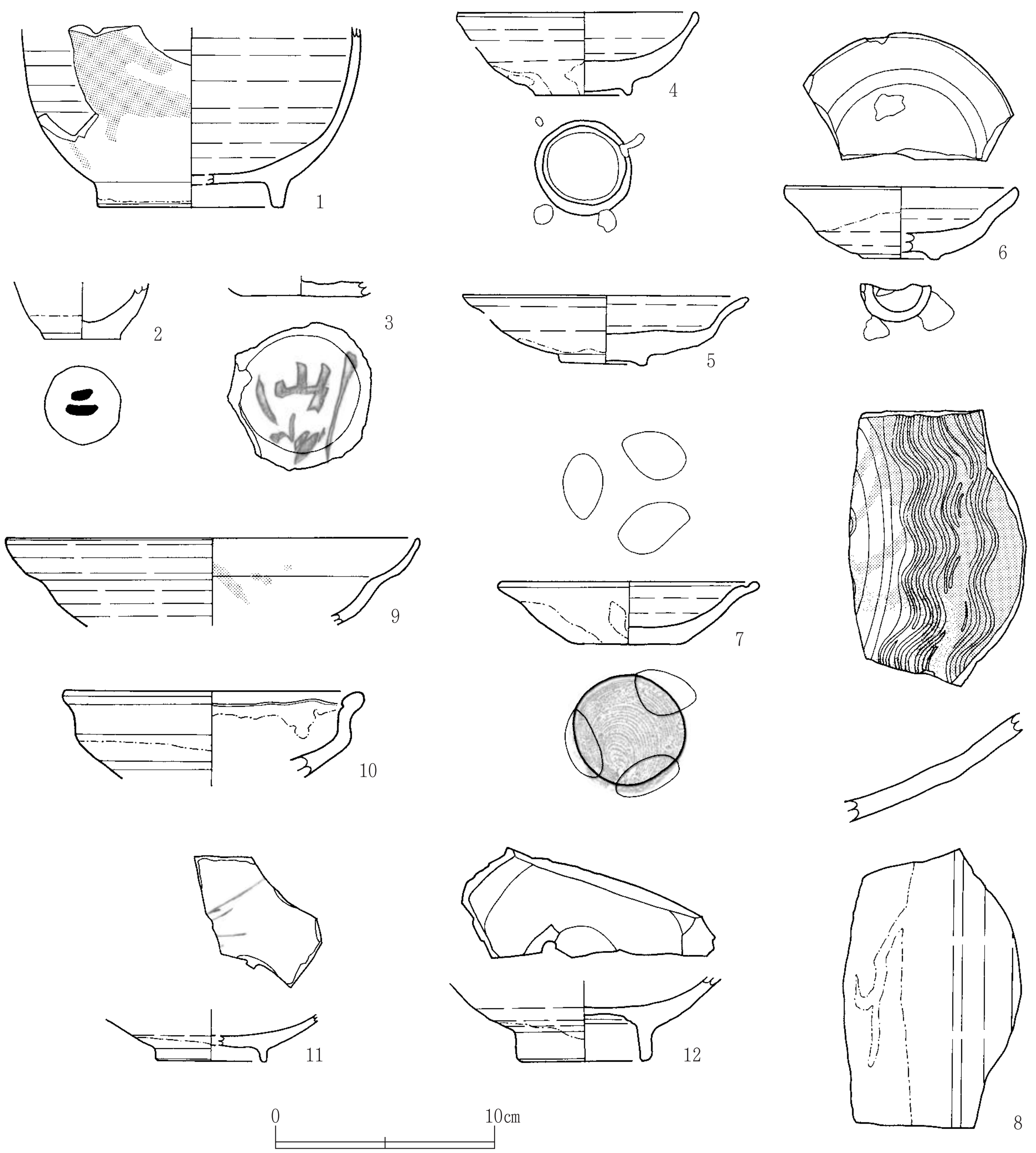
第19図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅳａ）



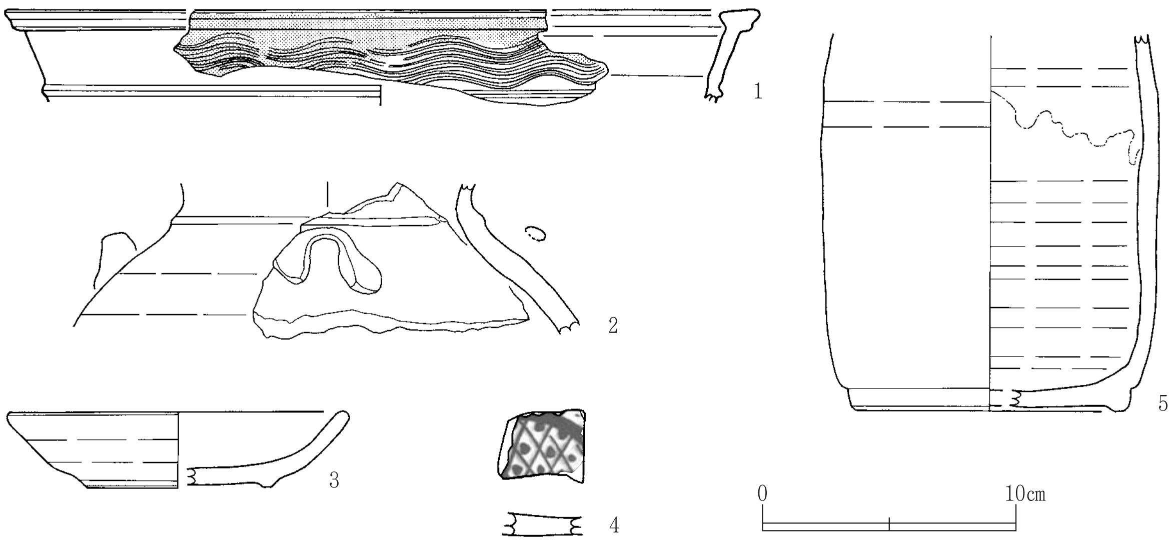
第20図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅳａ）



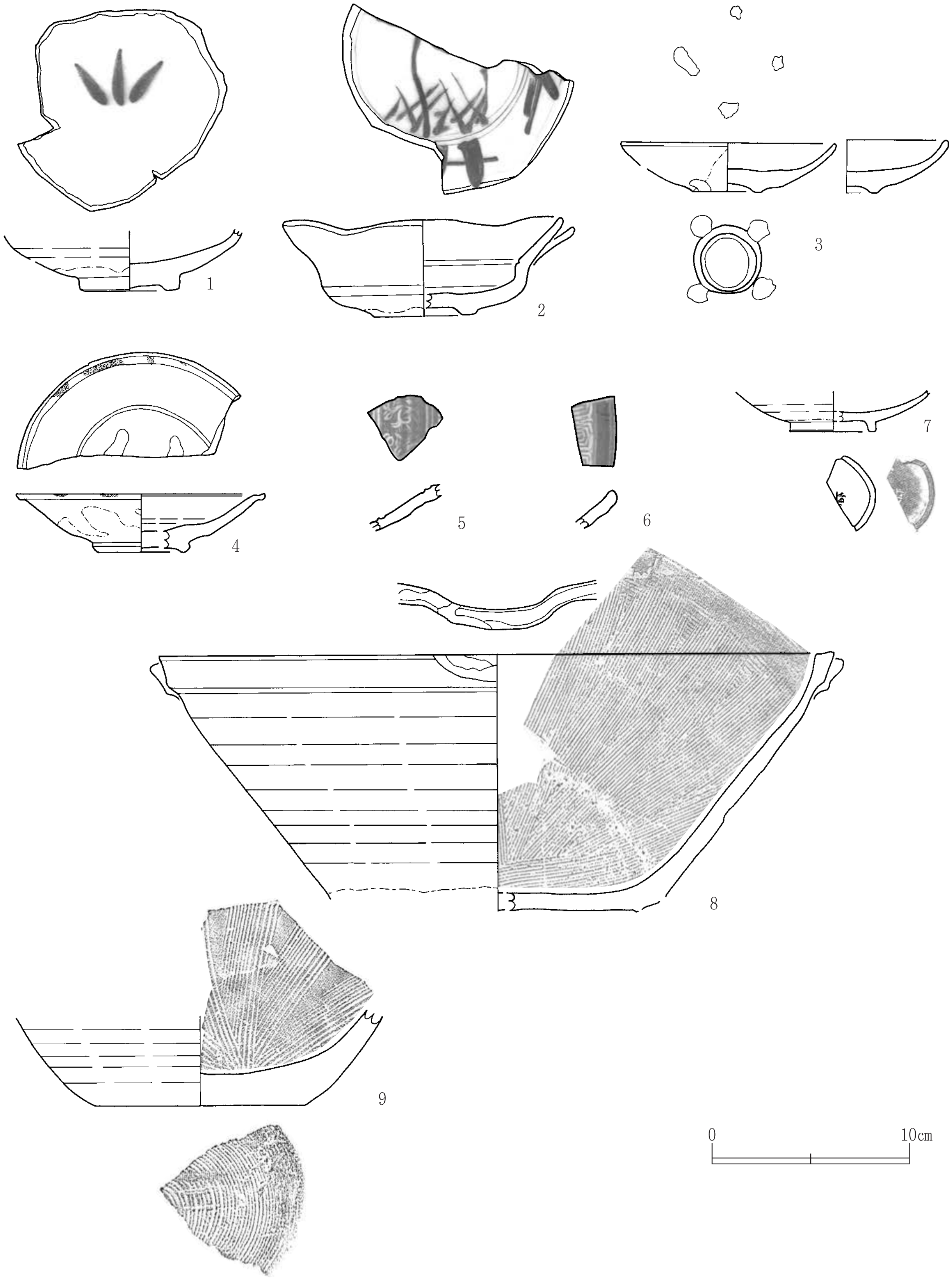
第21図　遺構内出土遺物　陶器(Ⅳ０)



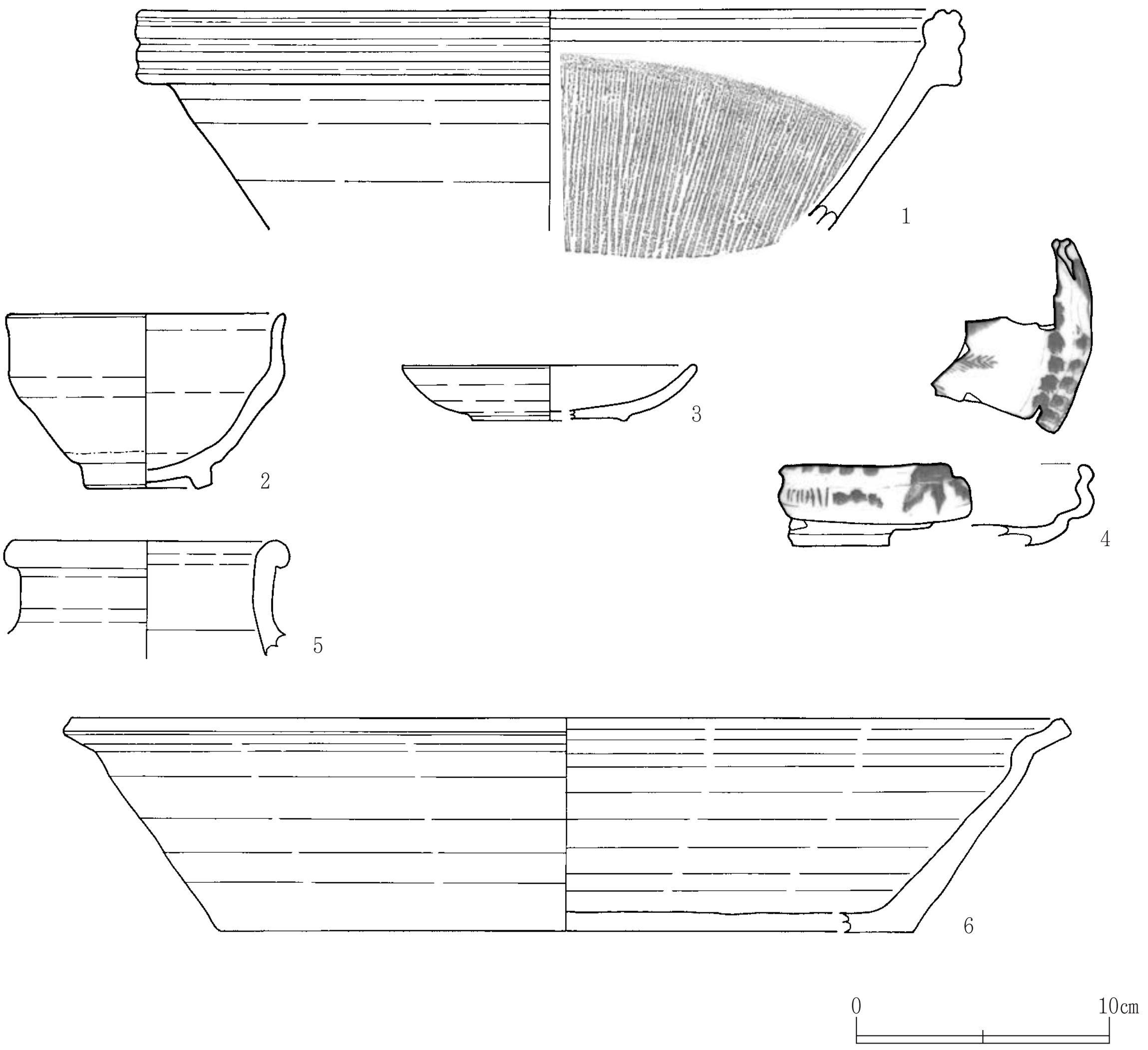
第22図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅳ０）



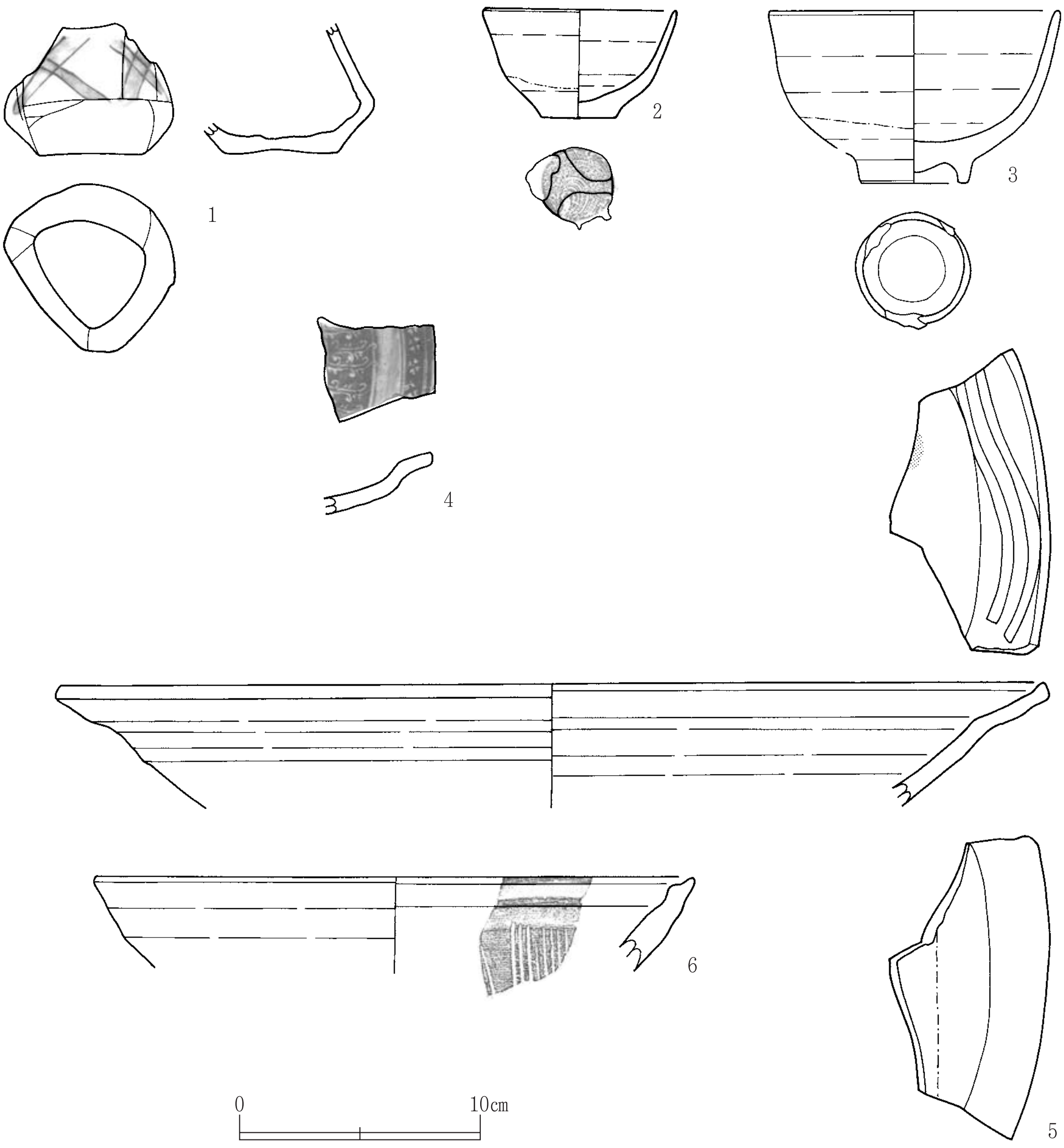
第23図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅳ０）



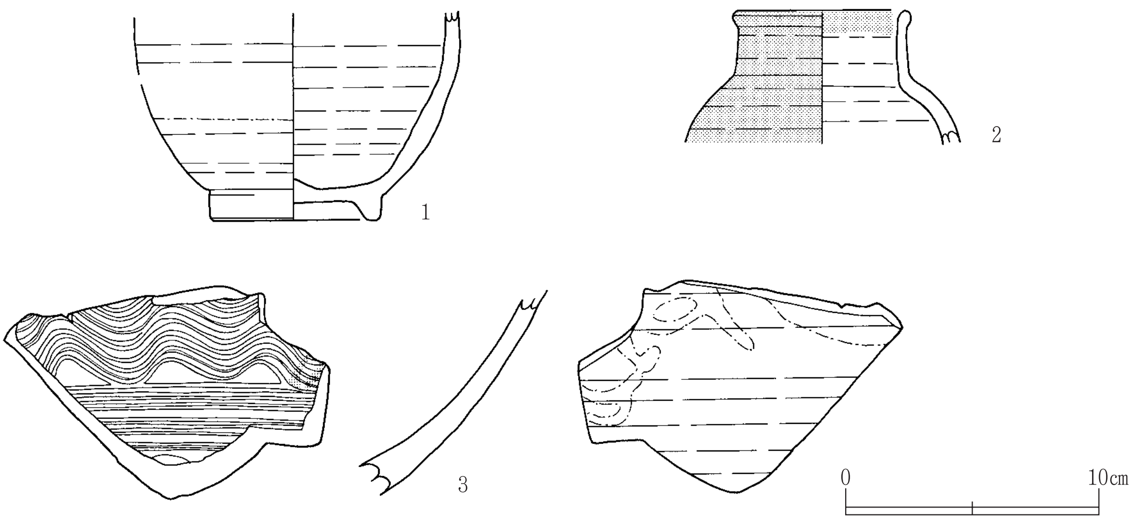
第24図　遺構外出土遺物　陶器(Ⅳ)



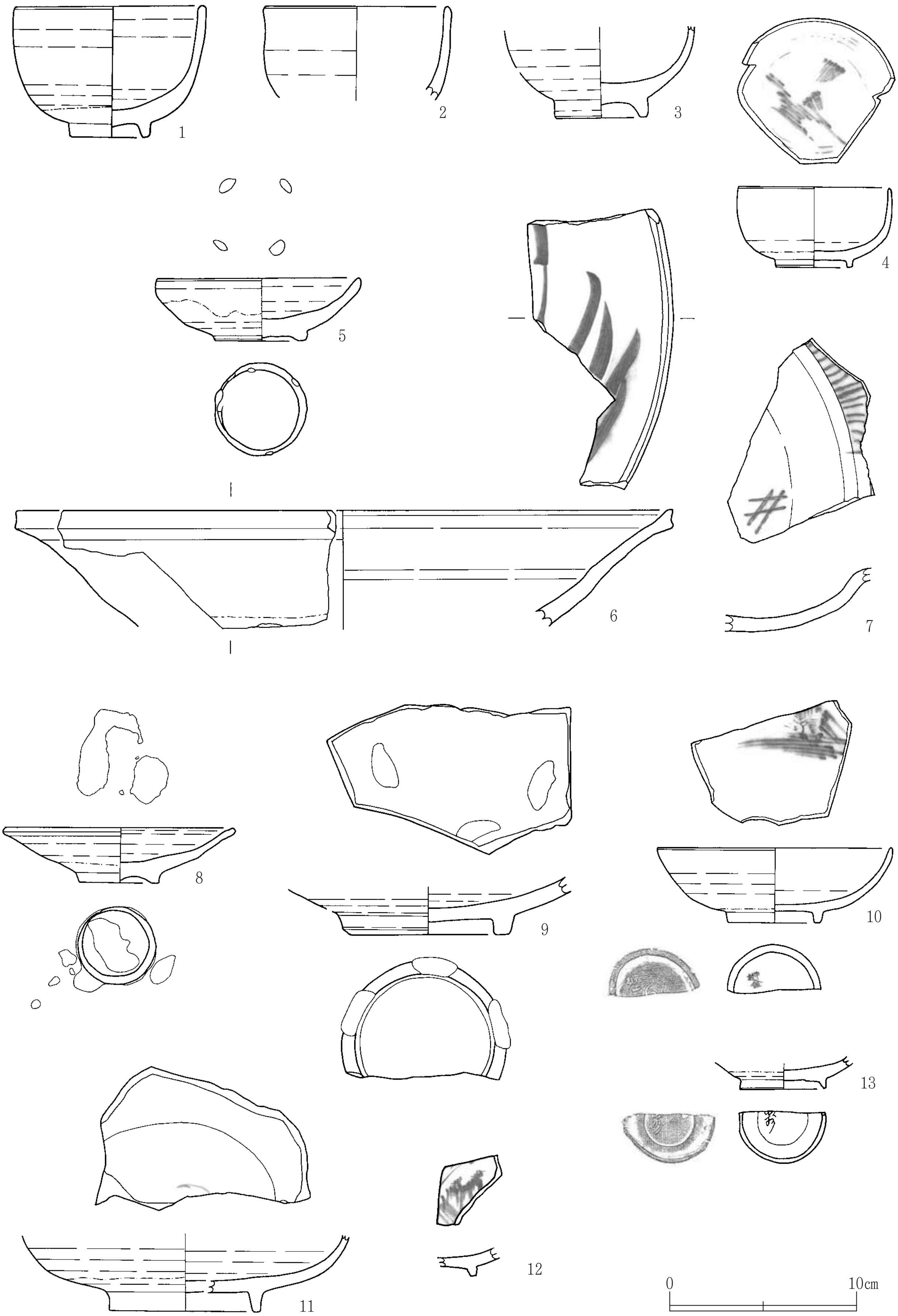
第25図　遺構外出土遺物　陶器(Ⅳ)



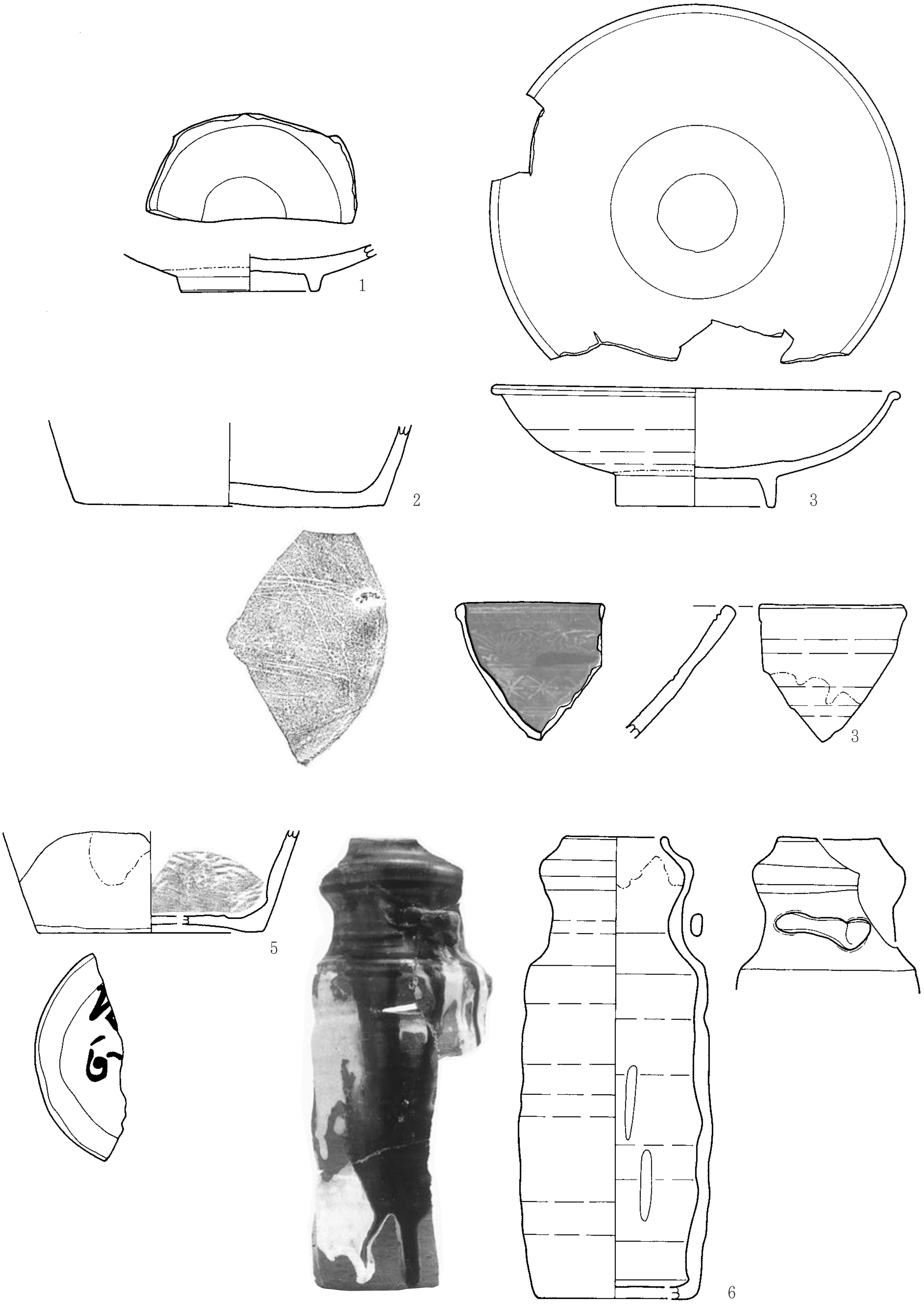
第26図　遺構内外出土遺物　陶器（Ⅲ／不明）



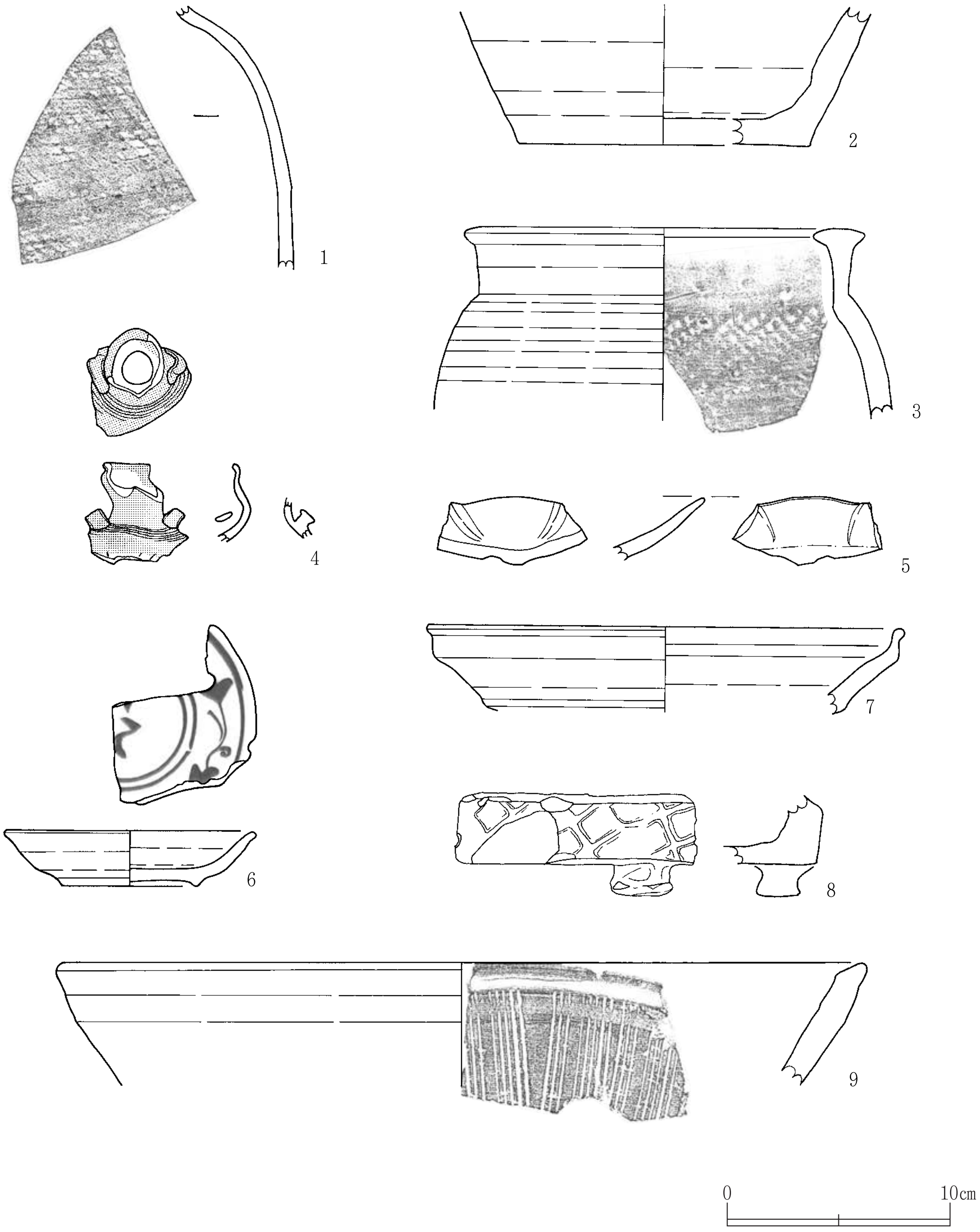
第27図　遺構内出土遺物　陶器（Ⅳ下）



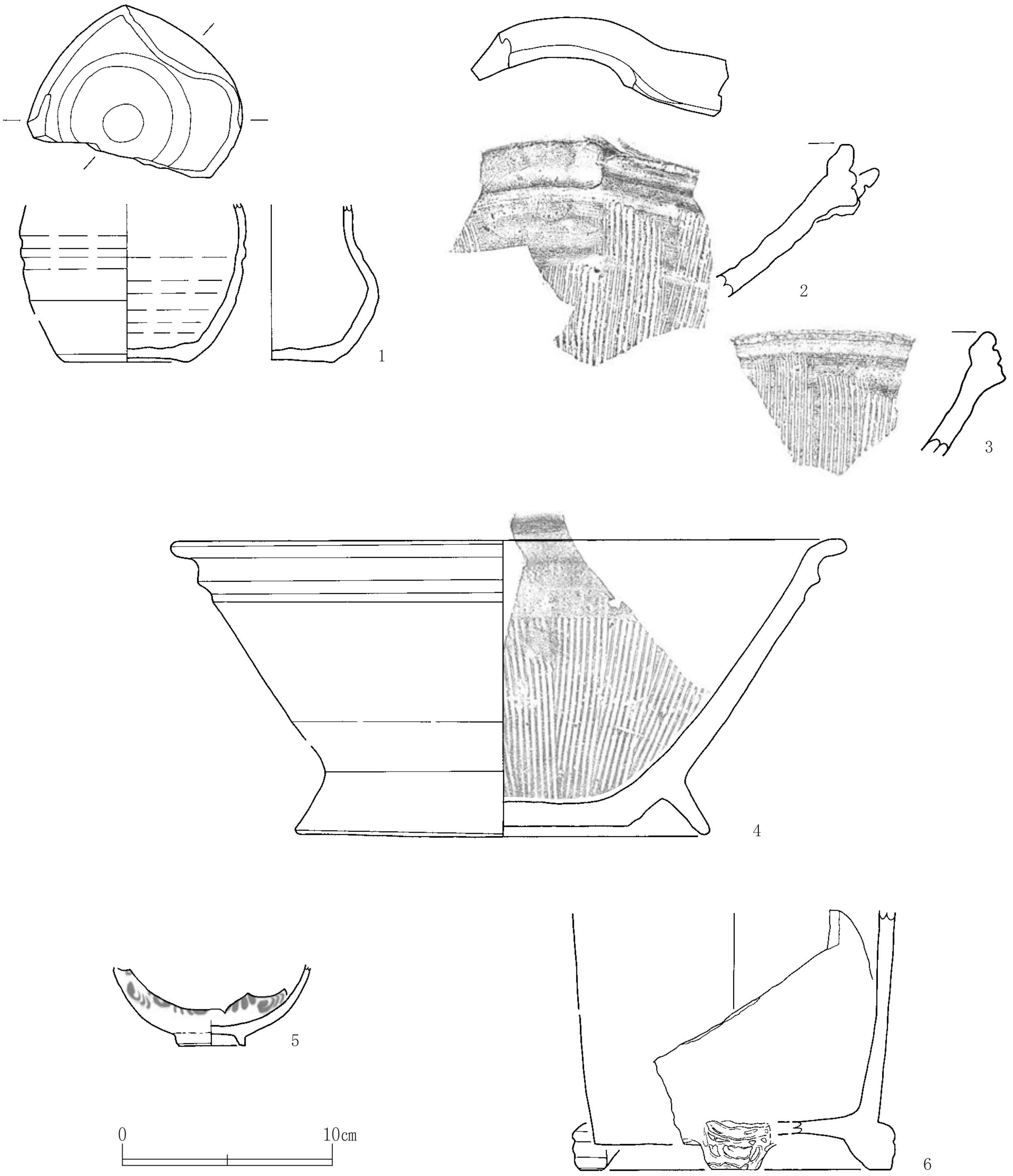
第28図　遺構外出土遺物　陶器(Ⅳ下)



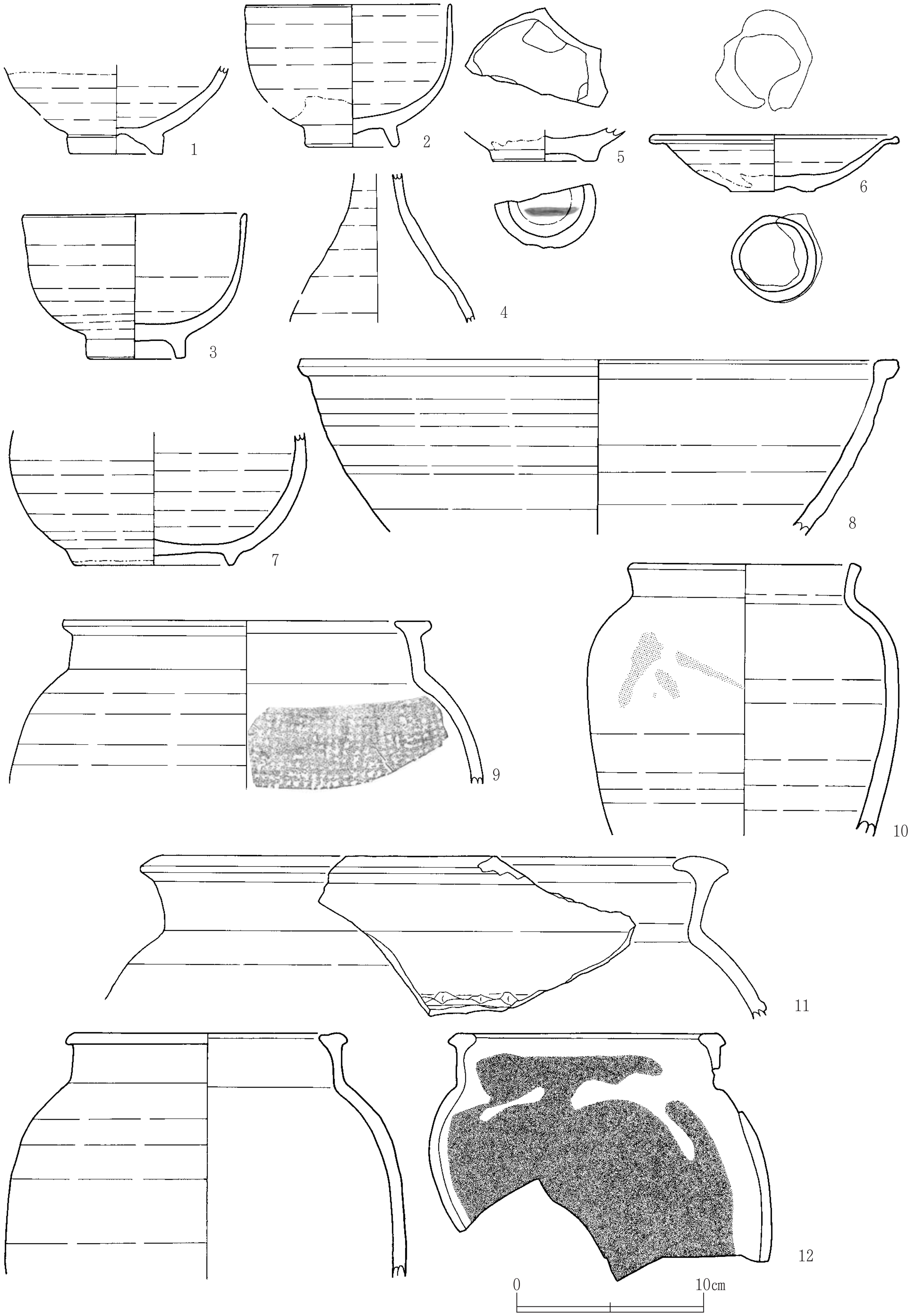
第29図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅳ下）



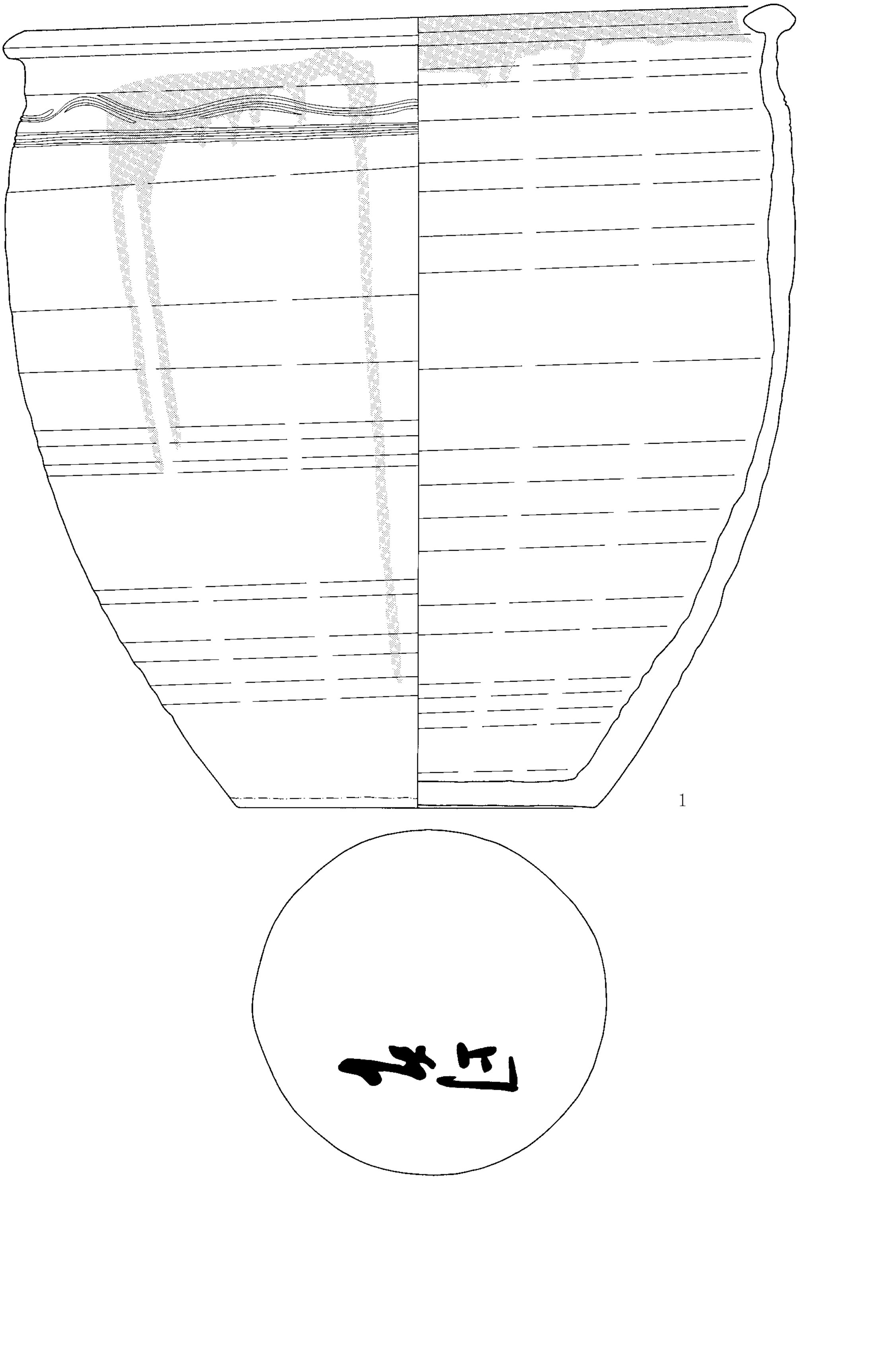
第30図　遺構外出土遺物　陶器(Ⅳ下)



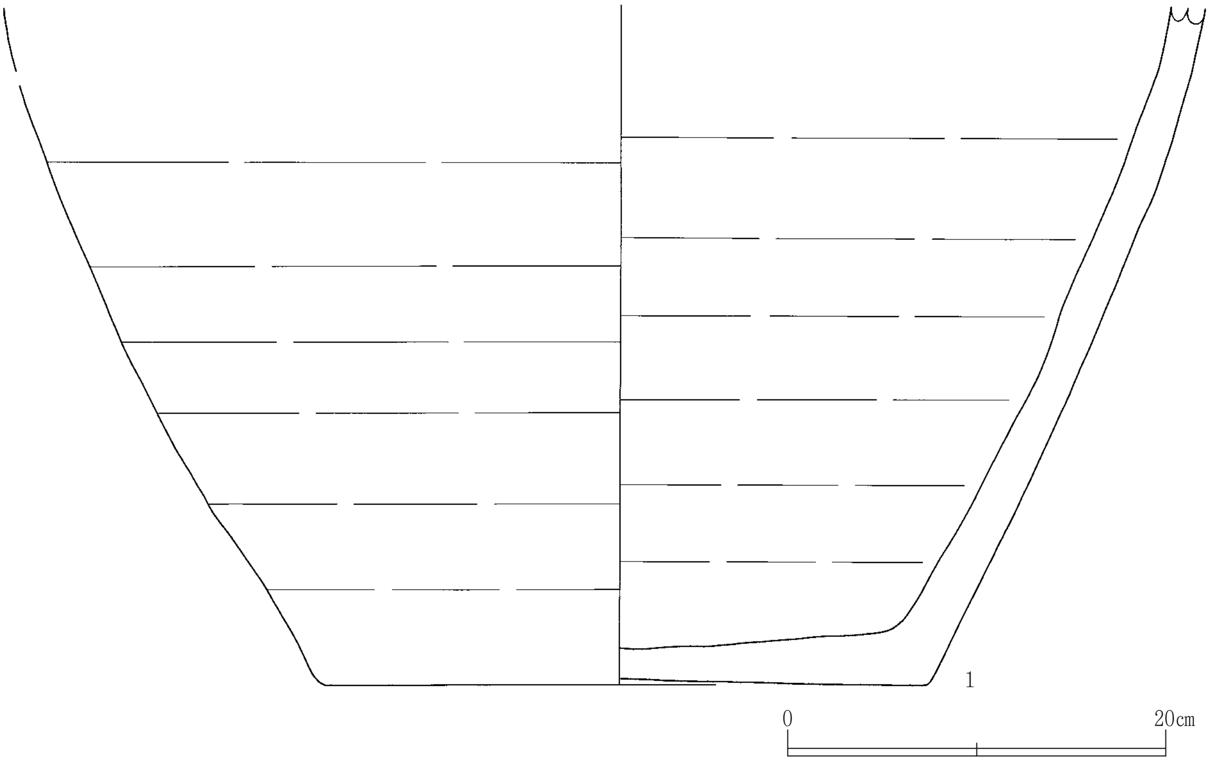
第31図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅳ下）



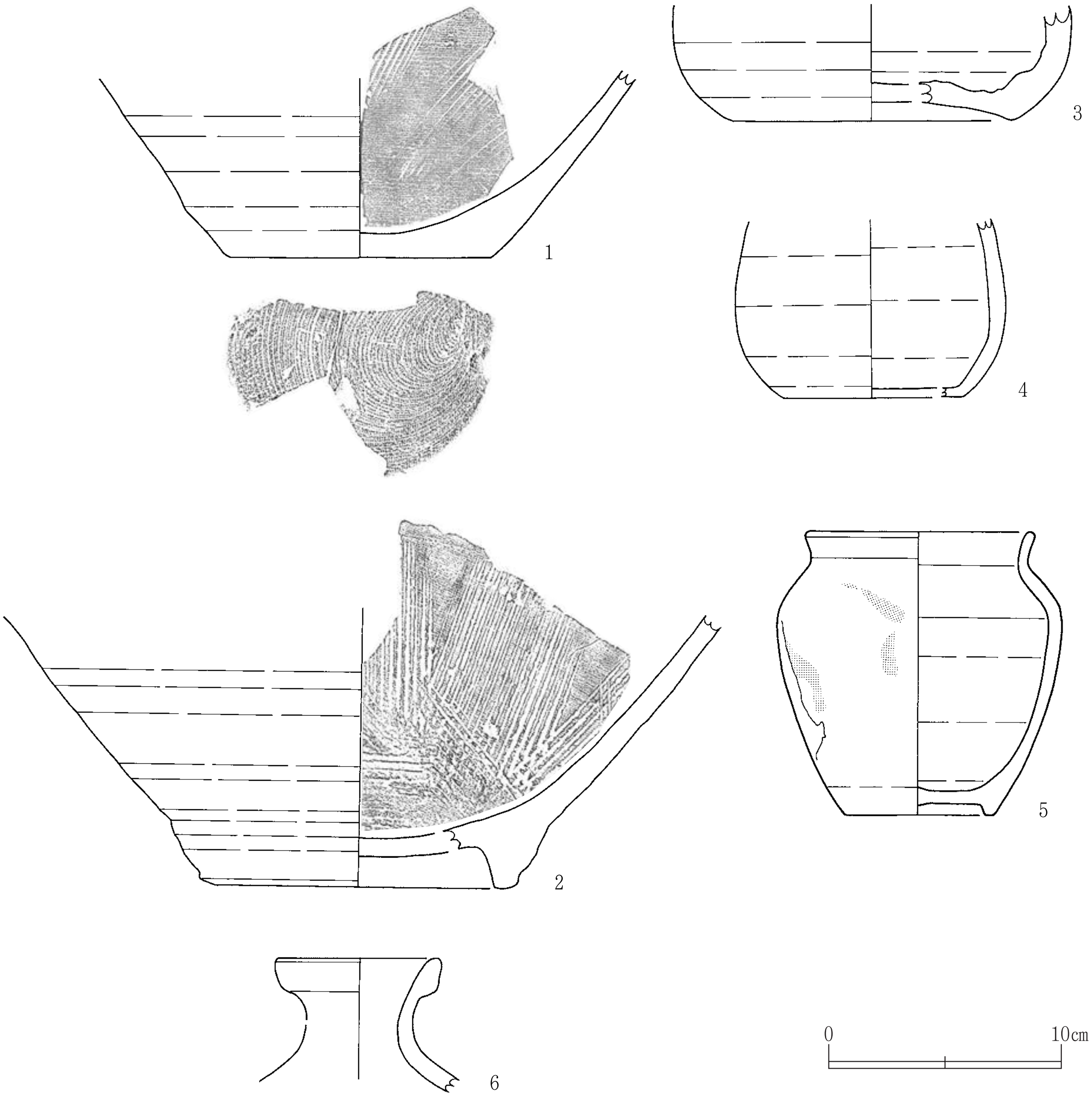
第32図　遺構内出土遺物　陶器（Ⅳ上）



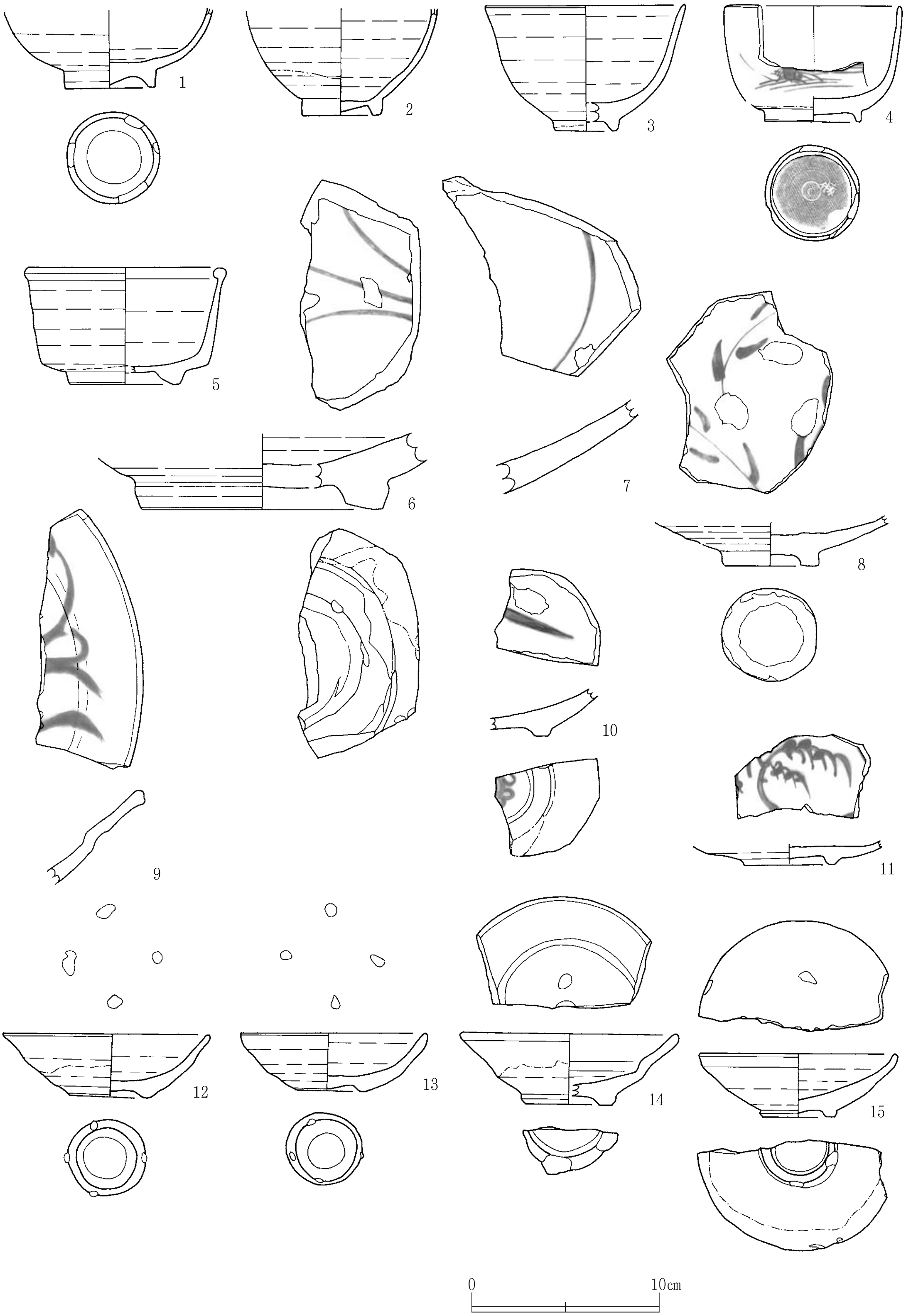
第33図　遺構内出土遺物　陶器（Ⅳ上）



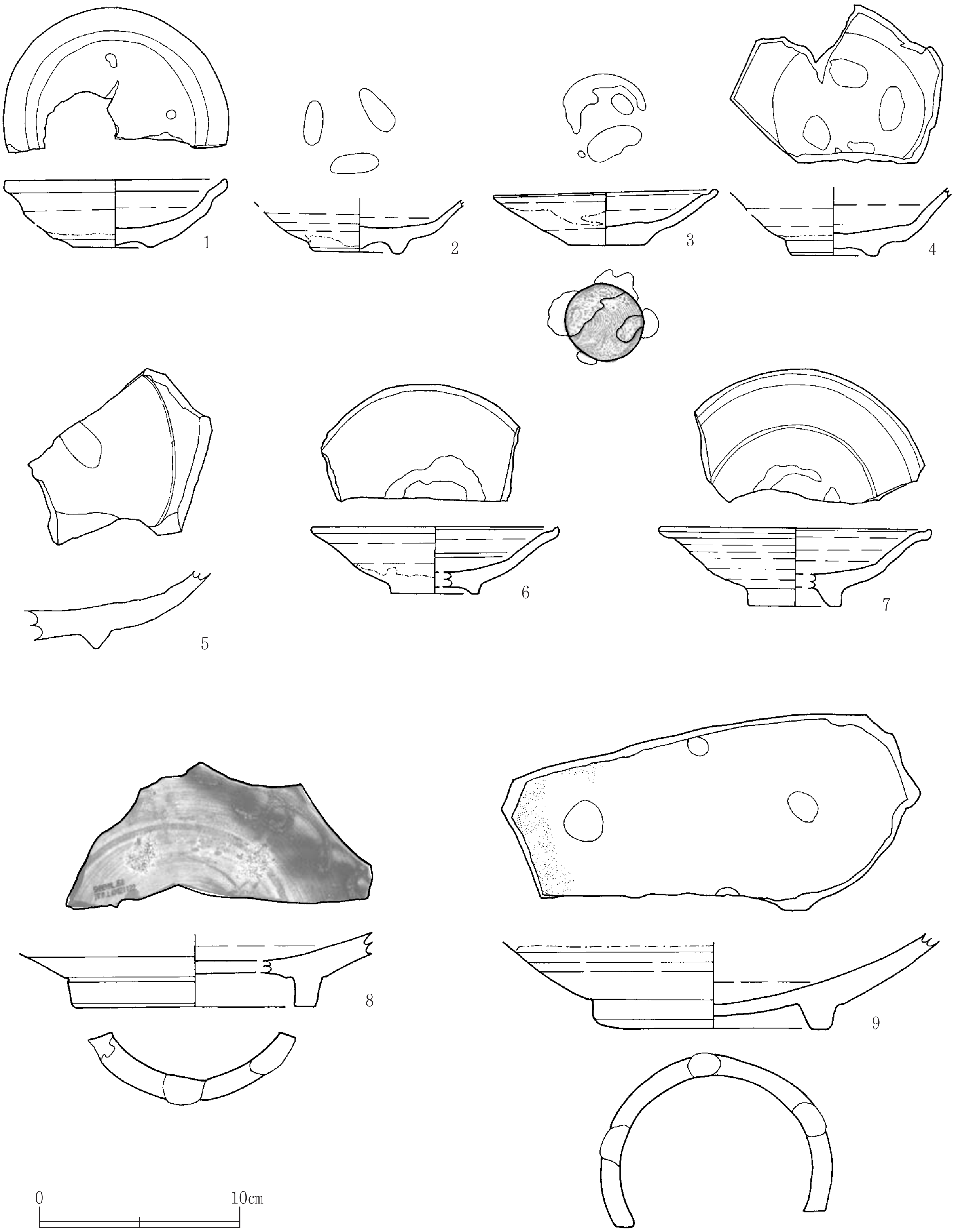
第34図　遺構内出土遺物　陶器（Ⅳ上）



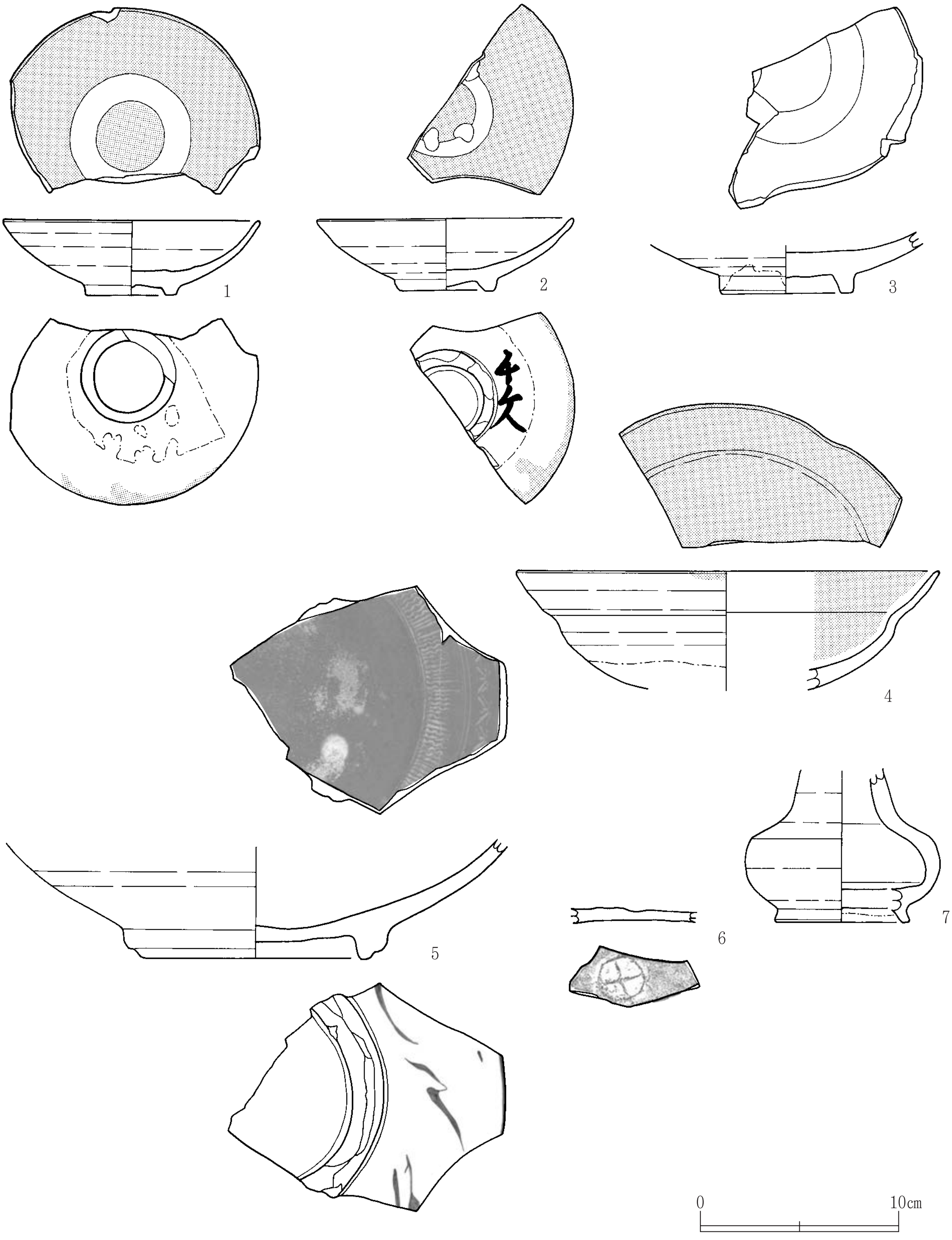
第35　遺構内出土遺物　陶器(Ⅳ上)



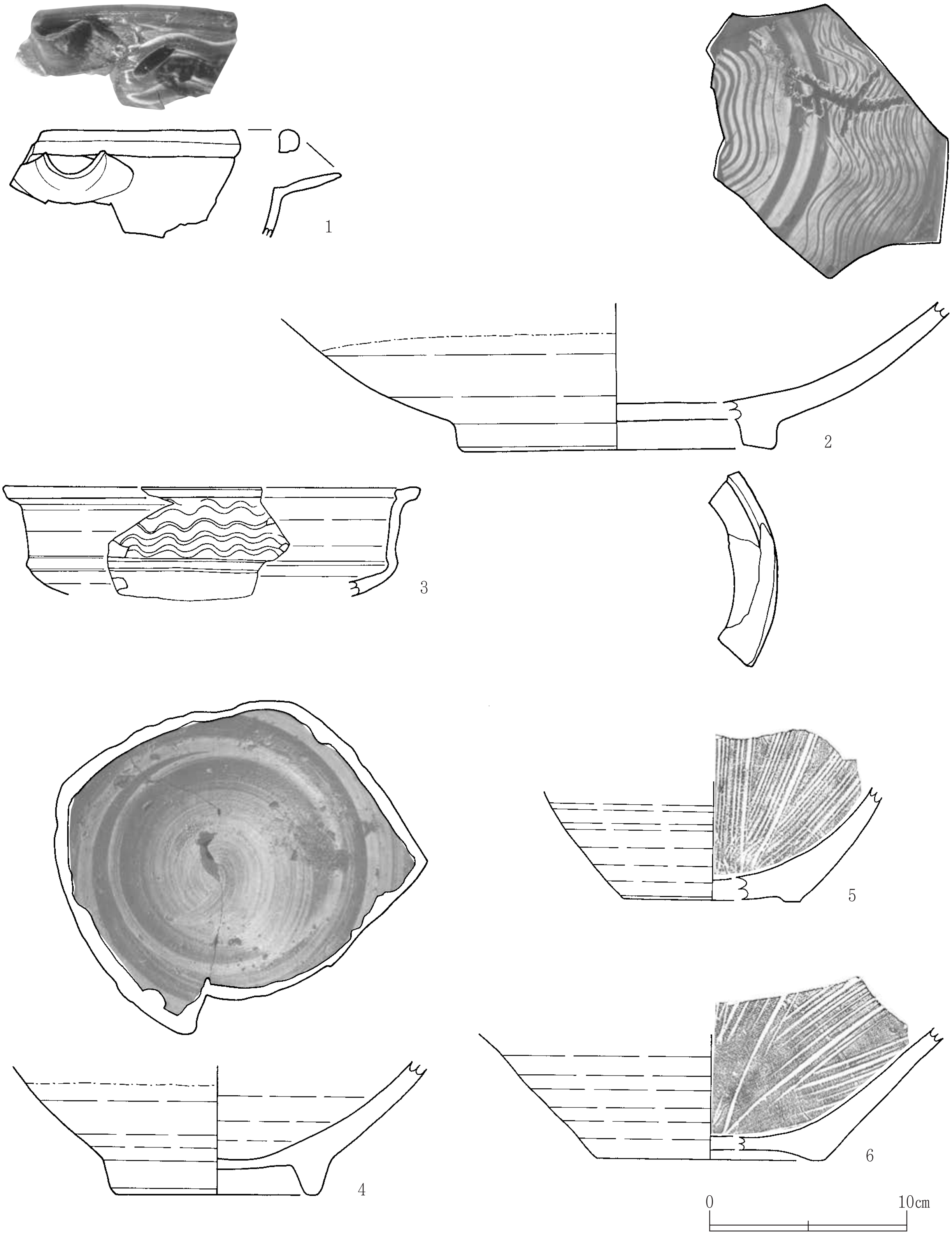
第36図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅳ上）



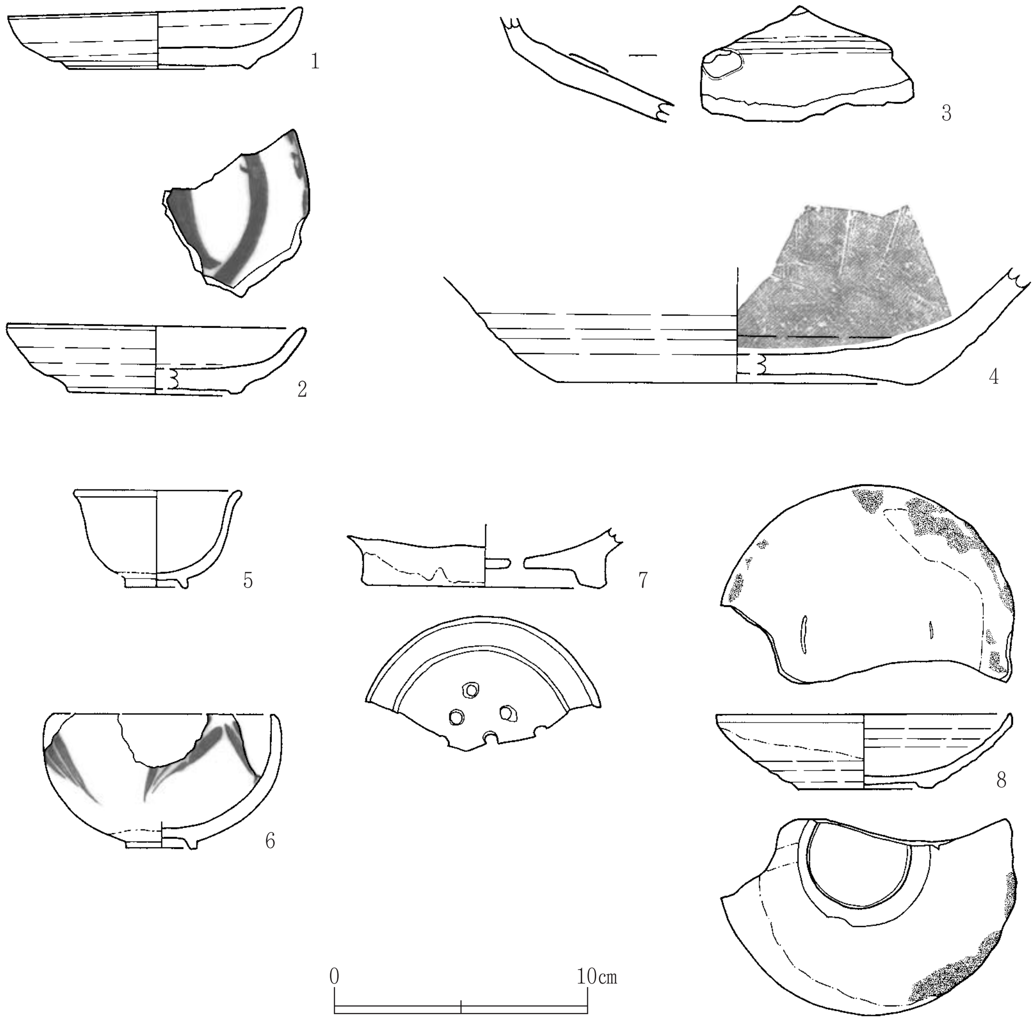
第37図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅳ上）



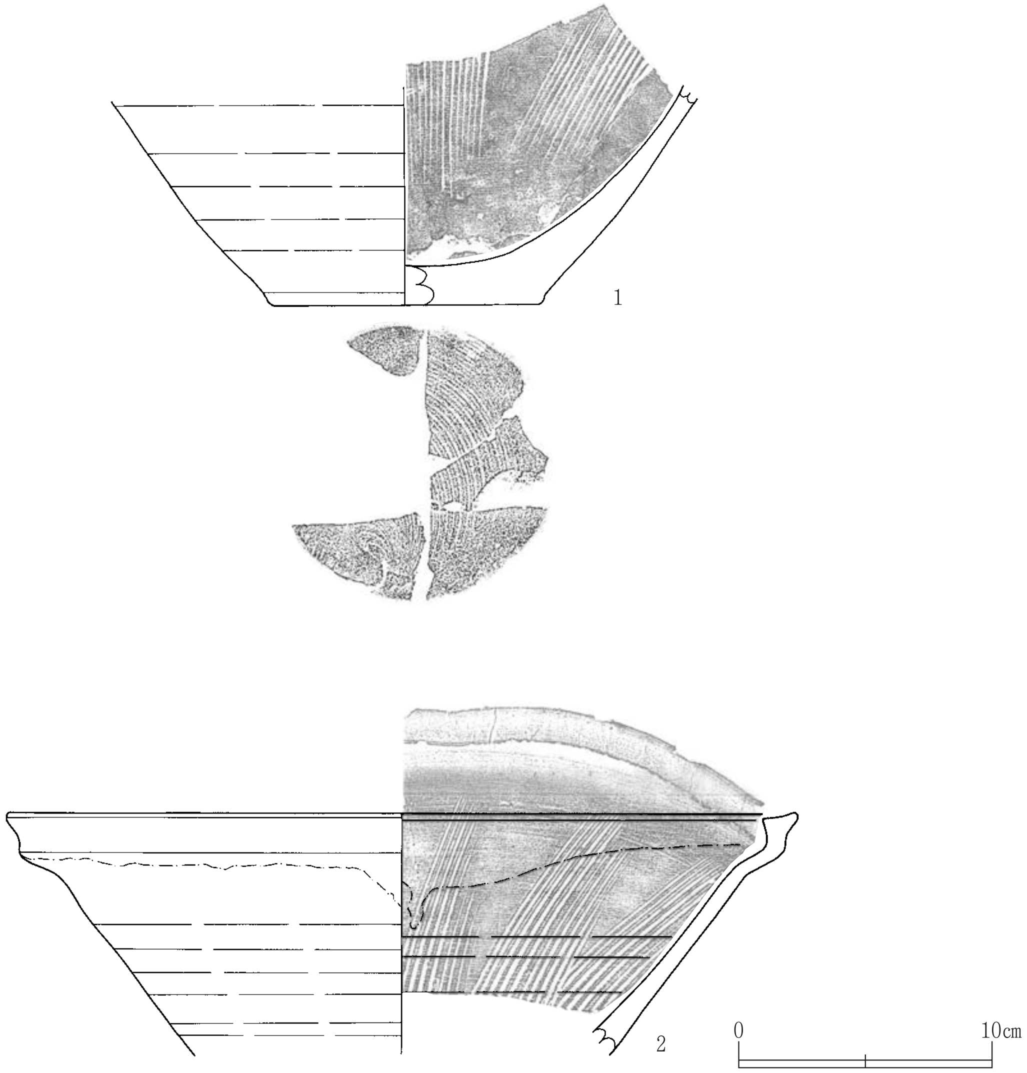
第38図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅳ上）



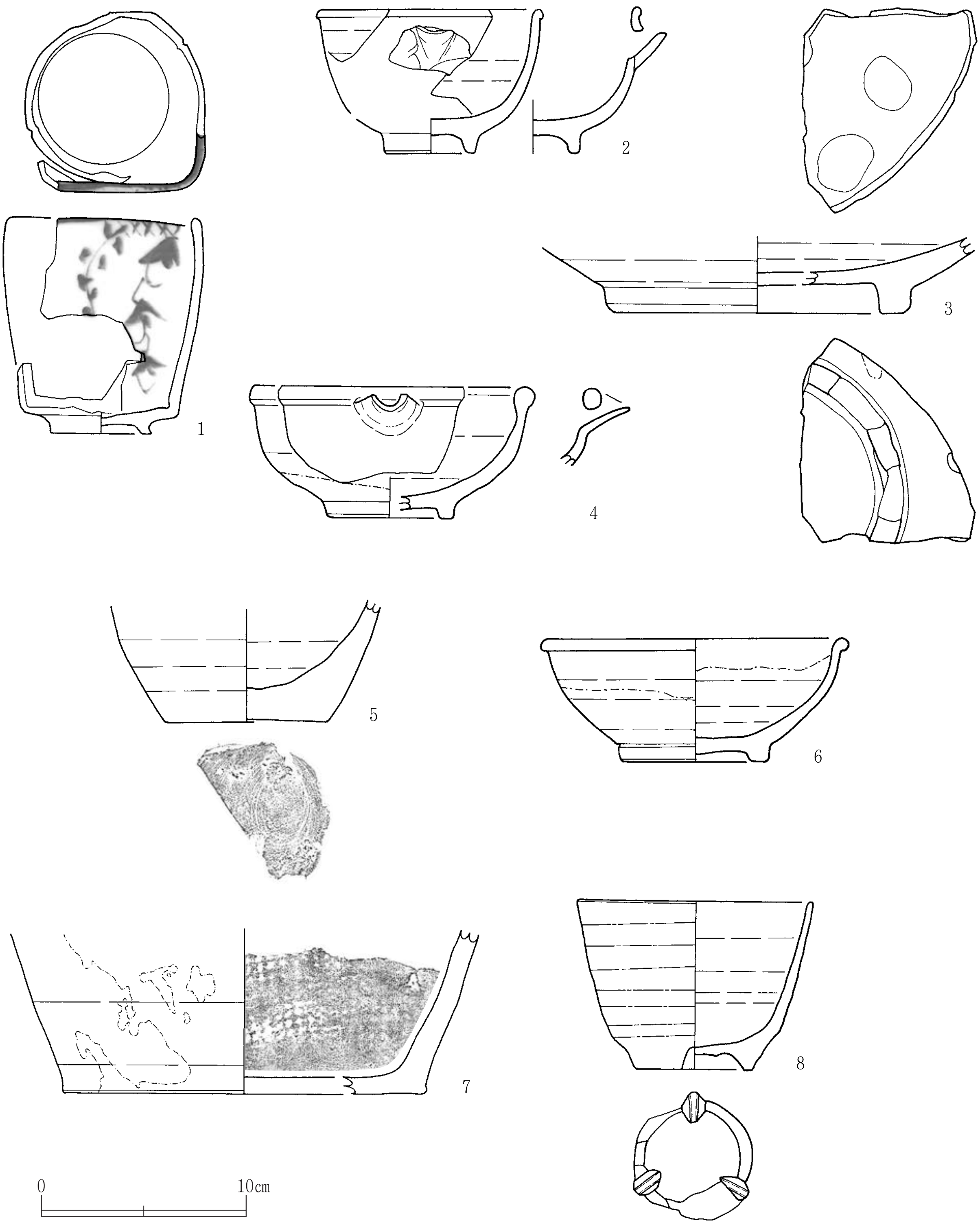
第39図　遺構外出土遺物　陶器(Ⅳ上)



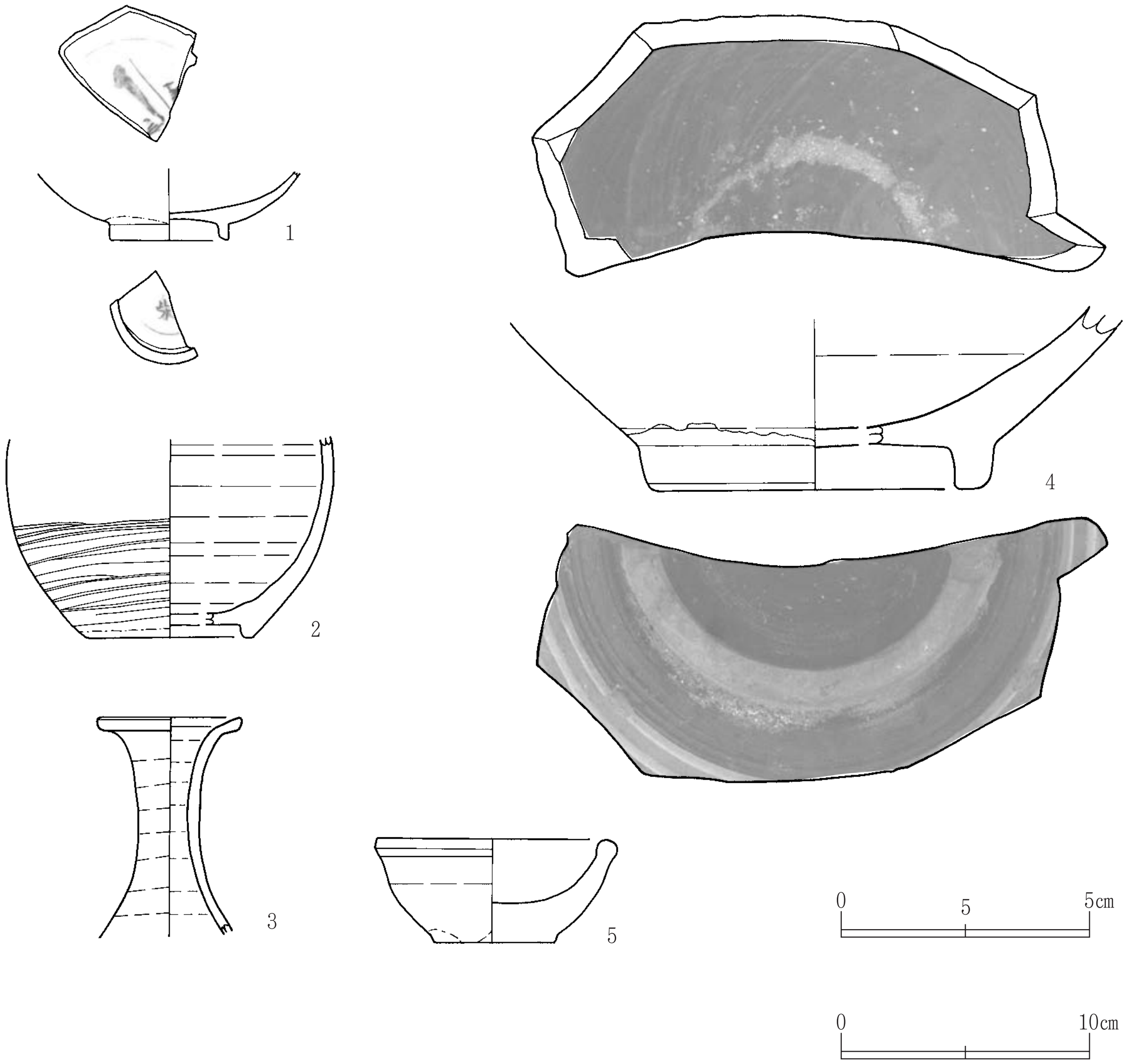
第40図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅳ上）



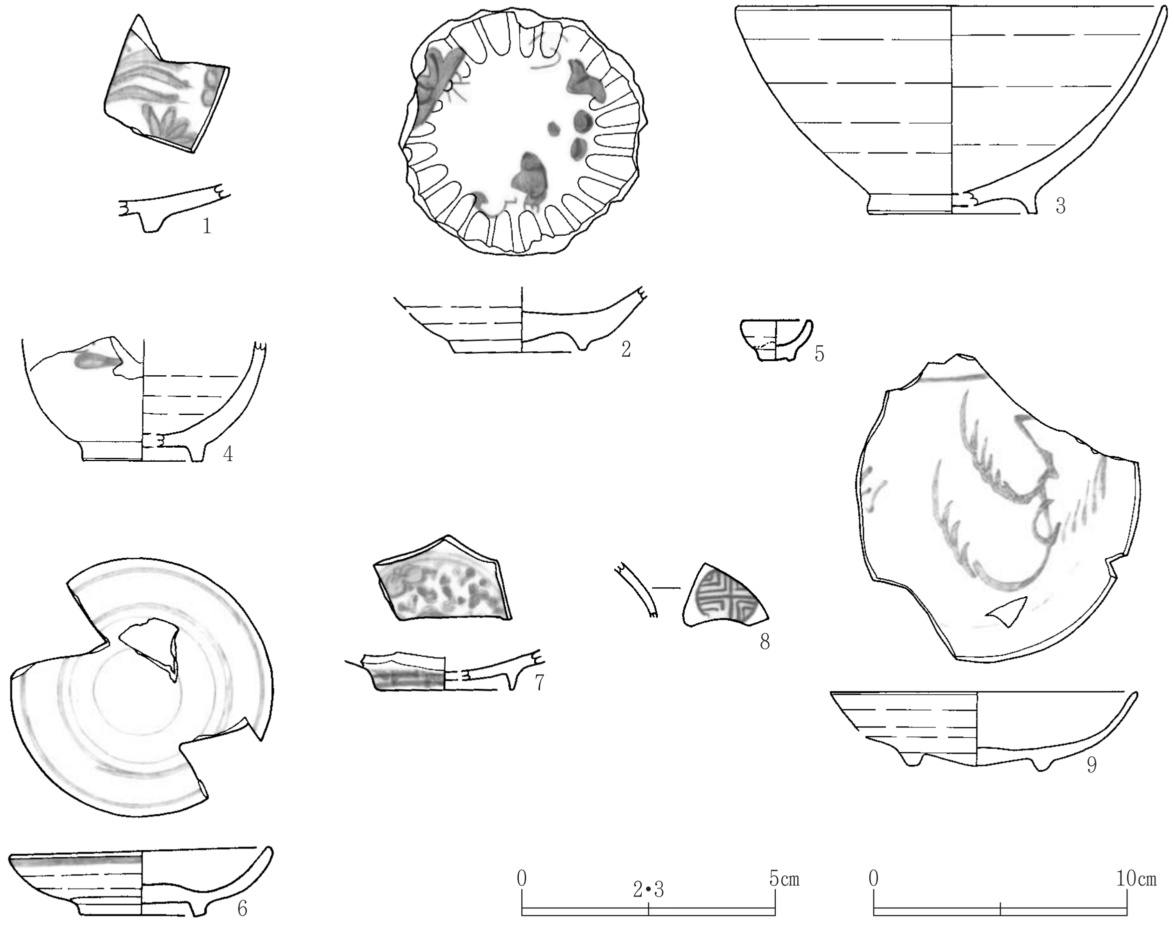
第41図　遺構内出土遺物　陶器（Ⅲ）



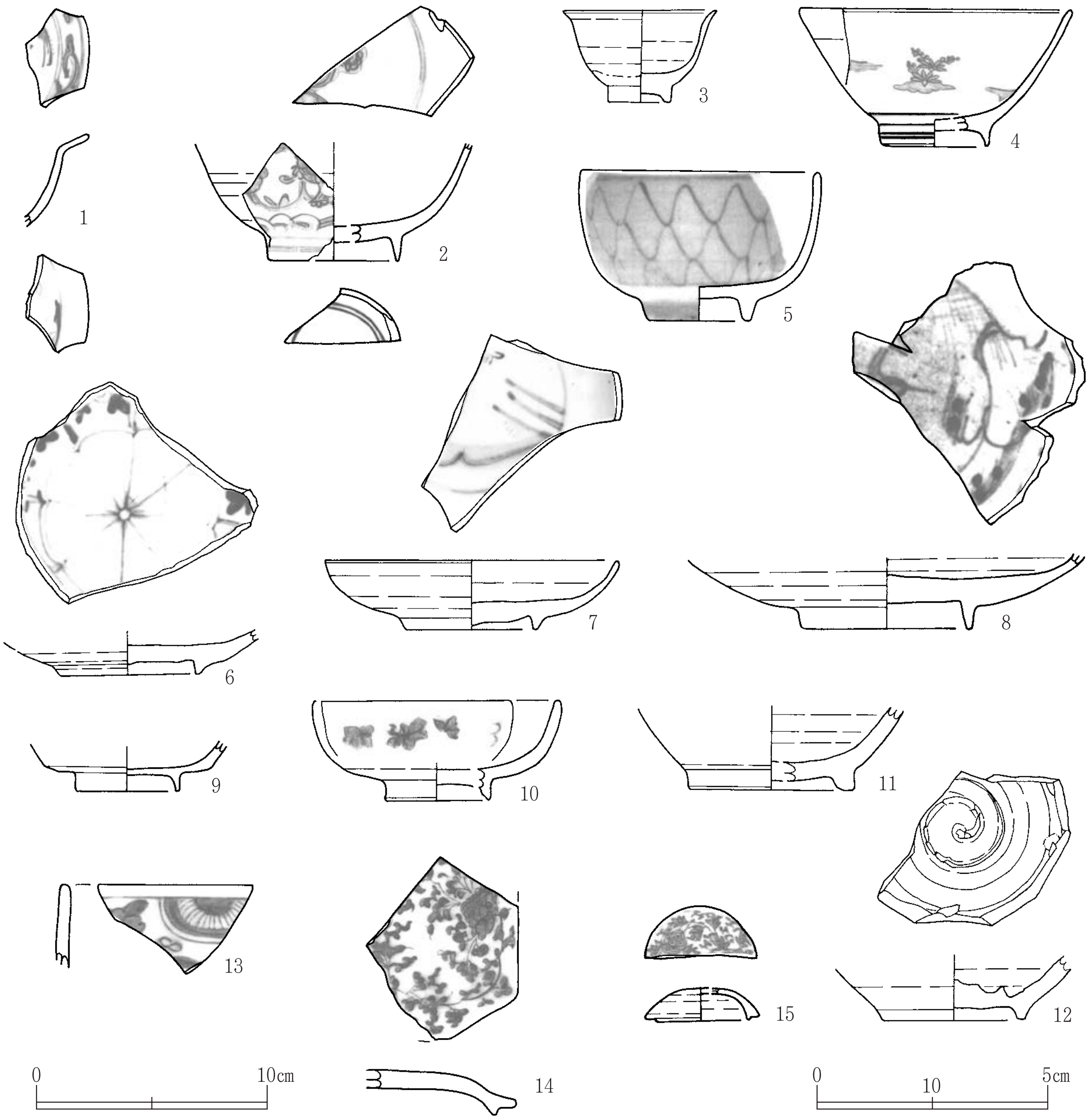
第42図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅲ）



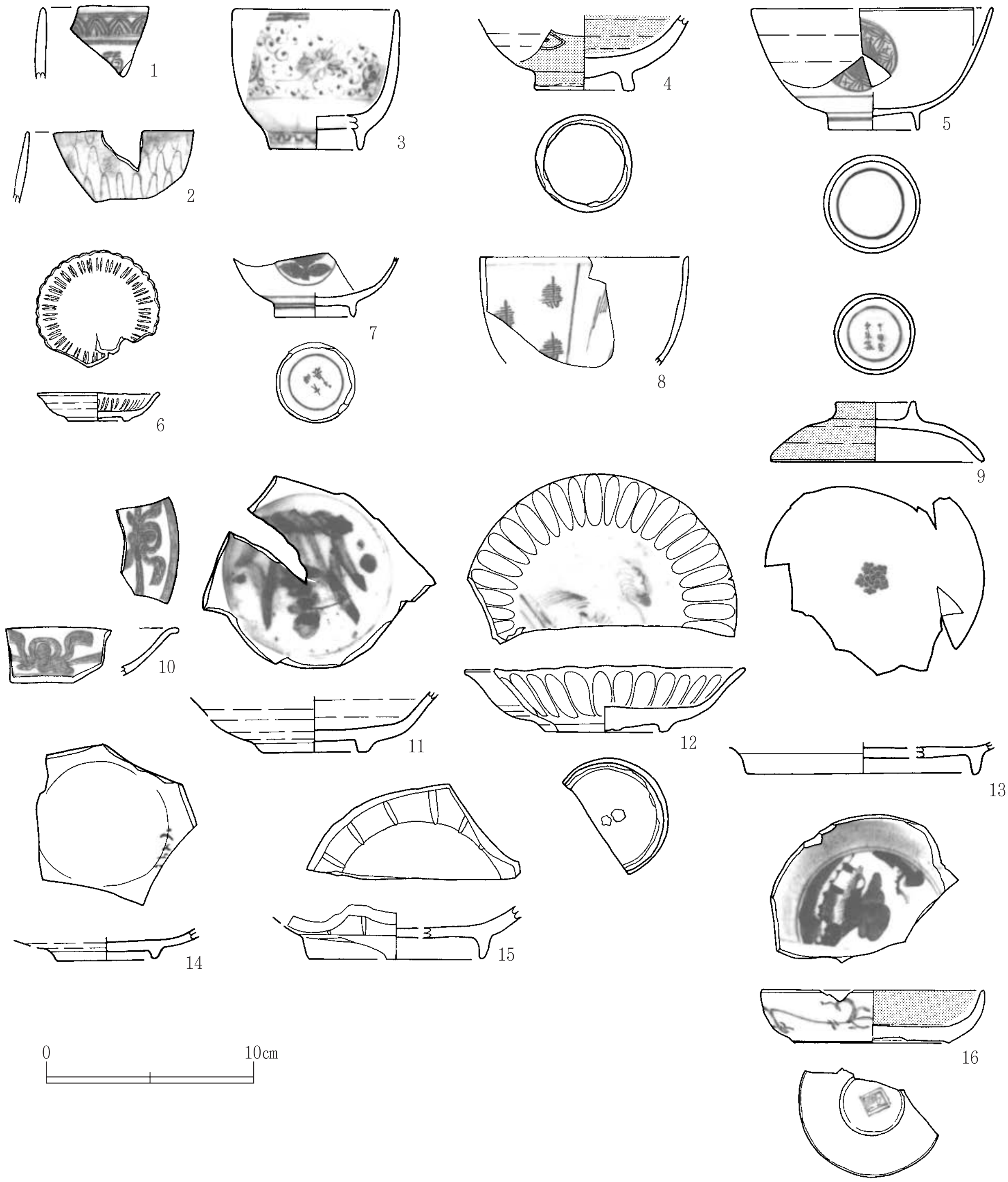
第43図　遺構外出土遺物　陶器（Ⅱ／Ⅰ／不明）



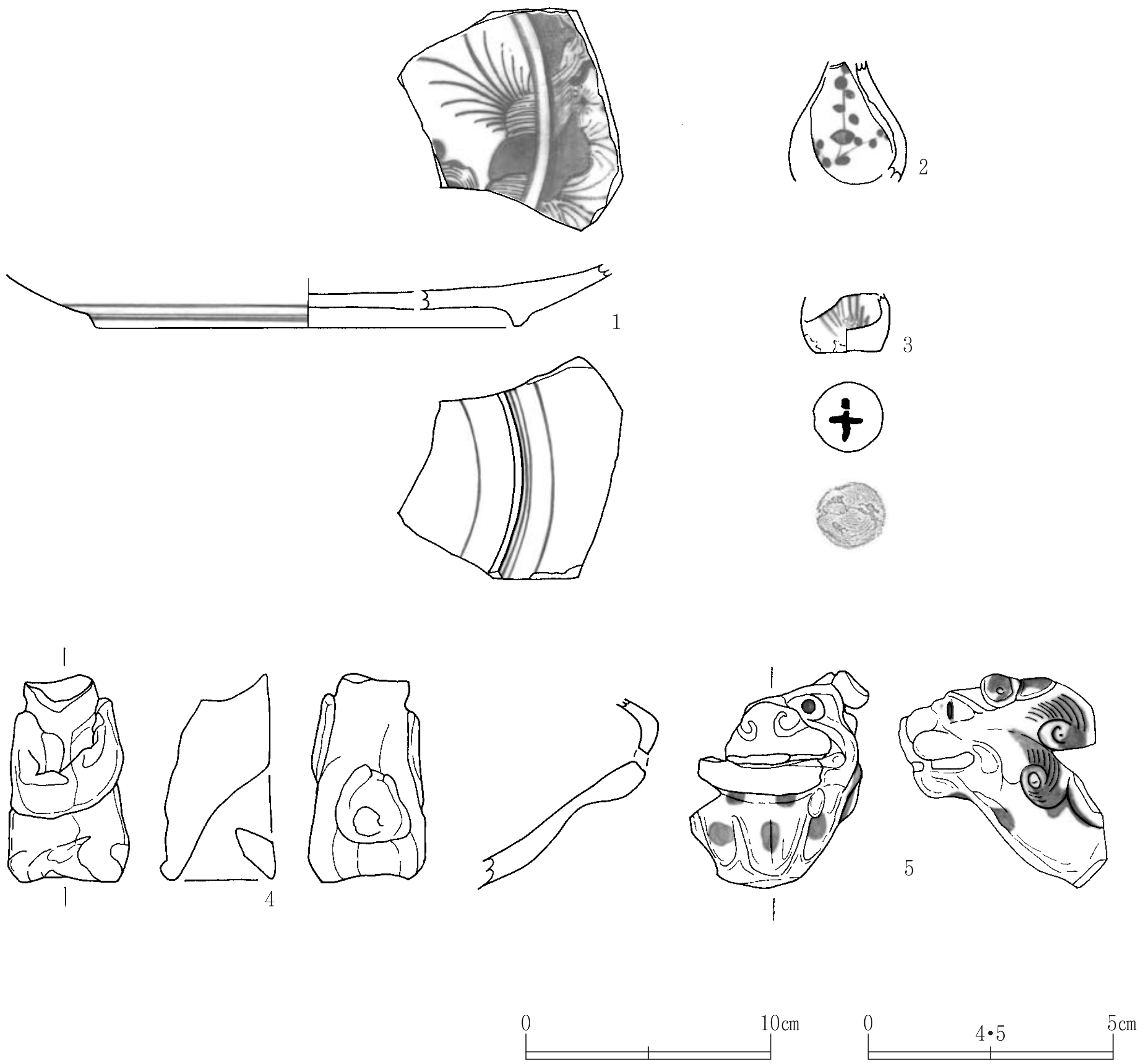
第44図　遺構内外出土遺物　磁器（Ⅳｃ）



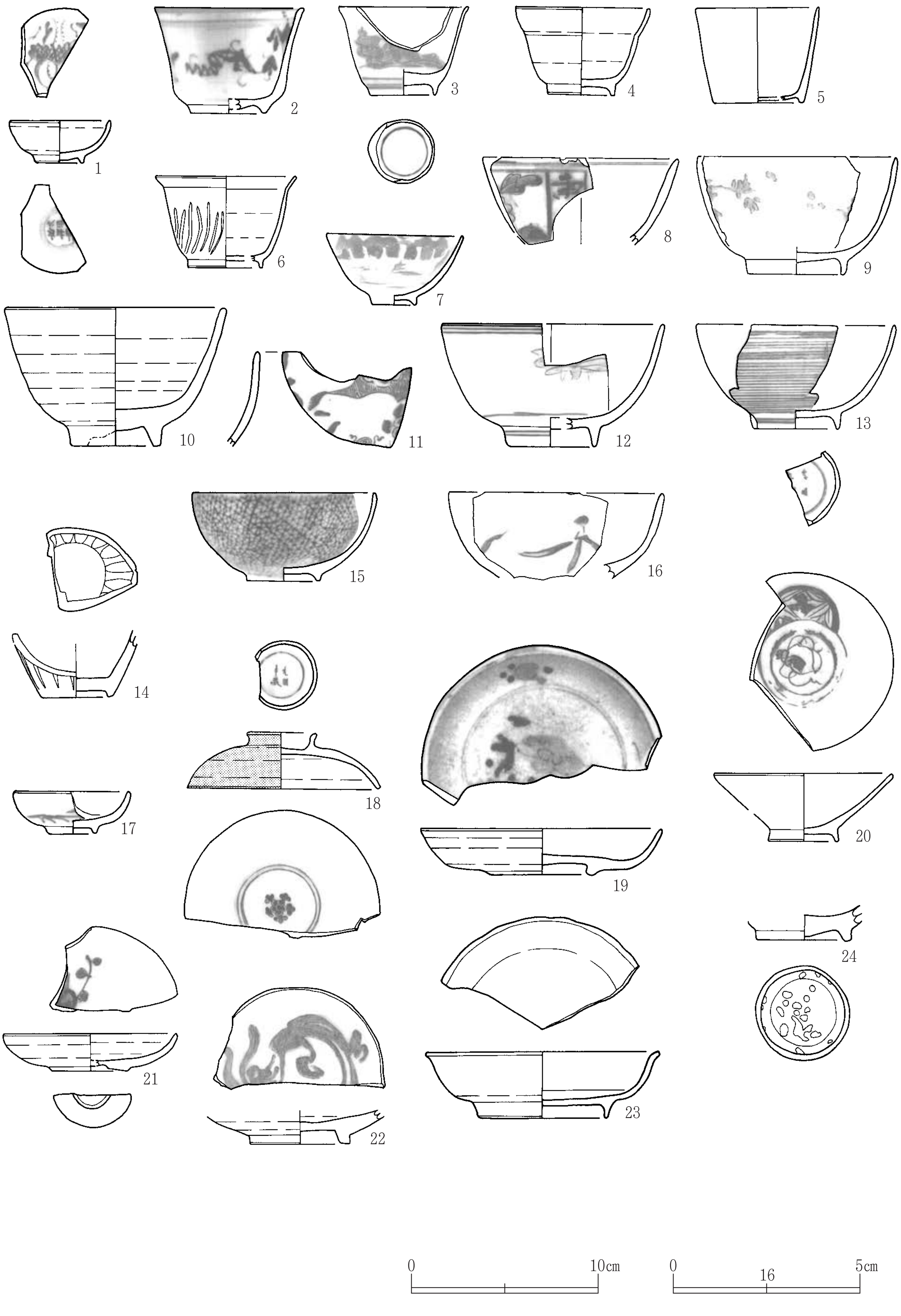
第45図　遺構内出土遺物　磁器（Ⅳｂ）



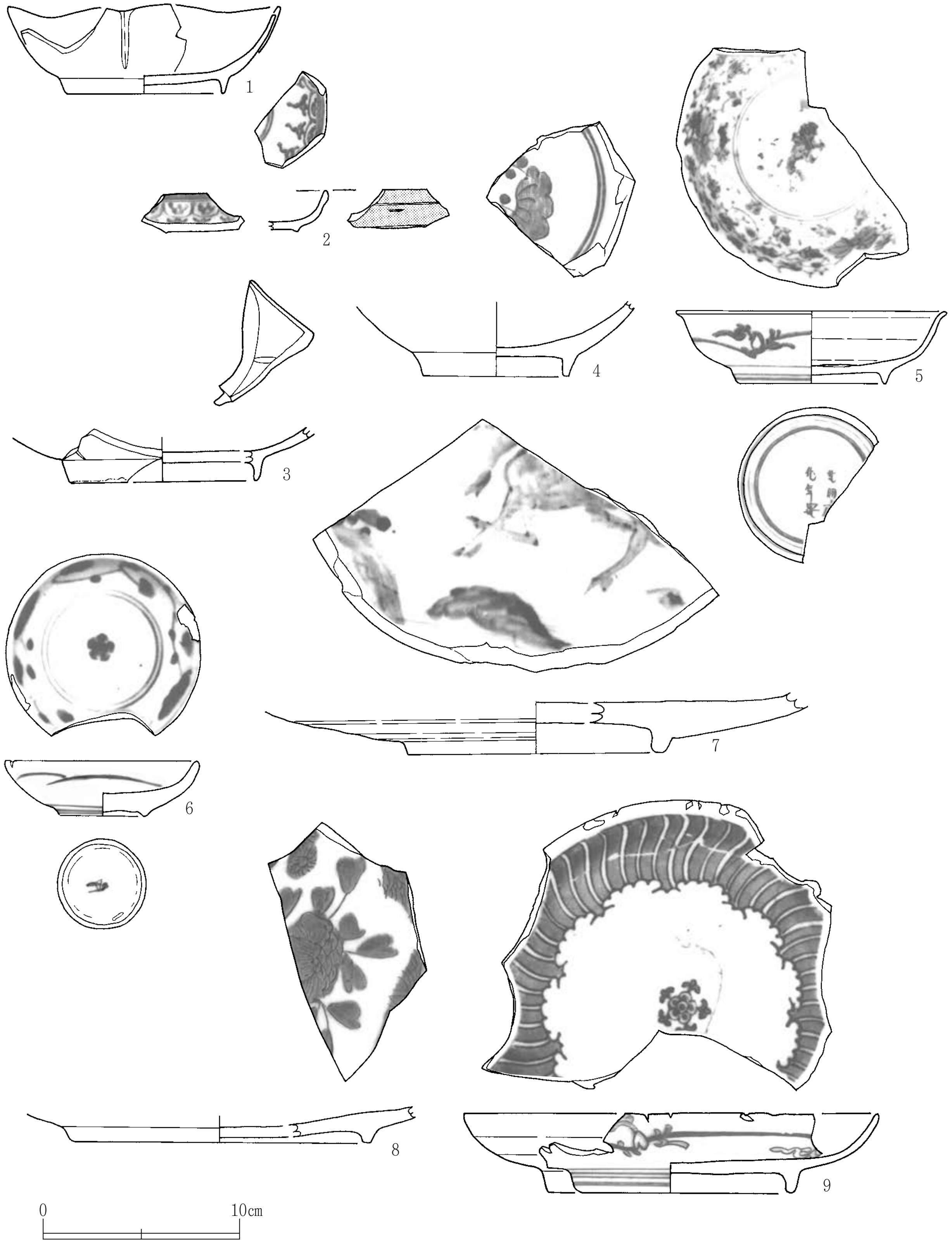
第46図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳｂ）



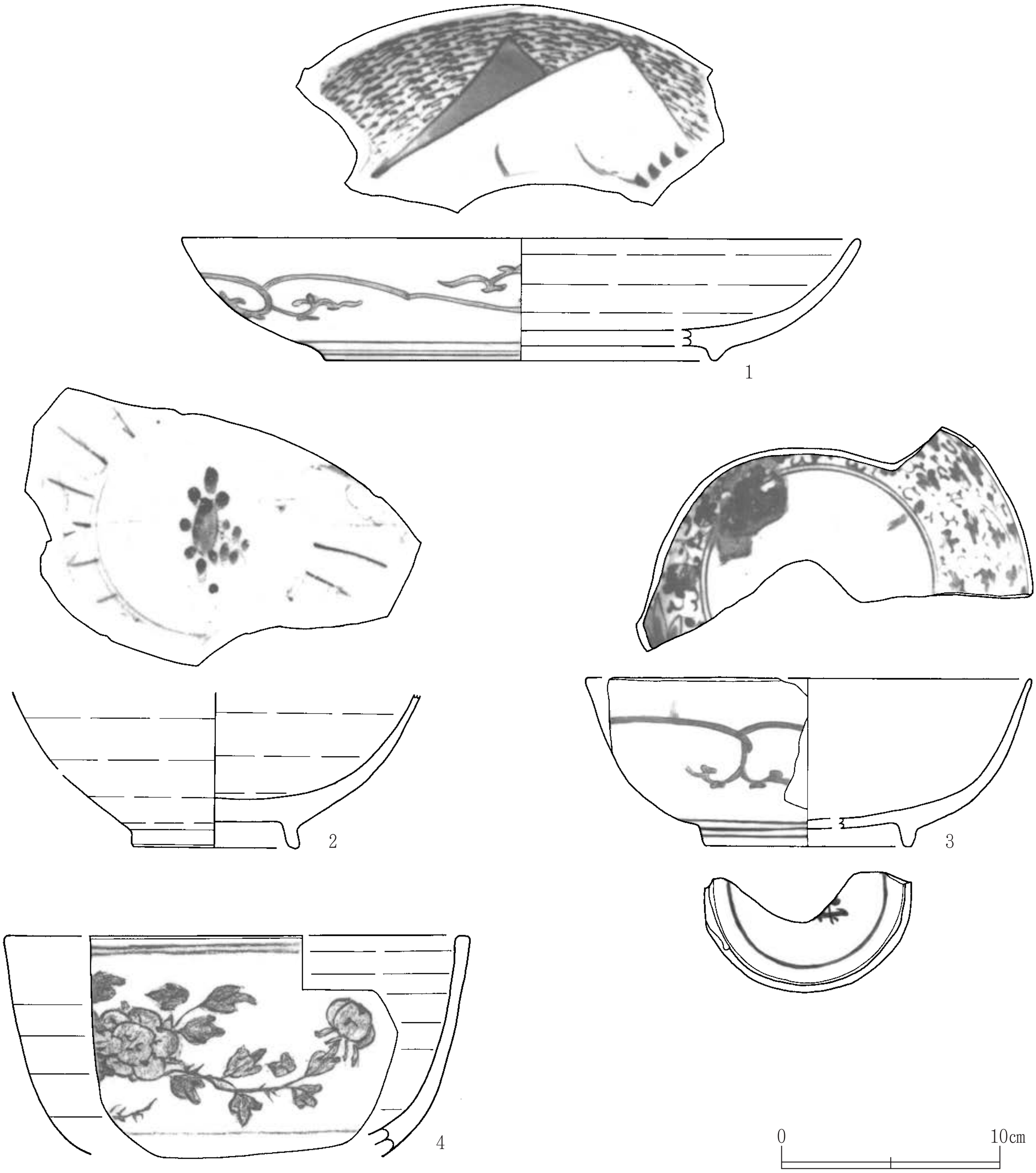
第47図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳｂ）



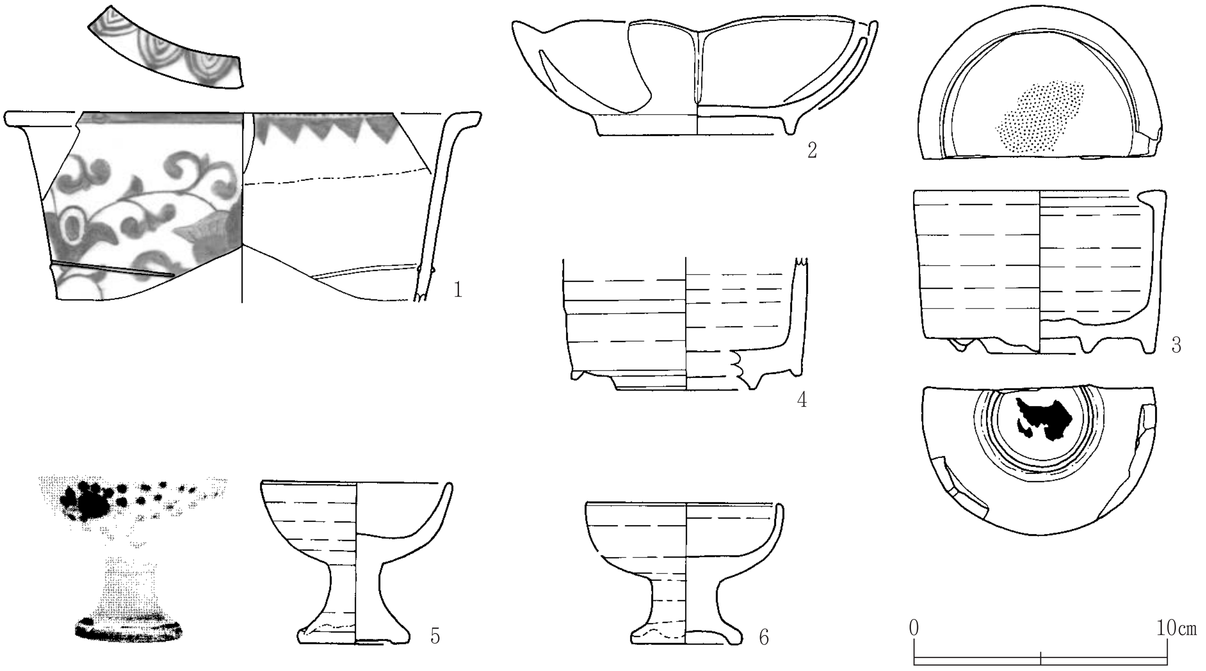
第48図　遺構内出土遺物　磁器（Ⅳａ）



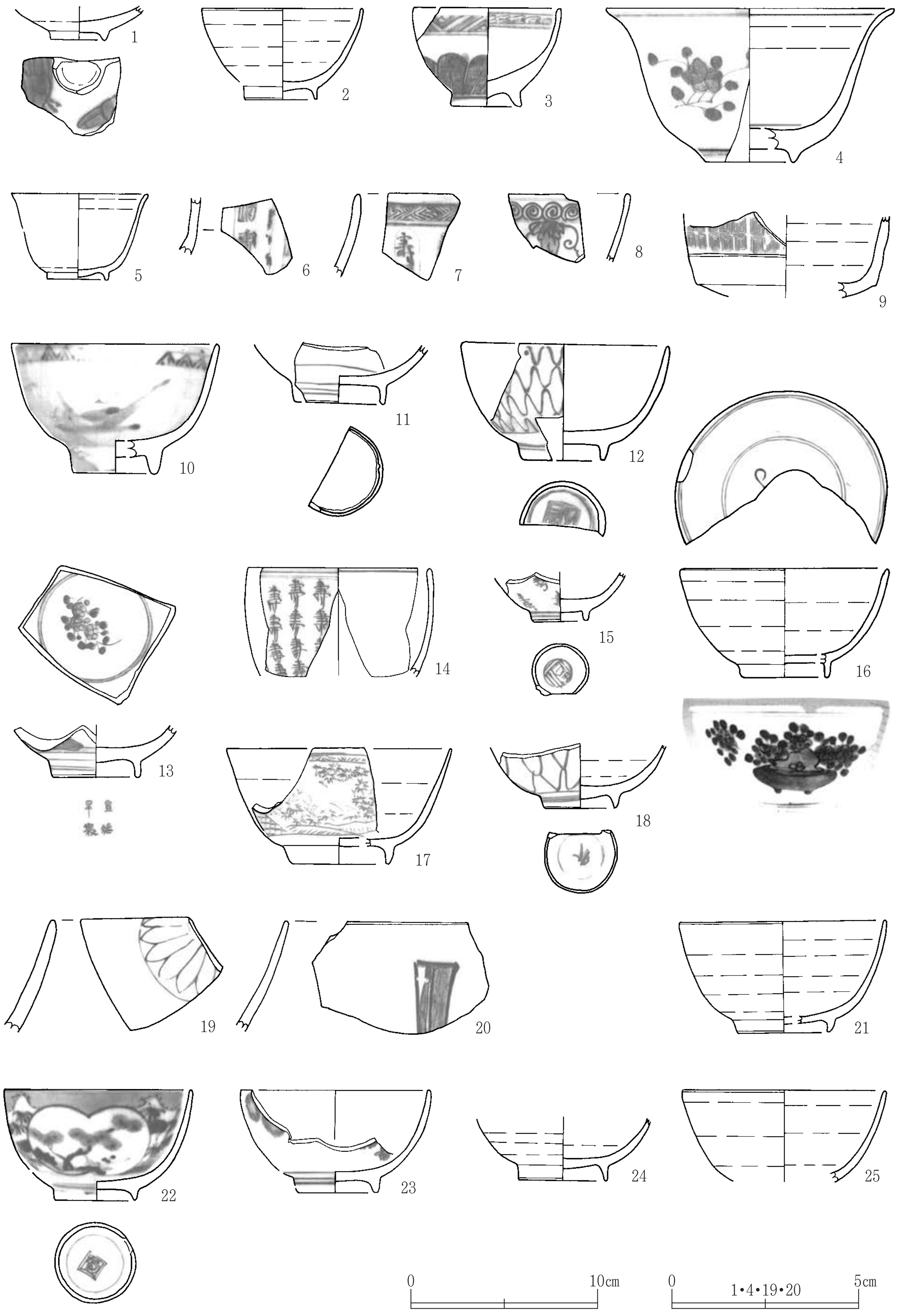
第49図　遺構内出土遺物　磁器（Ⅳａ）



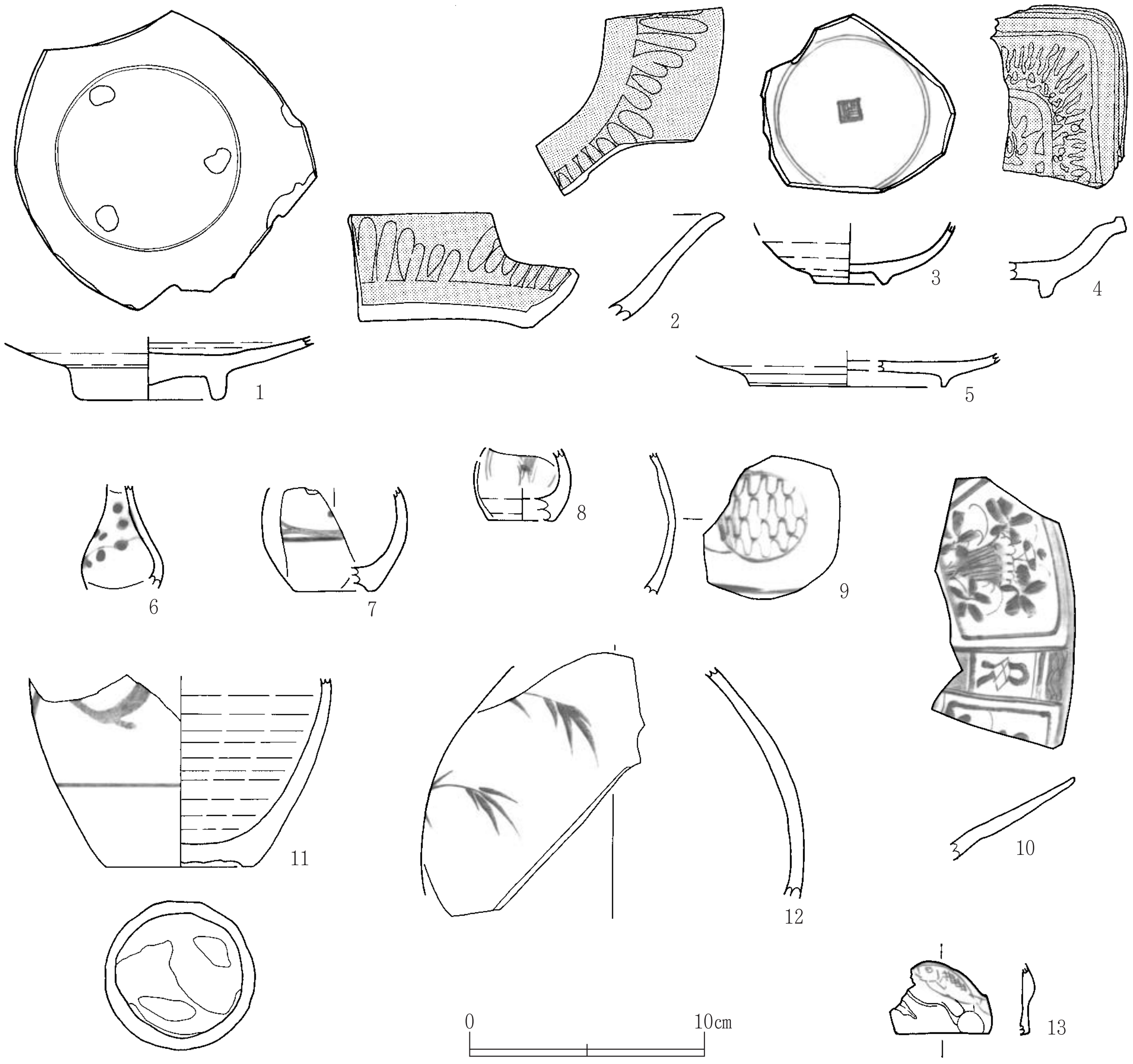
第50図　遺構内出土遺物　磁器（Ⅳａ）



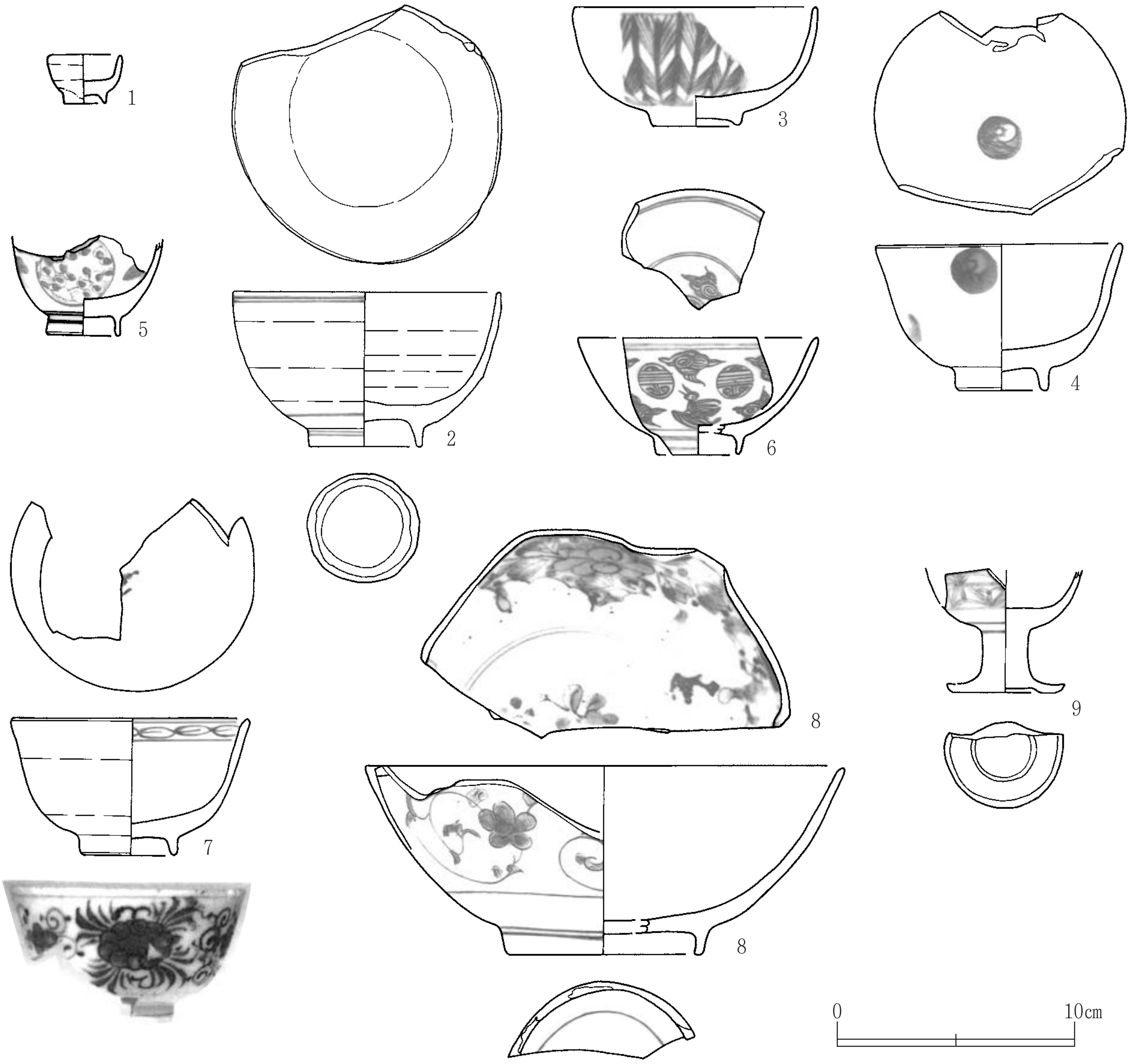
第51図　遺構内出土遺物　磁器（Ⅳａ）



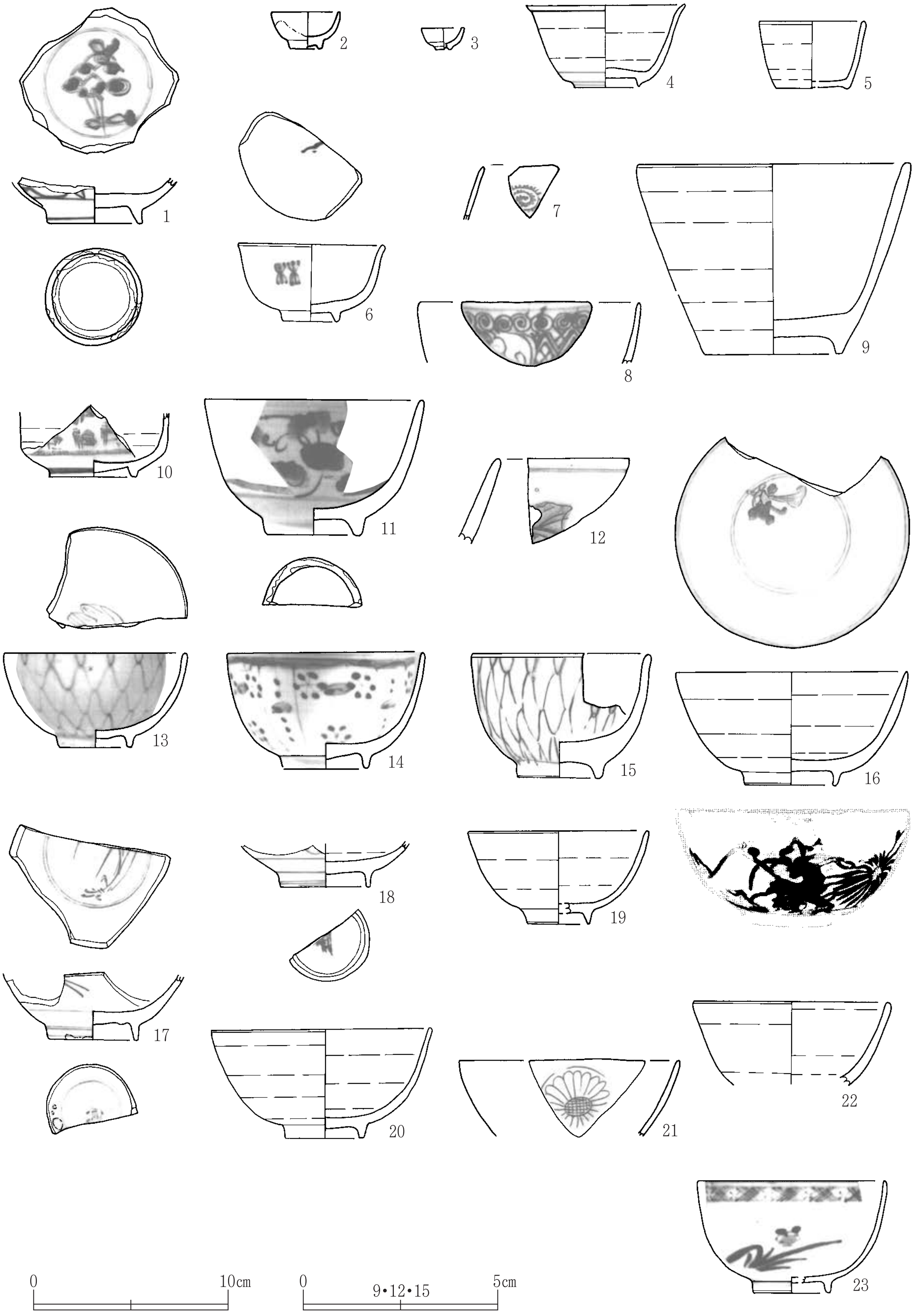
第52図　遺構内出土遺物　磁器（Ⅳａ）



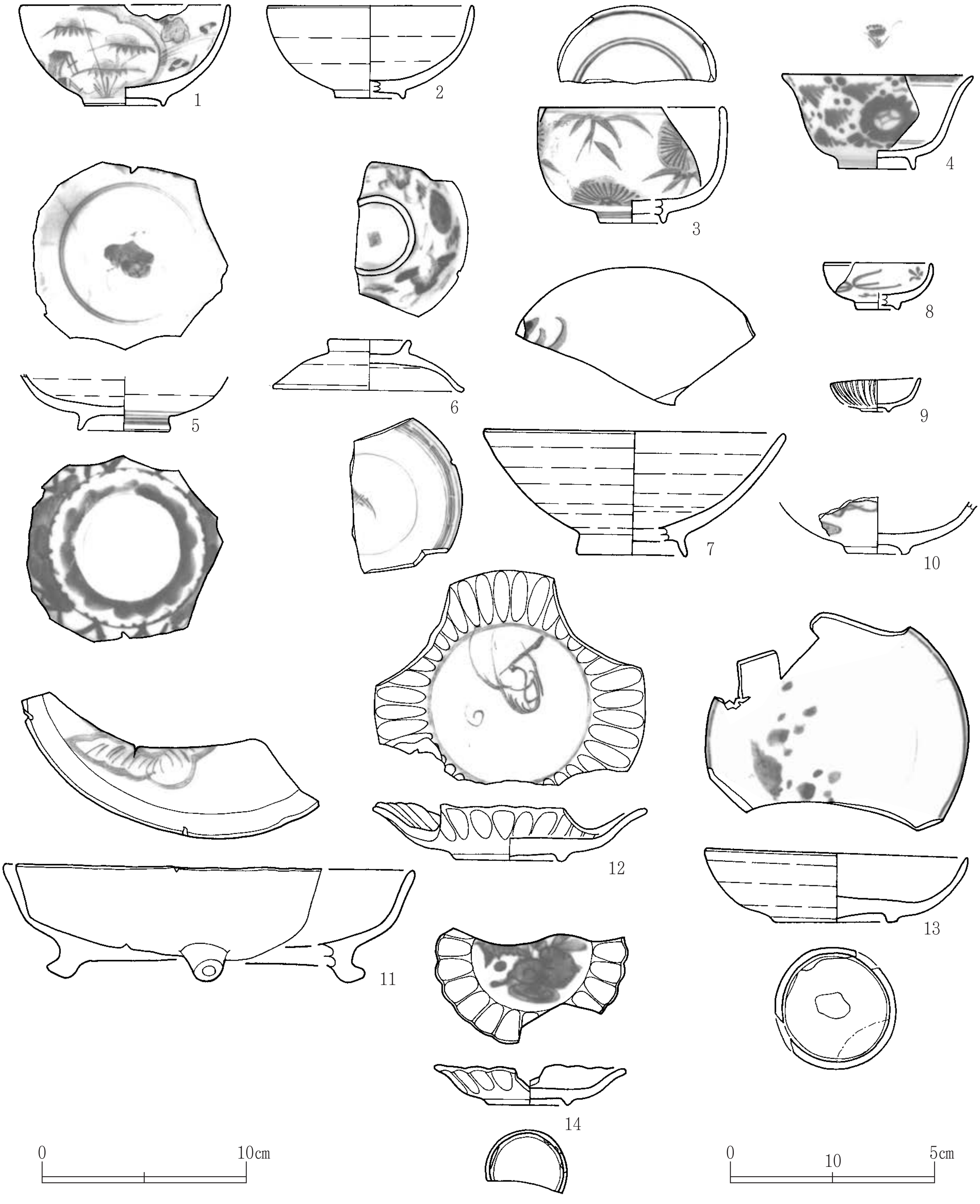
第53図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳａ）



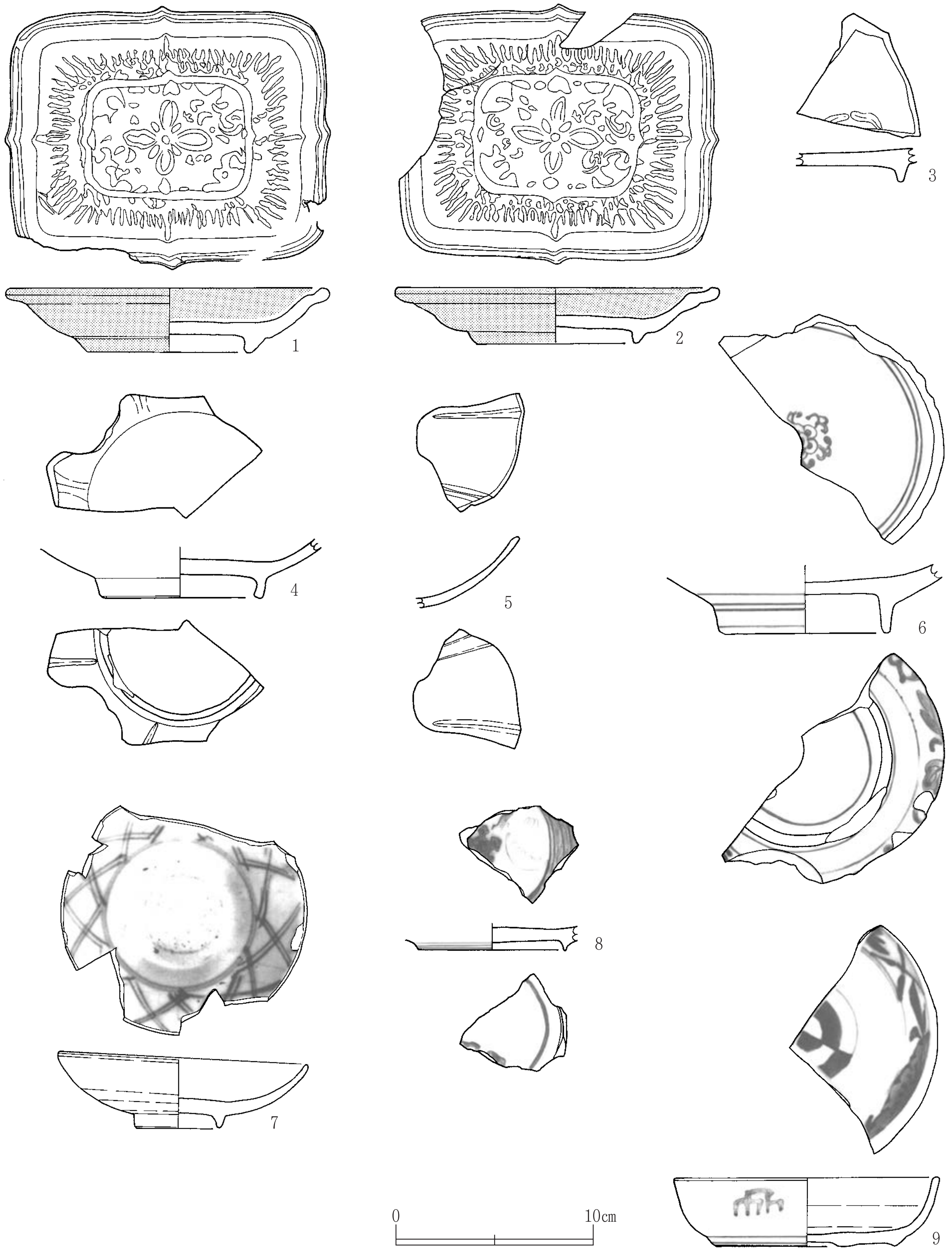
第54図　遺構内出土遺物　磁器（Ⅳ０）



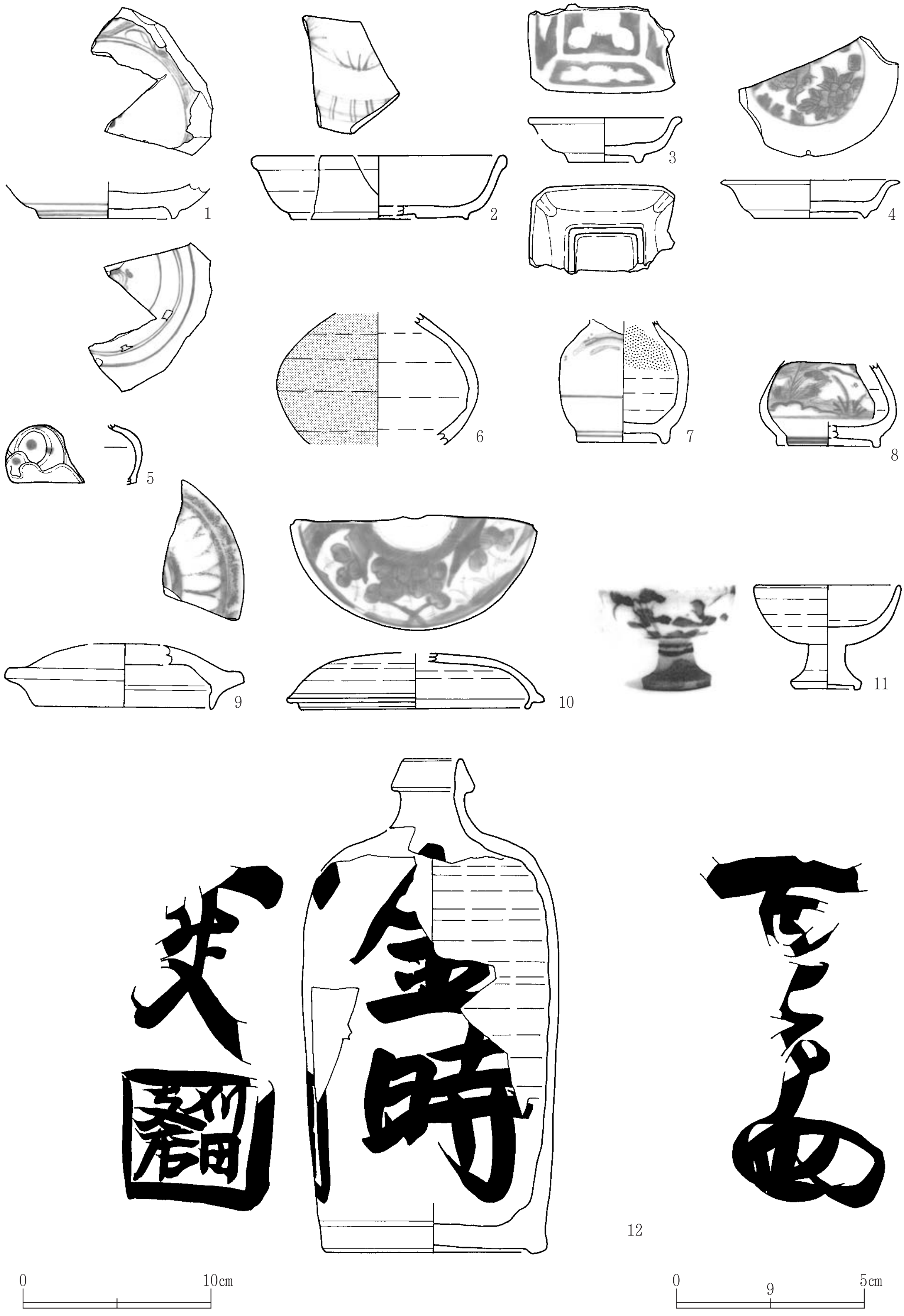
第55図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ０）



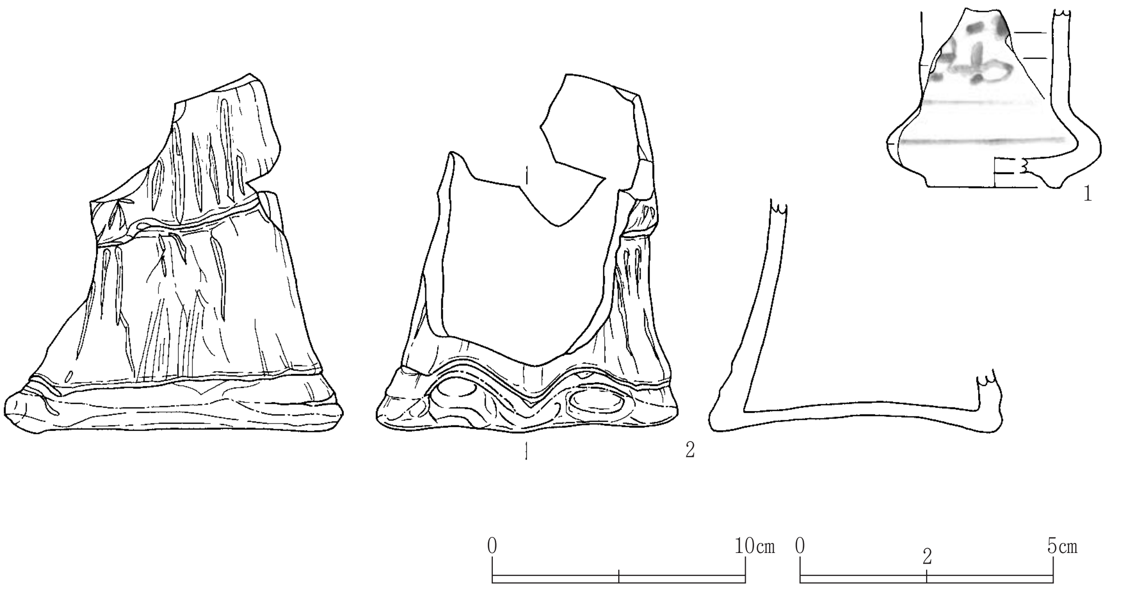
第56図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ０）



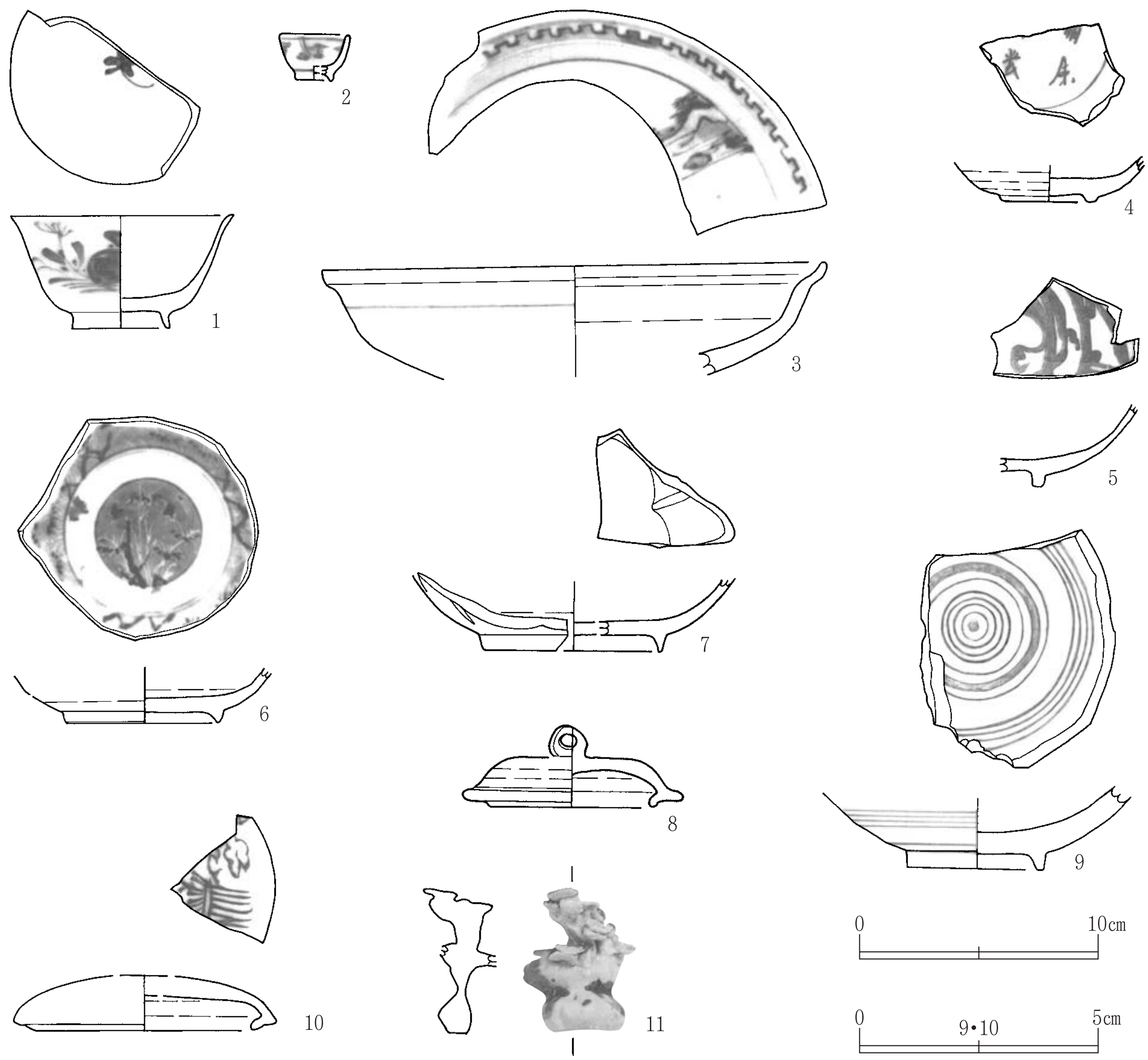
第57図　遺構外出土遺物　磁器(Ⅳ０)



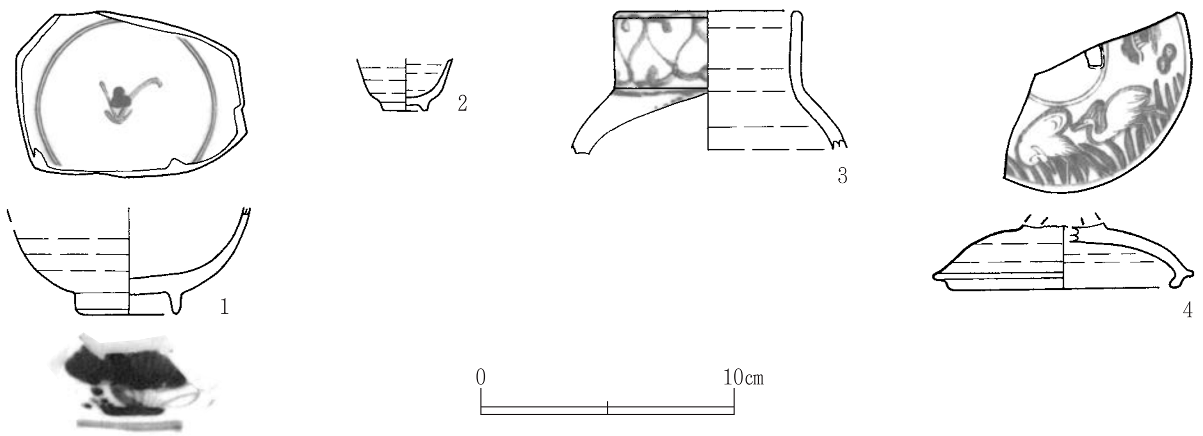
第58図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ０）



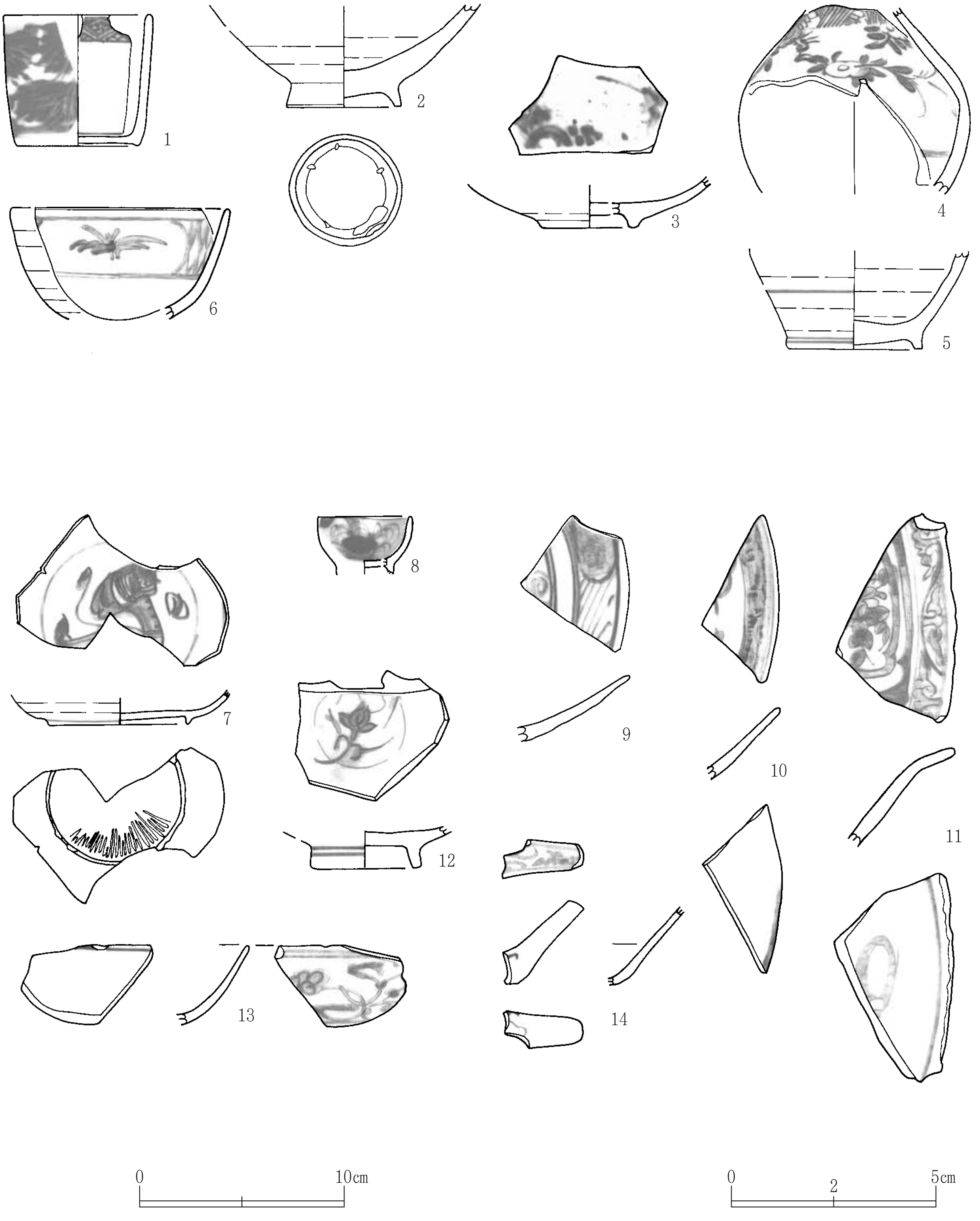
第59図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ０）



第60図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ）

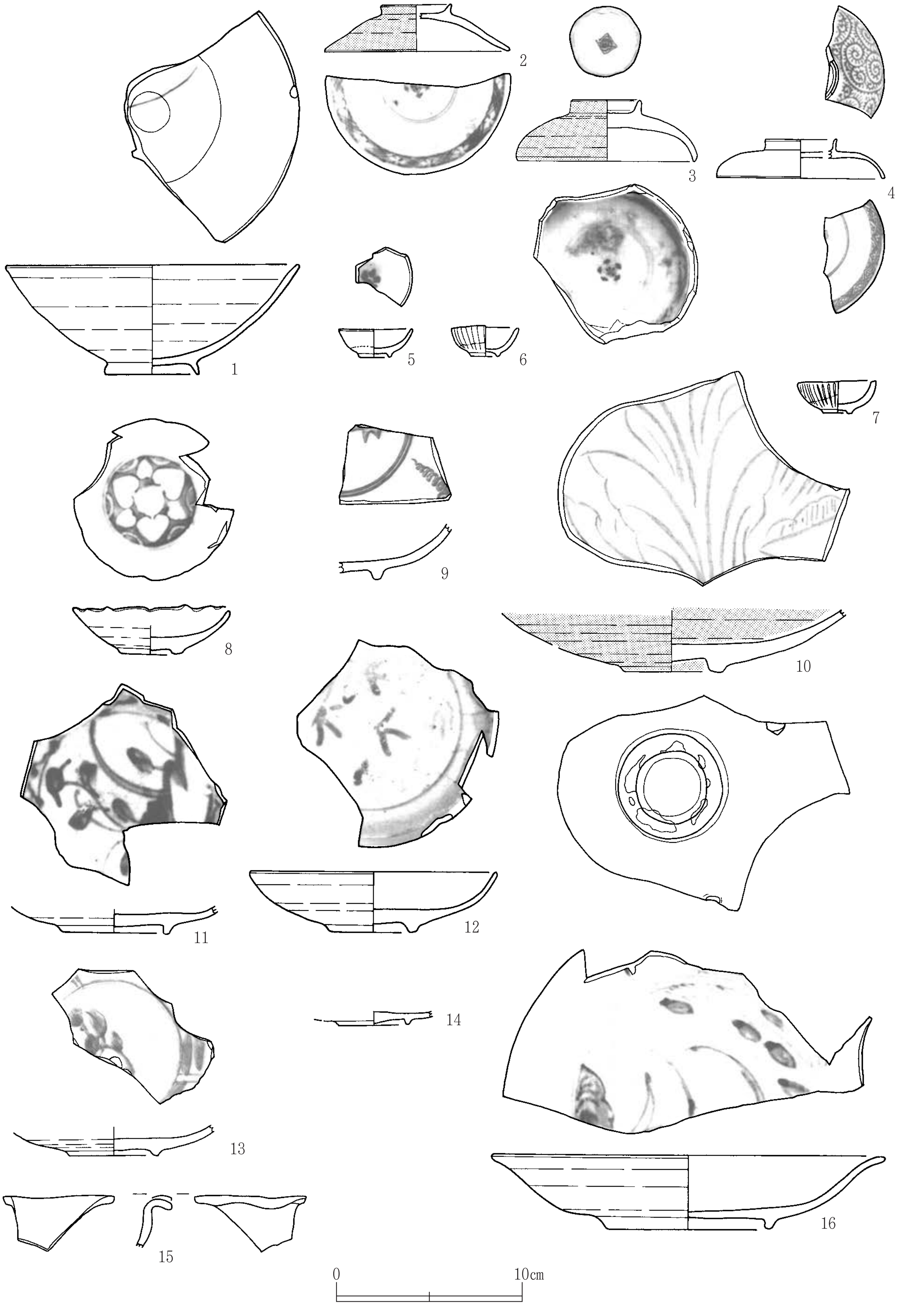


第61図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅲ）

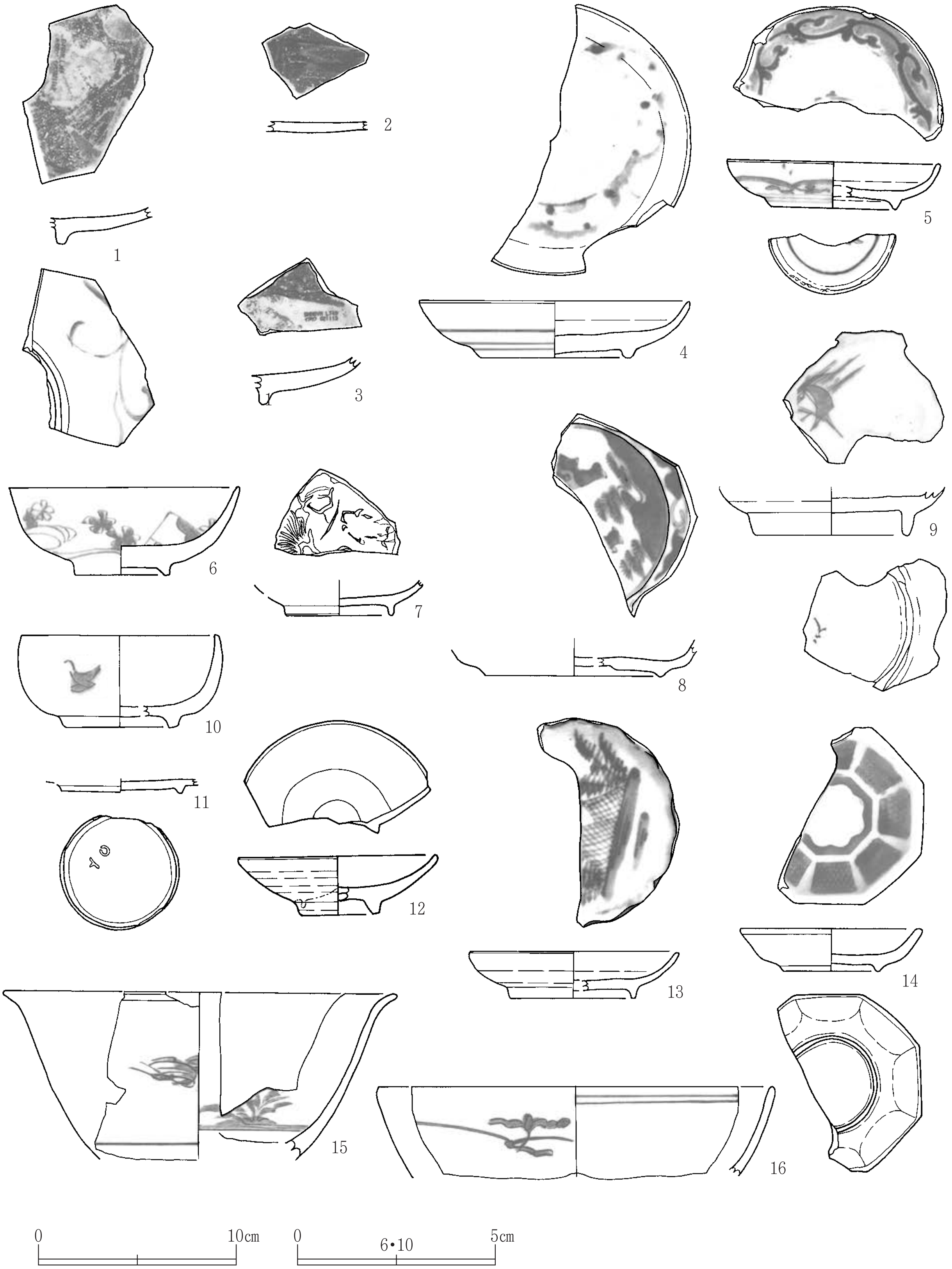


第62図　遺構内外出土遺物　磁器（Ⅳ下）

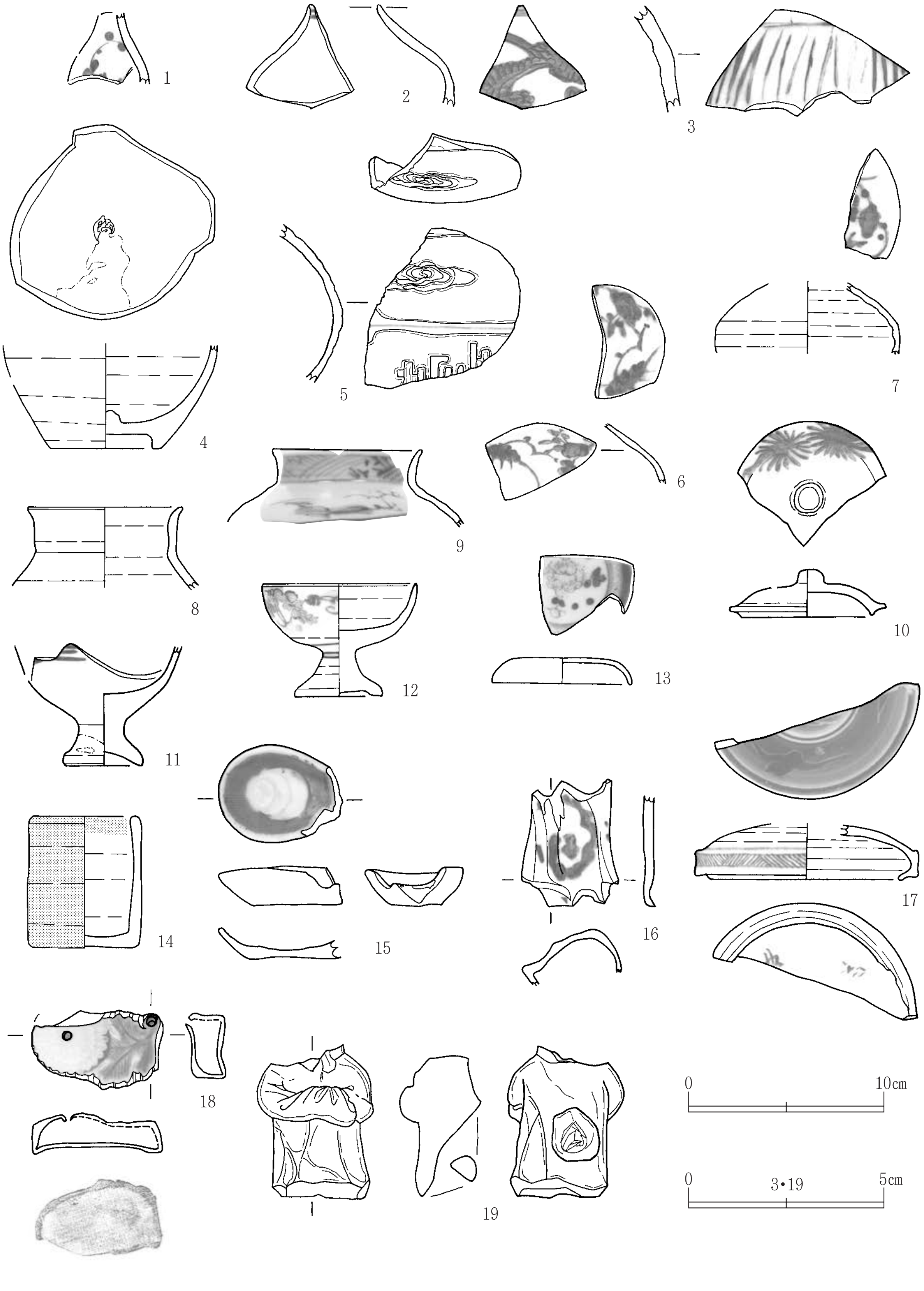
第63図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ下）



第64図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ下）

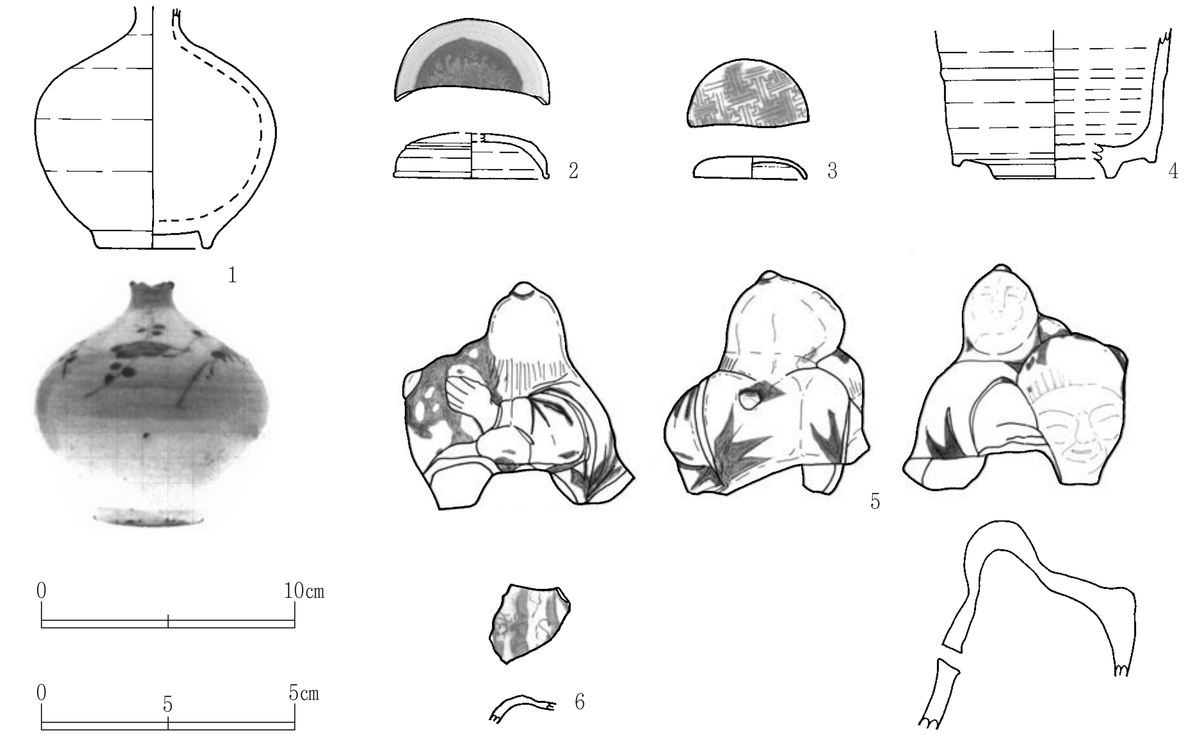


第65図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ下）

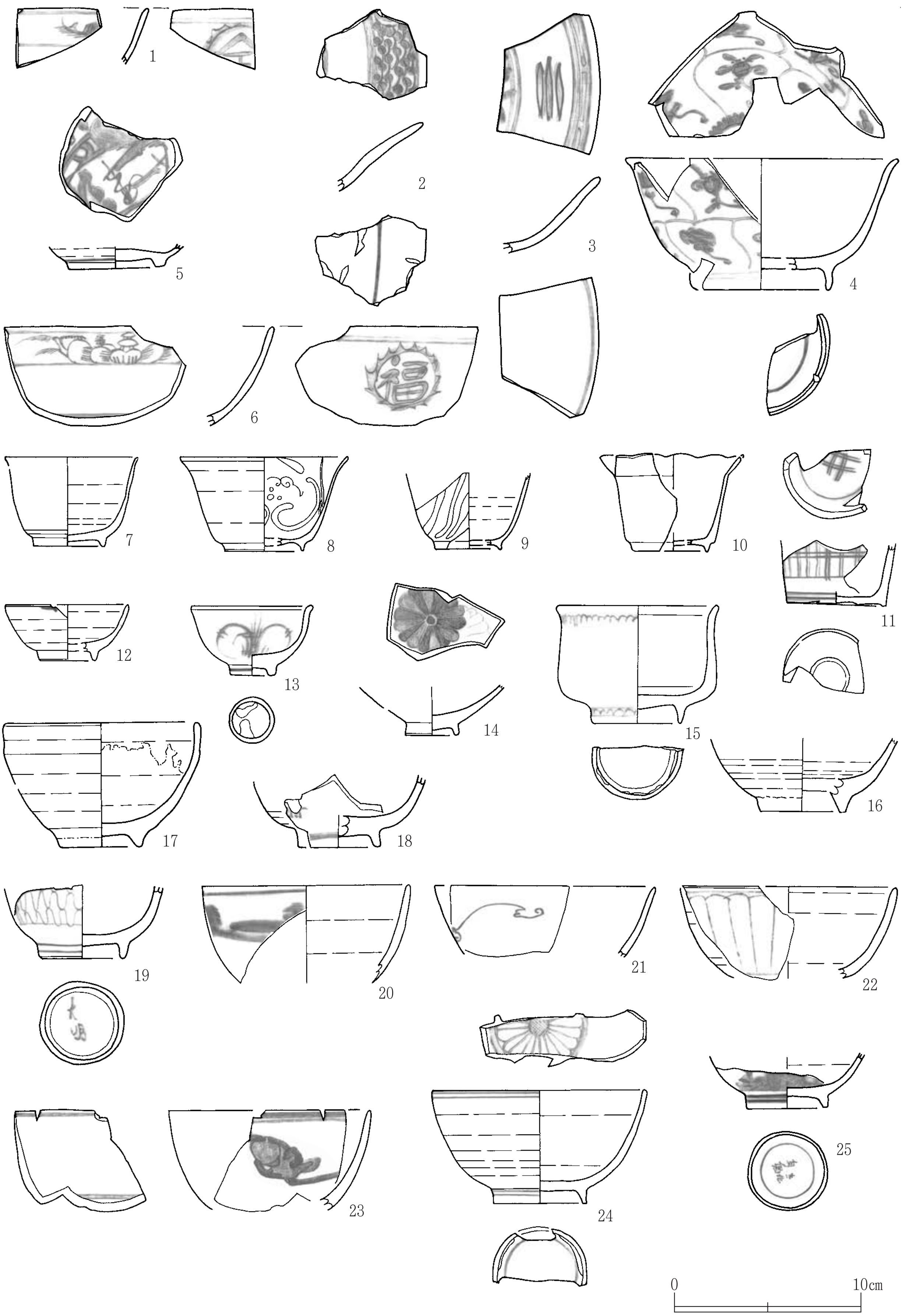


第66図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ下）

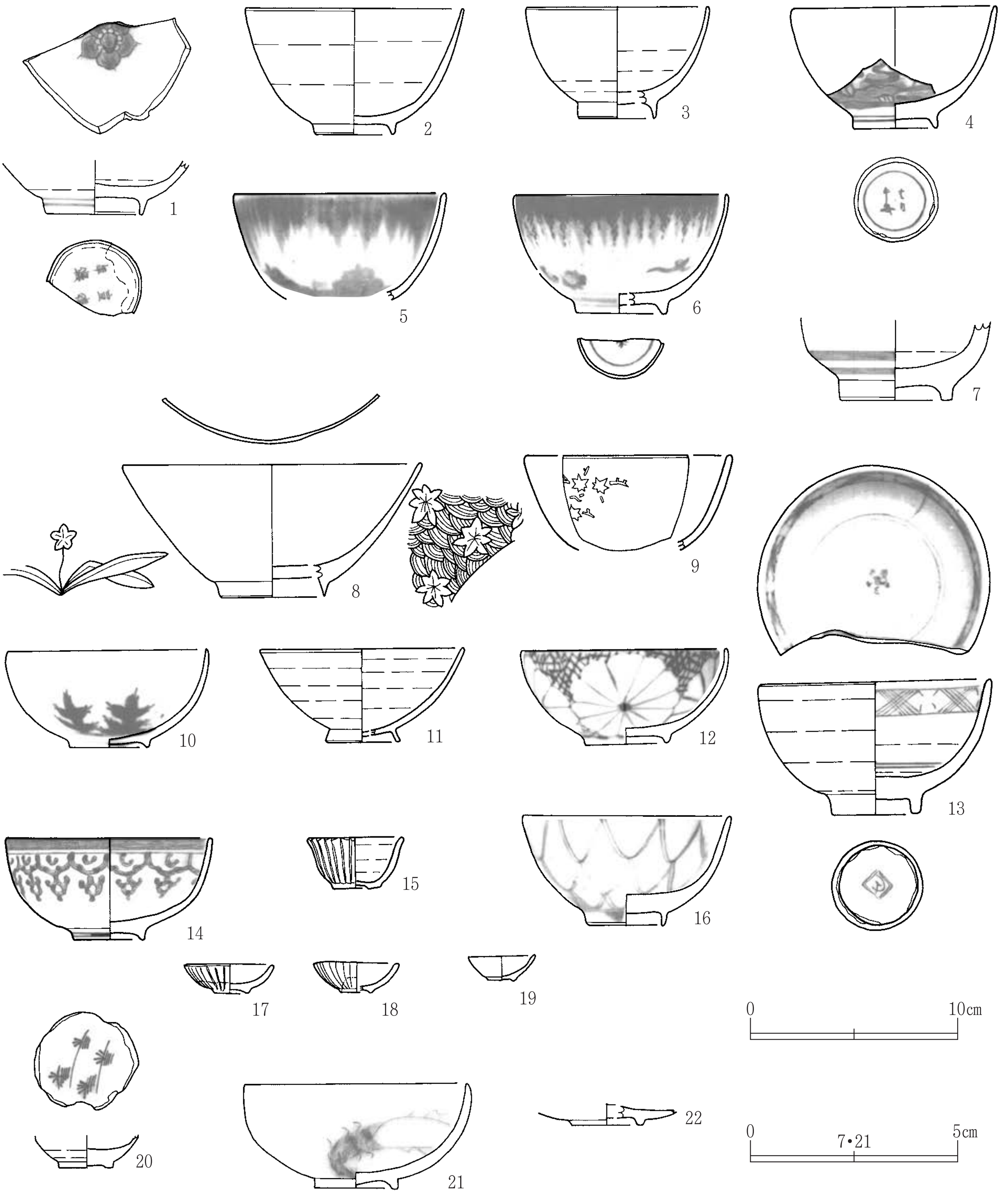
第67図　遺構内出土遺物　磁器（Ⅳ上）



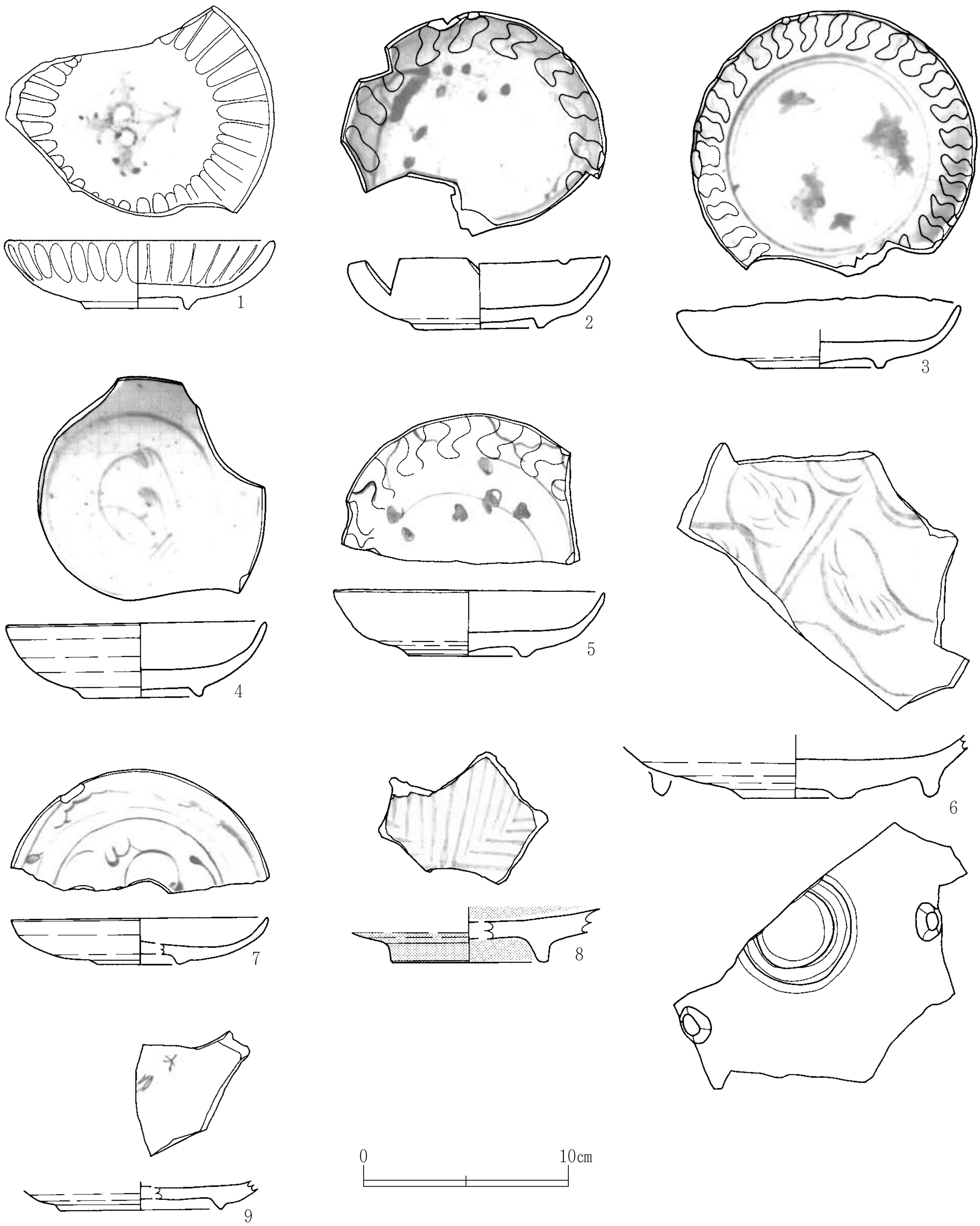
第68図　遺構内出土遺物　磁器（Ⅳ上）



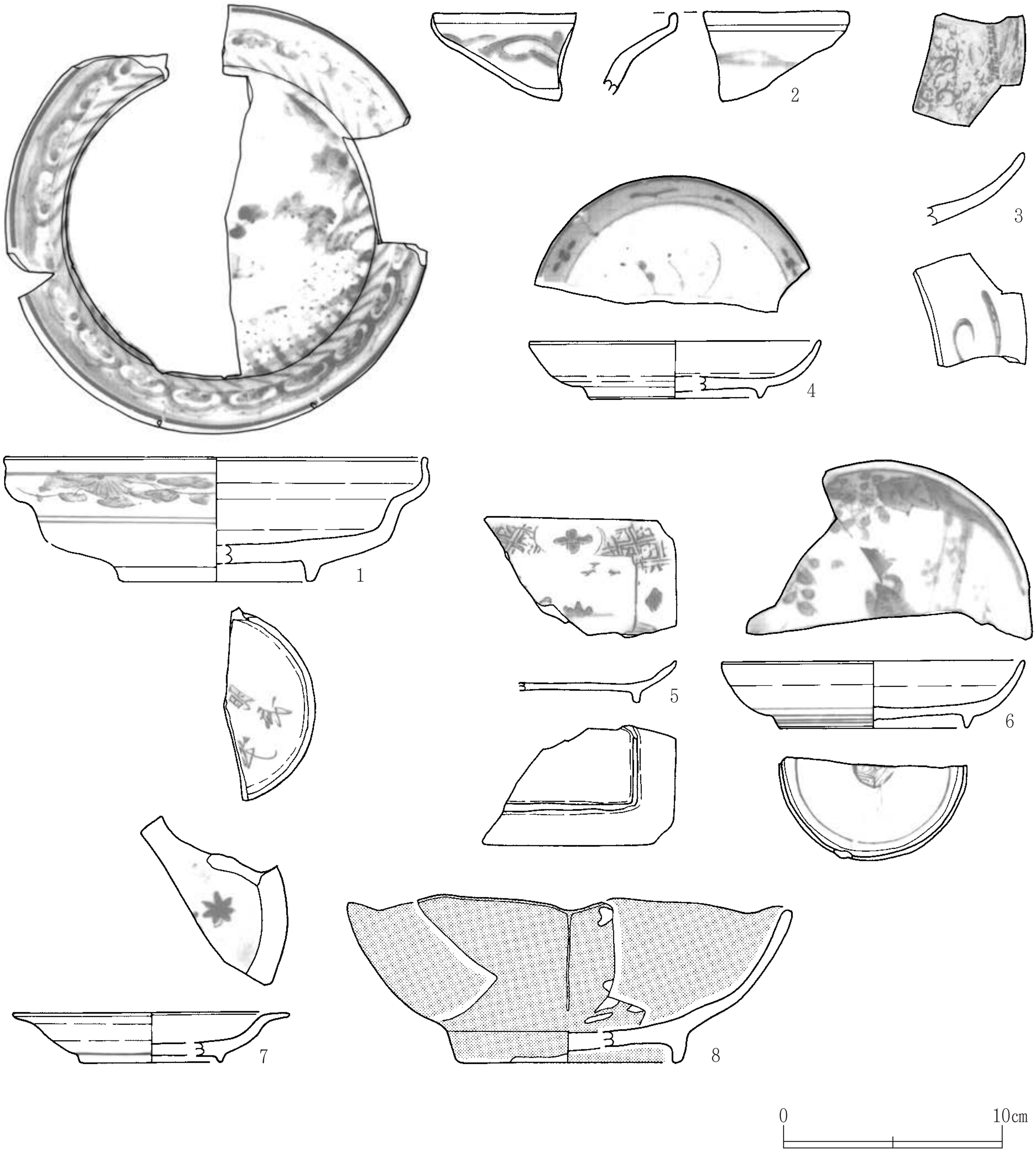
第69図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ上）



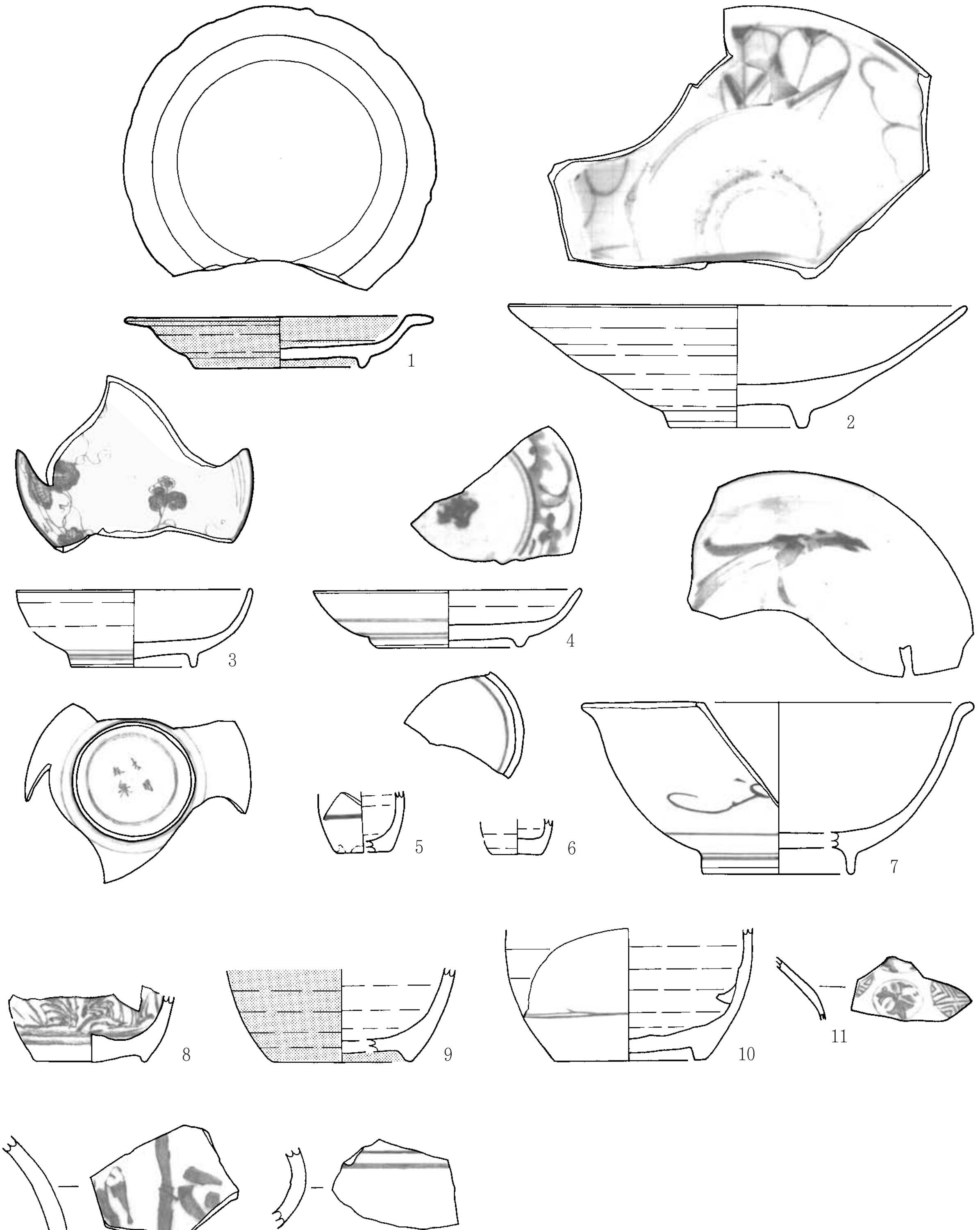
第70図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ上）



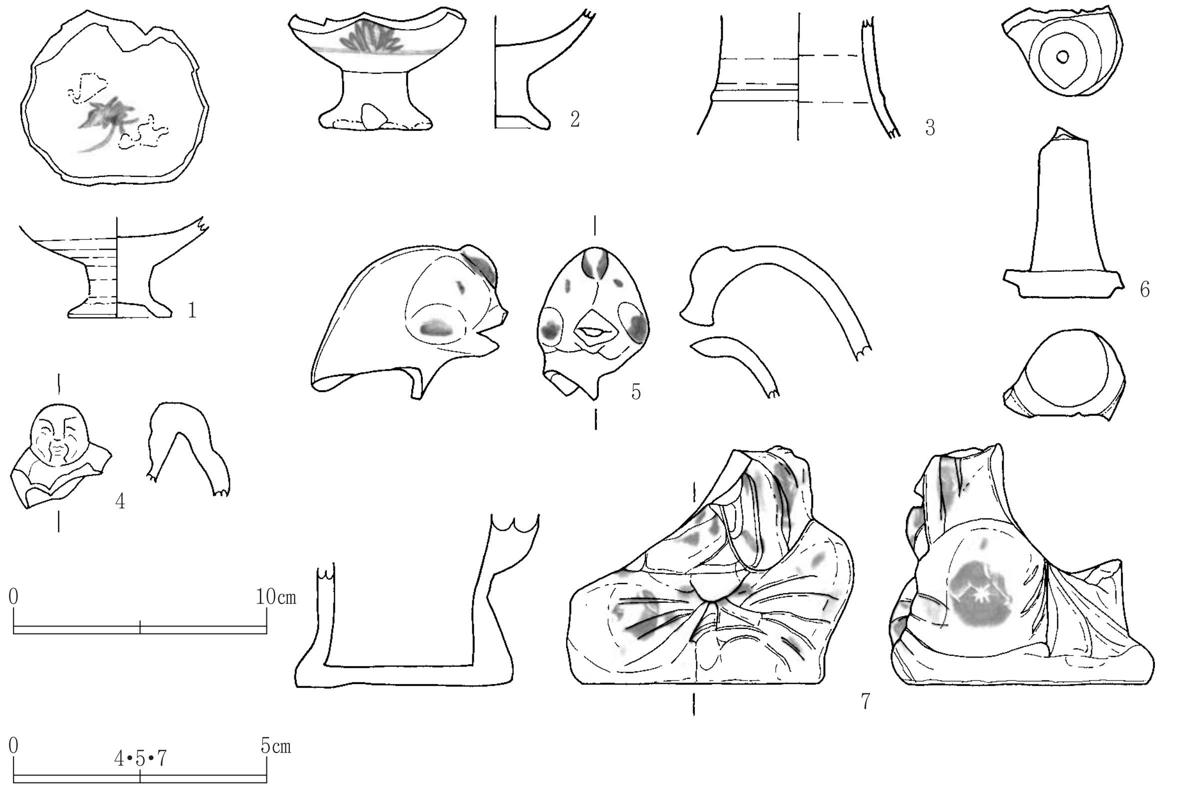
第71図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ上）



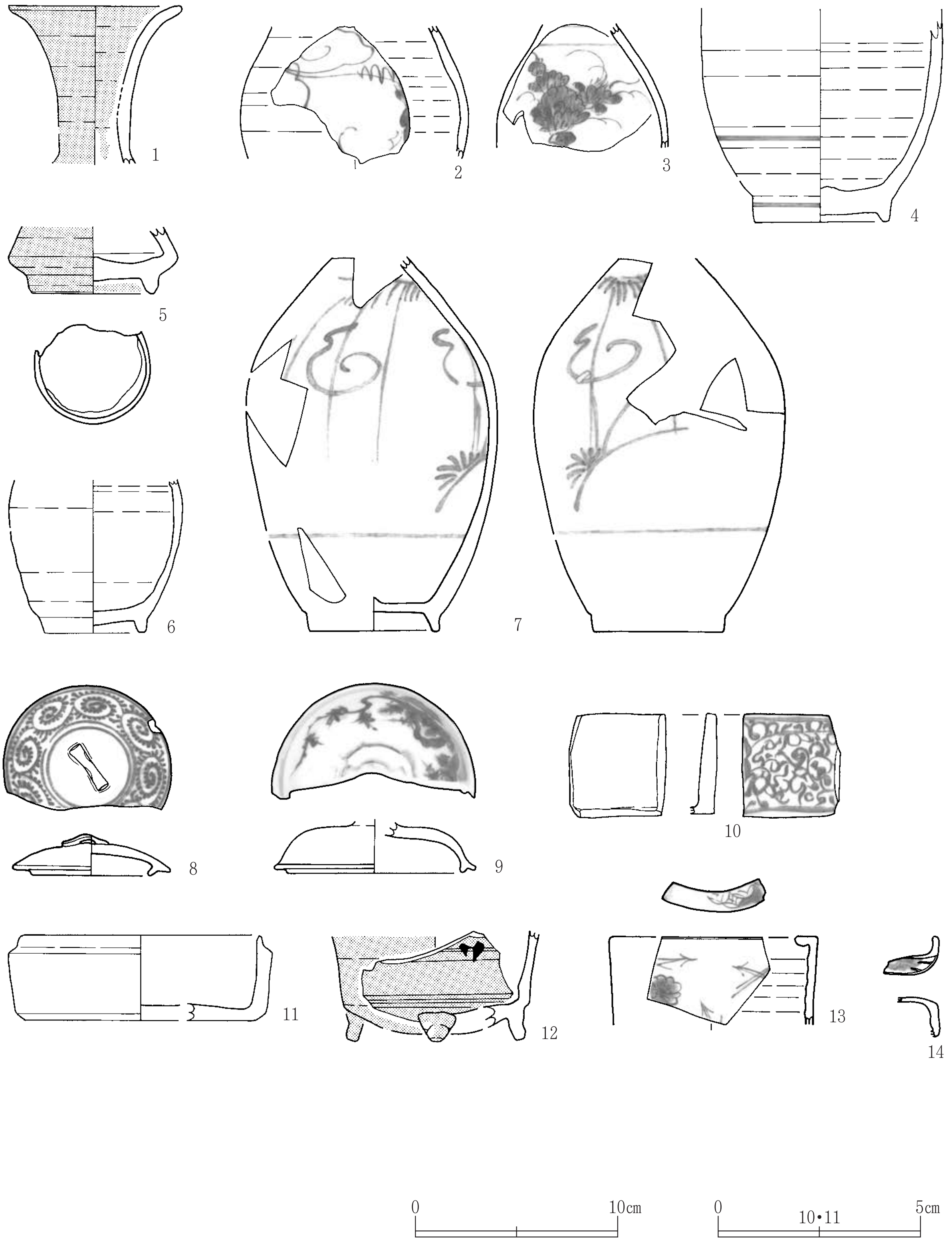
第72図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ上）



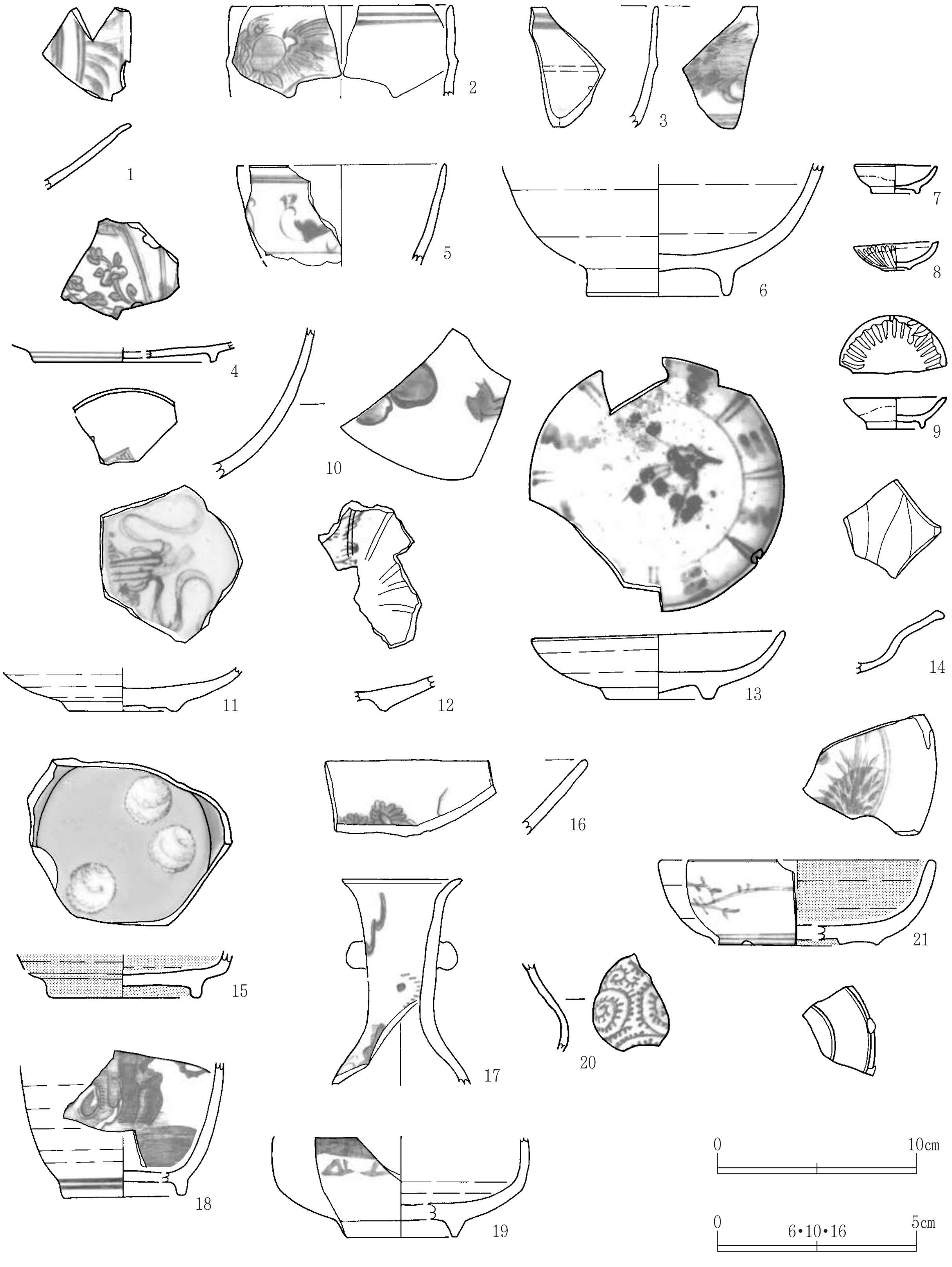
第73図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ上）



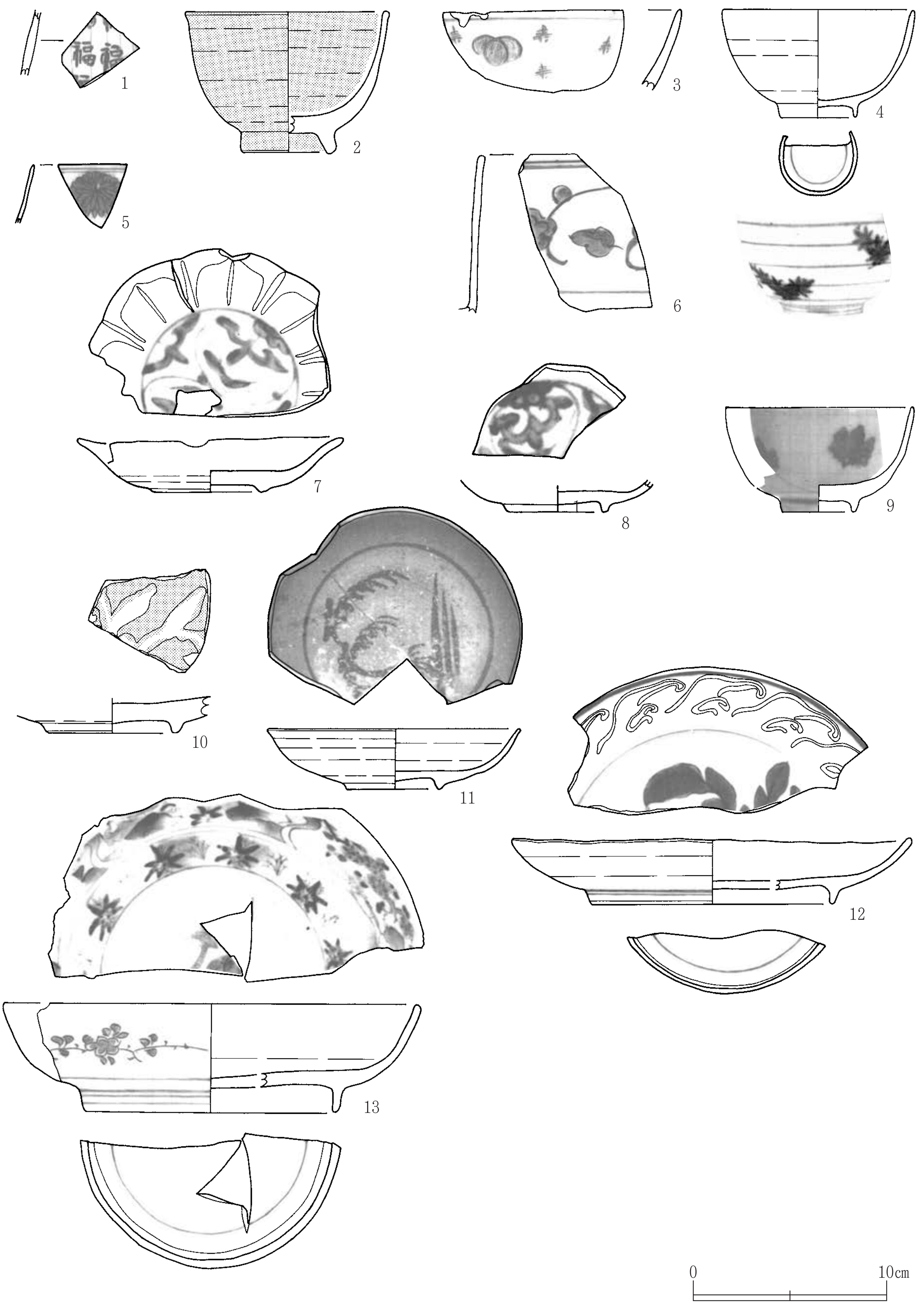
第74図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ上）



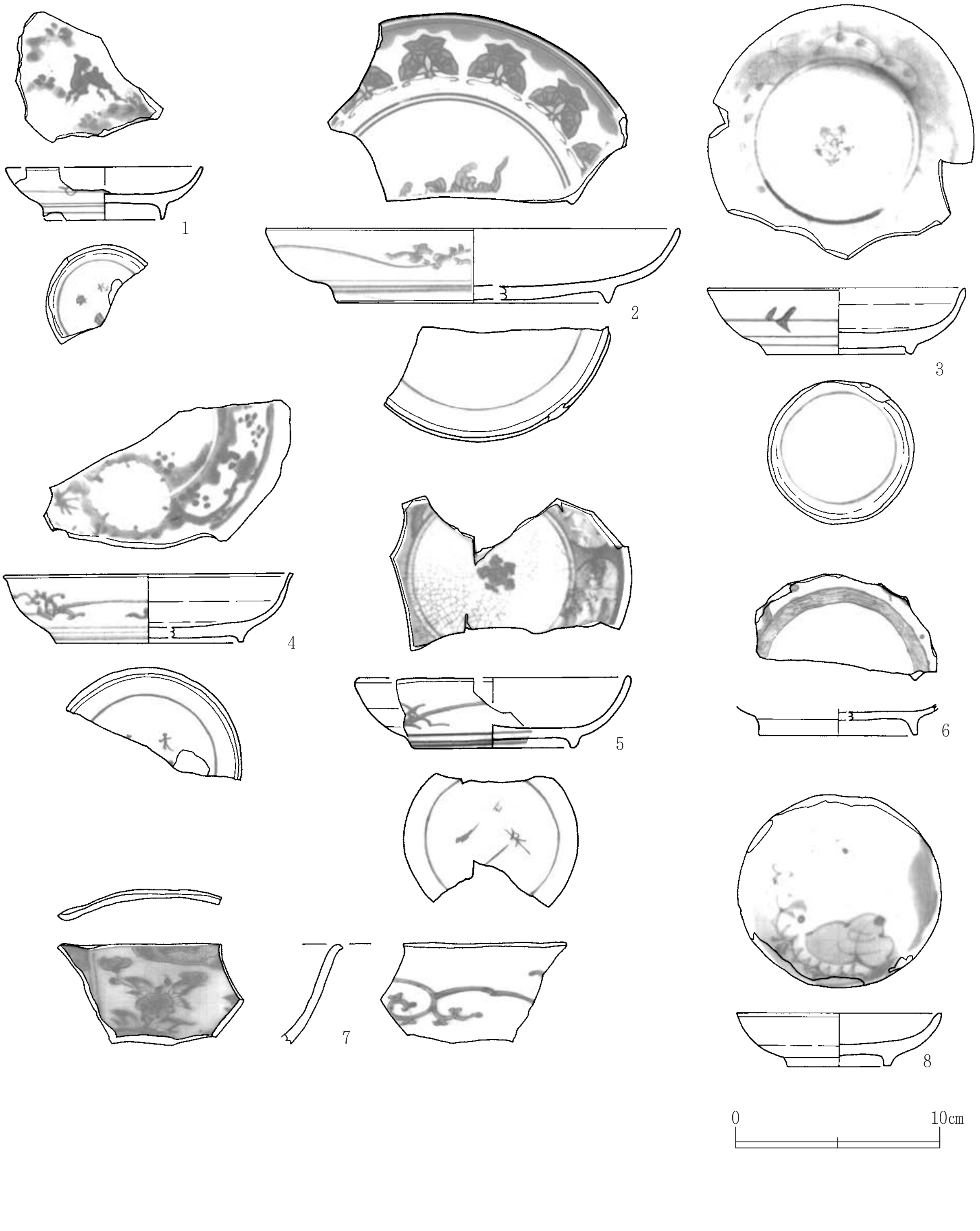
第75図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅳ上）



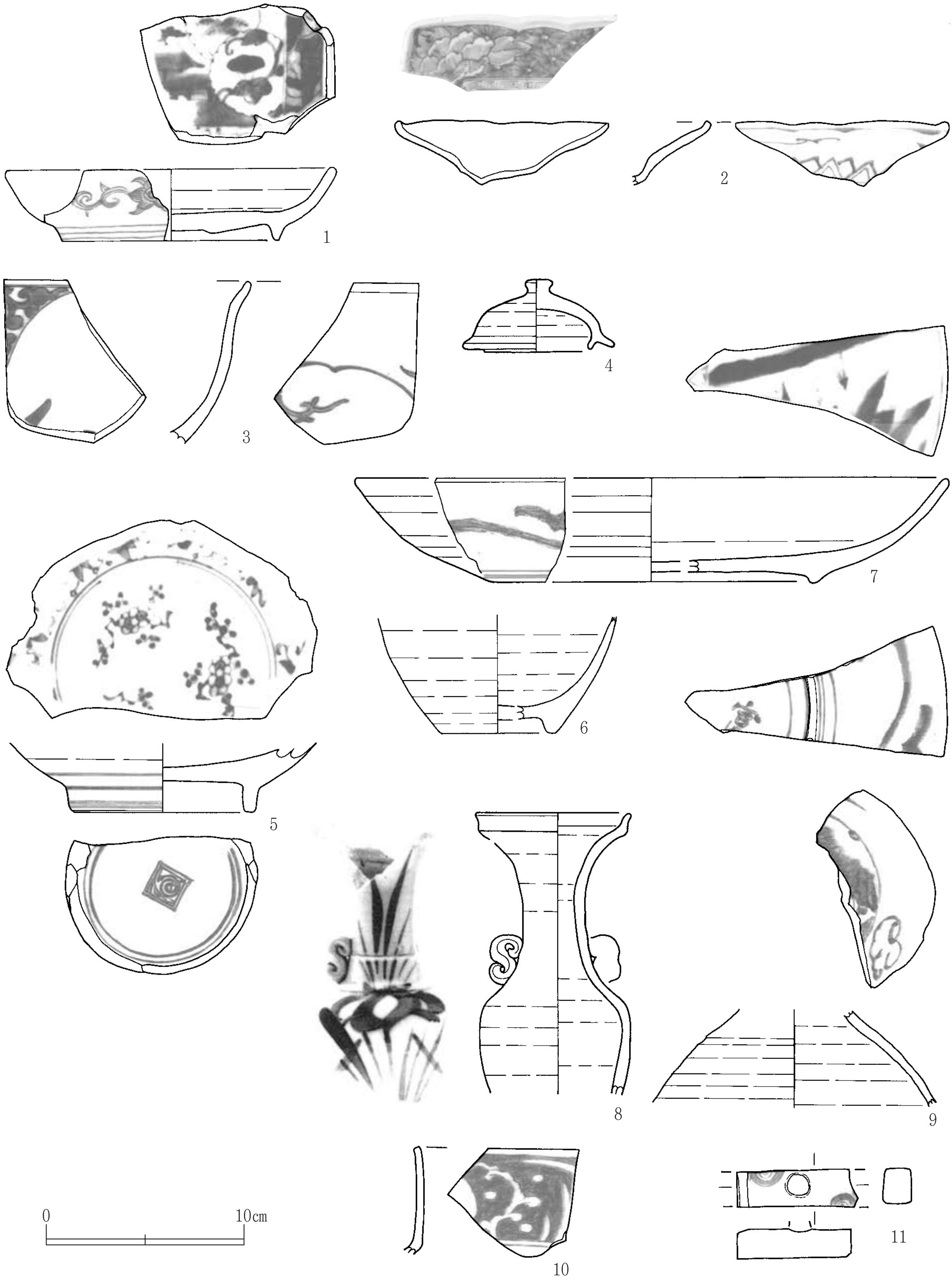
第76図　遺構内外出土遺物　磁器（Ⅲ）



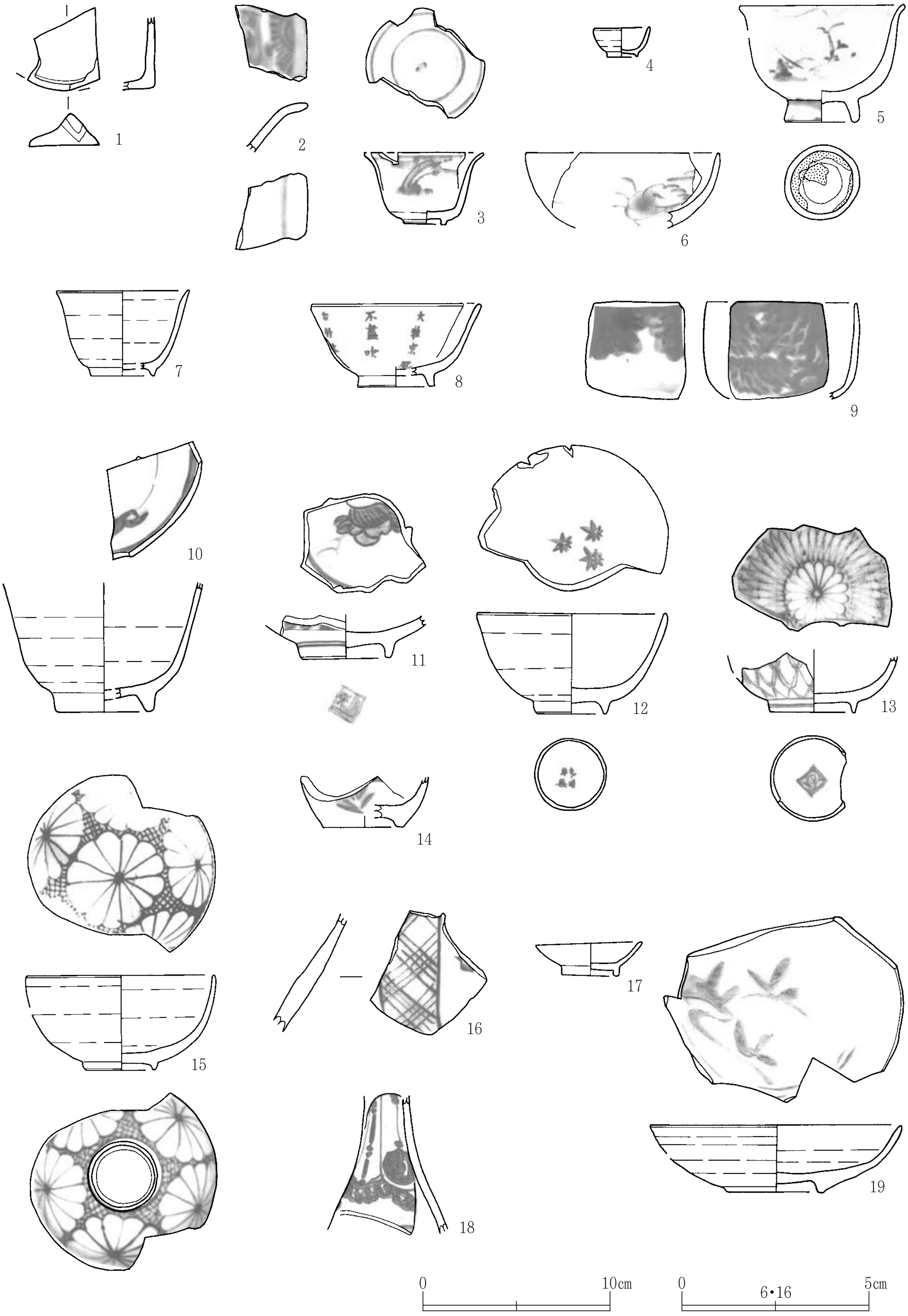
第77図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅱ）



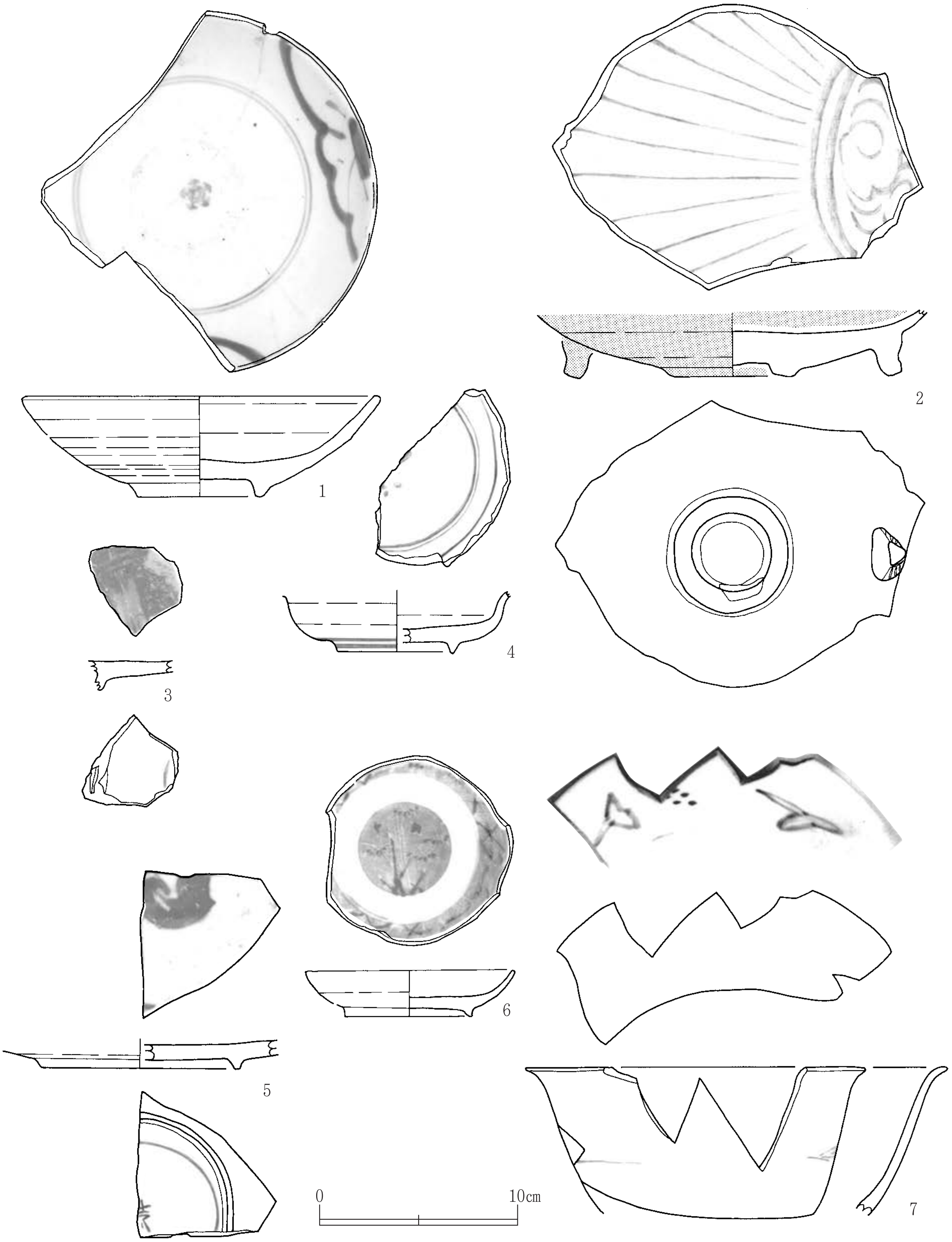
第78図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅱ）



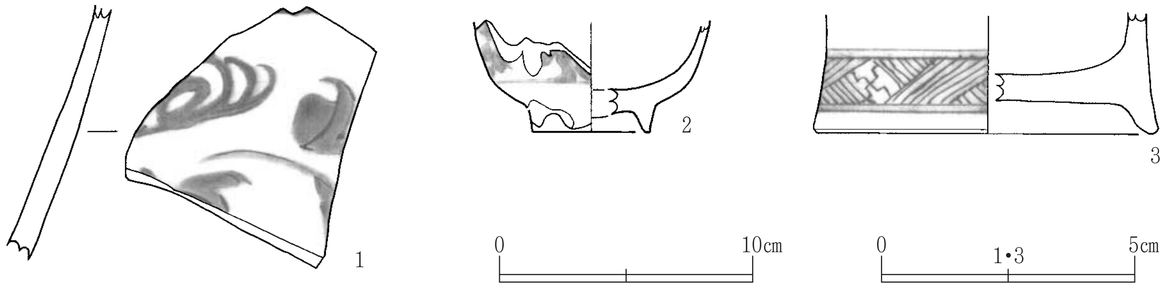
第79図　遺構外出土遺物　磁器（Ⅱ）



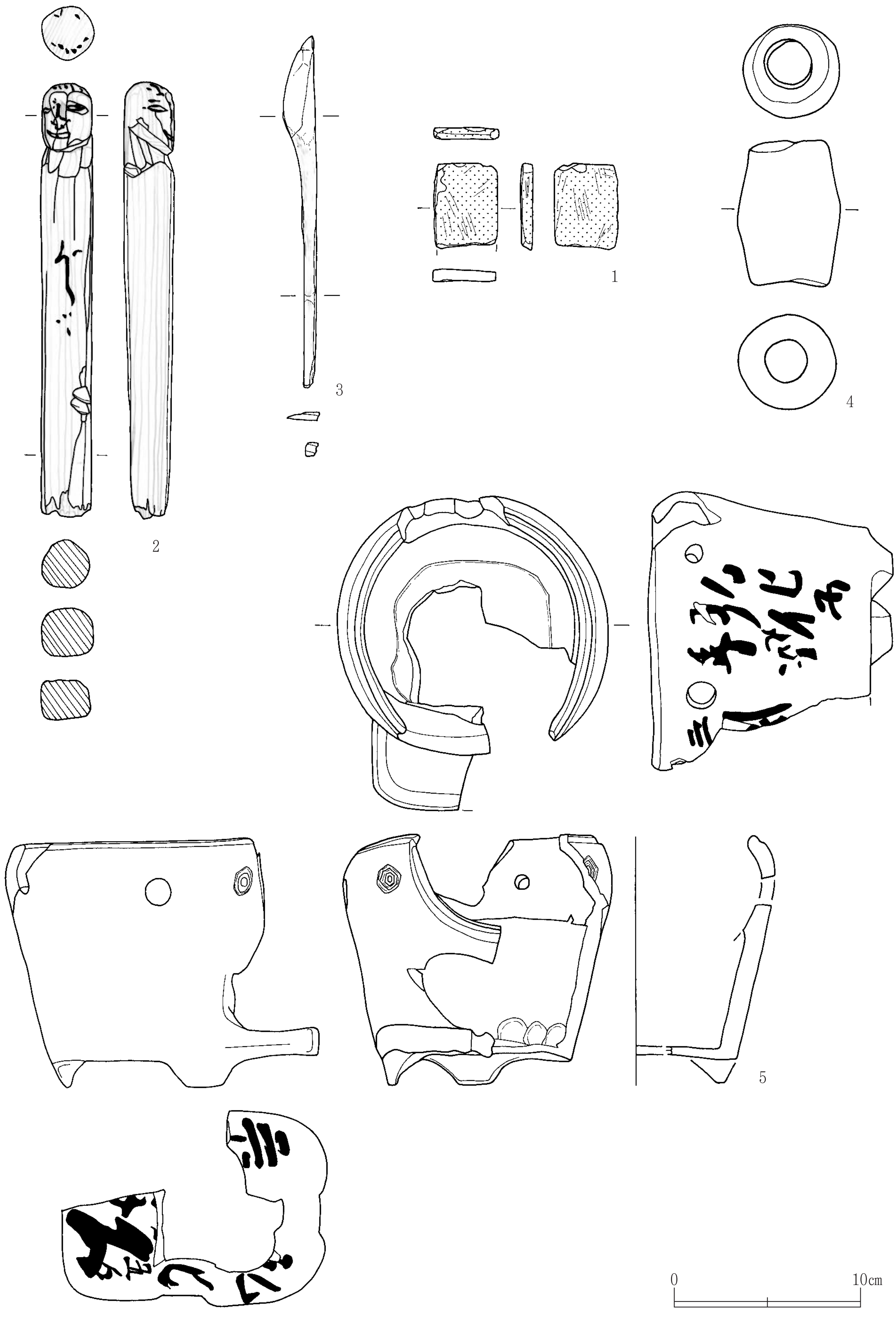
第80図　遺構内外出土遺物　磁器（不明）



第81図　遺構外出土遺物　磁器(不明)

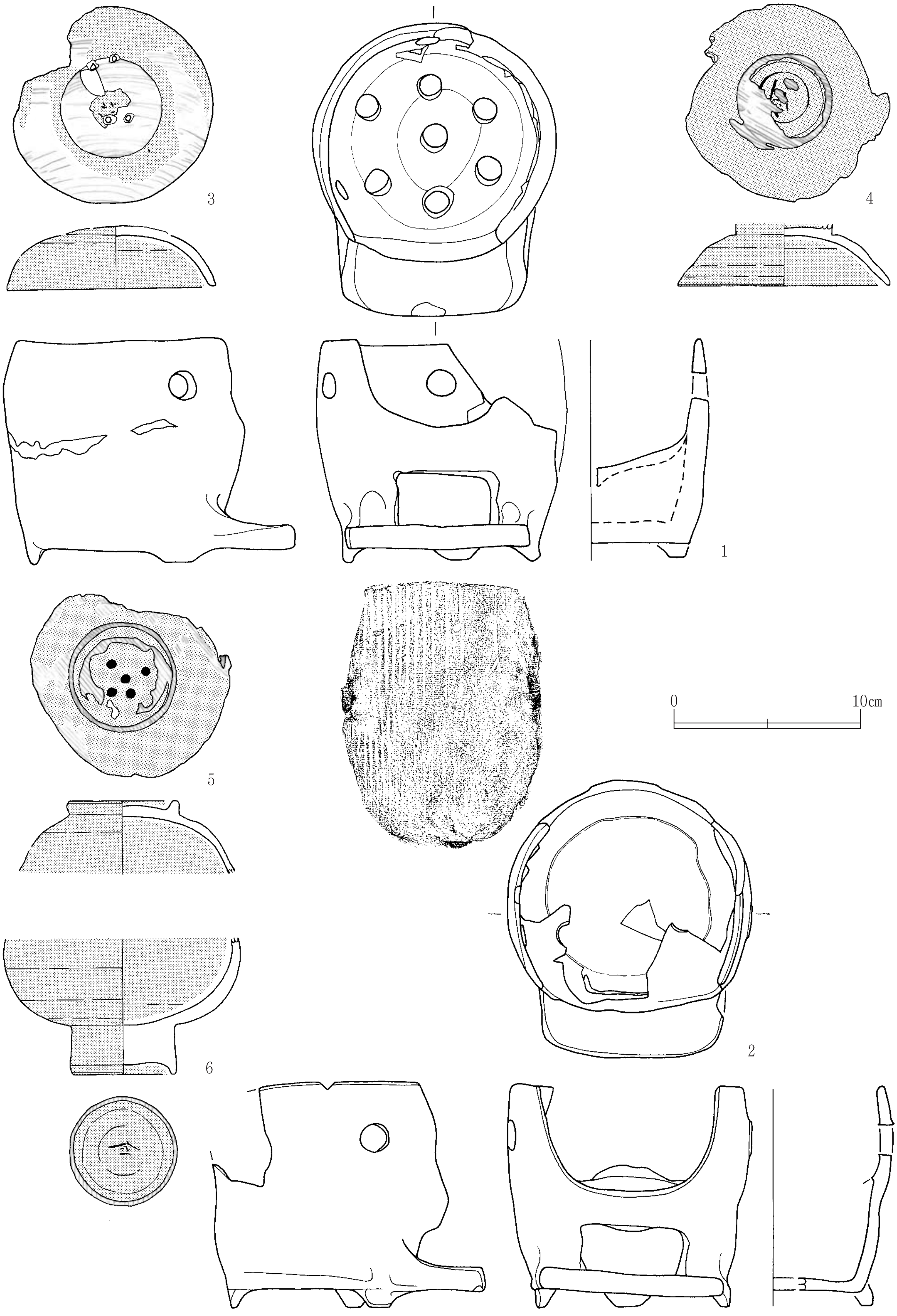


第82図　遺構外出土遺物　磁器(不明)



第83図　遺構内出土遺物　その他（Ⅳｃ／Ⅳｂ）

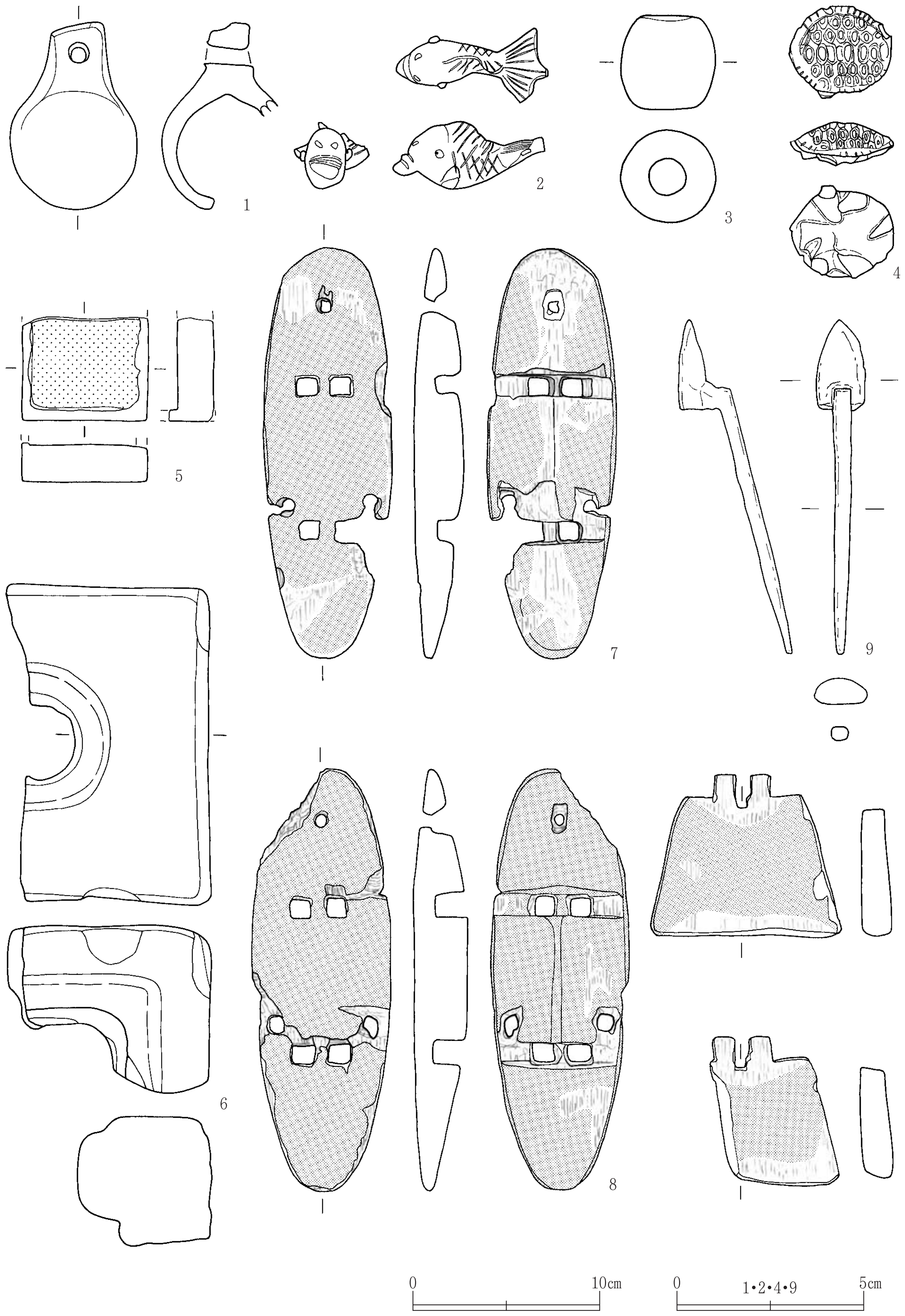
第84図　遺構内外出土遺物　その他（Ⅳｂ）



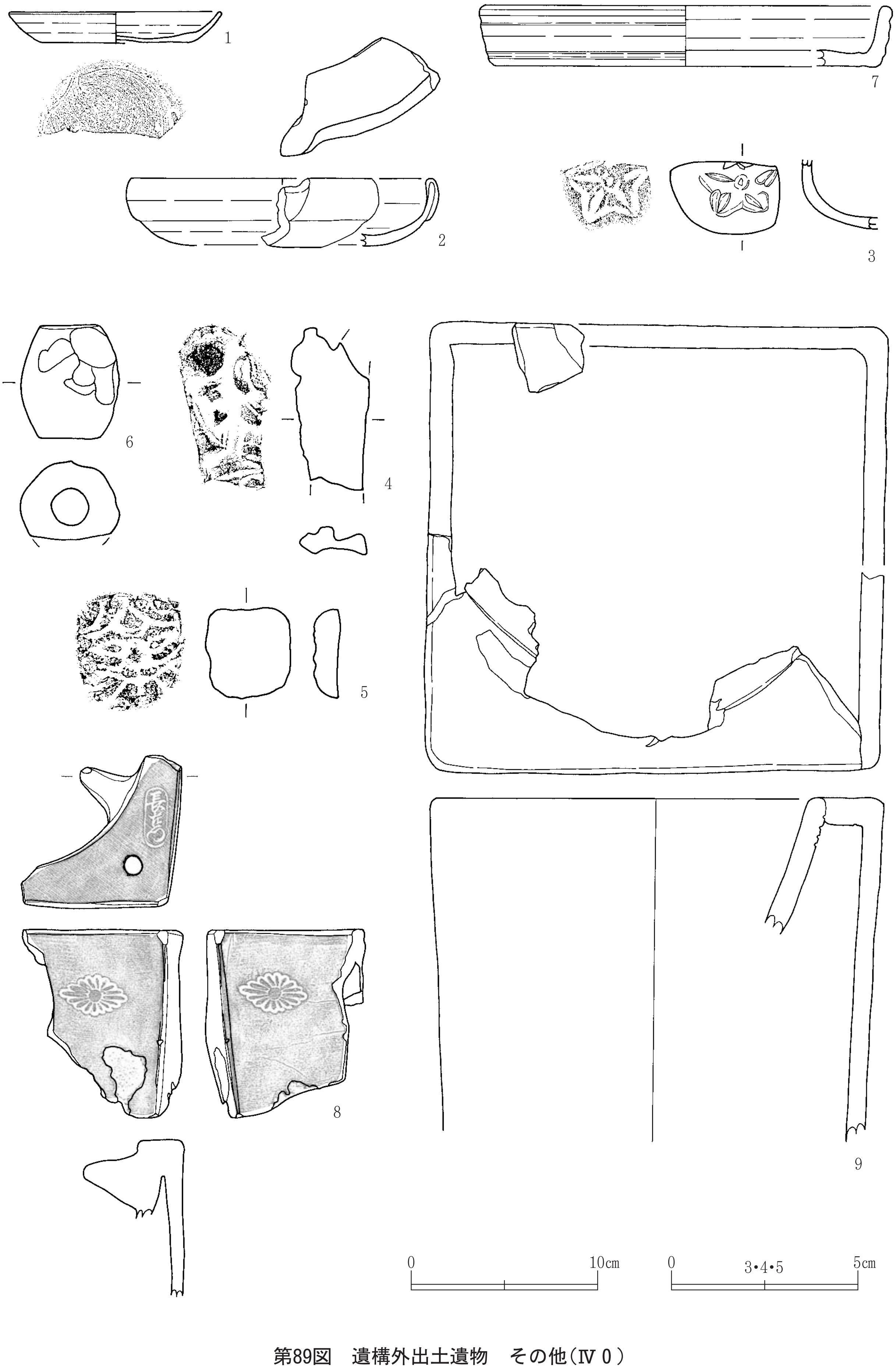
第85図　遺構内出土遺物　その他（Ⅳａ）

第86図　遺構内外出土遺物　その他（Ⅳａ）

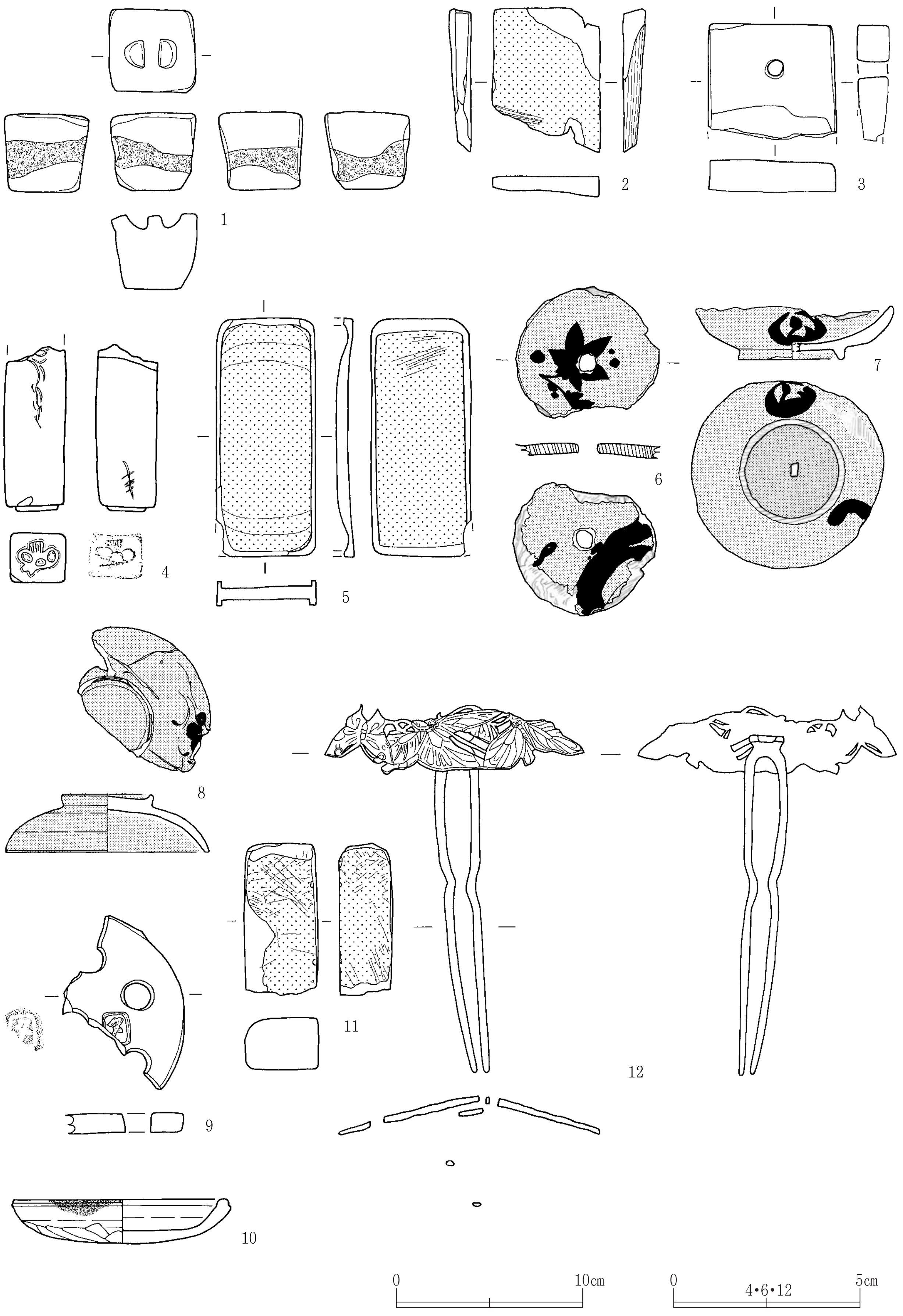
第87図　遺構外出土遺物　その他（Ⅳａ）



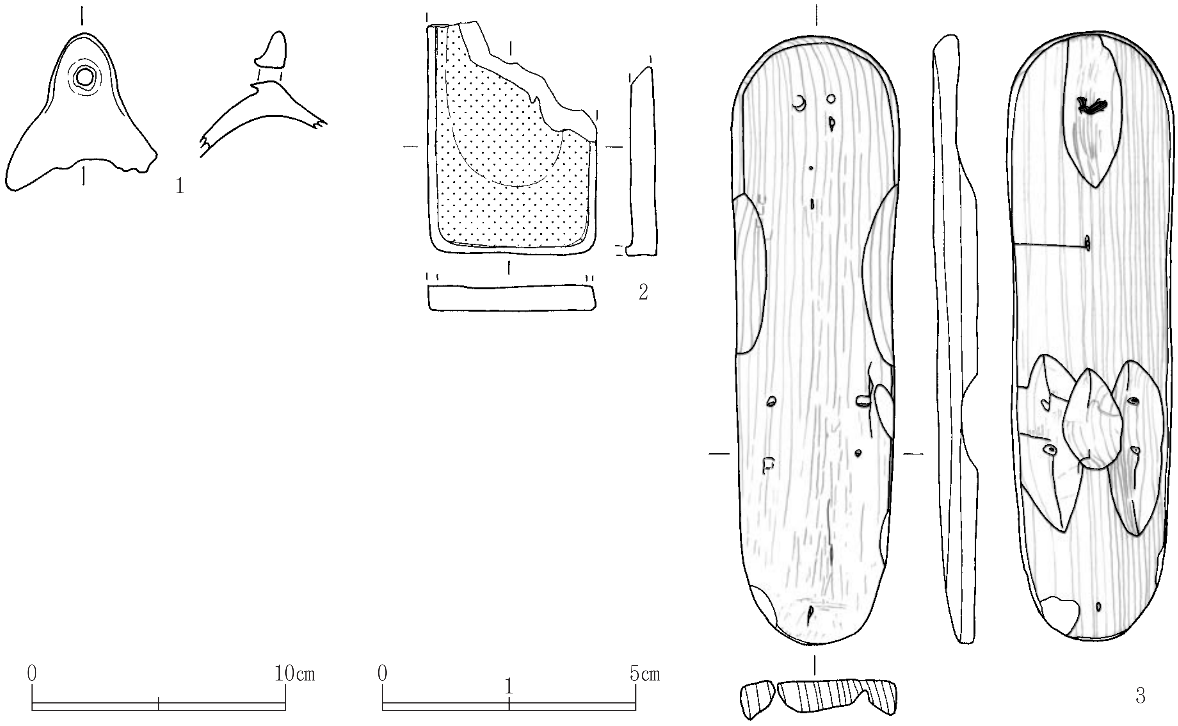
第88図　遺構内出土遺物　その他（Ⅳ０）



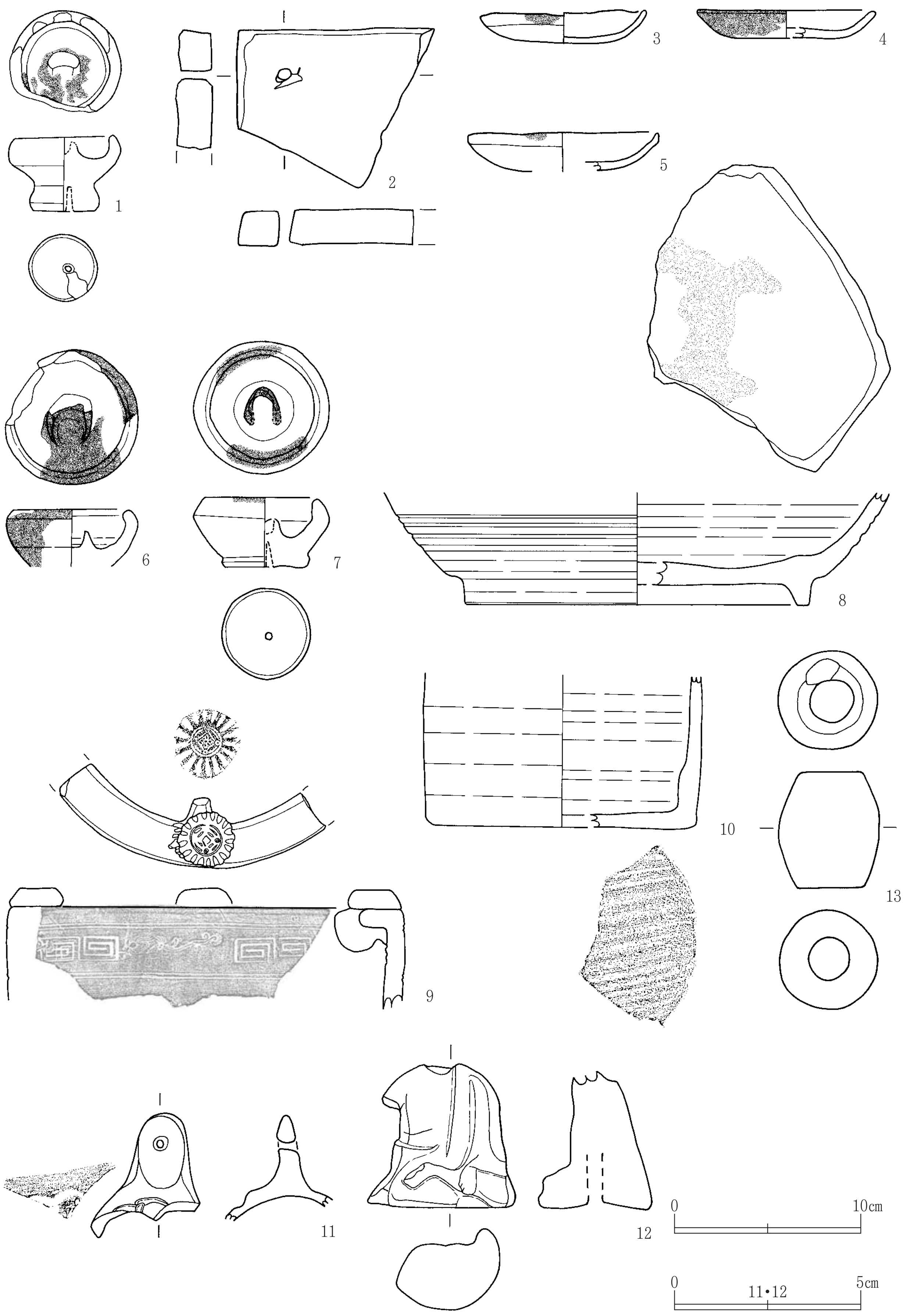
第89図　遺構外出土遺物　その他（Ⅳ０）



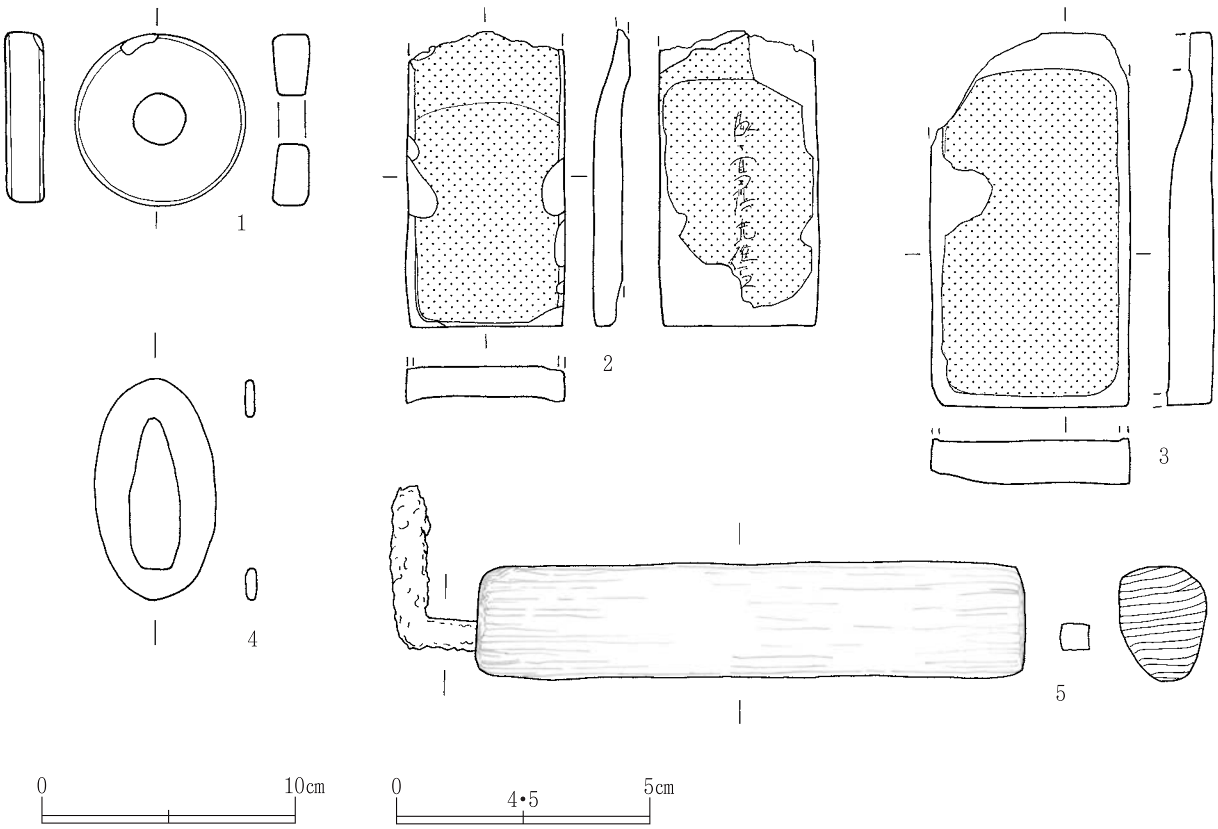
第90図　遺構外出土遺物　その他（Ⅳ０／Ⅳ／Ⅲ）



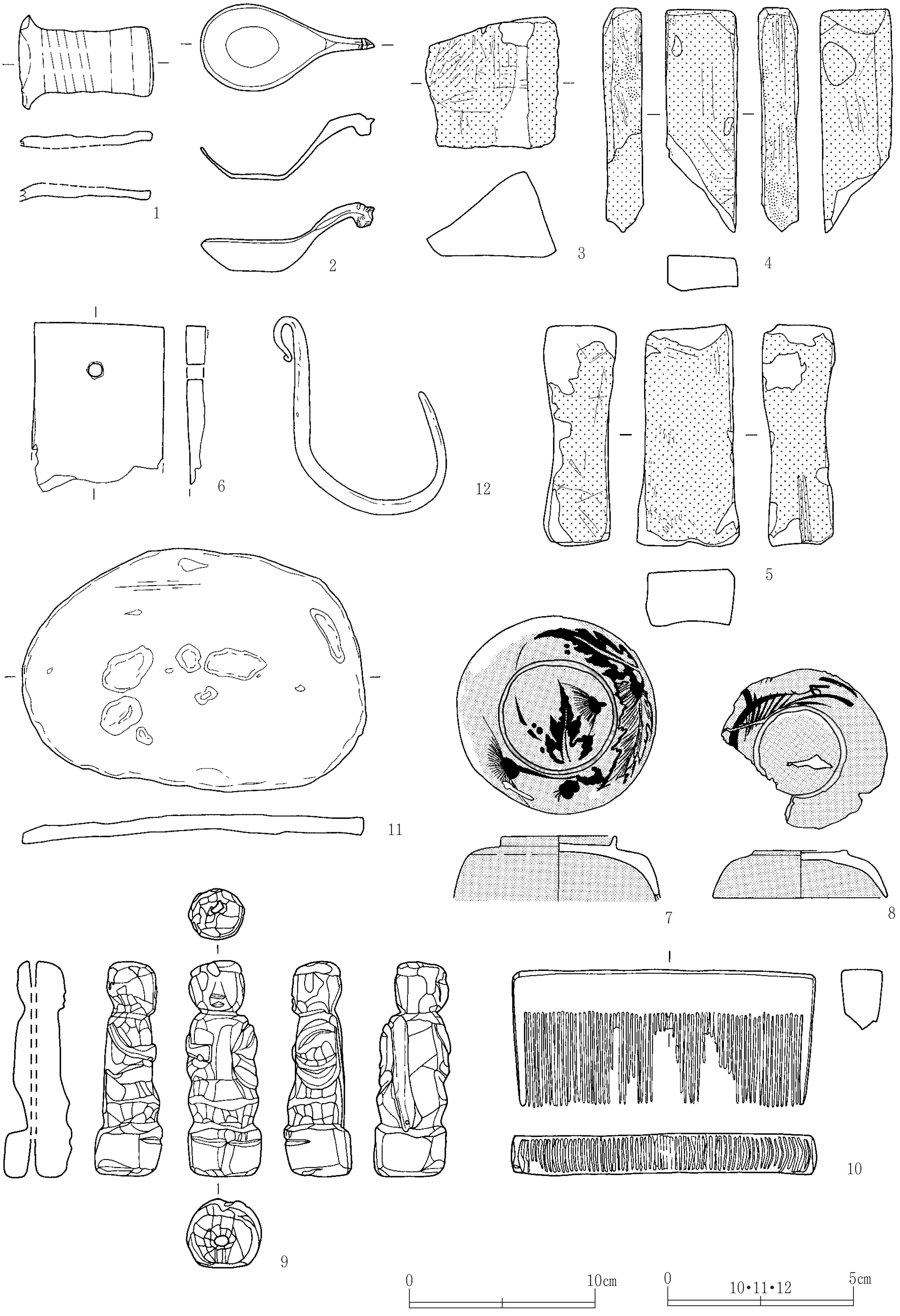
第91図　遺構外出土遺物　その他（不明）



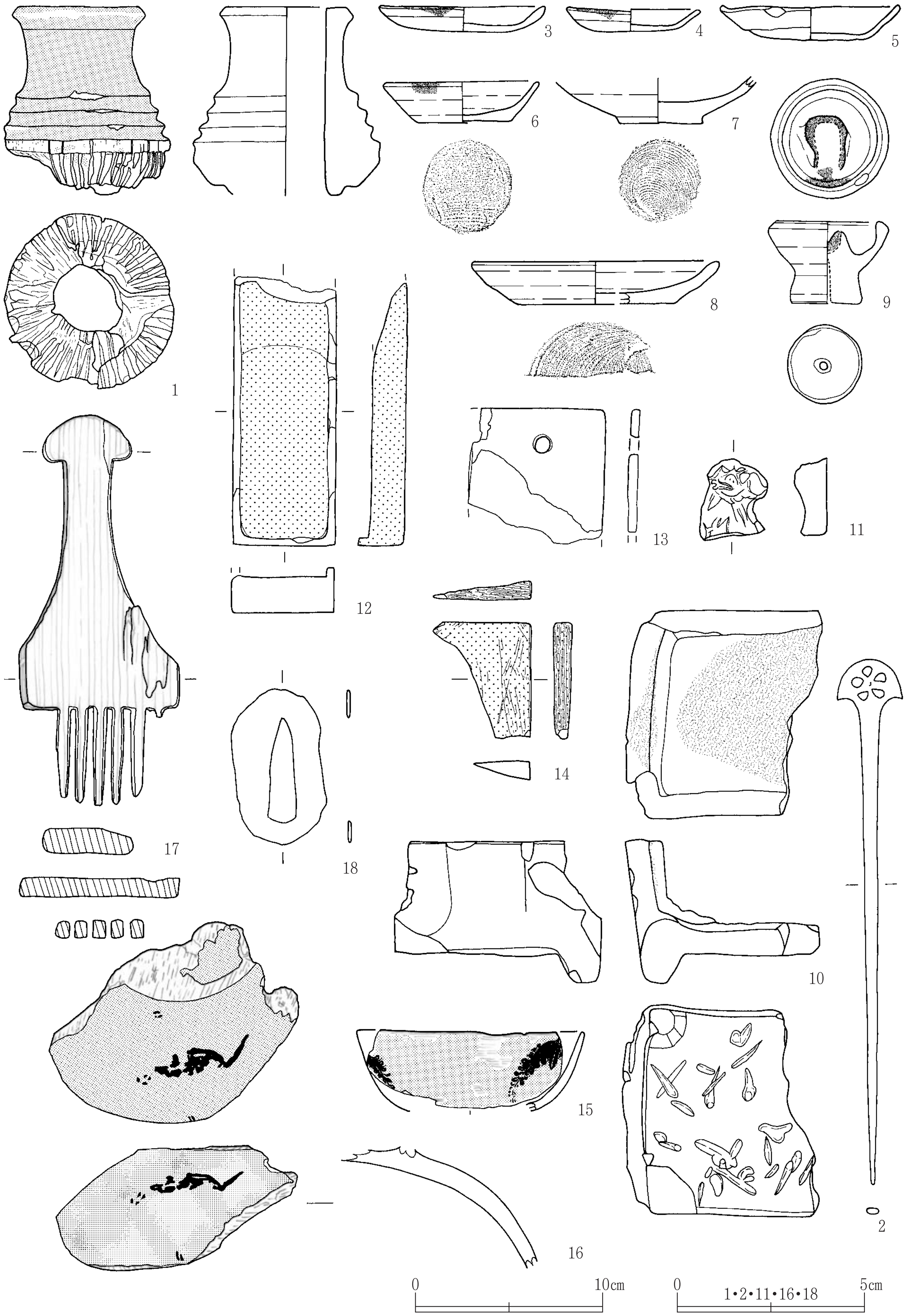
第92図　遺構内外出土遺物　その他（Ⅳ下）



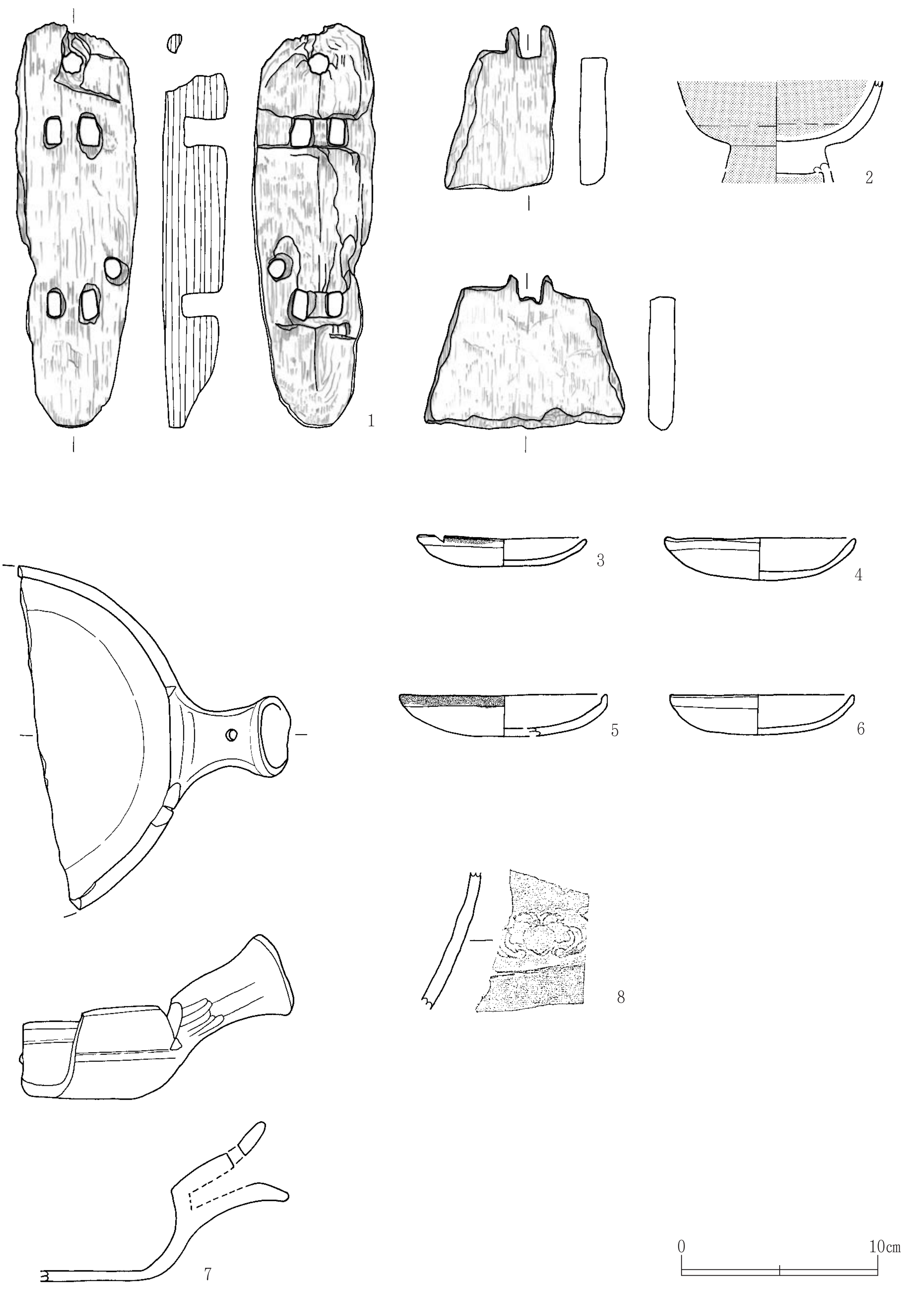
第93図　遺構外出土遺物　その他（Ⅳ下）



第94図　遺構内出土遺物　その他（Ⅳ上）



第95図　遺構内外出土遺物　その他（Ⅳ上）



第96図　遺構外出土遺物　その他（Ⅳ上／Ⅲ／Ⅱ）

第５章　自然科学的分析

第１節　秋田県、東根小屋町遺跡における自然科学分析（トイレ遺構分析）

株式会社 古環境研究所

１．はじめに

糞便の堆積物は、寄生虫卵密度、花粉群集組成、種実群集組成に特異性を示すため、他の堆積物は様相が異なる。したがって、これらの分析を総合的に行うことによって、トイレ遺構を識別することが可能である。さらに、その遺体群集から今まで以上に食べた食物を直接的に探ることができる。

ここでは、東根小屋町遺跡において検出された土坑について、土坑内堆積土壌の寄生虫卵分析、花粉分析、種実分析からトイレ遺構の可能性を検討する。

２．試料

試料は、東根小屋町遺跡で検出された土坑（SK199）より採取された堆積物１点である。

３．寄生虫卵分析

人や動物などに寄生する寄生虫の卵殻は、花粉と同様の条件下で堆積物中に残存しており、人の居住域では寄生虫卵による汚染度が高くなる。寄生虫卵分析を用いてトイレ遺構の確認や人糞施肥の有無の確認が可能であり、寄生虫卵の種類から、摂取された食物の種類や、そこに生息していた動物種を推定することも可能である。なお、本研究は近年に始められたことから研究歴は浅く、分析例はまだ少ないのが現状である。

（１）方法

微化石分析法を基本に以下のように行った。

１）サンプルを採量する。

２）脱イオン水を加え撹拌する。

３）篩別により大きな砂粒や木片等を除去し、沈澱法を施す。

４）25%フッ化水素酸を加え30分静置（２・３度混和)。

５）水洗後サンプルを２分する。

６）２分したサンプルの一方にアセトリシス処理を施す。

７）両方のサンプルを染色後グリセリンゼリーで封入しそれぞれ標本を作製する。

８）検鏡はプレパラート作製後直ちに、生物顕微鏡によって300～1000倍で行う。

以上の物理・化学の各処理間の水洗は、1500rpm、２分間の遠心分離を行った後、上澄みを捨てるという操作を３回繰り返して行った。

（２）結果

出現した寄生虫卵は回虫、鞭虫、肝吸虫の３分類群である。これらの学名と和名および粒数を表１に、また出現した分類群を写真に示した。なお、粒数が100個以上計数できた試料は、その総数を寄生虫卵ダイアグラムとして図１に示した。

寄生虫卵密度は高く、単位あたり8800個に及ぶ。以下に出現した分類群とその特徴を記す。

・回虫　Ascaris lumbricoides

人特有で世界に広く分布し、現在でも温暖・湿潤な熱帯地方の農村地帯に多くみられる寄生虫である。卵には受精卵と不受精卵がある。遺跡の堆積物の分析では、卵殻のみが検出され、堆積年数や薬品処理のため、受精卵と不受精卵の区別は不明瞭である。比較的大きな虫卵で、およそ90×60μmあり楕円形で外側に蛋白膜を有し、胆汁色素で黄褐色ないし褐色を呈する。糞便とともに外界に出た受精卵は、18日で感染幼虫包蔵卵になり経口摂取により感染する。

・鞭虫　Trichuris trichiura

世界に広く分布し、現在ではとくに熱帯・亜熱帯の高温多湿な地域に多くみられる。卵の大きさは、50×30μmでレモン形あるいは岐阜ちょうちん形で、卵殻は厚く褐色で両端に無色の栓がある。糞便とともに外界に出た虫卵は、３～６週間で感染幼虫包蔵卵になり経口感染する。

・肝吸虫卵　Clonorchis sinensis

アジア地域に広く分布し、特に中国、日本、ベトナム、韓国に多い。日本では岡山県南部、琵琶湖沿岸、八郎潟、利根川流域などが流行地として知られている。卵は、およそ30×15μmでなすび型で一端に陣笠状の小蓋を有する。卵殻の表面には亀甲状の模様が認められる。糞便とともに外界に出た虫卵は、水中で第１中間宿主のマメタニシに食べられ、セルカリアになり水中に遊出し、第２中間宿主のモツゴ、モロコ、コイ、フナ、タナゴに侵入してメタセルカリアとなり、魚肉とともにヒトや他の哺乳類に摂取され感染する。

４．花粉分析

花粉分析は、一般に低湿地の堆積物を対象として比較的広域な植生・環境の復原に応用されており、遺跡調査においては遺構内の堆積物などを対象とした局地的な植生の推定も試みられている。なお、乾燥的な環境下の堆積物では、花粉などの植物遺体が分解されて残存していない場合もある。

（１）方法

花粉粒の分離抽出は、基本的には中村（1973）を参考にして、試料に以下の物理化学処理を施して行った。

１）5%水酸化カリウム溶液を加え15分間湯煎する。

２）水洗した後、0.5mmの篩で礫などの大きな粒子を取り除き、沈澱法を用いて砂粒の除去を行う。

３）25%フッ化水素酸溶液を加えて30分放置する。

４）水洗した後、氷酢酸によって脱水し、アセトリシス処理（無水酢酸９：濃硫酸１のエルドマン氏液を加え１分間湯煎）を施す。

５）再び氷酢酸を加えた後、水洗を行う。

６）沈渣に石炭酸フクシンを加えて染色を行い、グリセリンゼリーで封入しプレパラートを作製する。

以上の物理・化学の各処理間の水洗は、遠心分離（1500rpm、2分間）の後、上澄みを捨てるという操作を３回繰り返して行った。

検鏡はプレパラート作製後直ちに生物顕微鏡によって300～1000倍で行った。花粉の同定は、島倉（1973）および中村（1980）をアトラスとして、所有の現生標本との対比で行った。結果は同定レベルによって、科、亜科、属、亜属、節および種の階級で分類した。複数の分類群にまたがるものはハイフン（－）で結んで示した。なお、科・亜科や属の階級の分類群で一部が属や節に細分できる場合はそれらを別の分類群とした。イネ属に関しては、中村（1974、1977）を参考にして、現生標本の表

面模様・大きさ・孔・表層断面の特徴と対比して分類しているが、個体変化や類似種があることからイネ属型とした。

（２）結果

出現した分類群は、樹木花粉15、樹木花粉と草本花粉を含むもの１、草本花粉17、シダ植物胞子２形態の計35である。これらの学名と和名および粒数を表２に示し、花粉数が200個以上計数できた試料は、花粉総数を基数とする花粉ダイアグラムを図２に示す。主要な分類群は写真に示した。

１）出現した分類群

〔樹木花粉〕

マツ属複維管束亜属、スギ、イチイ科－イヌガヤ科－ヒノキ科、サワグルミ、ハンノキ属、カバノキ属、クリ、シイ属、ブナ属、コナラ属コナラ亜属、コナラ属アカガシ亜属、ニレ属－ケヤキ、エノキ属－ムクノキ、モチノキ属、トチノキ

〔樹木花粉と草本花粉を含むもの〕

クワ科－イラクサ科

〔草本花粉〕

ガマ属－ミクリ属、イネ科、イネ属型、カヤツリグサ科、ミズバショウ属、ミズアオイ属、ユリ科、アヤメ属、タデ属サナエタデ節、ギシギシ属、アカザ科－ヒユ科、アブラナ科、ツリフネソウ属、シソ科、オミナエシ科、キク亜科、ヨモギ属

〔シダ植物胞子〕

単条溝胞子、三条溝胞子

２）花粉群集の特徴

SK199の堆積物の花粉群集は樹木花粉より草本花粉の占める割合がやや高い。草本花粉ではイネ属型を含むイネ科が高率で出現し、カヤツリグサ科、ヨモギ属、ガマ属―ミクリ、アカザ科―ヒユ科、キク科が伴われる。樹木花粉ではハンノキ属がやや高率で出現し、スギ、クリ、コナラ属コナラ亜属、シイ属、ブナ属などが伴われる。

５．種実同定

植物の種子や果実は比較的強靭なものが多く、堆積物や遺構内に残存している場合がある。堆積物などから種実を検出し、その種類や構成を調べることで、過去の植生や栽培植物を明らかにすることができる。

（１）方法

試料（堆積物）に以下の物理処理を施して、抽出および同定を行った。

１）試料20㎝３に水を加え放置し、泥化を行う。

２）攪拌した後、沈んだ砂礫を除去しつつ、0.25㎜の篩で水洗選別を行う。

３）残渣を双眼実体顕微鏡下で観察し、種実の同定計数を行う。

同定は形態的特徴および現生標本との対比で行い、結果は同定レベルによって科、属、種の階級で示した。

（２）結果

１）分類群

草本10が同定された。学名、和名および粒数を表３に示し、主要な分類群を写真に示す。以下に同定の根拠となる形態的特徴を記す。

・イネ　Oryza sativa L.　穎

穎は茶褐色で扁平楕円形を呈し、下端に枝梗が残る。表面には微細な顆粒状突起がある。完形のものは無かった。

・ヒエ　Echinochloa utilis Vigna　果実　イネ科

炭化している。類円形を呈し、胚の部分がくぼむ。

・スゲ属　Carex　果実　カヤツリグサ科

茶褐色で倒卵形、扁平である。果皮は柔らかい

・イグサ科　Juncaceae　種子

半透明の黄褐色ないし茶褐色でゆがんだ卵形を呈す。両端は尖り、黒褐色を呈する。表面には網目模様がある。

・タデ属　Polygonum　果実　タデ科

黒褐色で頂端の尖る広卵形を呈す。断面は扁平で、表面には光沢がある。

・ナデシコ科　Caryophyllaceae　種子

黒色で円形を呈し、側面にへそがある。表面全体に突起がある。

・ヒユ属　Amaranthus　種子　ヒユ科

黒色で光沢がある。円形を呈し、一ヶ所が切れ込み、へそがある。断面は両凸レンズ形である。

・シソ属　Perilla　果実　シソ科

茶褐色で球形を呈し、下端にへそがある。表面には大きい網目模様がある。

・ナス　Solanum melongera L.　種子　ナス科

黄褐色で扁平楕円形を呈し、一端にくぼんだヘソがある。表面には網目模様がある。

・ウリ類　Cucumis melo L.　種子　ウリ科

淡褐色～黄褐色で長楕円形を呈し、上端は「ハ」字状にくぼむ。

２）種実群集の特徴

SK199の種実群集は、草本ばかりで構成され、ウリ類、ナス、ヒエ、ナデシコ科が多く、タデ属、スゲ属、イネ、ヒユ属、シソ属などが伴われる。

６．考察

（１）トイレ遺構である可能性と食生活

SK199の堆積物からは、回虫卵、鞭虫卵、肝吸虫卵の寄生虫卵が検出され、密度も極めて高かった。種実群集は、ウリ類、ナス、ヒエ、ヒユ属、シソ属の食用を主に薬用になる種類が多かった。花粉群集はイネ科やハンノキ属が多く、他にカヤツリグサ科、ヨモギ属、ガマ属－ミクリ属、スギと風媒花の植物がほとんどを占める。花粉は周囲に生育するものまたは外界に極めて多い風媒花植物がほとんであるが、寄生虫卵と種実群集は糞便堆積物の群集の性格を示す。このことから、SK199の堆積物は糞便の累積であるとみなされ、SK199がトイレ遺構である蓋然性も高い。

寄生虫卵と種実群集から、穀類としてはヒエ、野菜類としてはウリ類、ナス、ヒエ、シソ属、また、コイやフナなどコイ科の摂食が示唆される。ヒユ属は薬用として利用された可能性がもたれる。

（２）周囲の堆積環境

花粉群集と種実群集の一部は周囲の植物ないし取り込まれた堆積粒子に起因するとみなされる。イネ科を主にカヤツリグサ科、ヨモギ属、ガマ属－ミクリ属、アカザ科－ヒユ科の草本、ハンノキ属、スギの樹木の分布が示唆される。カヤツリグサ科やガマ属－ミクリ属の水生植物が生育し、ハンノキ属は生態上から湿地性のハンノキとみなされる。こうしたことから、周囲は水生植物およびハンノキの湿地林が分布し、湿地であったと推定される。ヨモギ属やアカザ科－ヒユ科は乾燥を好み、また人為環境に多い草本の生育も認められることから、湿地だけではなく、乾燥した人為地の分布も示唆される。

７．まとめ

東根小屋町遺跡のSK199の堆積物について寄生虫卵、花粉、種実の各分析を行った。その結果、寄生虫卵密度が高く、食用になる野菜類を主とする種実が検出されたことから、SK199の堆積物が糞便の累積であることが示唆され、SK199がトイレ遺構である蓋然性が示された、ヒエの穀類、ウリ類、ナス、ヒエ、シソ属の野菜類、コイやフナなどコイ科の淡水魚の摂食が示唆された。花粉群集と種実群集の一部からは、主に水生植物およびハンノキの湿地林が分布する植生と湿地の環境が推察された。

参考文献

Peter J.Warnock and Karl J.Reinhard（1992）Methods for Extraxting Pollen and Parasite Eggsfrom　Latrine Soils.Jounal of Archaeological Science,　19, p.231-245.

金原正明・金原正子（1992）花粉分析および寄生虫．藤原京跡の便所遺構－藤原京7条1坊－，奈良国立文化財研究所，p.14-15.

金子清俊・谷口博一（1987）線形動物・扁形動物．医動物学，新版臨床検査講座，8，医歯薬出版，p.9-55.

金原正明（1999）寄生虫．考古学と動物学，考古学と自然科学，2，同成社，p.151-158.

中村純（1973）花粉分析．古今書院，p.82-110.

金原正明（1993）花粉分析法による古環境復原．新版古代の日本第10巻古代資料研究の方法，角川書店，p.248-262.

島倉巳三郎（1973）日本植物の花粉形態．大阪市立自然科学博物館収蔵目録第5集，60p.

中村純（1980）日本産花粉の標徴．大阪自然史博物館収蔵目録第13集，91p.

中村純（1974）イネ科花粉について、とくにイネ（Oryza sativa）を中心として．第四紀研究，13，p.187-193.

中村純（1977）稲作とイネ花粉．考古学と自然科学，第10号，p.21-30.

笠原安夫（1985）日本雑草図説，養賢堂，494p.

笠原安夫（1988）作物および田畑雑草種類．弥生文化の研究第2巻生業，雄山閣　出版，p.131-139.

南木睦彦（1991）栽培植物．古墳時代の研究第4巻生産と流通Ⅰ，雄山閣出版株式会社，p.165-174.

南木睦彦（1992）低湿地遺跡の種実．月刊考古学ジャーナルNo.355，ニューサイエンス社，p.18-22.

南木睦彦（1993）葉・果実・種子．日本第四紀学会編，第四紀試料分析法，東京大学出版会，p.276-283.

吉崎昌一（1992）古代雑穀の検出．月刊考古学ジャーナル No.355，ニューサイエンス社，p.2-14.
渡辺誠（1975）縄文時代の植物食．雄山閣，187p.
金原正明（1996）古代モモの形態と品種．月刊考古学ジャーナル No.409，ニューサイエンス社，p.15-19.